

昭和六十一年三月

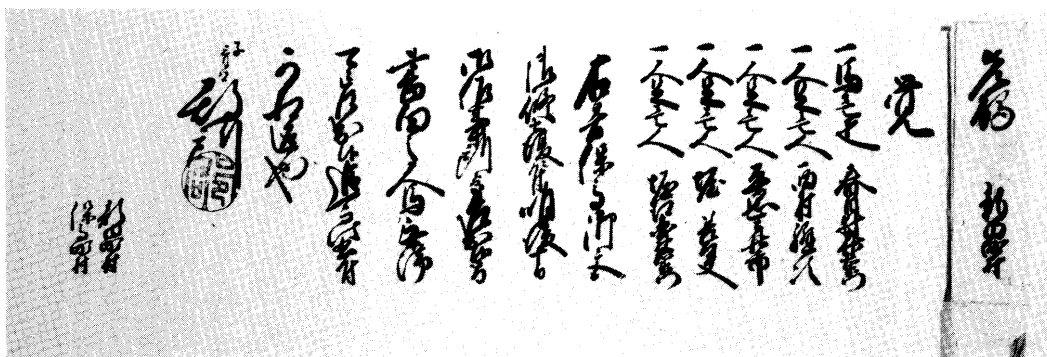
史料館所藏史料目錄 第四十四集

信濃国安曇郡保高町村小川家文書目錄

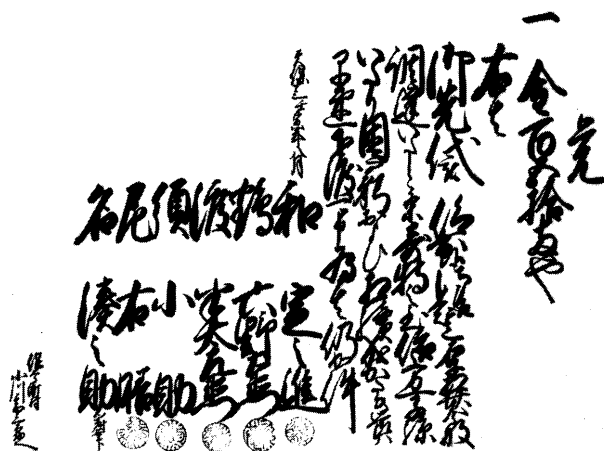
史料館

史料館所藏史料目錄 第四十四集

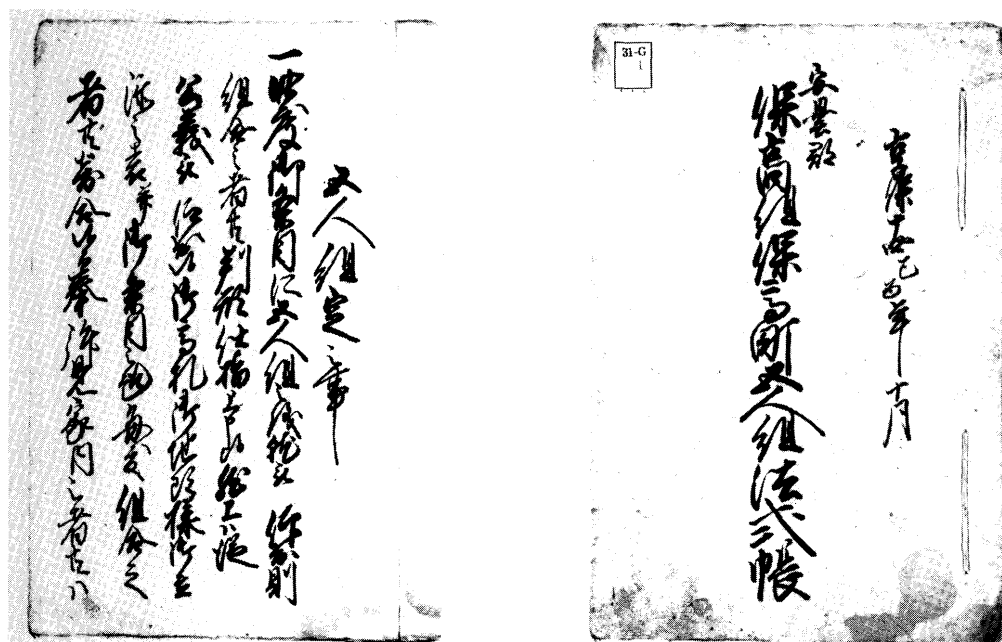
信濃国安曇郡保高町村小川家文書目錄



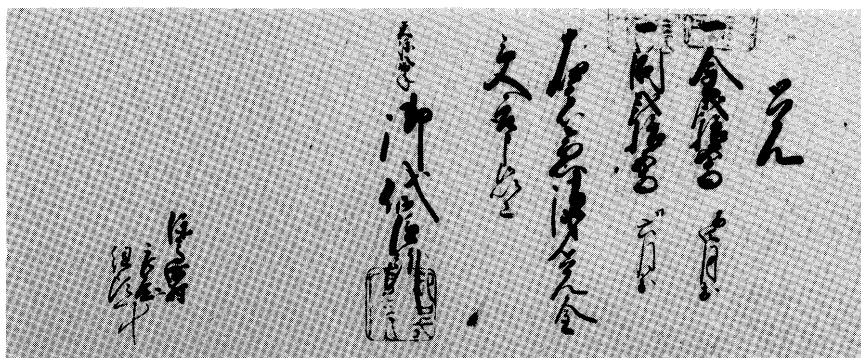
宛 所 郡 子 3 月 8 日 觸 先 [3028]



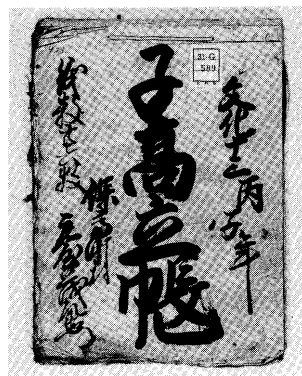
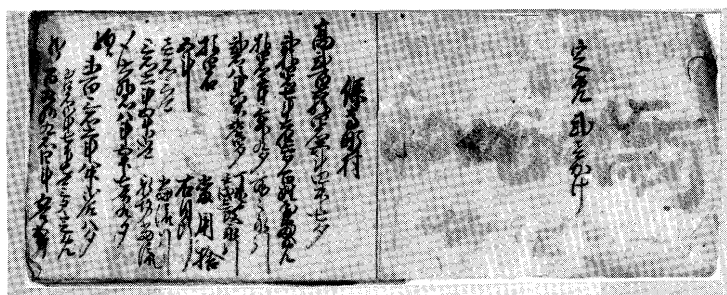
覚 (永統金証文) 天保13年 8 月 [3067]



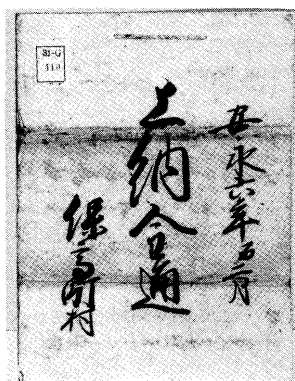
安曇郡保高組保高町五人組法式帳 享保14年10月 [1]



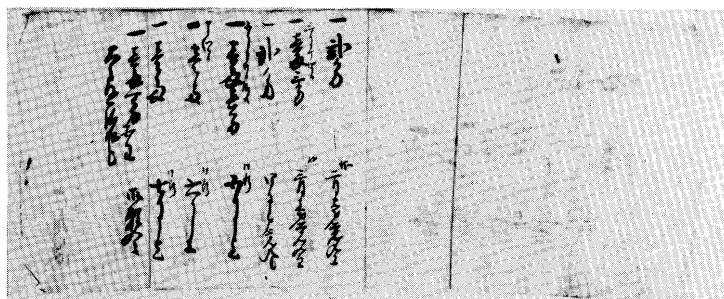
覚 (急御才覚金受取手形) 御代官所 天保8年 [3059]



子高立帳 文化13年 (庄屋茂左衛門) [589]



上納金通 安永6年2月 [410]



戌御役金通 安永7年2月 [428]

凡 例

一 本目録は『史料館所蔵史料目録』第四十四集として、信濃国安曇郡保高町村小川家文書を収めた。

一 史料は利用上の便宜を考慮して、その内容・体裁等に応じ、大・中・小の項目を立てて分類配列した。大項目は一〇ポイント・ゴチック活字、中項目は九ポイント・ゴチック活字、小項目は九ポイント活字で示した。また必要に応じて○印で細項目を示した。但し内容が多岐にわたり、他の項目中にも掲げることを妥当と考えたものは*印を付して重出した。項目の下印は、関連項目を参照しやすくするために示したものである。

一 史料目録の記載欄は、原則として(一)表題 (二)作成者または差出人 (三)宛名 (四)作成年月 (五)形態 (六)数量 (七)整理番号の順である。

一 表題は原則として原表題を採ったが、適宜改変したものもある。原表題の無いものおよび原表題を改変したものは仮りに命名して掲げ、(一)を付して前者と区別した。なお、変体・異体・略字などは原則として正字に改めた。

一 作成年代は年月を採り、また同一内容の史料で三年以上にわたるものは始年月と終年月とを明らかにし、中間はーによって継続を示した。また無年代のものうち、推定年代には(一)を付し、干支の判明するものは干支年月日を付した。

一 史料の形態は、簿冊類は半(半紙判)、美(美濃判)、美大(美濃大判)、横長半(半紙横長判)、横長美(美濃横長判)、横長美大(美濃大判横長判)、横半半(半紙横長半截判)、横美半(美濃横長半截判)などの略称によって原書の大きさの大概を示したが、絵図類及び規格外のサイズのものは、縦横の寸法をセンチメートルで示した。また一紙書付類は通をもって類量を示し、紙形の大小・寸法は省略した。

一 卷末に簡単な解題を付した。

信濃国
保安曇
高町郡
小川家
文書目録

目次

口 絵

凡 例

頁

信濃国安曇郡保高町村小川家文書目録……………一

目 次……………四

目 録……………七

解 題……………一五

信濃国安曇郡保高町村小川家文書目錄

目次

法 令	七	貢租・上納金	二九	村	望
法 規	七	檢 見	二九	村 政	望
触書、高札		檢見願、内見帳		村定、日記、村役人、諸願書、出入	望
先触・差紙	八	年貢割付	三	村入用	四
巡村、先触、差紙、廻狀、達狀		免定		村入用、村借	四
土 地	三	諸 役	三四	御用狀	五
檢 地	三	諸割賦上納、与内割、国役金、御傳		公用書狀	五
地 改	三	馬役、助郷		鑑札下附	五
高反別	三	取 立	二七	渡世願	
新 開	三	高立帳、貫目附、御年貢庭帳		郵 便	五
新切・新開	三	年貢納拂	三六	戸 口	五
損 地	四	上納拂通、納粃附入通、御蔵入之通、		家数・人馬	五
流地、当流帳、水損		蔵出し帳、附拂馬帳、皆濟、蔵預証		家数人馬書上帳、家別順帳	五
起 返	五	文、御年貢勘定、納粃附拂(馬手形)、廻		宗門改	五
土地賣買	六	米、過未進、拂方願		宗門改五人組連判帳	
質 地	七	出作分	四	送手形	五
質地証文、質流、請戻		上納金	四	縁組、養子、引越、弟子入、不縁、	
土地出入	七	才覚金、無尽金、御用金、永続金、		逗留願、許容願、帳除願、案書	
林 野	八	冥加粃、上納・御役金通		五人組	八
取締、林業、山論					

五人組連判帳	八二	書状	一四三
戸籍	八二	その他	一四四
水利普請	八三		
川普請	八三		
川除、水論	八三		
用水堰	八三		
井掛、普請入用	八四		
組普請	八四		
新堰、矢原堰、烏川堰、十ヶ堰	八七		
寄普請	八七		
狐島村、上野組欠下、池田組、成相組、山家組、堀田口、重柳村、松川組、出面付	九二		
救恤	九二		
御救金	九三		
御救金割附、御救願	九三		
交通	九三		
通行	九三		
通行手形、千国番所、穀留番所	九四		
宿駅	九四		
運輸	九五		
通船、中馬	九五		
寺社	九五		
穂高宮	九五		
造營、祭礼	九五		
諸社寺	一〇二		
全久院、真龍院、秋葉山	一〇三		
関係諸村史料	一〇三		
牧村	一〇三		
土地、貢租・上納金、村、戸口、水利普請、救恤、交通、寺社	一〇七		
等々力町村・貝梅村	一二七		
土地、貢租・上納金、村、戸口、水利普請	一二七		
その他諸村	一二〇		
家	一二三		
家業	一二三		
棚おろし帳、判取帳、煙草（出荷別）、酒造、味噌・溜、木材・薪、綿太物、繭糸	一二三		
貸附	一二三		
貸方書拔、貸附帳	一二三		
下作	一二四		
下作勘定帳、御年貢諸役金通	一二六		
奉公人	一二六		
奉公人請状	一二六		
家計	一二七		
家計、諸通	一二七		
吉凶	一二四		
祝儀、佛事、見舞帳	一二四		

信濃国

安曇郡
保高町村

小川家文書目録

(文書記号 31G)

法令

法規

触書

已九月十二日大目附様方御触(金銀貸借之儀ニ付)郡所 已九月二十八日

一通 二六六

桑樹植付并苗仕立之事 亥二月

一通 三〇九

御布告(脱籍無産之輩復籍方ニ付)明治三年九月 半帳

一冊 六

覚(御触御帳他請取証文) 保高村役人 保高町村御同役衆宛 戊正月一九日

一通 三四四

○請書

(御公義様御條目御請一札)

一通 二〇三

○

一札之事(博奕ニ三笠附御停止ニ付一組限御請一札) 五人組合頭弥曾八他 庄屋儀左衛門宛 安永七年

一通 一九六

御收納之儀ニ付御請一札 等々力文右衛門宛奥印 保高組保高町村長百姓甚兵衛 庄屋儀左衛門・与頭五左衛門宛 安永七年七月

一通 二〇二

一札之事(市相立候ニ付博奕宿停止御請連判) 保高町村・等々力町五人組連判 両町庄屋儀左衛門宛 天明七年十一月

一通 一九二

(博奕諸勝負之儀停止御触御請一札) 恒右衛門組 五人組合恒右衛門他 庄屋儀左衛門宛 享和元年

一通 二〇三

(博奕諸勝負之儀停止御触御請一札) 兵五郎組 五人組合頭兵五郎他 庄屋儀左衛門宛 享和元年

一通 二〇四

差上申一札之事(御条目趣御請五人組一紙連印証文) 保高町村團藏・文左衛門他 庄屋茂左衛門・与頭長右衛門宛 享和三年二月

一通 三〇八

差上申一札之事(御条目趣御請五人組一紙連印証文) 保高町村忠七・市郎右衛門他 庄屋茂左衛門・与頭長右衛門宛 享和三年二月

一通 三〇五

差上申一札之事(御条目趣御請五人組一紙連印証文) 保高町村金次郎・三七他 庄屋茂左衛門・与頭長右衛門宛 享和三年二月

一通 三〇六

差上申一札之事(御条目趣御請五人組一紙連印証文) 保高町村武右衛門・善七他 庄屋茂左衛門・与頭長右衛門宛 享和三年二月

一通 三〇七

御条目達背之件ニ付詫一札(博奕致候杯との御詮義ニ付) 保高町村傳右衛門 庄屋茂左衛門宛 享和三年二月

一通 一九六

(博奕之儀御停止ニ付一紙連印差出一札) 保高組保高町村与右衛門他 庄屋甚三郎・組頭長右衛門宛 文政七年正月

一通 二〇三

以書付申遣候(村々入用・御年貢取方等郡所御達 ニ付取極御請一札 保高組保高町村五人組頭藤右衛 門他 御役人衆宛 戊(文政九年力) 八月	一通	二〇五	御巡見使様御通行諸支控 出役小川甚三郎 天 保九年閏四月 橫長半	一冊	三〇〇
村一統殺生停止之締ニ付御請一札 保高組保 高町村頭藤右衛門他 御役人衆宛 天保三年八月	一通	二〇五	御巡村 御座敷向次第共 天保九年 橫長美	一冊	二二七
雄子殺生并一統賣買停止ニ付御請一札 藤右 衛門他 等々力傳右衛門宛 天保三年九月	一通	二〇六	巡村ニ付人足差出達書 雛形 松本藩庁 明治 四年 美帳	一冊	二六七
隠鉄炮御改ニ付御答一札 保高組保高町村藤右 衛門他 等々力傳右衛門宛 天保三年九月	一通	二〇七	御賞頂戴罷在候人別仕訳書上帳 保高組保高 町村 万延二年三月 橫長美	一冊	二三三
御改政御趣意箇條書并受書連判(儉約筋并諸品 直段下ケ取締ニ付) 保高町村五人組連判 保高組保 高町村庄屋小川儀左衛門 等々力傳右衛門宛 天保 一三年七月 橫長半	一冊	八〇	知事様御順村ニ付高寿書上・農業寄特人別書 上・難洪極窮人別書上 保高町村名主小川為一郎 明治四年四月 半帳	一冊	一〇三
高 札 御高札控(正徳元年高札四枚分) 保高組保高町村 庄屋儀左衛門 天保九年七月 美帳	一冊	二八三	書上(老年者書上) 保高組保高町村小川伊左 組頭 小川甚吾・名主小川為一郎 松本藩御役所宛 明治四 年四月 美帳	一冊	二八〇
口上(御高札製作方ニ付) 新野新吉郎 小川為一郎 宛 一月晦日	一通	二四〇	先触(川除為目論見順村ニ付) 伊藤友七郎・秋田五 六大夫 池田町村他庄屋・組頭中宛 正月二七日	一通	三〇三
保高町村・牧村御高札渡候ニ付受取方通知状 等々力傳右衛門 一〇月二四日	一通	二四二	先触(竹内金之助人足差出方) 郡所 松本町・新田 町村・保高町村宛 西三月一九日	一通	三四七
御高札書替ニ付受取方達書 等々力傳右衛門 まさき・保高町村庄屋・与頭中宛 六月二二日	一通	二六〇	先触(寺所御用相濟保高町村へ引移候人足差出方) 西村櫻左衛門 寺所・瀧沢・林中・保高町村庄屋・ 組頭中宛 八月二三日	一通	三四六
先触・差紙			御先触添状(御役人様御宿之儀ニ付窺方願) 寅之 助 御庄屋小川甚三郎宛 一〇月一日	一通	二四三
巡 村			○ ↓ 寺 社		
御巡見ニ付道造寄夫出役諸支控 保高町村庄 屋儀左衛門扣 天保九年四月 橫美半	一冊	二〇五	先触(穗高宮御修復ニ付往来差出方) 郡所 新田町 村・保高町村宛 午三月二九日	一通	三四三

先触(保高宮御社參ニ付持人足差出方申付状) 郡所 松本町・新田町村・保高町村宛 辰二月六日 一通 三〇四
 先触(穂高宮御修復ニ付人足差出方申付状) 郡所 新田町村・保高町村宛 午四月四日 一通 三〇四
 先触(保高宮御修復ニ付御作事所差出候間人馬差出方) 郡所 新田町村・保高町村宛 子三月八日 一通 三〇六
 先触(保高宮御造營ニ付御作事所被差出候故人馬往来差函一件) 郡所 新田町村・保高町村宛 巳二月二八日 一通 二四四
 先触(穂高宮御修復ニ付人足差出方) 郡所 松本町・新田町村・保高町村宛 亥七月二〇日 一通 三三七
 先触(五穀成就御祈禱ニ付保高社差出之為人馬往来差出方) 郡所 松本町・新田町村・保高町村宛 午二月九日 一通 三四四

差 紙

差紙(右大將様御野行ニ付) 飯沼惣兵衛 飯田惣左衛門・等々力源左衛門宛 一月七日 一通 二六六
 差紙(已刻出大急納米御割賦方ニ付) 等々力傳右衛門 吉野村他庄屋・組頭中宛 巳一月二二日 一通 三〇三
 差紙(牧村麦畑御検見御代官御出郷ニ付) 等々力傳右衛門 重柳村他村々庄屋・与頭中宛 六月一〇日 一通 二八〇
 御差紙之覚(村入用納拂勘定ニ付) 保高町村 戊(文久二年) 一通 二九五
 差紙(急場御才覚ニ付差出申付状) 等々力傳右衛門 村々庄屋中宛 七月二二日 一通 三〇七
 差紙(助郷一件御相談ニ付) 庄屋白井喜多右衛門・等々力門十郎 白金村他御同役衆中宛 五月二五日 一通 二六六

差紙(拾ヶ新抄之儀急御用ニ付川除方へ參集) 等々力傳右衛門 柏原・保高・保高町村庄屋中宛 四月二日 一通 三九
 差紙(藤吉御尋ニ付六九木場役所出頭方) 松本新田町村磯野小一兵衛 保高町村庄屋・与頭中宛 正月一八日 一通 二六九
 差紙(見廻りとして出頭方ニ付) 藤原順内・平光志賀右衛門 保高町村庄屋・組頭中 九月二二日 一通 三五〇
 急御用差紙(御役所出頭方ニ付) 等々力傳右衛門 保高町村庄屋中宛 一月二二日 一通 二四六
 差紙(保高町村東吉・保高村繁三郎出頭方ニ付) 等々力傳右衛門 保高村・保高町村庄屋中宛 一二月二八日 一通 三六九
 差紙(御用之儀有之ニ付) 横山猪十郎 保高町村庄屋中宛 一月一四日 一通 二五二
 差紙(御用之儀ニ付等々力村役宅江) 村瀬宗藏 保高町村庄屋中宛 七月六日 一通 二七二
 差紙(相尋度御用之儀有之ニ付) 百瀬及左衛門・小林土岐之丞 保高町村庄屋中宛 三月四日 一通 二九五
 差紙(高嶋桂助産物所出頭方) 松田槐太夫 保高町村庄屋・与頭中宛 三月二四日 一通 三九六
 差紙(周藏・留藏江御用有之ニ付) 岡村百合次郎 保高町村庄屋・与頭中宛 七月二九日 一通 二四六
 差紙(与左衛門義玉浦・なみ両女取扱候義御尋ニ付) 仙石磯之助・飯田多門 保高町村庄屋・与頭中宛 六月一五日 一通 二四五
 差紙(吉祿召喚状) 川口段兵衛 保高町村庄屋・組頭中宛 七月二四日 一通 二四三
 差紙(御道筋不分として昼ニ相越候旨) 樋口錠次郎・後藤大八 保高町村庄屋・組頭中宛 九月四日 一通 二四九

差紙(牧村万助親子招呼状) 津村才右衛門・小林又七郎 保高町村庄屋中宛 三月一八日	一通	三四五	大急御用廻状(御廻米割) 等々力傳右衛門 踏入村他村々庄屋・与頭中宛 十一月一〇日	一通	二六七
差紙(盆婦村懸合向之儀ニ付) 藤沼九郎之丞 細萱村・保高町村庄屋中宛 七月朔日	一通	二六六	急御用廻状(糶不足入拂之事) 等々力源左衛門 柏原村他御役人衆中宛 三月四日	一通	二四五
差紙(御用之儀有之ニ付) 等々力孫右衛門 保高町村庄屋儀左衛門宛 正月一九日	一通	二六六	急御用廻状(上納金持参方ニ付) 等々力傳右衛門 踏入村他村々庄屋衆中宛 二月一七日	一通	二四六
差紙(保高町村佐左衛門・弥兵衛江久野又太夫召出状) 等々力傳右衛門 保高町村庄屋・与頭中宛 戊一〇月七日	一通	二七七	大急御用廻状(拾箇抄横掘人足割) 等々力傳右衛門 吉野村他村々庄屋・組頭中宛 四月一五日	一通	三〇六
差紙(相尋度儀有之候ニ付) 矢沢半十郎 牧村庄屋中宛 一二月七日	一通	三六六	急廻状(拾箇抄東堰除御目論見善請人足ニ付) 拾ヶ抄役人 吉野村他御役人衆中宛 二月九日	一通	三三〇
及部利太夫 保高町村御用達中宛差紙 三月二六日	一通	三九〇	急廻状(拾ヶ抄横掘へ人足割) 等々力傳右衛門 吉野村他村々庄屋・与頭中宛 六月一三日	一通	二五〇
汲田佐久大夫・村瀬宗藏 保高町村庄屋宛為順郷招呼状 村瀬宗藏 保高町村庄屋・与頭中宛 七月一日	一通	三八七	急廻状(拾ヶ抄新抄御目論見として御部屋様御出張ニ付) 拾箇抄役人 下堀金村他村々御役人中宛 三月七日	一通	二五〇
覚(保高町村大工千左衛門宛差紙) 作事所 保高町村役人宛 六月二九日	一通	三四五	急廻状(拾箇抄砂掘御普請ニ付人足召つれ御出御出役方順達状) 柏原村・保高町他村々御役人中宛 三月一二日	一通	二六六
〇急廻状			急廻状(下鳥羽地内普請人足御出役状) 拾ヶ抄役人 下堀金村他御役人衆中宛 十一月二八日	一通	三三七
大急御用廻状(無遅刻自分宅江罷出候様) 等々力傳右衛門 矢原村他村々庄屋中 八月三日	一通	二七九	大急廻状(御上納糶不足入無之様御付拂方ニ付) 拂庄や 吉野村他村々御役人中宛 未二月一二日	一通	三三〇
急御用廻状(卯御廻米割) 等々力傳右衛門 踏入村他村々庄屋・与頭中宛 卯十一月二日	一通	二四五	拂庄や 小川儀左衛門宛廻状廻り方ニ付処置方依頼書状 一二月一二日	一通	三三四
急御用向(御廻米厚納御廻状着ニ付無心願) 牧寅之助 御庄屋小川甚三郎宛 一月一八日	一通	二四六	〇急廻文(矢原抄口土手築御普請人足差出方) 抄廻り 矢原村他御役人衆中宛 七月二八日	一通	三三九

急廻文(御普請御始之沙汰ニ付人足御仕立方)庄屋等々力門十郎・等々力源左衛門 柏原・両町村々御同役宛 三月一二日

一通 二六三

急廻文(助郷歎願之儀火急談判ニ付) 出懸リ庄屋岡村与一郎他 矢原村他御同役中宛 二月二二日

一通 三三六

急廻文(睦講下浅間倉田屋ニおゐて集会通達状) 井口次郎左衛門・高橋村治 細萱村御同役中宛 五月二四日

一通 三三四

急廻章(堀田口御普請・諸道具御差出方ニ付) 堀田口五ヶ村役人 踏入村他御役人衆中宛 六月一八日

一通 二六九

大急廻章(拾箇川東御普請歩合割引訳之儀ニ付急御出張一件) 関兵右衛門・伊藤弥兵衛 吉野村他村々御同役中宛 五月一日

一通 三三三

急廻章(五ヶ村御入用御普請数日人足差出方ニ付) 五ヶ村役人 踏入村他御役人衆中宛 二月一六日

一通 三三五

大至急回章(盗難品取調方ニ付刻付廻状) 小川為一郎 保高村他村々御同役中宛 未五月二八日

一通 二九四

○廻 状

廻状(急御才覚上納申達) 等々力傳右衛門 矢原村他庄屋中宛 七月七日

一通 二六八

廻状 急御才覚割 等々力傳右衛門 重柳村他村々庄屋・組頭中宛 子二月二二日

一通 二九七

廻状(白金村米計場所ニ付) 等々力孫右衛門 白金村他庄屋・与頭中宛 辰(文政三年力)一〇月二二日

一通 二九七

廻状(御廻米大豆金上納方) 等々力傳右衛門 寺所他村々庄屋・与頭中宛 二月一〇日

一通 二九二

廻状(毛附御改奉行出役ニ付通路瀬踏仰付) 池田町村役人 林中村御役人中宛 八月八日

一通 三三四

廻状(池田組御用有之ニ付人馬差出方) 郡所 松本町・新田町村・保高町村宛 丑十一月二六日

一通 二九四

廻状(保高村・保高町村要所川除御目論見有之ニ付丁場割施行方) 等々力孫右衛門 重柳村他庄屋・組頭中宛 七月二二日

一通 二七八

卯年夏矢原堰井掛り割賦廻状 等々力傳右衛門 保高町村他庄屋・組頭中宛 七月二二日

一通 二七六

廻状(矢原堰土井杭割・同土井人足割) 抄廻り白金・等々力・両町村々御役人衆中宛 五月四日

一通 二九七

廻状(矢原堰入口水揚諸道具割差出方ニ付) 年番役人抄入廻り 矢原村他村々御役人中宛 三月晦日

一通 三三七

廻状(新抄飯田口へ人足差出方ニ付) 拾ヶ抄役人 吉野村他御役人衆中宛 六月一七日

一通 三四五

廻状(吉野抄横堀普請ニ付人足差出方) 等々力傳右衛門 重柳・矢原村他庄屋・組頭中宛 六月一五日

一通 三三九

廻状(宮浦底樋棟上ニ付出頭方) 堰廻り 御庄屋衆中宛 三月一六日

一通 二六〇

廻状(狐島村普請人足割) 等々力傳右衛門 重柳村他村々庄屋・与頭中宛 二月二七日

一通 二七三

廻状(太政官布告等) 保高町村副戸長 明治六年 半帳

一通 二八六

達状(上納金上内悪金有之ニ付引替之儀) 田川序左衛門 保高町村庄屋・与頭中宛 十一月五日

一通 二六七

達状(御境廻り重柳村廻村ニ付御昼支度申達状) 津村才右衛門・岡村彦右衛門 等々力孫右衛門宛 三月二三日(文化元年力)

一通 二七五

(御境廻り御昼支度之儀申達状) 等々力孫右衛門 保高町村庄屋茂左衛門宛 三月二十四日(文化元年)		一通	二七九	(御用升急入用ニ付附入申付状) 作事所 新田町村・保高町村・池田町村庄屋・与頭中宛 四月十五日	一通	三〇〇
申達状(平右衛門酒造株拜借願御免ニ付) 等々力傳右衛門 保高町村庄屋・与頭中宛 九月三日		一通	二四九	土地		
申達状(両町拜借塩願書差出方ニ付) 等々力孫右衛門 両町庄屋・組頭中宛 九月晦日		一通	二八七	検地		
達状(拾ヶ村新珍目論見願之儀) 村々廻状共 藤沼九郎之丞 町村珍役中・村々御庄屋衆中宛 二月一日		一通	二四三	保高組保高町村検地帳書抜 天保十一年		一冊 一七
(殿様御厄年ニ付御年寄宮本神明ニ參詣候旨心得達状) 等々力孫右衛門 等々力町村庄屋三五郎他宛 正月一日		一通	二六〇	慶安四卯年ヨリ 御検地帳御高入書上帳 保高組嘉永元年迄 保高町村庄屋儀左衛門 等々力傳右衛門宛 嘉永二年七月		一冊 一八
御達(御一新ニ付御政事向御改革一件) 江戸伊藤三十郎 御庄屋小川為一郎宛 二月二日		一通	二四七	畔竿御改ニ付御案内順帳 保高町村 嘉永三年一〇月		一冊 一六
○				検地ニ引合不申分名寄与書抜帳 (寛政元年)		一冊 一五
(諸木拂代上納差出方ニ付達) 橋本武兵衛 保高町村庄屋・与頭中宛 三月二日		一通	二三五	地券日勤録 安曇郡第七十区保高町村 明治六年九月		一冊 一八
(池田組御用相済引取ニ付昼支度申付状) 飯尾多喜弥・組田燕三 保高町村庄屋・組願中宛 二月一日		一通	二四八	八間家裏地割 宝曆五年八月		一通 三三七
(大町江叔附拂仰付一件ニ付順達) 等々力傳右衛門与丸山弥兵衛・小川甚三郎宛差紙添 惣兵衛・丸山弥兵衛 保高町村御同役衆中宛 二月二日		二通	二八三	地改		
順達(順村ニ付休泊達状) 小林土岐之丞 新井曾平・深沢藤五左衛門・森惣一郎 矢原村他庄屋・与頭中宛 一〇月五日		一通	二八四	保高組保高町村 豊所・中所 沖附帳 保高町村庄屋長右衛門 等々力勤左衛門宛 元文元年八月		一冊 一八
(等々力町村白沢藤太夫附入申付状) 松田勝太夫 保高町村庄屋・与頭中宛 亥十一月七日		一通	三〇三			

原地割合帳	保高町村庄屋儀左衛門	天明三年二月	横美半	一冊	一七三
保高組三ヶ村高辻隠置申候帳(保高町村・等々力町・貝梅村)	庄屋儀左衛門	天明六年五月	横美半	一冊	一七九
地改ニ付諸入用	保高町村	天保一一年一〇月	横美半	一冊	一七〇
地改ニ付諸夏録	保高町村庄屋儀左衛門	天保一一年一月	横美半	一冊	一六六
地所下調帳	保高町村	天保一一年一〇月	横美半	一冊	一七二
地改諸入用通	保高町村	天保一二年二月	横美半	一冊	一六九
地改ニ付諸入用通	保高町村	天保一二年二月	横美半	一冊	一七〇
仲間地実地引附帳			横長半	一冊	一七〇
地引下帳	保高町村	明治五年	横長半	一冊	一七〇
地引下見帳	保高町村	明治五年八月	横長半	一冊	一七三
高反別					
高反別書上帳					
保高町村田畑反別仕訳帳	保高町村	庄屋源左衛門	半帳	一冊	一六八
寄藤民太夫・堀口領太夫・安藤序太夫・関口藤八宛	宝曆九年四月				
保高組保高町村田畑反別書上帳	保高組保高町村	庄屋茂左衛門	半帳	一冊	一七〇
篠田武右衛門・神田常太夫・折竹箴右衛門・藤田多喜左衛門宛	文化一〇年				
保高組保高町村反別改帳	庄屋儀左衛門扣	天保二二年	半帳	一冊	一六九
(保高組保高町村高反別書上帳)					
町村組頭伊右衛門・名主為一郎	租税御掛宛	明治三年	半帳	一冊	一七四
信濃国安曇郡保高組高反別帳					
		(明治)	横長美	一冊	一七〇
○					
保高田分田方反別帳	文政六年六月		横長美大	一冊	一六九
保高組保高町村反別仮名寄帳	庄屋儀左衛門	天保九年一月	横長美大	一冊	一六九
田畑一筆限地引帳	信濃国安曇郡保高組	明治五年九月	横長美大	一冊	一七〇
何国何郡何村田畑山林其外一筆限代価地引帳			横長半	一冊	一七三
何国何郡第何区何村			横美半	一冊	一七〇
札渡控					
○					
保高村高町高江替せ分人別反畝書上帳	保高町村	寛延三年正月	横美半	一冊	一六九
おほへ(田畑預高書上)				一通	一五七
覚(高沢地承認願)	伊藤瀧之丞	御庄屋小川甚三郎		一通	一六八
宛	四月一三日				
新開					
新切・新開					
保高組保高町村	新切・切添	書上帳	控	嘉永元年	横長美大
斗代上り					一冊
年					一八

保高組保高町村新開 并代上り人別書上帳 庄 屋甚三郎改扣 文政三年一〇月	横長美大	一冊	一八	保高組保高町村新切見取帳 保高組保高町村長 百姓新吉・与頭伊右衛門・庄屋小川儀左衛門 高橋龍 藏・沢柳藤五左衛門・百瀬及左衛門・飯尾多嘉弥宛 天 保一五年三月	半帳	一冊	二九
保高組保高町村新開 并斗上り人別書上帳 庄 屋甚三郎 笠井金藏他宛 文政三年一〇月	横長美大	一冊	一六	新切預方扣 (栗尾道迄各郷割) 保高町村庄屋・組 頭 寛政三年九月	横美半	一冊	二三
(保高組保高町村新開 并斗上り人別内見) 扣 (文政三年カ)	横長美大	一冊	一九	保高町村代揚永引新切改帳 庄屋甚三郎扣 文 政三年一〇月	横長美大	一冊	二〇
保高組保高町村新開代上り人別書上帳 文政三 年一〇月	横長美大	一冊	二一	新切作り人別		一通	二四
新切斗上り書上帳 文政三年一月	横長美大	一冊	二四	新切割賦控 庄屋茂左衛門 文化一四年	横美半	一冊	三七
保高組保高町村代上り人別書上帳 庄屋甚三郎 扣 文政一〇年四月	横長美大	一冊	二二	損 地			
新開代上り御筭請人別名寄調帳 保高町村庄 屋甚三郎 文政二年三月	横長美大	一冊	二二	流 地			
保高組保高町村田畑 新切・切添 御案内帳 保高 町村庄屋儀左衛門 天保一二年一月	横長美	一冊	二六	○当 流 帳			
保高組保高町村 新切・切添 書上帳扣 嘉永元年 斗代上り	横長美大	一冊	二六	当流年々書上扣帳 保高町村庄屋儀左衛門 安永 七年六月	横長美大	一冊	二四
○				保高町村当流帳 堀江領太夫・津村銀右衛門・笠井 万藏・高橋吉郎次 安永七年九月	横長美大	一冊	二五
保高組保高町村・保高村 畑方御改帳 保高町村 庄屋儀左衛門控 安永八年九月	横半半	一冊	三〇	保高町村当流帳 寄藤琴右衛門・高橋時左衛門・岩 田弥名右衛門・安江左兵衛 安永八年一月	横長美大	一冊	二六
保高組保高町村新切見取帳 保高組保高町村庄 屋・与頭・長百姓 安江森之丞・飯田序右衛門・小栗 助九郎・高木惣左衛門宛 文化四年	半帳	一冊	二五	当流書出し帳 保高町村庄屋儀左衛門 安永九年 一月	横半半	一冊	三一
保高組保高町村畑見取改帳 篠田武右衛門・神 田常大夫・折竹箴右衛門・篠田多喜左衛門 文化一〇 年三月	半帳	一冊	二四	保高町村当流帳 浅野代右衛門・岩田弥名右衛 門・笠井万藏・松井嘉内 安永九年一月	横長美大	一冊	二七
				保高町村当流帳 飯田序右衛門・笠井万藏・松井嘉 内・高橋吉郎次 天明元年一月	横長美大	一冊	二八

保高町村当流帳 飯田序右衛門・岩田弥名右衛門・松井嘉内・岩井浦右衛門 天明二年一〇月	横長美大	一冊	二〇五九
保高町村当流帳 飯田序右衛門・笠井万藏・松井嘉内・米山逸右衛門 天明三年八月	横長美大	一冊	二〇六〇
保高町村当流帳 飯田序右衛門・笠井万藏・岩井浦右衛門・米山逸右衛門 天明四年九月	横長美大	一冊	二〇六一
保高町村当流帳 飯田序右衛門・松井嘉内・笠井万藏・村瀬左内 天明五年一〇月	横長美大	一冊	二〇五三
保高組保高町村畑方当流改帳 松野善右衛門・高橋隆藏・高橋吾藤太・箕浦杉右衛門 天明六年一月	横長美大	一冊	二〇五三
保高組保高町村畑当流改帳 松野善右衛門・高橋隆藏・高橋吾藤太・箕浦杉右衛門 天明六年一月	横長美大	一冊	二〇五一
保高組保高町村未田畑当流帳 深尾利野右衛門・高橋隆藏・高橋吾藤太・岩井仲四郎 天明七年一月	横長美大	一冊	二〇五〇
保高組保高町村田畑当流帳 折竹藏右衛門・浅村銀右衛門・高橋隆藏・森惣次 天明八年一月	横長美大	一冊	二〇六三
氷 損			
穂高組保高町村田方氷損反別書上帳 文政六年七月	横長美大	一冊	一九三
保高組保高町村畑方氷損反別書上帳 控分 保高組保高町村長百姓新吉・与頭長右衛門・庄屋甚三郎 文政六年七月	横長美大	一冊	二〇六五
保高組保高町村田方氷損改帳 久野亦太夫・飯田多内・小林八郎太夫・篠田捨吉郎 文政六年一月	横長美大	一冊	二〇六三
保高組保高町村畑方氷損改帳 久野又太夫・飯田多内・小林八郎太夫・篠田捨吉郎 文政六年一月	横長美大	一冊	二〇六四
起 返			
保高組保高町村永引帳 下條徳太夫・矢沢半十郎・箕浦治左太・平野円左衛門 嘉永三年一〇月	横長美大	一冊	二〇三
原地永川地・千藏妨原地并ニ空地之分不残割 庄屋茂左衛門 文化一五年	横長美	一冊	三〇三
氷川地ニ付一札之事 等々力町村白沢民右衛門 保高町村庄屋甚三郎宛 文政四年三月	一通	一冊	一九九
保高組保高町村難決地改帳 庄屋小川儀左衛門 天保一三年一月	半帳	一冊	二〇五
難決地願ニ付書上	横長美	一冊	二〇二
起 返			
畑田ニ成改扣 文政二年	横長美	一冊	一七五
保高町村畑田新切・切添 成御高入改帳 文政三年一月	横長美	一冊	三〇二
保高組保高町村新切・切添・斗代 御高入御改帳 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門 組田燕藏他宛 嘉永元年一月	半帳	一冊	二五
保高組保高町村永引并ニ 田畑成り起返ノ反別書上帳 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門 横内代右衛門・村部善藏・大熊采次・市川浪右衛門宛 文久二年一〇月	半帳	一冊	二五
保高組保高町村起返り御改帳 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門 横内代右衛門・村部善藏・大熊宗次・市川浪右衛門宛 文久二年一〇月	半帳	一冊	二九四

土地売買

○

田畑証文之扣 保高町村 寛保三年	美帳	一冊	一四二
田畑諸証文扣帳 保高町村・等々力町村庄屋儀左衛門 天明四年	美帳	一冊	一四〇
(田畑証文之控) 表紙欠 保高町村 寛政二年	美帳	一冊	一四三
田畑賣買証文			
永讓渡申畑地之事 保高町村売り主次兵衛 狐島村半之丞宛 寛延元年一二月		一通	一三六三
永讓り渡申畑之事 保高町村売り主伊左衛門 狐嶋村藤八宛 寛延三年二月		一通	一三六四
永ク讓り渡シ申畑之事 等々力町讓り主作兵衛・保高町村口入五兵衛・庄屋・組頭 狐嶋村藤八宛 宝曆三年二月		一通	一三五五
永讓り渡申畑地之事 保高町村讓り主長右衛門 狐嶋村藤八郎宛 宝曆四年二月		一通	一三六六
永讓り渡申家屋敷畑之事 保高町村讓り主長右衛門 保高町村茂七宛 宝曆一年八月		一通	一三六七
永讓り渡し申畑之事 保高町村讓り主善右衛門・庄屋五左衛門 市之丞宛 明和七年四月		一通	一三七〇
長讓渡し証文之事(畑) 保高町村讓主長八 等々力町新七宛 天明元年四月		一通	一三六八
長讓渡田地証文之事 等々力町讓主儀八 保高町村仙左衛門宛 天明六年一二月		一通	一三六九
長讓り渡し田地之事 保高町村分讓主狐嶋村喜平治 狐嶋村庄左衛門宛 天明八年		一通	一三七〇

讓り渡田畑之事 下書 讓り主利右衛門・庄や儀左衛門 等々力町三五郎・矢原村吉弥宛 寛政三年一二月		一通	一三八八
長讓り渡畑之事 保高町村讓り主八十八 狐嶋村平右衛門 寛政一二年一二月		一通	一三七七
永讓り渡申畑地之事 讓り主源左衛門・利右衛門 保高町村元右衛門宛 文化六年		一通	一三七三
永讓り渡申畑地之事 讓り主源左衛門・利右衛門 町八十八宛 文化六年		一通	一三七三
永讓り渡申畑地之事 讓り主源左衛門・利右衛門 仲間地宛 文化六年		一通	一三七四
長讓渡証文之事 入作松川組耳塚村玉藏 保高町村与左衛門宛 文政三年九月		一通	一三七五
讓渡申畑地之事 等々力村ゆつり主利兵衛 保高町村藤吉宛 文政四年七月		一通	一三七六
讓渡証文之事 保高組等々力村保高町村入作讓り主利兵衛 保高町村忠七宛 文政九年九月		一通	一三七七
永讓渡申田畑之事 保高町村 当組狐島村弥治兵衛宛 嘉永三年二月		一通	一三七六
永讓り渡申畑地之事 保高組狐島村地主弥五右衛門 保高町村吉之助宛 天保一〇年一月		一通	一三七九
永讓り渡申割地之支 保高組保高町村讓り主清兵衛 同村九兵衛宛 天保一一年二月		一通	一三八〇
永讓り渡畑地証文之事 保高町村讓り主喜多右衛門 町九兵衛宛 天保一二年一二月	○	一通	一三八一
田地讓り渡証文紛失ニ付差上一札 保高村越後 保高町村庄屋小川為一郎宛 文久四年三月		一通	一三八八

質 地

質地証文

質ニ入置申田地之事 控 保高組牧村借り主次郎右衛門・庄屋源八 保高町村茂左衛門宛 文化五年二月

一通 三三四

致質地借用申金子証文之事 扣 松川組耳塚村入作借用主林善兵衛 保高組保高町村小川甚三郎宛 天保六年十二月

一通 一三八

致高分質地ニ入置証文之事 保高組等々力町村置主孫右衛門 保高町村庄藏宛 弘化四年二月

一通 一三九

質地ニ入置借用申金子之事 保高組保高町村質地主權左衛門 当町村新野新吉郎 慶応三年五月

一通 一四〇

請取覚(質地代金) 本人大聖寺 佐兵衛宛 慶応四年二月

一通 一四一

質地証文之事 保高町村質地主徳次郎 保高町村藤市宛 明治四年七月

一通 一四三

質地ニ致借用申金子之事 案文 保高町村置主久兵衛 等々力町村民右衛門宛

一通 一四三

質 流

質地流相渡し申田地証文之事 保高町村讓主十兵衛 同村房次郎宛 弘化五年三月

一通 一五〇

質地流相渡し申田地之事 保高組保高町村本人喜多右衛門 当町勇助宛 嘉永四年十一月

一通 一五二

質流相渡し申田地之事 保高組等々力町村本人善兵衛事三次郎 保高町村逗留原真齊宛 嘉永六年四月

一通 一五三

質地流相渡し申見取場割地之事 保高町村本人多藏 当町村小川為一郎宛 安政五年一〇月

一通 一三六

質流譲り渡し申証文之事 保高町村讓り主九兵衛 同町村種吉宛 万延元年九月

一通 一三七

質流譲り渡し申証文之事 保高町村庄屋小川為一郎奥印 保高町村讓り主種吉 同町村請人平左衛門 等々力村宗兵衛宛 文久四年二月

一通 一三四

入置申一札之事 保高町近右衛門 保高町村小川儀左衛門宛 嘉永四年三月

一通 一三八

質地流ニ相渡し申屋敷之事 保高町村本人種吉 保高村惣重宛 慶応二年正月

一通 一三九

一札之事(質地流ニ国蔵江譲り渡し証文) 保高町村譲り主知覚院 保高町村御役人中宛 慶応元年八月

一通 一四〇

差上申一札之事(質地流引請一札) 保高組保高村為吉 保高町村御役人衆中宛

一通 一四一

請 戻

奉願上口之覚(質入畑請戻願) 保高村願主小兵衛組頭利右衛門・庄屋儀左衛門宛 天明七年二月

一通 一四五

(与市質入地請戻し方一件) 与頭安五郎 御庄屋小川甚三郎宛 一二月二六日

一通 一四六

(越石分高質地流ニ譲り渡し候分請戻しニ付名前書替願) 等々力定右衛門 御庄屋小川儀左衛門宛 一〇月一六日

一通 一五〇

土地出入

高嶋祐桂利右衛門に讓受候居屋敷出入ニ付決済証文) 訴訟人高嶋祐桂・相手利右衛門 庄屋甚三郎宛 文政一年正月

一通 一四七

白井弥五左衛門白井弥五左衛門小川甚三郎宛書狀(利右衛門質入地枯慶江差遣ニ付高訳ケ願)白井弥五左衛門 小川甚三郎宛 正月(文政一一年方)

○

(柏原村久三郎正学院持林壳渡代金滞一件済口一札) 保高組細萱村正学院・柏原村久三郎 白金村庄屋井口三三郎・保高町村庄屋茂左衛門宛 文化一一年七月

林 野

取 締

(荻敷場ニ而馬野飼停止ニ付御請一札) 控 庄屋儀左衛門 天明四年二月

林 業

(無極印唐松粉板賣買不調法ニ付御詮儀中本品御預り一札) 保高組保高町村庄屋茂左衛門 中西猶八・波多野用八宛 文化三年二月

御預申漆木之事 控 保高組保高町村長右衛門・長三郎 松田豊七・高橋九助宛 文政一二年一月

御預申漆木之事 案文

覚(山方御役所御用ニ而昼支度金渡方証文) 荒川左門太 保高町村庄屋・組頭中宛 閏七月(天保六年)

(才次郎等々力町村御渡場御拂木御調印願) 保高組保高町村才次郎 庄屋小川儀左衛門宛 文久三年正月

(東吉等々力町村御渡場本品御拂下願) 東吉庄屋小川儀左衛門宛 文久三年

一通 二〇七五

一通 二〇二二

一通 一九四八

一通 二〇七二

一通 二〇六四

一通 一九五三

一通 二九四四

一通 二〇六二

一通 二〇六二

(東吉等々力町村御渡場本品御拂下願) 東吉庄屋小川為一郎宛 文久四年

本品御下ケ願(積金支度) 保高町村願主東吉・才次郎 等々力町渡場御役所宛 元治元年六月

積金願一札(本品御下渡し被下置候様) 保高町村東吉・才次郎・伊右衛門・小川為一郎 等々力町渡場御役所宛 元治元年六月

乍恐口上書ヲ以奉願上候(与兵衛屋鋪地内附木枝陰ニ付切取願)

於中房山鍛治炭御拂願 保高組保高町村庄屋小川為一郎 炭御役所宛 明治元年一〇月

御舟木伐出し候場所書上(入会山 浅川之内逢沢 小 伐出分) 保高組保高町村与頭・庄屋 大庄屋宛

覚(納穀受取証文) 柚頭兼右衛門 保高町村庄屋小川為一郎宛 未(天保六年)三月

午ノ諸事割入物之控 村持屋丁林御極印入用共 安五郎 弘化三年二月

覚(林宅ケ所敷地ニ致請取証文) 弥曾八 保高町村庄屋茂左衛門宛 已二月

山 論

済口為取替一札之事(保高村・保高町村両村入会原ニ而民右衛門芝割り方ニ付) 保高村庄屋弥兵衛・相手方庄屋儀左衛門・訴訟方等々力町村民右衛門 天明二年四月

奉差上一札之事(祭礼諸木御極印願不調法ニ付託一札) 保高組保高町村庄屋茂左衛門 山田庄三郎・河辺友之丞宛 天明二年七月

一通 二〇六八

一通 二四〇二

一通 二五三四

一通 二六九二

一通 二〇五九

一通 二七二七

一通 三〇六三

一通 二二六六

一通 二七三六

一通 一九五五

一通 一九四四

(松川組耳塚村・保高組橋爪村他三ヶ村入会原
地出入ニ付濟口一札) 保高組保高町村庄屋茂左
衛門 草間佐五兵衛・等々力孫右衛門宛 享和元年九
月

一通 三〇〇

苧敷山論所出入濟口一札 松川組須佐村願主嘉
兵衛・相手方大町組岡田村庄屋七左衛門 清水又兵
衛・栗林弥右衛門・横沢仁兵衛宛 文化二年二月
濟口議定一札 論所出入一件 松川組須沼村願主
嘉兵衛・相手方大町組岡田村庄屋七左衛門 庄屋飯沼
惣兵衛・庄屋茂左衛門宛 文化二年二月

一通 一九四

貢租・上納金

檢 見

檢 見 願 他

御檢見一件願書附入 保高町村
極内々印置候事(御檢見ニ付内見之儀)(天保七
年九月)

一通 二〇四

奉願申中稲石高筆数之覚 下書共 保高町村
庄屋小川甚三郎他 等々力傳右衛門宛 天保七年
九月

二通 二〇五

申中稲作高数之覚 保高町村庄屋小川甚三郎
他 等々力傳右衛門宛 天保七年八月

一通 二〇六

御檢見ニ付田方名寄より書拔帳 保高町村
天保七年九月

一冊 一九

卯田方作高之覚 案紙 保高組村々 藤森善兵衛
宛

一通 二〇八

奉願申中稲願高之覚(御檢見願)案紙 保高組保高町
村 等々力傳右衛門宛

一通 二〇九

御檢見願書反別書付入 保高町村 天保四年
奉願已中稲石高筆数之覚(破免願ニ付)下書共
保高組保高町村庄屋小川甚三郎他 等々力傳右衛
門宛 天保四年九月

四通 二一〇

奉願已中稲石高筆数之覚(破免願ニ付) 等々
力傳右衛門與印 保高組保高町村庄屋小川甚三郎
他 等々力傳右衛門・篠田武右衛門宛 天保四年
九月

一通 二〇九

奉願已中稲石高筆数之覚 等々力傳右衛門與
印 保高組保高町村庄屋小川甚三郎他 等々力傳
右衛門・御郡所宛 天保四年九月

一通 二〇九

已中稲作高之覚(畝引願) 下書共 保高組保高
町村庄屋小川甚三郎他 等々力傳右衛門宛
天保四年九月

三通 二〇九

奉願申中稲石高筆数之覚 保高組保高町村庄屋
小川甚三郎 等々力傳右衛門宛 天保七年八月

一通 二〇八

○

奉願口上之覚(田方虫付ニ付御檢見願) 松井猪藏
宛大庄屋與印 保高組保高町村 庄屋儀左衛門
等々力傳右衛門宛 寛政三年九月

一通 一九六

内 見 帳

○御檢見内見帳

田方下見帳 庄屋儀左衛門 寛政九年八月

一冊 六三

田方内見帳 保高町村 文政八年九月

一冊 六三

御案内ニ付内見帳 天保二年一〇月	残り地之分 庄屋儀左衛門	横美半	一冊	六四	田方虫附御案内帳 保高町村 天保一四年九月	横美半	一冊	六七
御案内ニ付内見帳 天保二年一〇月		横美半	一冊	六五	田方虫附御案内帳 保高町村	横美半	一冊	六四
御検見 内見 帳 保高町村 天保七年九月		横美半	一冊	六七	田方虫附内見帳 保高町村 弘化三年九月	横美半	一冊	六五
御案内ニ付内見帳 天保八年一〇月		横美半	一冊	六六	田方虫附内見帳 保高町村 嘉永元年九月	横美半	一冊	六六
畔竿御改内見帳 文久二年一〇月		横美半	一冊	六九	田方虫附御案内帳 保高町村 嘉永元年一〇月	横美半	一冊	六七
御検見内見帳 慶応二年九月		横美半	一冊	六〇	虫附拂拘帳 保高町村庄屋小川儀左衛門 嘉永二年七月	横美半	一冊	六八
○					田方虫附御案内帳 下見帳共 保高町村 嘉永三年九月	横美半	一冊	六九
一札之事(定免ニ式割御引下ケ御請証文) 下二二名連署 保高町村庄屋儀左衛門宛 天明三年九月	段蔵以下 天明三年九月		一通	一〇五	田方 虫附 下見 帳 保高町村 嘉永四年九月	横美半	一冊	六七
永引起返り 斗代上り 并地引内見帳 保高町村庄屋小川儀左衛門他役人・判頭立会 安政三年三月		横美半	一冊	六元	虫付内見御案内帳 保高町村 安政六年九月	横美半	一冊	六八
○					虫付内見御案内帳 保高町村 安政六年九月	横美半	一冊	六七
虫検見組定之事 (田方虫付ニ付御検見願口上之覚) 郡所宛奥印 保高組保高町村庄屋儀左衛門 等々力 傳右衛門宛 寛政三年九月	大庄屋御 等々力		一通	二七四	○虫付改帳			
虫附田方内見帳 庄屋茂左衛門 文化九年八月	横美半	一冊	六〇		保高組保高町村田方虫付改帳 米山佐市左衛門・津村左七・飯田多内・伊藤猪野蔵 寛政九年九月	横長美大	一冊	六三
虫付田方内見帳 庄屋茂左衛門 文化一四年八月	横美半	一冊	六四		保高組保高町村田方虫付改帳 松野詰右衛門・木下廉左衛門・高嶋忠之丞・藤沼鉄太郎 文化一四年九月	横長美大	一冊	六四
虫付田方内見帳 庄屋茂左衛門 文政元年九月	横美半	一冊	六四		保高組保高町村田方虫付書上帳 庄屋茂左衛門扣 寺島武兵衛・木下廉左衛門・飯田多内・松田岩太宛 文政元年九月	横長美大	一冊	六六
田方虫附内見帳 保高町村 天保一四年	横美半	一冊	六二					

保高組保高町村田方虫附改帳 幸太夫・百瀬及左衛門・沢柳金平 弘化二年一月	草間藤内・牧野 横長美 一冊 七二
保高組保高町村田方虫附書上帳 門扣・草間藤内・牧野幸太夫・百瀬及左衛門・沢柳金平 弘化二年	小川儀左衛門 横長美大 一冊 七三
保高組保高町村未中稲虫附改帳 一月	安政六年一 横長美大 一冊 六四
○	
保高町村畝詰り御田地定御用捨割賦帳 利兵衛 寛延三年二月	庄屋 横長美大 一冊 六四
保高町村畝詰御用捨書上帳 衛門 寛政四年三月	保高町村庄屋儀左 横長美大 一冊 一〇九
卯式割書上分糶人別 月	保高町村 天明三年一 横美半 一冊 三九
反畝分糶高辻改 村 天明八年十一月	保高町村皮猪上納割共 保高町 横美半 一冊 三二
保高町村田畑水損内見控帳 九月	文政六年七月 横美半 一冊 一八
保高組保高町村巳中稲内引書上帳 九月	天保四年 横長美大 一冊 二〇四
保高組保高町村申中稲内引書上帳 九月	天保七年 横長美大 一冊 二〇五
田高式割引糶割賦 保高町村役元	天保七年 横長美大 一冊 二〇三
保高組保高町村新切見取帳 兵衛・藤沼捨五郎宛 天保八年	保高組保高町村庄屋小川甚三郎他 藤沼九郎之丞・関口衛作・近藤五郎 半帳 一冊 二八二
保高町村畝詰御用捨附地所改帳 門 天保一二年八月	庄屋儀左衛門 横美半 一冊 一六四

小川家文書目錄 貢租・上納金 検見 年貢割付

卯年御用捨(御用捨米高書上) 二年	保高町村 (天保 一冊 二九二)
保高組保高町村 左衛門 安政三年	永引起返り 内見帳 庄屋小川儀 斗代上り 美帳 一冊 一八三
年貢割付	
免 定	
保高町村未年免相定之事 半左衛門・都筑三太夫・吉武助大夫・中村弥五兵衛 高町村庄屋・与頭・惣百姓宛	武藤盛左衛門・倉光 安永四年一月 一通 二〇〇
保高町村(申年免相定之事) 門・倉光半左衛門・都筑三太夫・吉武助大夫・中村弥五兵衛 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛	前欠 武藤盛左衛門・倉光半左衛門・都筑三太夫・吉武助大夫・中村弥五兵衛 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 安永五年一月 一通 二〇一
保高町村酉年免相定之事 衛門・都筑三太夫・吉武助大夫・中村弥五兵衛 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛	武藤盛左衛門・倉光半左衛門・都筑三太夫・吉武助大夫・中村弥五兵衛 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 安永六年一月 一通 二〇二
保高町村戌年免相定之事 間權左衛門・倉光半左衛門・横仁右衛門・吉武助大夫・中村弥五兵衛 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛	上田加茂右衛門・野間權左衛門・倉光半左衛門・横仁右衛門・吉武助大夫・中村弥五兵衛 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 安永七年一月 一通 二〇三
保高町村亥年免相定之事 村武左衛門・水野傳兵衛・畔田彦四郎・野間權左衛門・倉光半左衛門・真木仁右衛門・吉武助大夫・中村弥五兵衛 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛	上田加茂右衛門・畔田彦四郎・野間權左衛門・倉光半左衛門・真木仁右衛門・吉武助大夫・中村弥五兵衛 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 安永八年一月 一通 二〇四
保高町村丑年免相定之事 四郎・野間權左衛門・倉光半左衛門・真木仁右衛門・吉武助大夫・中村弥五兵衛 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛	上田加茂右衛門・畔田彦四郎・野間權左衛門・倉光半左衛門・真木仁右衛門・吉武助大夫・中村弥五兵衛 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 天明元年一月 一通 二〇五

保高町村寅年免相定之事 上田加茂右衛門・神方新五左衛門・畔田彦四郎・野間權左衛門・真木仁右衛門・吉武助太夫・中村弥五兵衛 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 天明二年十一月

一通 一三〇六

保高町村卯年免相定之事 上田加茂右衛門・神方新五左衛門・畔田彦四郎・野間權左衛門・真木仁右衛門・吉武助太夫・中村弥五兵衛 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 天明三年十一月

一通 一三〇七

保高町村辰年免相定之事 上田加茂右衛門・関圭右衛門・神方新五左衛門・畔田彦四郎・野間權左衛門・真木仁右衛門・中村弥五兵衛 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 天明四年十一月

一通 一三〇八

保高町村巳年免相定之事 上田加茂右衛門・関圭右衛門・神方新五左衛門・畔田彦四郎・野間權左衛門・真木仁右衛門 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 天明五年二月

一通 一三〇九

保高町村午年免相定之事 高橋段野右衛門・関圭右衛門・神方新五左衛門・畔田彦四郎・野間權左衛門 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 天明六年十一月

一通 一三一〇

保高町村未年免相定之事 松井祐藏・太田六郎左衛門・水野伊左衛門・関圭右衛門・神方新五左衛門・畔田彦四郎 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 天明七年十一月

一通 一三一一

保高町村申年免相定之事 松井祐藏・山田織右衛門・太田六郎左衛門・関圭右衛門・神方新五左衛門・畔田彦四郎 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 天明八年十一月

一通 一三一二

保高町村酉年免相定之事 松井祐藏・山田織右衛門・太田六郎左衛門・水野伊左衛門・関圭右衛門・神方新五左衛門 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 寛政元年十一月

一通 一三二三

保高町村戌年免相定之事 松井祐藏・山田織右衛門・太田六郎左衛門・水野伊左衛門・牧忠右衛門・神方新五左衛門 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 寛政二年十一月

一通 一三四

保高町村亥年免相定之事 松井祐藏・関孫兵衛・古橋彦内・山田織左衛門・水野伊左衛門・牧忠右衛門・神方新五左衛門 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 寛政三年十一月

一通 一三五

保高町村子年免相定之事 関孫兵衛・古橋彦内・山田織右衛門・水野伊左衛門・牧忠右衛門・神方新五左衛門 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 寛政四年十一月

一通 一三六

保高町村丑年免相定之事 松井祐藏・関孫兵衛・古橋彦内・山田織右衛門・水野伊左衛門・牧忠右衛門・神方新五左衛門 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 寛政五年十一月

一通 一三七

保高町村寅年免相定之事 松井祐藏・細見甚右衛門・関孫兵衛・古橋彦内・水野伊左衛門・牧忠左衛門・神方新五左衛門 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 寛政六年十一月

一通 一三八

保高町村卯年免相定之事 岡田宇左衛門・真木仁右衛門・細見甚右衛門・関孫兵衛・古橋彦内・水野伊左衛門・牧忠左衛門 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 寛政七年十一月

一通 一三九

保高町村辰年免相定之事 岡田宇左衛門・真木仁右衛門・細見甚右衛門・関孫兵衛・古橋彦内・水野伊左衛門・牧忠右衛門 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 寛政八年十一月

一通 一四〇

保高町村巳年免相定之事 岡田宇左衛門・関清九郎・真木仁右衛門・古橋彦内・水野伊左衛門・牧忠右衛門 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 寛政九年十一月

一通 一四一

保高町村未年免相定之事 岡田宇左衛門・野々山佐野右衛門・真木仁右衛門・細見甚右衛門・清水浅右衛門・古橋彦内・牧忠右衛門・保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 寛政一一年一月	一通	一三三
保高町村申年免相定之事 河田三郎左衛門・野間權左衛門・野々山佐野右衛門・真木仁右衛門・細見甚右衛門・清水浅右衛門・古橋彦内・水野伊左衛門・牧忠右衛門・保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 寛政一二年一月	一通	一三三
保高町村酉年免相定之事 倉田五郎次郎・増田万右衛門・野間權左衛門・真木仁右衛門・細見甚右衛門・清水浅右衛門・古橋彦内・水野伊左衛門・牧忠右衛門・享和元年一月	一通	一三四
保高町村戌年免相定之事 折竹徳右衛門・増田万右衛門・野間權左衛門・真木仁右衛門・細見甚右衛門・清水浅右衛門・古橋彦内・水野伊左衛門・牧忠右衛門・保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 享和二年一月	一通	一三五
保高町村亥年免相定之事 折竹五太夫・畔田多膳・神方新五左衛門・鈴木伊兵衛・野間權左衛門・真木仁右衛門・清水浅右衛門・保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 享和三年一月	一通	一三六
保高町村子年免相之事 折竹五太夫・畔田多膳・神方新五左衛門・鈴木伊兵衛・野間權左衛門・真木仁右衛門・清水平内・牧忠右衛門・保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 文化元年一月	一通	一三七
保高町村丑年免相定之事 折竹五太夫・倉光平左衛門・畔田多膳・鈴木伊兵衛・野間權左衛門・真木仁右衛門・清水平内・牧忠右衛門・保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 文化二年一月	一通	一三八
保高町村寅年免相定之事 折竹五太夫・倉光平左衛門・畔田多膳・鈴木伊兵衛・野間權左衛門・真木仁右衛門・清水平内・牧忠右衛門・保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 文化三年一月	一通	一三九
保高町村卯年免相定之事 折竹五太夫・野々山矢門・金光半左衛門・畔田多膳・鈴木伊兵衛・野間權左衛門・清水平内・牧忠右衛門・保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 文化四年一月	一通	一四〇
保高町村辰年免相定之事 折竹五太夫・野々山矢門・倉光半左衛門・畔田多膳・鈴木伊兵衛・野間權左衛門・清水平内・牧忠右衛門・保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 文化五年一月	一通	一四一
保高町村巳年免相定之事 折竹五太夫・関奎右衛門・野々山矢門・倉光半左衛門・鈴木伊兵衛・野間權左衛門・清水平内・牧忠右衛門・保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 文化六年一月	一通	一四二
保高町村午年免相定之事 折竹五太夫・内田徳兵衛・関奎右衛門・野々山矢門・倉光半左衛門・鈴木伊兵衛・清水平内・牧忠右衛門・保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 文化七年一月	一通	一四三
保高町村未年免相定之事 折竹和平左衛門・内田徳兵衛・関奎右衛門・野々山矢門・倉光半左衛門・鈴木伊兵衛・清水平内・牧忠右衛門・保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 文化八年一月	一通	一四四
保高町村申年免相定之事 折竹和平左衛門・太田所右衛門・内田徳兵衛・関奎右衛門・野々山矢門・鈴木伊兵衛・清水平内・牧忠右衛門・保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 文化九年一月	一通	一四五
保高町村酉年免相之事 高橋隆藏・太田所右衛門・内田徳兵衛・関奎右衛門・野々山矢門・鈴木伊兵衛・清水平内・牧忠右衛門・保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 文化一〇年一月	一通	一四六
保高町村戌年免相定之事 高橋隆藏・太田所右衛門・内田徳兵衛・関奎右衛門・野々山矢門・鈴木伊兵衛・清水平内・牧忠右衛門・保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 文化一一年一月	一通	一四七

保高町村亥年免相定之事 高橋隆藏・太田所右衛門・内田徳兵衛・関全右衛門・野々山矢門・鈴木伊兵衛・清水平内・牧忠右衛門 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 文化一二年一月 一通 一三八

保高町村子年免相定之事 河田三郎左衛門・太田所右衛門・内田徳兵衛・関全右衛門・野々山矢門・鈴木伊兵衛・清水平内・牧忠右衛門 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 文化一三年一月 一通 一三九

保高町村丑年免相定之事 河田三郎右衛門・太田所右衛門・内田徳兵衛・関全右衛門・野々山矢門・鈴木伊兵衛・清水平内・牧忠右衛門 保高町村庄屋・与頭・惣百姓宛 文化一四年一月 一通 一四〇

子年免相定之事 控 子年（文政一一年） 一通 一五三

諸 役

○

一札之事（田畑引受地上納向諸役共御請証文） 保高町村逗留本人原真齊 村役人中宛 嘉永三年二月 一通 一四七

諸割賦上納

寅暮割（屋丁割・塩運上・国役金等） 一通 一六〇

辰暮割 保高町村 御收納方懸り 一月一八日 一通 一四七

酉夏小役綿弁諸事割 保高町村庄屋茂左衛門 文化一〇年 横長美大 一冊 一六六

覚（子夏小役全納証文） 庄屋惣左衛門 庄屋儀左衛門宛 七月二三日 一通 一七六

覚（年貢小役勘定済方） 利右衛門 儀左衛門宛 申三月三日 一通 一七四

戌冬夫銭割 村役元 小川宛 文久二年一月 一通 一〇三

○大豆割付

午大豆割帳 両町金納帳 庄屋儀左衛門 天明六年二月 横美半 一冊 一〇六

亥大豆表組帳 庄屋茂左衛門 文化一二年一月 横長美大 一冊 一〇六

巳大豆割帳 保高町村庄屋小川儀左衛門 文政四年一〇月 横長美大 一冊 一〇六

申大豆割賦帳 保高町村庄屋小川儀左衛門 嘉永元年 横長美大 一冊 一〇七

○

畝詰り・御引下ケ・御種貸シ人別割賦帳 保高町村庄屋儀左衛門 安永九年八月 横長美大 一冊 一〇三

巳六八取立帳 保高町村・等々力町村 天明五年 横美半 一冊 一〇六

○

已種かし元・年賦返上・功廻給・紺屋役・井掛他 書上帳 保高町村 天明五年一月 横美半 一冊 一〇二

午御種貸元・種貸元利・功給 書上帳 保高町村 寛政一〇年 横美半 一冊 一〇八

未種貸元・種貸元利・功給 書上帳 保高町村 寛政一一年 横美半 一冊 一〇九

御種貸元・御種貸元利・野山手・新切年貢・保高田堰給他 書上帳 保高町村 文化五年 横美半 一冊 一〇五

御種貸元・御種貸元利・野山手・新切年貢・保高田堰給他文化一〇年	書上帳	保高町村	横美半	一冊	二七六	
御種貸元・御種元利・野山手・保高田玖給・新切年貢他文化一一年	書上帳	保高町村	横美半	一冊	二九二	
種貸利・野山手・新林年貢・新切宮免・はなれ山・見取本郷二年	保高町村	文化一	横長美大	一冊	一七四	
戊上納・草わり・油荏上納・宗門懸り・余内・塩運上・加郷入用割・茂左衛門	割賦帳	庄屋	横長美大	一冊	三〇五	
保高原割・仲間地預方・新改扣切・屋丁外郷割・畝詰森付	文化一二年	横半半	一冊	二九八		
種貸元・種貸元利・定免人足・畝詰人別他	書上帳	保高町村	横美半	一冊	二七七	
子下作人別・御種貸元利・御種貸元・当流人別・畝詰人別他	書上帳	保高町村	横美半	一冊	二八四	
丑御藏番・年賦返上・畝詰人別・御種貸・定免人別他	書上帳	保高町村	横美半	一冊	二八三	
寅御種貸元・畝詰人別他書上帳	保高町村	横美半	一冊	二八〇		
寅御種貸元・御種元利・畝詰人別・定免人別・当流人別他	書上帳	保高町村	横美半	一冊	二八五	
卯御種貸元・御種元利・保高書上帳	保高町村	横美半	一冊	二九〇		
(辰・定免人別・保高田堰給・年賦返上他書上帳)	保高町村	横美半	一冊	二八七		
巳御種貸元・御種元利・畝詰人別・野山手・水落他	書上帳	保高町村	横美半	一冊	二八三	
○						
午御種貸元・畝詰人別・年賦返上・御藏番・定免人別他書上帳	保高町村	横美半	一冊	二八八		
亥御種貸元・御種貸元利・保高田堰給・野山手・足役渡し人別他	書上帳	保高町	横美半	一冊	二八六	
戊御種貸元・年賦返上・保高書上帳	保高町村	横美半	一冊	二八九		
(御種貸元利・保高田堰書上帳)	保高町村	横美半	一冊	二九三		
○運上						
塩御運上人別帳	米引かん人別	両町(保高町村・等々力村)	横美半	一冊	三三三	
○						
休業税金免除願書	第一六区内五小区保高町村副戸長小川甚吾・同小川為一郎	筑摩県権令永山盛輝宛	明治六年八月	半帳	二四三	
雑税金稼人上納仕訳書	保高町村副戸長小川甚吾・同小川為一郎	筑摩県権令永山盛輝宛	明治六年八月	半帳	二四三	
新規稼職願書	保高町村副戸長小川甚吾・同小川為一郎	筑摩県権令永山盛輝宛	明治六年八月	半帳	二四二	
月々夫錢書上	保高町村	保高組保高町村庄屋新吉郎・小川為一郎	等々力傳右衛門宛	明治二年七月	一通	二七九
○						
屋丁人別・井掛り・御藏番・午役書上	午一二月一〇日	横長美大	一冊	二〇六		
(持屋丁人別書上)		横半半	一冊	二九七		

村方鍵役道造控 保高町村庄屋小川儀左衛門 弘化二年九月	横半半	一冊	三八	国役金之割 保高町村 天明三年一〇月	横半半	一冊	三五
覚(諸役金渡し方証文) 等々力村役元 保高町村御役元宛 已二月二二日	横半半	一通	二七五	両町国役金割 庄屋儀左衛門 天明六年九月	横半半	一冊	三六
覚(役金渡し方証文) 等々力村役元 保高町村役元宛 二二日	横半半	一通	二七六	戊国役金割 保高町村 寛政二年一〇月	横半半	一冊	三六
(等々力町小役出分他出金証文) 等々力傳右衛門 庄屋儀左衛門宛 申二月二四日	横半半	一通	二七三	国役(差出方書上) 日岐喜藏 小川宛 一二月八日	横半半	一通	二四三
○御用麻				御傳馬役			
一札之事(大町々出麻荷物附送駄賃之儀(割増願) 保高町村問屋次郎兵衛・両町惣代太郎兵衛・庄屋儀左衛門 大町曾根原清左衛門・平林佐五衛門・浅野次郎左衛門宛 寛政四年九月	横半半	一通	二七三	保高町村難渋書上帳(御傳馬勤方難渋願) 安永六年二月	横長美大	一冊	二〇三
問屋荷之通(麻荷物) 天保一三年正月	横半半	一冊	八七	御藏方御休并御傳馬書上帳控 保高町村 天保一四年七月	横長美	一冊	二二六
麻栖受拂控 保高町村 嘉永二年一月	横長美	一冊	二〇九	駅役御傳馬日記 保高町村役場 弘化五年正月	横長美大	一冊	二二〇
御用麻附送り人別 (元治元年)	横長美	一通	三〇二	池田傳馬帳 文久二年二月	横長美	一冊	二二九
覚(御用麻栖次送り証文) 池田町村役人 保高町村御役人衆中宛 子ノ九月一三日	横長美	一通	三三五	小傳馬役帳 保高町村 文久二年二月	横長美	一冊	三〇八
与内割				駅役御傳馬日記 保高町村役場 慶応三年	横長美大	一冊	二二三
戌与内割帳 保高町村庄屋儀左衛門 安永七年四月	横長美大	一冊	三〇四	洗馬・本山両宿御傳馬助出府出金争論内済書留成相・上野・長尾・保高各組惣代等々力孫右衛門丸山四郎・中沢権右衛門・高山沖次郎宛 文化一〇年四月	横長美	一冊	二八
已与内追割 保高町村・等々力町 天明五年	横長美	一冊	三〇五	丁数書上(千国道) 保高組保高町村与頭藤右衛門・同伊右衛門・庄屋新野新吉郎 等々力傳右衛門宛 明治二年十一月	半帳	一冊	二七三
未之余内金割帳・塩運上帳 保高町村・等々力町村 天明七年五月	横長美	一冊	三〇六	助郷			
申与内割帳 熊倉橋金追割・六八帳・綿弁帳共 保高町村・等々力町村・貝梅村 申八月	横長美	一冊	三〇七	助郷書上扣 文政二年九月	横長美	一冊	二二三

殿様巡村三付人馬差継人足覚 等々力傳右衛門 天保一〇年三月 横長美 一冊 二三五	助郷一件村柄御見分ニ付用意之品々心附調 吉野村始他村々 嘉永三年三月 横長美大 一冊 一〇七	覚(助郷一件出府雜用金割合金請取証文) 等々力村 庄屋等々力茂十郎 保高町村御庄屋小川儀左衛門宛 亥七月一二月 一通 二七五	〇仲間奉公 郷夫並仲間奉公人請状(野溝村紋弥) 高出組野 溝村奉公人紋弥 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化一五年二月 一通 一四五	取立 高立帳 未高立帳 保高町村 安永四年一〇月 横美半 一冊 五七 酉高立帳 保高町村 安永六年一〇月 横美半 一冊 五八 子高立帳 保高町村 安永九年一〇月 横美半 一冊 五九 丑高立帳 保高町村 天明元年一〇月 横美半 一冊 五〇 卯高立帳 保高町村 天明三年一〇月 横美半 一冊 五一 辰高立帳 保高町村 天明四年一〇月 横美半 一冊 五二 巳高立帳 保高町村 天明五年五月 横美半 一冊 五三 午高立帳 保高町村 天明六年 横美半 一冊 五四 未年高立帳 保高町村 天明七年 横美半 一冊 五五	申年高立帳 保高町村 天明八年一二月 横美半 一冊 五七 南原高立帳 保高町村 寛政元年一二月 横美半 一冊 五七 亥年高立帳 保高町村 寛政三年 横美半 一冊 五七 寅高立帳 保高町村 寛政六年 横美半 一冊 五九 子高立帳 保高町村庄屋茂左衛門 文化元年一〇 横美半 一冊 五八 丑高立帳 保高町村庄屋茂左衛門 文化二年一〇 横美半 一冊 五八 寅高立帳 保高町村庄屋茂左衛門 文化三年一〇 横美半 一冊 五八 卯高立帳 保高町村庄屋茂左衛門 文化四年一〇 横美半 一冊 五八 辰高立帳 保高町村庄屋茂左衛門 文化五年一〇 横美半 一冊 五八 巳高立帳 保高町村庄屋茂左衛門 文化六年一〇 横美半 一冊 五八 未(高立帳) 保高町村庄屋茂左衛門 未(文化八 年一〇月) 横美半 一冊 五七 酉高立帳 保高町村庄屋茂左衛門 文化一〇年一 横美半 一冊 五六 戌高立帳 保高町村庄屋茂左衛門 文化一一年一 横美半 一冊 五三 亥高立帳 保高町村庄屋茂左衛門 文化一二年一 横美半 一冊 五八 子高立帳 保高町村庄屋茂左衛門 文化一三年 横美半 一冊 五九
--	--	--	---	--	--

卯高立帳	保高町村庄屋茂左衛門	文政二年一〇	横美半	一冊	五〇	午貫目附帳	保高町村庄屋小川儀左衛門	安政五年	横美半	一冊	六九〇
辰高立帳	保高町村庄屋甚三郎	文政三年	横美半	一冊	五一	貫目附	保高町村役本	元治元年	横美半	一冊	六九一
巳高立帳	保高町村庄屋甚三郎	文政四年一月	横美半	一冊	五二	丑貫目附帳	保高町村庄屋小川為一郎	慶応元年	横美半	一冊	六九三
酉高立帳	保高町村庄屋甚三郎	文政八年	横美半	一冊	五三	貫目附	保高町村役元	慶応三年	横美半	一冊	六九三
戌高立帳	保高町村庄屋甚三郎	文政九年	横美半	一冊	五四	卯貫目附帳	保高町村庄屋小川為一郎	慶応三年	横美半	一冊	六九四
丑高立帳	保高町村庄屋甚三郎	文政一二年	横美半	一冊	五五	御年貢庭帳					
寅高立帳	保高町村庄屋小川甚三郎	文政一三年	横美半	一冊	五六	御年貢庭帳	保高町村庄屋小川儀左衛門	嘉永七年	横長美大	一冊	一〇七三
卯高立帳	保高町村庄屋小川甚三郎	天保二年	横美半	一冊	五七	子御年貢庭帳	保高町村庄屋為一郎	元治元年	横長美大	一冊	一〇七三
午高立帳	保高町村庄屋小川甚三郎	天保五年	横美半	一冊	五八	年貢納拂					
申高立帳	保高町村庄屋小川甚三郎	天保七年	横美半	一冊	五九	上納拂通					
(高立帳)	保高町村		横美半	一冊	二四〇	申御年貢上納拂通	保高町村庄屋儀左衛門	安永五年九月	横長美大	一冊	一〇七四
貫目附						子御年貢上納拂通	保高町村庄屋儀左衛門	安永九年九月	横長美大	一冊	一〇七五
貫目附之覚	保高町村	天保一三年一〇月	横美半	一冊	六六	丑御年貢上納拂通	保高町村庄屋儀左衛門	天明元年九月	横長美大	一冊	一〇七六
御收納 ^{上中下仕訳} 貫目附	保高町村	天保一五年	横美半	一冊	六六	寅御年貢上納拂通	保高町村庄屋儀左衛門	天明二年九月	横長美大	一冊	一〇七七
御藏前貫目附帳	保高町村役本	弘化三年	横美半	一冊	二九	卯御年貢上納拂通	保高町村庄屋儀左衛門	天明三年九月	横長美大	一冊	一〇七八
貫目附控	保高町村	嘉永三年	横美半	一冊	六七						
亥納物貫目附帳	保高町村	嘉永四年	横美半	一冊	六八						
寅御藏前貫目改帳	保高町村役本	嘉永七年一一月	横美半	一冊	三三						
貫目附之覚	保高町村役本	安政三年一〇月	横美半	一冊	六九						

辰御年貢上納拂通	保高町村庄屋儀左衛門	天明	横長美大	一冊	一〇七九	巳附拂帳	保高町村庄屋儀左衛門	天明五年一〇	横美半	一冊	五〇九
卯御年貢上納拂通	保高町村庄屋儀左衛門	文化	横長美大	一冊	一〇八〇	午附拂帳	保高町村庄屋儀左衛門	天明六年一〇	横美半	一冊	五二〇
辰御年貢上納拂通	保高町村庄屋茂左衛門	文化	横長美大	一冊	一〇八一	申附拂帳	保高町村 寛政一二年		横美半	一冊	六五三
五年九月						酉附拂帳	保高町村 享和元年一一月		横美半	一冊	五二一
亥御年貢上納拂通	保高町村庄屋甚三郎	文政一	横長美大	一冊	一〇八三	戌附拂帳	保高町村庄屋茂左衛門	享和二年	横美半	一冊	五二三
〇年九月						亥附拂帳	保高町村庄屋茂左衛門	享和三年	横美半	一冊	六五三
納穀附入通	保高町村	天明三年九月	横美半	一冊	四九三	子附拂帳	庄屋茂左衛門	文化元年	横美半	一冊	五二三
納穀附入通	保高町村	天明四年九月	横美半	一冊	四九三	丑附拂帳	庄屋茂左衛門	文化二年	横美半	一冊	五二四
納穀附入之通	保高町村	天明五年九月	横美半	一冊	四九四	寅附拂帳	庄屋茂左衛門	文化三年	横美半	一冊	五二五
納穀附拂通	保高町村	寛政元年九月	横美半	一冊	四九五	卯附拂帳	庄屋茂左衛門	文化四年	横美半	一冊	五二六
納穀附拂之通	保高町村	寛政二年九月	横美半	一冊	四九六	辰附拂帳	庄屋茂左衛門	文化五年	横美半	一冊	五二七
亥納穀附拂之通	保高町村	寛政三年九月	横美半	一冊	四九七	亥附拂(子年分共)	三五郎 庄屋茂左衛門宛	(文)		一通	二六〇一
納穀附拂込	両町村(保高町村・等々力町村)	天	横美半	一冊	五〇〇	大町拂出出し覚	保高町村	嘉永三年一一月	横美半	一冊	九三九
明七年九月						御藏入之通					
納穀附拂通	両町(保高町村・等々力町村)	天明	横美半	一冊	五〇一	御藏入之通	保高町村	安永八年九月	横美半	一冊	三九七
八年九月						御藏入之通	保高町村	安永八年九月	横美半	一冊	三八六
寅附拂帳	保高町村	天明二年一〇月	横美半	一冊	五〇七	御藏入之通	保高町村	天明元年九月	横美半	一冊	三八七
卯附拂帳	庄屋儀左衛門	天明三年一一月	横美半	一冊	六五二	御藏入之通	保高町村	寅(天明二年)九月	横美半	一冊	三八八
辰附拂帳	保高町村庄屋儀左衛門	天明四年九月	横美半	一冊	五〇八	御藏入之通	保高町村	寛政四年九月	横美半	一冊	三八九

御蔵入之通	保高町村	寛政五年九月	横美半	一冊	三九〇	御蔵入之通	保高町村	嘉永二年	横美半	一冊	三七四
御蔵入之通	保高町村	寛政六年九月	横美半	一冊	三九一	御蔵入之通	保高町村	嘉永五年	横美半	一冊	三七五
御蔵入之通	保高町村	寛政七年九月	横美半	一冊	三九二	糲四俵御預り覚	土工屋茂助	保高町村宛	子	一通	三七六
御蔵入之通	保高町村	寛政八年九月	横美半	一冊	三九三	(嘉永五年) 一二月					
已拂御蔵入之通	保高町村	寛政九年九月	横美半	一冊	三九四	御蔵入之通	保高町村	嘉永六年	横美半	一冊	三七七
御蔵入之通	保高町村	享和元年九月	横美半	一冊	三九三	御蔵入之通	保高町村	嘉永七年	横美半	一冊	三七八
御蔵入之通	保高町村	享和二年一〇月	横美半	一冊	三九五	御蔵通	保高町村	文久三年	横美半	一冊	三七九
御蔵入之通	保高町村	享和三年九月	横美半	一冊	三九六	御蔵入之通	保高町村	元治元年	横美半	一冊	三八〇
御蔵入之通	保高町村	文政五年	横美半	一冊	三九六	御蔵入之通	保高町村	慶応元年	横美半	一冊	四〇五
御蔵入之通	保高町村	文政六年	横美半	一冊	三七〇	御蔵入之通	保高町村	明治二年	横美半	一冊	三八一
御蔵入之通	保高町村	文政八年	横美半	一冊	三七一	御収納糲御蔵入之通	保高町村	明治三年	横美半	一冊	三八二
御蔵入之通	保高町村	天保二年	横美半	一冊	三九八	蔵出し帳					
御蔵入之通	保高町村	天保三年	横美半	一冊	三九九	御蔵出し帳	保高町村	天明七年一〇月	横美半	一冊	三六四
御蔵入之通	保高町村	天保六年	横美半	一冊	四〇〇	卯御差紙元・御蔵出し覚	御年貢上納帳	保高町村	横美半	一冊	三六六
御蔵入之通	保高町村	天保一〇年	横美半	一冊	四〇一	丑御差紙元御蔵出し	庄屋茂左衛門	文化二年	横美半	一冊	三六七
御蔵入之通	保高町村	天保一三年	横美半	一冊	四〇二	午御差紙・御蔵出し控	庄屋茂左衛門	文化七年	横美半	一冊	三六八
御蔵入之通	保高町村	天保一四年	横美半	一冊	四〇三	御差紙元・御蔵出し控	保高町村	庄屋小川儀左衛門	横美半	一冊	三三四
御蔵入之通	保高町村	天保一五年	横美半	一冊	四〇四	巳御差紙元・御蔵出し控	保高町村庄屋小川儀左衛門	弘化二年一二月	横美半	一冊	三五五
御蔵入之通	保高町村	弘化三年	横美半	一冊	三七二	御差紙元・御蔵出し控帳	保高町村庄屋小川儀左衛門	嘉永元年	横美半	一冊	五五五
御蔵入之通	保高町村	嘉永元年	横美半	一冊	三七三						

御差紙元・御藏出し控帳 衛門 嘉永二年	保高町村庄屋小川儀左衛門	横美半	一冊	五六	未附拂馬帳 年	保高町村庄屋小川儀左衛門	文政六	横美半	一冊	五四八
御差紙元・御藏出し控帳 衛門 嘉永三年	保高町村庄屋小川儀左衛門	横美半	一冊	五六	戊附拂馬帳 年	保高町村庄屋小川儀左衛門	天保九	横美半	一冊	五四三
御差紙元・御藏出し控 門 嘉永四年	保高町村庄屋小川儀左衛門	横美半	一冊	六六	寅附拂馬帳 年	年番小川甚三郎 天保一三年七月		横美半	一冊	五四四
御差紙元・御藏出し控 門 安政五年	保高町村庄屋小川儀左衛門	横美半	一冊	五七	辰附拂馬帳 五年	保高町村庄屋小川儀左衛門	天保一	横美半	一冊	五三三
御差紙元・御藏出し控 門 文久元年	保高町村庄屋小川儀左衛門	横美半	一冊	六六	巳附拂馬帳 年	保高町村庄屋小川儀左衛門	弘化二	横美半	一冊	五三七
御差紙元・御藏出し控 宛 文久三年	保高町村庄屋小川為一郎	横美半	一冊	三六	午附拂馬帳 年	保高町村庄屋小川儀左衛門	弘化三	横美半	一冊	五三六
亥御差紙元(亥御藏差引) 一郎・庄屋小川為一郎宛 (文久三年)	保高町村 庄屋岡村源		一通	三七	申附拂馬帳 年	保高町村庄屋小川儀左衛門	嘉永元	横美半	一冊	五元
御差紙元・御藏出し控 門 元治元年	保高町村庄屋小川儀左衛門	横長美	一冊	五八	酉附拂馬帳 年	保高町村庄屋小川儀左衛門	嘉永二	横美半	一冊	五四一
御差紙元・御藏出し控 門 慶応元年	保高町村庄屋小川儀左衛門	横美半	一冊	五九	戌附拂馬帳 年	保高町村庄屋小川儀左衛門	嘉永三	横美半	一冊	五四三
附拂馬帳					亥附拂馬帳 年	保高町村庄屋小川儀左衛門	嘉永四	横美半	一冊	五四四
西附拂馬帳	保高町村 享和元年	横美半	一冊	五二	子附拂馬帳 年	保高町村庄屋小川儀左衛門	嘉永五	横美半	一冊	五四五
丑附拂馬帳	庄屋茂左衛門 文化二年	横美半	一冊	五三	丑附拂馬帳 年	保高町村庄屋小川儀左衛門	嘉永六	横美半	一冊	五四七
辰附拂馬帳	庄屋茂左衛門 文化五年	横美半	一冊	五三	酉附拂馬帳 年	保高町村庄屋小川儀左衛門	文久元	横美半	一冊	五四九
午附拂馬帳	庄屋茂左衛門 文化七年	横美半	一冊	五四	亥附拂馬帳	保高町村庄屋小川為一郎 文久三年		横美半	一冊	五五〇
戊附拂馬帳	庄屋茂左衛門 文化十一年	横美半	一冊	五五						

子附拂馬帳 保高町村 庄屋小川為一郎 元治元 横美半 一冊 五二

丑附拂馬帳 保高町村 庄屋小川為一郎 慶応元 横美半 一冊 五三

○

辰附拂拘帳 保高町村庄屋 小川儀左衛門 天保一 横美半 一冊 五六

辰附拂拘帳 辰年番 小川甚三郎 弘化二年七月 横美半 一冊 六四

午附拂拘帳 保高町村 庄屋小川儀左衛門 弘化 横美半 一冊 六五

未附拂拘帳 保高町村 庄屋小川儀左衛門 嘉永 横美半 一冊 五四

酉附拂拘帳 保高町村 庄屋小川儀左衛門 嘉永 横美半 一冊 五四〇

戌附拂拘帳 保高町村 庄屋小川儀左衛門 嘉永 横美半 一冊 五四三

丑附拂拘帳 保高町村 庄屋小川儀左衛門 嘉永 横美半 一冊 五四六

(叔不足入被仰付候ニ付六九御藏前ニ御付拂願) 利右衛門 御庄屋小川儀左衛門宛 卯一二月 一通 二四九

皆 濟

○皆濟証文

寅御年貢皆濟証文之事扣 保高組保高町村 庄屋儀左衛門 広瀬太忠次・有賀半左衛門宛 寛政六年 一通 一四〇四

午御年貢皆濟証文之事 保高組保高町村 庄屋儀左衛門 坂井東太左衛門・沢柳染左衛門宛 寛政一〇年十一月 一通 一四〇五

○皆濟拜見証文

御年貢上納皆濟拜見証文 保高組保高町村百姓・狐島村・池田組青木花見村・松川組耳塚村・等々力村・柏原村・橋爪村入作百姓 庄屋儀左衛門 与頭利右衛門宛 寛政四年十二月 一通 一四〇〇

御年貢上納皆濟拜見証文 庄屋儀左衛門等々力村孫右衛門宛與印 保高組保高町村惣百姓連判 庄屋儀左衛門・与頭利右衛門宛 寛政五年十二月 一通 一四〇一

御年貢上納皆濟拜見証文 保高組保高町村惣百姓連判 庄屋儀左衛門・与頭利右衛門宛 寛政六年一月 一通 一四〇二

御年貢上納皆濟拜見証文 庄屋儀左衛門與印 保高組保高町村惣百姓連印 庄屋儀左衛門・与頭利右衛門宛 寛政七年十一月 一通 一四〇三

御年貢上納皆濟拜見証文 庄屋儀左衛門等々力孫右衛門宛與印 保高組保高町村惣百姓連印 庄屋儀左衛門・与頭利右衛門宛 寛政八年十一月 一通 一四〇四

御年貢上納皆濟拜見証文 庄屋儀左衛門等々力孫右衛門宛與印 保高組保高町村惣百姓連印 庄屋儀左衛門・与頭利右衛門宛 寛政九年十一月 一通 一四〇五

御年貢上納皆濟拜見証文 庄屋儀左衛門等々力孫右衛門宛與印 保高組保高町村惣百姓 庄屋儀左衛門・与頭利右衛門宛 寛政九年十一月 一通 一四〇六

御年貢上納皆濟拜見証文 庄屋儀左衛門等々力孫右衛門宛與印 保高組保高町村惣百姓連判 庄屋儀左衛門・与頭利右衛門宛 寛政一〇年十一月 一通 一四〇七

御年貢上納皆濟拜見証文 庄屋儀左衛門方等々
力孫右衛門宛奥印 保高組保高町村惣百姓連判 庄
屋儀左衛門・与頭利右衛門宛 寛政一二年一月
御年貢上納皆濟拜見証文 庄屋儀左衛門方等々
力孫右衛門宛奥印 保高組保高町村惣百姓連判 庄
屋儀左衛門・与頭利右衛門宛 寛政一二年一月

藏預証文

○藏預証文

御藏預証文之事 扣共 保高組保高町村庄屋儀左
衛門 岡本拓四郎・石原和十郎宛 享和元年一月

御藏預証文之事 扣 保高組保高町村庄屋茂左衛
門 寄藤武八郎・石原和十郎宛 享和二年一月

御藏預証文之事 保高組保高町村庄屋茂左衛門
安藤伊太右衛門・福島権兵衛宛 享和三年一月

御藏預証文之事 保高組保高町村庄屋茂左衛門
橋本茂作・安八兵衛宛 文化

御藏預証文之事 保高組保高町村庄屋茂左衛門
岩田喜野衛門・川辺定之助宛 文化三年一月

御藏預証文之事 保高組保高町村庄屋茂左衛門
羽田宇十郎・大野平次兵衛宛 文化六年一月

御藏預証文之事 保高組保高町村庄屋茂左衛門
坂井田東太左衛門・小川五郎太夫宛 文化七年一
月

御藏預証文之事 保高組保高町村庄屋茂左衛門
横内代右衛門・川口崎右衛門宛 文化八年二月

御藏預証文之事 保高組保高町村庄屋茂左衛門
竹内与太夫・桑原五六郎宛 文化九年一月

御藏預証文之事 保高組保高町村庄屋茂左衛門
羽田宇十郎・新井曾太夫宛 文化一〇年一月

御藏預証文之事 保高組保高町村庄屋茂左衛門
高橋吉右衛門・市橋四太夫宛 文化一二年一月

御藏預証文之事 保高組保高町村庄屋茂左衛門
竹内与太夫・福沢奎太宛 文化一三年一月

御藏預証文之事 扣 広瀬卯兵衛・沢柳定一郎宛
文政二年一月

御藏預証文之事 保高組保高町村庄屋甚三郎 熊
田林太夫・岡田伴内宛 文政五年一月

御藏預証文之事 保高組保高町村新吉・長右衛門
都筑幸助・関口藏太宛 天保五年一月

○刎俵預証文

御刎俵預通 保高町村 安政三年一〇月

御刎俵預通 保高町村 文久三年一〇月

御刎俵預通 穀屋茂助 保高町村宛 明治二年

御刎俵預通 穀屋茂助 保高町村御役元宛 明治
四年

御刎俵預り之通 松本六九永徳屋喜久左衛門 牧
村御役元宛

御刎俵出入 保高町村 今町質屋 弘化二年一
月

一通 一四五

一通 一四六

一通 一四七

一通 一四八

一通 一四九

一通 二二八

一冊 六七三

一冊 三八五

一冊 六七四

一冊 六七五

一冊 二二五

一冊 三六三

御年貢勘定

未御年貢勘定帳	両町庄屋儀左衛門	天明八年三月	横美半	一冊	三四八
申御年貢勘定	保高町庄屋儀左衛門	孤嶋村庄屋	横美半	一冊	五六
藤左衛門宛	寛政元年閏六月				
辰種粃之覚	辰三月二〇日 (文政三年)	横美半	一冊	二九二	二九二
覚 (御年貢納証文)	子 (文政一二年) 一二月		一通	二九七	二九七
覚 (年貢勘定之節渡方約定)	等々力町村役元	保高町村役元宛	子 (文政一二年) 一二月	一通	二九七
覚 (年貢勘定渡方ニ付)	等々力町村役元	保高町村役元宛	子 (文政一二年) 一二月	一通	二九七
勅勘定・御役金調書	(文久元年分納拂勘定)	保高町村役元	保高町村役元宛	二通	二九六
高村御役元	保高町村御役元宛	戊 (文久二年) 八月		一通	二九六
村勑受拂差引勘定調	等々力町村役元	保高町村御役元宛	戊 (文久二年) 年	一通	二九六
覚 (上納出し人別改)	子 (元治元年) 四月二日改		一通	三〇六	三〇六
夏割・渡方書上	保高町村	子 (元治元年) 七月	一通	三〇七	三〇七
(年貢米納拂勘定調)	等々力町役元	保高町村御役元宛	一通	二七五	二七五
子年寄粃			一通	二四九	二四九
丑年粃差引之覚			一通	二九六	二九六
覚 (年貢納拂御勘定立願)	等々力町村役本	保高町村御役本宛	天保二年二月	一通	二九五

(御拂粃御買上ニ付御勘定願)	信州大町平林甚左衛門	保高町大和屋茂左衛門宛	天保一二年一二	一通	三〇八
覚 (午助高・伝之壺高御勘定立願)	庄や弥兵衛	庄	一通	二七九	二七九
屋儀左衛門宛	子 一二月二二日				
寅御年貢勘定 (勘定仕立済状)	庄や儀左衛門	宗	一通	三六六	三六六
八宛 卯五月一三日					
勑勘定覚	亥・子・丑・寅年分		一通	二五〇	二五〇
午勘定之覚			一通	三〇三	三〇三
未勘定之覚	申二二一九日		一通	二六九	二六九
年貢請拂差引覚	等々力町役元	保高町御役元宛	丑一二月	一通	二六九
保高町村年貢納粃書上	保高組保高町村長百姓新吉・組頭長右衛門・庄屋小川甚三郎	都筑幸助・関口藏太宛	午一二月一四日	一通	二六四
(納粃・大豆書上覚)	保高町村		一通	二〇八	二〇八
別積人別	保高町村庄屋儀左衛門		一通	二七五	二七五
上納人別覚 (村粃・作喰 一六八)	長右衛門組半左衛門他		一通	二八三	二八三
納粃附拂 (馬手形)					
馬手形之事	等々力町村葛屋民右衛門	保高町村庄屋儀左衛門宛	西 (寛政元年) 一二月	一通	一四三
馬手形之事	等々力町村葛屋民右衛門	保高町村庄屋儀左衛門宛	寛政二年一二月	一通	一四三
馬手形之事	等々力町村葛屋民右衛門	保高町村庄屋儀左衛門宛	寛政四年一二月	一通	一四三

覚(御納穀請取ニ付馬手形) 矢原村喜多右衛門 保高町村儀左衛門宛 寛政七年七月	一通	二〇三	覚(卯御拂納穀附拂請取馬手形) 曾根原伊右衛門 保高組保高町村庄屋小川甚三郎宛 天保二年八月	一通	二九〇四
覚(馬手形) 馬士權左衛門 大町組野口村庄屋九郎左衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政一〇年二月	一通	一四七	馬手形之事 保高組踏入村庄屋源四郎 保高町村庄屋小川甚三郎宛 天保四年	一通	三〇四七
馬手形之事 等々力町村葛屋民右衛門 保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政一〇年二月	一通	一四三	馬手形之事 矢原村庄屋弥兵衛 保高町村庄屋小川甚三郎宛 天保四年	一通	三〇四八
覚(馬手形) 馬士房右衛門 野口村庄屋九郎左衛門 保高町村庄屋茂左衛門宛 未(文化八年)二月	一通	一四六	馬手形之事(巳御納穀) 大町組頭頭茂兵衛・同庄助 保高町村小川甚三郎宛 天保四年三月	一通	三〇五〇
馬手形之事 保高組重柳村庄屋伊藤弥兵衛・同小川義左衛門 吉野村庄屋与兵衛宛 申(文政七年)二月	一通	三〇二	馬手形之事 保高組牧村桑右衛門 保高組保高町村庄屋小川甚三郎宛 天保五年二月	一通	三〇五三
馬手形之事 信州保高白沢藤左衛門 保高町村庄屋甚三郎宛 文政一〇年二月	一通	二九五	馬手形之事 大町組大町村与茂右衛門 保高組保高町村庄屋小川甚三郎宛 天保五年二月	一通	三〇五三
馬手形(亥納穀受取) 狐嶋村庄屋村次 保高町村御役人衆中宛 文政一〇年二月	一通	二九六	馬手形之事(午御拂穀) 池田組押野村三次郎 保高組保高町村庄屋小川甚三郎宛 天保六年二月	一通	三〇五五
馬手形之事(御拂穀受取) 曾根原伊右衛門 保高組保高町村庄屋甚三郎宛 文政一一年二月	一通	二九六	馬手形之事 等々力町村八十吉 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一四年二月	一通	二二〇
馬手形之事(納穀受取) 池田組柚野村伊右衛門代 保高組等々力村利兵衛 保高町村庄屋甚三郎宛 文政一一年二月	一通	二九六	馬手形之事 等々力町村八十吉 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一四年二月	一通	二二一
覚(丑御納米請取馬手形) 等々力村太郎左衛門 保高組保高町村庄や甚三郎宛 文政一一年二月	一通	二九五	馬手形之事(辰納穀) 保高町村八十吉 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年二月	一通	三三三
馬手形之事(附拂ニ付受取) 池田組下押野村三次郎 保高組保高町村庄屋小川甚三郎宛 天保一二年二月	一通	二九〇	馬手形之事(辰納穀) 保高町村八十吉 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年二月	一通	三三三
覚(納穀請取馬手形) 池田組塩川原村勘四郎 庄屋尾川甚三郎宛 天保二年二月	一通	二九三	馬手形之事(納穀附拂請取証文) 保高組寺所村庄屋岡村源一郎代与頭清左衛門 保高町村庄屋小川儀左衛門宛 嘉永二年二月	一通	一九六
			馬手形之事(寅納穀) 大町組大町村浅野治郎右衛門 保高組保高町村小川儀左衛門宛 嘉永七年二月	一通	三三九

馬手形之事(納租) 池田組池田町村善右衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 嘉永七年二月	一通	三四〇	馬手形之事 よね 東町世年屋銀兵衛 保高町村庄屋儀左衛門宛 西六月	一通	一四八
馬手形之事(納租) 池田組押野村七郎左衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 嘉永七年二月	一通	三四一	覚(納租代金渡し方ニ付馬手形遣証文) 下堀金村庄屋青柳市三郎 保高町村庄屋小川儀左衛門宛 已七月	一通	二八七
覚(馬手形) 保高町村庄屋民右衛門 保高町村・等々力町村庄屋儀左衛門宛 辰一一月二六日	一通	一四三九	○		
馬手形之事 等々力町村庄屋民右衛門 保高町村庄屋儀左衛門宛 午一月一九日	一通	一四六	馬手形之事(御開藏入分附拂請取手形) 大町村世話役茂兵衛・太兵衛 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一四月二月	一通	三三
馬手形之事 葛屋民右衛門 庄屋義左衛門宛 午一一月五日	一通	一四〇	馬手形之事(御開藏入租御附拂請取手形) 池田組世話役市川奎左衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一四月二月	一通	三〇九
馬手形之事 等々力町村庄屋民右衛門 保高町村庄屋義左衛門宛 午一一月一九日	一通	一四三	覚(御開藏入租受取手形) 世話役飯沼宗兵衛 保高町村庄屋小川儀左衛門宛 卯(天保一四年)一一月	一通	二五二
馬手形之事 等々力町村庄屋民右衛門 保高町村庄屋儀左衛門宛 未一一月二七日	一通	一四三	覚(組御開藏入納租積入手形) 世話役飯沼宗兵衛 保高町村庄屋小川儀左衛門宛 寅(嘉永七年)一一月二二日	一通	三四三
覚(馬手形) 小穴良右衛門 保高町村庄屋儀左衛門宛 丑一一月二一日	一通	一四四	馬手形之事(大町組開藏入分申御拂租) 大町組大町村開藏世話人右衛門・浅野右衛門 保高組拂庄屋利右衛門宛 万延二年三月	一通	三〇四
馬手形之事 等々力町村庄屋藤左衛門 保高町村庄屋儀左衛門宛 丑三月一五日	一通	一四三	覚(組開藏入租請取証文) 世話役飯沼宗兵衛 保高町村庄屋小川儀左衛門宛 辰一一月二五日	一通	二六二
馬手形之事 立田村寺嶋七郎治 保高町村庄屋小川儀左衛門宛 戌一一月	一通	三〇三	覚(組開藏入租請取証文) 飯沼宗兵衛 保高町村庄屋小川儀左衛門宛 一一月	一通	三〇五
馬手形之事(已御租附拂) 大町村松木忠兵衛入池田組池田町村新八 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 已一一月	一通	三〇三	○御山方御仕入租		
馬手形之支 土々力町村庄屋三五郎 保高町村庄屋儀左衛門宛 子一一月	一通	一四三	覚(御山方御仕入租請取手形) 橋場当番市川勝蔵 保高組保高町村庄屋中宛 亥(文政一〇年)一一月一日	一通	二九七
馬手形之支 笹井新助 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 子一〇月二四日	一通	一四七			

覚(御山方御仕入極保高町村分請取) 橋場当番石井 浅右衛門 嶋立組中波田村庄屋中宛 子(文政一 年)十一月二十五日	一通	二九〇	覚(御年貢継金請取証文) 森善八郎 保高町村庄 屋・組頭中宛 辰(天保三年)三月二十五日	一通	二九〇
覚(山方御仕入極受取手形) 橋場当番森忍太夫 保 高組保高町村庄屋中宛 丑(文政二年)十一月二七 日	一通	二九〇	覚(米代大豆金差遣証文) 庄屋等々力茂十郎 保高 町村御役元宛 亥(天保一〇年)十二月一九日	一通	三二七
覚(御山方御仕入極受取証文) 橋場当番丸山嶺右衛 門 保高町村庄屋中宛 卯(天保二年)十一月五日	一通	二九〇	覚(納穀組御藏入分受取手形) 世話役飯沼惣兵衛 保高町村庄屋小川儀左衛門宛 辰(天保一五年)十 二月	一通	三三四
覚(御山方御仕入極受取証文) 戊納分 橋場当番中 村多左衛門 保高組保高町村庄屋中宛 戌一二月四 日	一通	二六三	覚(御米請取手形) 御米会所 保高町村庄屋儀左衛 門宛 申一一月九日	一通	三七六
覚(山方御仕入極請取証文) 午納分 橋場当番川井 市郎次 保高組保高町村庄屋中宛 未三月五日	一通	二六三	覚(保高町村分酉年御圍極請取証文) 矢原村臼井弥 三郎 御圍穀御世話役飯沼宗兵衛宛 辰八月八日	一通	二六二
覚(山方御仕入極請取証文) 橋場当番鈴木稻右衛門 保高組保高町村庄屋中宛 寅二月二日	一通	二六七	覚(御附拂極請取証文) 矢原村臼井弥三郎 御圍穀 御世話役飯沼宗兵衛宛 巳九月二二日	一通	二六二
覚(山方御仕入極受取証文) 橋場当番高橋又次右衛 門 穂高組保高町村庄屋・与頭中宛 子十一月五日	一通	二六六	覚(組御圍穀御藏入極請取) 世話役飯沼宗兵衛 保 高町村庄屋小川儀左衛門宛 酉二月一七日	一通	二五三
覚(御山方様廻分并余内差引分金子請取証文) 庄屋 茂十郎 御庄屋小川甚三郎宛 (天保七年力) 五月二 九日	一通	三〇六	覚(納穀受取手形) 保高町村喜平次 保高町御役元 宛 午二月二四日	一通	二五三
○			覚(納穀請取証文) 馬士忠藏・作左衛門・崎右衛門 細壹村飯沼由兵衛 保高町村御役元宛 戌二月三日	一通	二七四
請取申御拂極之事 池田町村近江屋三五郎 保高 町村庄屋儀左衛門宛 寛政六年一月	一通	一四四	覚(納穀請取証文) 近江屋政治郎 保高町村御役元 宛 戌二月三日	一通	二七四
(御拂極請取状) 塔原村石田甚左衛門 保高町村 小川甚三郎宛 卯(天保二年)十一月三日	一通	二九四	覚(納穀請取証文) 等々力町村道藏 保高町村御役 元宛 二月四日	一通	二七三
覚(卯納穀請取証文) 岩原村山口新十郎 保高町村 小川勘(甚)三郎宛 辰(天保三年)二月一〇日	一通	二九〇	覚(上納御米代金請取証文) 勝野津左衛門 保高町 村庄屋儀左衛門宛 亥一一月一六日	一通	二七六
			覚(善趣・半六・柏原村利右衛門分納米証文) 等々 力村庄屋惣左衛門 保高町村庄屋儀左衛門宛 一〇 月二三日	一通	二七〇

覚(寄特積入叔分請取証文) 世話役飯沼惣兵衛 保高町村庄屋小川儀左衛門宛 辰三月	一通	三七二	覚(叔取立ニ付請取方) 等々力役人 保高町御役人宛 酉三月二八日	一通	三五三
覚(茂兵衛・弥平次・瀧次分納叔請取証文) 等々力町村道藏 保高町村御役元宛 戌二月三日	一通	三七三	保高御藏人別之事 辰年(文政三年カ)	一通	二九五
覚(喜太右衛門納米手形) 等々力村庄屋惣左衛門 保高町村庄屋儀左衛門宛 一〇月一六日	一通	三六八	已納拂之事 十一月八日(文政三年カ)	一通	二九六
覚(御米代金受取手形) 御米会所 保高組保高町村儀左衛門宛 丑十一月五日	一通	三六七	覚(長右衛門手当之拂叔代差上証文) 長尾組下堀金村役元 保高組保高町村御役本 未(天保七年)八月二八日	一通	三〇〇
納叔請取覚(已納分) 橋爪村庄や勝右衛門 保高町村庄屋儀左衛門宛 午七月	一通	三〇八	廻 米		
馬手形之事(才覚金元利御下叔請取) 等々力町村葛屋民右衛門 庄屋儀左衛門宛 天明四年二月	一通	一四二	○廻米割		
馬手形之事(才覚金元利御下叔請取) 等々力町邑源右衛門 庄屋儀左衛門宛 天明四年二月	一通	一四〇	御廻米刻賦帳 庄屋茂左衛門 文化二二年一〇月 横長美大	一冊	一〇九七
○木場御役所入分			戊御廻米割(村別書上) 等々力伝右衛門 寺所・吉野他村々庄屋・与頭中宛 一二月二六日	一通	二六四
覚(大町木場御役所入分馬手形) 馬士藤吉 野口村山元源重郎 保高組保高町村庄屋小川甚三郎宛 已(天保四年)一二月一五日	一通	三〇五	奉願口上之覚(御廻米金納願) 保高組保高町村庄屋小川甚三郎 等々力伝右衛門宛 天保七年二月	一通	二〇八
馬手形之事(矢原珍御救叔) 等々力町村珍役丈右衛門 保高町村庄屋小川甚三郎宛 天保四年二月	一通	三〇九	(御廻米割金納願書ニ付頼状) 庄屋臼井弥三郎 御庄屋小川甚三郎宛 一二月八日	一通	二四四
覚(橋場拂御仕入叔請取証文) 辰納分 橋場当番市川安藏 保高組穂高町村庄屋中宛 已三月七日	一通	二六九	与頭安五郎御庄屋小川甚三郎宛書状(御廻米御帳付廻状ニ付) 一二月二七日	一通	三三四
覚(上納米附送り手形) 等々力村役元 保高町村御役元 已二月一日	一通	二四六	御廻米代納入証文 弥五左衛門 庄屋義左衛門宛 子三月一六日	一通	二七二
送り叔覚(大町浅野治郎右衛門引分) 池田町布屋平十郎 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 辰二月二日	一通	二六〇	覚(御廻米濟方証文) 玉間秋助 小川宛 一二月一日	一通	二八三
			過 未 進		
			未進過書出し帳 庄屋儀左衛門 天明二年八月 横美半	一冊	三三三
			未進過書出し帳 庄屋儀左衛門 天明三年八月 横美半	一冊	六七六

辰未進過人別帳	保高町村庄屋儀左衛門	天明四年	横美半	一冊	六七八	覚(常次郎分過納ニ付相廻し御帳合願)	村役元 町御役元宛	一二月二八日	一通	二七三	
巳未進過人別帳	両町庄屋儀左衛門	天明六年七月	横美半	一冊	六七七	戌年御年貢過納勘定受取願	庄や弥一郎 御庄屋小川儀左衛門宛	一〇月八日	一通	二五九六	
未八月未進過人別帳	両町村	天明七年七月	横長美大	一冊	六七九	覚(清三郎勘定余額預手形)	等々力町庄や彦兵衛 保高町村庄屋儀左衛門宛	卯二月二八日	一通	二七五四	
両町未進書出し人別帳	過分	天明八年二月	横長美大	一冊	六八〇	覚(過納渡し方願)	与頭真喜治 小川宛	五月二五日	一通	二七八七	
申過不足帳	両町	天明九年正月	横長美大	一冊	六八二	覚(過上金預り証文)	村次 御庄や甚三郎宛	巳二月二〇日	一通	二五三三	
未進人別	保高町村		横長美大	一冊	二四六	○					
未進・過分上納分書上	保高町・等々力町分	未三月	横長美	一冊	二七三	預ヶ田御蔵尻上納願	瀧左衛門預ヶ田未上納ニ付)		一通	一九〇三	
辰年附拂過不足書拔帳	牧村 小川(仕立申候)	弘化二年七月	横長美大	一冊	二〇六	等々力町邑太郎兵衛	庄屋儀左衛門・組頭三右衛門宛	天明七年八月	一通	一九〇三	
不足税人別記				一通	三〇一	乍恐奉口上之覚	(保高町村元右衛門預田方御年貢御蔵尻上納方願)	等々力町邑太郎兵衛 庄屋儀左衛門宛	天明七年八月	一通	一九七
○						御年貢継拜借人別帳	保高町村	元治元年一二	一冊	一〇九六	
覚(未進年貢十ヶ年平均取立被仰付ニ付御請証文)	保高町村五人組頭八十八他三名連署	庄屋儀左衛門宛	天明八年一〇月	一通	一九五	奴勘定不参人別	拂方願		一通	二七三	
覚(未進年貢十ヶ年平均取立被仰付ニ付御請証文)	等々力町村五人組頭勘兵衛他六名連署	庄屋儀左衛門宛	天明八年一〇月	一通	一九九	覚(藤吉分ちらし願)	等々力町村役本	保高町御役本	一二月二二日(天保二年)	一通	二九二
覚(拂過納請取手形)	等々力町村庄屋花十郎	保高組保高町村小川甚三郎宛	文政二二年一二月	一通	二九六	覚(納額ちらし願)	利右衛門	義左衛門宛	壬四月五日(嘉永二年カ)	一通	二八三
覚(御勘定過分親渡方願)	耳塚村林善兵衛	保高町村庄屋小川甚三郎宛	辰(天保三年)正月二八日	一通	二九七	(年貢納拂ちらし差引書上)	等々力町村役元	保高町村役元宛	子(元治元年)一一月二九日	一通	三〇九
覚(拂過納受取手形)	重柳村庄屋源左衛門	保高町村庄屋儀左衛門宛	寅六月	一通	二八四						

○

覚(納穀等々力村磯五郎方ニ御繼合願) 保高村役元 保高町村御役元 子二月(文政一一年力)	一通	二八六四
覚(緒代渡し方願) 拂庄屋 御庄屋小川為一郎宛 子(元治元年) 八月三〇日	一通	三〇三五
奉願口上之覚(御扶持米郷宿藤十郎へ御下渡願) 保高組保高町村庄屋為一郎 御藏御役所宛 慶応三 年文(七)月	一通	二六九三
乍恐奉出訴口上之覚(御除地銘々進退之分御上納 仕候様御純願) 安曇郡保高町村願人鳴沢弥助 名主 小川為一郎・与頭小川甚吾宛 明治四年一二月	一通	三〇五
(御藏前へ正粃納方ニ付頼状) 井口 小川為一 郎宛	一通	二六四
書上之覚(堅石町村他ニヶ村岡穂叔請取方不参ニ付 預リ置証文) 保高町村高嶋桂輔 文久三年一二月	一通	二〇八一
覚(粃代金渡し方ニ付) 武右衛門 儀左衛門宛 子 一一月二八日	一通	二七五
覚(亀右衛門分勘定余り分) 等々力町役本 保高町 村御役本宛 午正月一三日	一通	二七五
高嶋扶持米之儀ニ付伺状 望月忠藏 穂高駅小 川六太郎宛 一一月一九日	一通	二五五
出作分		
覚(入高御年貢納穀預リ証文) 保高村庄屋伊藤瀧之 亟 保高町村庄屋甚三郎宛 子(文政一一年)一二月 一六日	一通	二九三

四〇

覚(普請金・送穀代金請取方願) 保高村庄や伊藤瀧 之亟 御庄屋甚三郎宛 子(文政一一年)一二月晦日	一通	二九七
覚(入高御年貢預証文) 保高村庄や弥兵衛 保高町 村庄屋儀左衛門宛 辰一一月一八日	一通	二五九七
覚(入高御年貢預リ証文) 庄や弥兵衛 庄屋儀左衛 門宛 卯正月	一通	二六〇三
覚(入高御年貢喜右衛門方御附証文) 庄や弥兵衛 村庄屋儀左衛門宛 卯二月二五日	一通	二五九六
覚(新九郎分御年貢預リ証文) 庄や弥兵衛 庄屋儀 左衛門宛	一通	二五九
覚(納穀預リ証文) 藤右衛門分 保高村庄屋惣左衛 門 保高町村庄屋儀左衛門宛 申一一月	一通	二七五
覚(納穀預リ証文) 保高村庄や惣左衛門 保高町村 庄屋儀左衛門宛 申一一月二二日	一通	二七六
覚(納穀預リ証文) 保高村庄や弥兵衛 町庄屋儀左 衛門宛 午八月二〇日	一通	二九六
覚(納穀預リ手形) (孫右衛門・久三郎分) 等々力 町村庄や彦兵衛 保高町村庄屋儀左衛門宛 申二月 一日	一通	二四九四
覚(孫弥三除金御預渡方手形) 秋田や助右衛門 保 高町甚三郎宛 七月九日	一通	二五四
覚(納穀預リ証文) 柏原村八左衛門分 庄屋惣左衛 門 庄屋儀左衛門宛 子一一月三日	一通	二七六
覚(又兵衛預リ証文) 庄屋彦兵衛 保高町村庄屋 儀左衛門宛 申四月一四日	一通	二七三

上納金

才覚金

急御才覚帳	保高町村・牧村	文政七年八月	横長美大	一冊	二五八
保高組保高町村御才覚書上帳	庄屋小川甚三郎・与頭長右衛門	天保五年八月	横長美大	一冊	二五三
急御才覚金割	(西丸御焼失ニ付御手傳普請蒙仰候一件)	天保一〇年十一月	横長美	一冊	二五九
保高町村小川甚三郎	御無盡金 御才覚金	上達調書上帳	横長美	一冊	二三三
天保一四年					
急御才覚金調達人別帳	保高町村御役元	文久二年十一月	横長美	一冊	二三七
急御才覚調達人別書上帳	保高町村	文久三年	横長美	一冊	二三六
御才覚出金人別七ヶ年御年賦済覚	(御殿様日光御助勢ニ付)	保高町村 文久三年	横長美	一冊	二三九
御通用差金調達人別帳	(宗門内判之節被仰付)	保高町村役元 元治二年四月	横長美	一冊	二四〇
保高組大人別御才覚金調達控	保高町村役元	慶応元年七月	横長美	一冊	二四二
保高組村方人別御才覚金調達控	保高町村役元	慶応元年七月	横長美	一冊	二四三
御出陣中月々御才覚増金人別帳	保高町村役元	慶応二年一〇月	横長美	一冊	二四三

丑八月寅三月迄大坂 御出陣中御才覚御賞金
寅四月迄十一月迄芸州 高調帳并御凱除 庄屋小川為一郎 慶応二年一月 横長美 一冊 二四四

急御才覚調達人別帳 保高町村役元 慶応三年七月 横長美 一冊 二四五

急御才覚調達人別帳 保高町村役元 慶応三年二月 横長美 一冊 二四六

保高町村御才覚金調達人別帳 庄屋小川為一郎 慶応四年二月 横長美 一冊 二四七

保高組保高町村御用金調達人別帳 庄屋小川為一郎 慶応四年二月 横長美 一冊 二四八

保高組保高町村御才覚金調達人別書上帳 保高組保高町村与頭伊右衛門・庄屋小川為一郎 等々力傳右衛門宛 慶応四年三月 横長美 一冊 二四九

○ 急御才覚金調達人別帳 保高町村御役元 文久二年十一月 横長美 一冊 二三七

急御才覚金調達人別書上帳 保高町村御役元 文久二年十一月 横長美 一冊 二三六

御才覚出金人別七ヶ年御年賦済覚 (御殿様日光御助勢ニ付) 保高町村 文久三年 横長美 一冊 二三九

御通用差金調達人別帳 (宗門内判之節被仰付) 保高町村役元 元治二年四月 横長美 一冊 二四〇

保高組大人別御才覚金調達控 保高町村役元 慶応元年七月 横長美 一冊 二四二

保高組村方人別御才覚金調達控 保高町村役元 慶応元年七月 横長美 一冊 二四三

御出陣中月々御才覚増金人別帳 保高町村役元 慶応二年一〇月 横長美 一冊 二四三

定例御才覚金上納方催促狀 年番御役人 保高町・相原御役人中宛 五月	一通	二六三
覚(才覚金請取証文) 勝太津左衛門 保高町村庄屋儀左衛門宛 亥一二月	一通	二七三
藤吉差出候才覚金之内悪金有之ニ付申遣狀 御用先小倉村驚見市左衛門・高橋万太夫 保高町村庄屋小川甚三郎宛 西四月	一通	三六六
覚(才覚金御上納受取方ニ付) 重柳村庄や八右衛門 保高町村庄屋儀左衛門 三月	一通	三三三
御産物所差金御才覚頼狀 高橋村次 小川甚三郎宛 五月	一通	三五九
無 尽 金		
無尽帳 発当長兵衛 御連中様宛 文化二年二月	一冊	三五二
御無尽金調達 保高町村 天保三年一月	一冊	三五四
調達講	一冊	三五五
儀左衛門殿差引覚(無尽引取金他) 戊一二月	一冊	三五五
無尽掛込 連名小川甚三郎・井口啓三郎・藤森与兵衛他 天保二、弘化三年	一通	二四〇
調達講(口数書上) 保高村・狐島村他	一通	三〇七
成生助左衛門無尽六番目廻金預仕訳 戊一〇月一五日改	一通	三三〇
(無尽金御加入差支ニ付金貳百疋御心入御返納狀) 中村武左衛門 小川甚三郎宛 七月二六日	一通	二六五
(御掛金一口取極通知狀) 中村武左衛門 小川甚三郎宛 七月二六日	一通	二六五
御 用 金		
申取替帳(御用金割長) 保高町村 寛政二二年正月	一冊	三二一
極蜜臨時入用 飯沼・小川・彦原三人承之 嘉永二年七月	一冊	三五五
桧猷金調達人別帳 保高町村役元 慶応三年二月	一冊	二四九
永 続 金		
保高組保高町村永続金人別書上帳 天保八年六月	一冊	二六〇
永続金調達人別帳 保高町村 天保八年六月	一冊	二六一
○		
後永続金調達人別書上并御才覚継金取立辻 保高組保高町村 文久三年四月	一冊	二五四
御永続御才覚七ヶ年賦差引取立辻 保高町村役元 文久三年	一冊	二五五
後永続金調達人別帳并御才覚御継合取立辻 保高組保高町村役元 文久三年	一冊	二五六
後永続金調達人別書上 安曇郡等々力町村与頭青柳常蔵・名主井口平八 筑摩県御出張所宛 明治四年二月	一冊	二六三
後永続調達人別書上 安曇郡保高町村与頭小川甚吾・名主小川為一郎 筑摩縣松本御出張所宛 明治四年二月	一冊	二六四

<p>覚（永統金証文） 和（田）定之進・鶴六野右衛門・渡半太左衛門・須小助・尼右膳・名（越）湊之助 保高町村小川甚三郎宛 天保一三年八月</p> <p>覚（永統金証文） 裏書名越湊之助・和田定之進 河原曾一右衛門・市橋所左衛門・篠田拾七郎 保高町村藤左衛門宛 天保一三年八月</p> <p>覚（永統金証文） 裏書名越湊之助・和田定之進 河原曾一右衛門・市橋所左衛門・篠田拾七郎 保高町村善四郎宛 天保一三年八月</p> <p>覚（永統金証文） 裏書名越湊之助・和田定之進 河原曾一右衛門・市橋所左衛門・篠田拾七郎 保高町村長次郎宛 天保一三年八月</p> <p>覚（永統金証文） 裏書名越湊之助・和田定之進 河原曾一右衛門・市橋所左衛門・篠田拾七郎 保高町村久米吉宛 天保一三年八月</p> <p>覚（永統金証文） 裏書名越湊之助・和田定之進 河原曾一右衛門・市橋所左衛門・篠田拾七郎 保高町村常吉・丈助・初次郎宛 天保一三年八月</p> <p>覚（永統金証文） 裏書名越湊之助・和田定之進 河原曾一右衛門・市橋所左衛門・篠田拾七郎 保高町村九兵衛宛 天保一三年八月</p> <p>覚（永統金証文） 裏書名越湊之助・和田定之進 河原曾一右衛門・市橋所左衛門・篠田拾七郎 保高町村又次郎宛 天保一三年八月</p> <p>覚（永統金証文） 裏書名越湊之助・和田定之進 河原曾一右衛門・市橋所左衛門・篠田拾七郎 保高町村儀平宛 天保一三年八月</p>	一通	三〇六	<p>覚（永統金証文） 裏書名越湊之助・和田定之進 河原曾一右衛門・市橋所左衛門・篠田拾七郎 保高町村利右衛門宛 天保一三年八月</p> <p>覚（永統金証文） 和（田）定之進・鶴六野右衛門・渡半太左衛門・須小助・尼右膳・名越湊之助 保高町村常之進宛 天保一三年八月</p> <p>覚（永統金証文） 都三太夫・和定之進・渡半太左衛門・須小助・尼右膳 保高町村喜多右衛門宛 天保一四年三月</p> <p>（永統金上達分上ヶ切ニ付御請書） 安曇郡保高組保高町村組頭小川甚吾・名主小川為一郎 元松本廟御用御取扱所宛 明治五年二月</p> <p>冥加 保高町村御百姓冥加叔人別帳 庄屋儀左衛門・与頭利右衛門 天明四年一〇月</p> <p>保高組保高町村冥加叔人別書上帳 保高組保高町村与頭長右衛門・庄屋茂左衛門 等々力孫右衛門宛 享和三年一〇月</p> <p>御冥加叔人別書上帳 保高組保高町村与頭伊右衛門・庄屋小川為一郎 等々力傳右衛門宛 慶応三年六月</p> <p>若殿様御誕生冥加物并差上人書上</p> <p>上納 御役金通</p> <p>上納金通 保高町村 安永六年二月</p> <p>皮御役金通 保高町村 安永七年二月</p> <p>御役金通 保高町村 安永八年二月</p>	一通	三〇七	<p>横長美 一冊 二五六</p> <p>横長美 一冊 二六三</p> <p>横長半 一冊 一〇九三</p> <p>二通 二四三四</p> <p>横美半 一冊 四四〇</p> <p>横美半 一冊 四四六</p> <p>横美半 一冊 四三九</p>
--	----	-----	--	----	-----	---

御役金通	保高町村	安永九年二月	横美半	一冊	四三〇	御役金之通	保高町村	文政七年	横美半	一冊	四五一
御役金通	保高町村	安永一〇年二月	横美半	一冊	四三一	御上納金通	保高町村	文政八年	横美半	一冊	四一八
寅御役金之通	保高町村	天明二年二月	横美半	一冊	四三三	御役金之通	保高町村	文政九年	横美半	一冊	四四〇
卯十一月 ⁶ 上納金通	保高町村	天明三年	横美半	一冊	四二一	御上納金通	保高町村	文政一〇年	横美半	一冊	四一九
辰御役金之通	保高町村	天明四年二月	横美半	一冊	四三三	御上納金通	保高町村	文政一一年	横美半	一冊	四三〇
上納金之通	両町(保高町村・等々力村)	天明五年二月	横美半	一冊	四三二	御役金之通	保高町村	文政一一年五月	横美半	一冊	四四一
上納金之通	保高町村・等々力町村	天明六年	横美半	一冊	四三三	御上納金通	保高町村	文政一二年	横美半	一冊	四三二
上達金之通	保高町・等々力町	天明七年二月	横美半	一冊	四四四	御上納金通	保高町村	文政一三年	横美半	一冊	四三三
上納金通	保高町村・等々力町村	天明八年二月	横美半	一冊	四四五	御上納金通	保高町村	天明二年	横美半	一冊	四三三
上納金之通	両町(保高町村・等々力町村)	天明八年	横美半	一冊	四四六	御上納金通	保高町村	天保三年	横美半	一冊	四四四
申上納役金通	保高町村・橋爪村	申年一二月	横美半	一冊	四四七	御役金之通	保高町村	天保三年三月	横美半	一冊	四四三
御役金之通	保高町村	享和二年	横美半	一冊	五〇二	御役金之通	保高町村	天保四年二月	横美半	一冊	四四二
御役金之通	保高町村	享和三年二月	横美半	一冊	四四四	御役金之通	保高町村	天保五年二月	横美半	一冊	四四四
御役金之通	保高町村	文化八年二月	横美半	一冊	四四五	御役金之通	保高町村	天保六年二月	横美半	一冊	四四六
御役金之通	保高町村	文化一一年二月	横美半	一冊	四三六	御役金之通	保高町村	天保七年二月	横美半	一冊	四四五
御役金之通	保高町村	文化一二年正月	横美半	一冊	四三七	御役金之通	保高町村	天保八年二月	横美半	一冊	四四七
御役金之通	保高町村	文化一四年	横美半	一冊	四三八	御上納之通	保高町村	天保一二年二月	横美半	一冊	四四五
御役金之通	保高町村	文政五年	横美半	一冊	四三九	御上納之通	保高町村	天保一三年二月	横美半	一冊	四四六
御役金之通	保高町村	文政六年	横美半	一冊	四四〇	御上納之通	保高町村 等々力傳右衛門宛	弘化四年	横美半	一通	二九六

御上納金之通 保高町村宛 嘉永五年	(定例才覚・献金他) 等々力良太	一通	二四〇八	燒失書上(忠藏木小屋より出火) 忠藏他 一二月	一通	二七三六																							
		御上納之通 等々力傳右衛門 保高町村宛 嘉永六年	一通		二九〇〇	議事所規則(藩廳指出) 小川為一郎控 明治三年七月	一冊	七五																					
			御上納之通 保高町村 等々力傳右衛門宛 嘉永七年		一通		二九七	日稼人別控	一通	二四五一																			
					上納金之通 保高町村 等々力傳右衛門宛 安政二年		一通		一九〇二	大豆直段・御才覚・御年礼書上 子年	一通	二六〇四																	
							上納金之通 保高町村 等々力傳右衛門宛 安政五年		一通		三三三	村 定	一通	二〇五四															
									上納金之通 保高町村 等々力傳右衛門宛 安政六年		一通				一九〇三	村方一統締一札(三ヶ条) 五人組頭藤右衛門・長次郎・權右衛門・幸之丞 御役人衆宛 天保三年五月													
											御上納請取之通 保高町村 明治四年				一冊		三三四	両町相談之上定之事(水落役并若者定) 保高町村五人組頭八十治・長次郎・權右衛門・常右衛門 庄屋茂左衛門・組頭長右衛門・長百姓新吉宛 文化八年一二月											
															諸上納之通 等々力傳右衛門 保高町村宛		一通		二四七四	取定一札之事(風俗古來ニ立戻り質素勤勉仕候様) 保高組保高町村頭佐左衛門以下三四名連判 庄屋儀左衛門宛 天保一四年七月									
																	役金書出し(過不足綴書出共) 伊藤 保高町村御役元宛 一二月二四日		一通		二五〇五	日 記							
																			一通		二四三								
才次郎月割上納殘金納方督促達狀 高橋真藏・松原順左衛門 保高町村庄屋・与頭中宛 七月朔日	村 政	横長美	一冊	二〇六	萬集用日記 保高両村庄屋茂左衛門 文化一三年	萬集用日記 保高町村小川 文化一五年	萬日記 小川吉業 天保八・同一二年	萬日記 小川吉業 天保一二年	萬日記 小川吉業 弘化四年正月	萬日記 小川吉業 嘉永三年正月	日記 小川姓 安政七年正月	御用留冊 保高町村名主小川為一郎 明治四年正月	美帳	一冊	二七九														
																村 政	横長美	一冊	二〇六	萬集用日記 保高町村小川 文化一五年	萬日記 小川吉業 天保八・同一二年	萬日記 小川吉業 天保一二年	萬日記 小川吉業 弘化四年正月	萬日記 小川吉業 嘉永三年正月	日記 小川姓 安政七年正月	御用留冊 保高町村名主小川為一郎 明治四年正月	美帳	一冊	二七九

此度長丈廻りニ付名前之覚(日記御書置之為) 申
ノ一〇月

村役人

○任 免

五人組頭善兵衛判頭役外江差替ニ付済口一札
保高組牧村願方弥吉・相手方善兵衛 保高村庄屋
弥兵衛・保高町村庄屋茂左衛門宛 文化一二年三月
奉願口上之覚(牧村・保高村越庄屋御役免願) 保
高組牧村・保高村越庄屋小川甚三郎 等々力傳右衛門
宛 嘉永三年三月

役人・判頭松本其外出勤帳 保高町村分役元
文久三年

横美半

一冊 二〇四九

役人並役人代松本出勤 保高町村分役元 明治
五年

横美半

一冊 二八四

(病中ニ付府御代り願) 東都旅宿ニて飯沼惣兵
衛 小川儀左衛門宛 一月九日

一通 二七七

(大野川温泉入湯ニ付出立願) 保高組保高町村
庄屋小川為一郎 等々力傳右衛門宛 文久三年九月

一通 二九五六

諸願書

(久左衛門闕所追放ニ付家財田地讓渡願) 穂
高町村願主仁兵衛・庄屋儀左衛門 等々力傳右衛門宛
安永八年六月

一通 一九五三

(傳右衛門溜入御免願) 保高組保高町村願人久
兵衛・庄屋茂左衛門 等々力孫右衛門宛 文化一二年

一通 一九六

善七溜入御赦免願

一通 二〇七九

(才助出奔ニ付廿日限尋被仰付御請書) 大庄屋
宛 文政二年四月

一通 一九六

(辰次郎二男代三郎三十日尋口上書) 扣共
保高組保高町村組頭小川甚吾・名主小川為一郎 松本
具御役所宛 辛未(明治四年) 七月

二通 三〇四

奉願口上之覚(代三郎出走御詮義中婦宅仕候ニ付届
書) 扣共 保高組保高町村由緒惣代与左・組合惣代
平藏・名主・組頭 松本具御役所宛 明治四年八月

二通 三〇七

○
組合中御預ケニ付御請一札(友吉御詮義之筋有之
付) 保高組保高町村五人組頭長治郎 庄屋小川甚三
郎宛 天保五年九月

一通 二〇〇

組合中御預ケニ付御請一札(無宿音吉義御詮義之
筋有之ニ付) 保高組保高町村五人組頭權右衛門他
庄屋小川甚三郎宛 天保五年九月

一通 二〇一

(与四郎船入牢中病氣ニ付御慈悲願) 御郡所宛
大庄屋奥印 保高組保高町村親願主与四郎・庄屋儀左
衛門 等々力傳右衛門宛 寅六月

一通 一九五四

原松太郎御咎之覚

一通 二九四

保高町村傳十郎保高村百合之助へ相掛り候願
書御廻し方受取状 保高村役人 保高町村御役人
宛 一二月一四日

一通 二三三

(常次居所御衾義方頼状) 中藤与惣兵衛 保高
町村小川茂左衛門宛 二月二八日

一通 二六五

(常次大町ニ而病氣ニ付宿頼状) 中藤老左衛門
小川儀左衛門宛 七月二二日

一通 二六二

(行路人母急死ニ付葬方一件差出一札) 庄屋奥
書 尾張御領木曾平沢村駒吉 保高組保高町村御役
人中宛 天保八年七月

一通 二〇三七

(政次郎妻ちよ先夫躬喜太郎病死ニ付取片付方願) 保高組保高町村当人政次郎 庄屋小川儀左衛門宛 嘉永七年七月 一通 二〇七三

口上之覚(紺屋商売ニ付注文先申上) 保高町村紺屋満壽藏 御役人中宛 弘化二年四月 一通 二六三四

口上(極月廿六日店開きとして諸品下直ニ差上候) 保高両町 卯極月 一通 二二〇二

出 入

出入済口一札之事 控 (保高組等々力村理右衛門と白金村庄屋半蔵叔出入ニ付) 保高組保高町村庄屋儀左衛門・保高村庄や弥兵衛 等々力傳右衛門宛 天明五年二月 一通 一九五七

(躬義右衛門不調法一件ニ付御詫証文) 保高町村善太右衛門 庄屋茂左衛門宛 享和三年二月 一通 二〇一八

(兼吉不調法ニ付御詫差上一札) 保高町村兼吉 御役人衆中宛 文政四年九月 一通 二〇六五

保高町村九十狼籍一件ニ付詫一札 当人九十・親權右衛門 御組合中宛 天保三年四月 一通 二〇九元

菊三郎・丈助兄弟保高村清兵衛手差一札済口証文 保高町村当人菊三郎・丈助 保高町村庄屋小川甚三郎・保高村庄屋亦之丞宛 天保八年三月 一通 二〇九元

(狐島御役元へ店掛取ニ参り打擲被致候一件御執成願) 保高組保高町村願主直吉 庄屋小川儀左衛門・組頭伊左衛門宛 弘化五年正月 一通 三三五

しやりき磯吉同道人重藏・松次郎不調法ニ付吟味頼書状) 井苅村名主幸吉 保高町村庄や儀左衛門宛 三月二九日 一通 二〇七六

○貸金 出入

中山常右衛門貸金出入一件願書 写 水野出羽守内願主中山常右衛門 松平若狭守様御内林九郎右衛門宛 天明四年十一月 一通 一九九七

差上申済口一札之事(傳右衛門貸金一件) 保高町村願人傳右衛門他・相手方保高村清兵衛他 等々力孫右衛門宛 文化一三年六月 一通 二四七〇

文左衛門相掛り候取替金返済方ニ付済口内済証文 保高組保高町村願主文左衛門・相手方池田組島新田村富左衛門 市川嘉右衛門・井口半蔵・関勘五郎宛 文政三年六月 一通 一九八七

平右衛門相掛り候取替金返済方熟談済口証文 保高組保高町村訴訟方平右衛門・相手方村吉・庄屋小川甚三郎 井口半蔵宛 天保三年三月 一通 一九八九

(下西条村傳右衛門喜多右衛門へ相掛り候金子出入済口証文) 筑摩郡下西条村傳右衛門・保高組保高町村喜多右衛門 御郡所宛 天保七年一月 一通 二〇六九

乍恐以返答書奉願口上之覚(兄忠三郎借金出入ニ付預り証文差戻し願) 等々力傳右衛門宛奥印 保高組保高村角次郎 庄屋伊藤瀧之丞・小川甚三郎宛 天保一〇年二月 一通 二〇三三

長尾組上堀金村傳右衛門江取替金滞勘定書并借用証文之写書上帳 保高組保高町村小川甚三郎 天保一三年二月 横長半 一冊 二〇四

覚(小松屋一件雜用金書上) 萬屋藤十郎 小川儀左衛門宛 戊(文久二年) 一二月 一通 三〇七

覚(雜用金差引勘定書上) 萬屋藤十郎 小松屋宛 戊(文久二年) 一二月 一通 三〇六

萬屋藤十郎の小川儀左衛門宛書狀（小松屋一件
雜用金取立方） 戌（文久三年）正月 一通 三〇五

濟口証文（松代伊勢町文之助の保高町村佐左衛門・
宗十郎兩人江相掛り候米代金一件） 文之助 松本藩
廳紹御役所宛 明治三年一〇月 半帳 一冊 一八三

村入用

村入用

寛政十二年の差引勘定帳 等々力村庄屋利右衛
門・同丈右衛門 保高村庄屋弥兵衛・保高町村庄屋茂
左衛門宛 文化二年 横長美大 一冊 二〇〇

長立中立会調帳 文政五年三月 横長美 一冊 二三三

町入用ノ通 大和屋 天保七年七月 横美半 一冊 三七

保高組保高町村諸事割合書上帳 保高町村与
頭伊右衛門・庄屋小川甚三郎 等々力傳右衛門宛 天
保七年八月 横長美 一冊 三三〇

御通 和泉屋平四郎 保高町村御役人中様宛 天保
一〇年 横美半 一冊 七九

御通 いつみや平四郎 保高町村御役人宛 丁酉
（天保八年カ）正月 横美半 一冊 九六

現金之通 大和屋 保高町村御役元 天保一二
年正月 横美半 一冊 七三

在府中臨時入用之控 井掛惣兵衛 嘉永元年八
月 横長半 一冊 九

普通入用通 やまとや 御役人中 嘉永三年八月
横美半 一冊 九七

覚（保高町村御用ノ神酒代書上） 御酒や 町御役元
宛 戌（文久二年）七月 一通 三〇四

村入用 保高町村役元・庄屋様葉新吉郎 慶応四年
六月 横半半 一冊 三〇九

（村入用書上案紙） 筑摩県大属柴田敬恭宛 明治
三年 半帳 一冊 七

地調入用帳 保高町村役場 明治五年八月 横美半 一冊 三三

村差引勘定 村治 儀左衛門宛 極月晦日 横美半 一通 二七六

已盆後雜用之覚 近易屋富八 保高町村御役元 横長美 一冊 三五六

覚（普請・祭礼入用金渡方） 丈右衛門 御庄屋儀左
衛門宛 一二月大晦日 一通 二七二

○

両町御役人様御支度帳 庄屋儀左衛門扣 天明
五年正月 横美半 一冊 三九

御役人様御支度帳 両町庄屋儀左衛門 天明八年
正月 横美半 一冊 三五〇

御役人様御支度帳 両町庄屋儀左衛門 天明九年 横美半 一冊 三五二

子御役人様御支度帳 保高町村 寛政四年 横美半 一冊 三五三

午御役人様御支度 保高町村 寛政一〇年 横美半 一冊 三五三

御役人様御支度帳 保高町村 寛政一一年正月 横美半 一冊 三五四

御役人様御支度帳 保高町村 寛政一二二年正月 横美半 一冊 三五五

御役人様御支度帳 保高町村庄屋茂左衛門 享和
元年二月 横美半 一冊 三五六

御作事御奉行様（御役人様御支度帳） 保高町村
郡所宛 文化元年七月 横美半 一冊 三五七

御毛代御切手之覚 午年（弘化三）

毛代帳 小川 慶応四年九月

（町入用通） 大和屋

横長美 一冊 三二五
横半半 一冊 三四三
横美半 一冊 三六八

覚（金子請取証文） 出川町沖右衛門 保高町村茂左衛門宛 未（文化八年カ）二月

一通 一九六

松本一ツ橋郷宿和泉屋平四郎方雑用滞願ニ付諸色扣 保高町村小川儀左衛門扣 天保三年二月

横長美 一冊 二七六

（御役元諸勘定調方ニ付御教諭所様被御付承服差上一札） 保高組牧村五入与頭小前惣代庄左衛門他 保高組保高町村庄屋小川甚三郎宛 天保八年三月

一通 二〇三五

覚（宵祭り入用并堰堀作料御割合願） 彦兵衛 庄屋儀左衛門宛 一二月二七日

一通 二八八

覚（草わら代金差出方ニ付） 拂庄や利右衛門 御庄屋伊藤瀧之丞宛 巳三月二二日

一通 二四三

村 借

年賦返納之覚 保高町村 安永八年二月

横美半 一冊 三七

滞勘定調 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門 嘉永五年

横長半 一冊 三六三

乍恐奉願口上之覚（年賦拜借願）控 保高組保高町村庄屋儀左衛門 等々力文右衛門宛 安永五年一月

一通 一九八

乍恐追訴奉願口上之覚（御用傳馬并御田地開作等難儀ニ付） 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 等々力文右衛門宛 安永七年六月

一通 一九三五

奉願口上之覚（長年賦ニ而御拜借願）控 保高組保高町村庄屋儀左衛門 等々力文右衛門宛 安永七年十一月

一通 一九九

拜借奉願口上之覚（御叔并馬代金年賦拜借願） 保高組保高町村庄屋儀左衛門 等々力文右衛門宛 安永七年十一月

一通 一九三

奉願口上之覚（長年賦御叔拜借願）控 保高町村庄屋儀左衛門 等々力文右衛門宛 安永八年二月

一通 一九〇

質地ニ致借用申金子之事（案文） 保高町村等々力町村民右衛門宛 安永八年三月

一通 二七六

乍恐奉願口上之覚（保高・等々力両町村長年賦御拜借願）控 両町御役人 等々力文右衛門宛 安永八年十一月

一通 一九三

乍恐奉願口上之覚（宿役諸懸り難儀ニ付御叔年賦拜借願） 大庄屋御郡所宛奥印 保高組保高町村庄屋儀左衛門 等々力孫右衛門宛 享和元年十一月

一通 一九三

御叔年賦御拜借願 保高組保高町村庄屋儀左衛門等々力孫右衛門宛 享和元年十一月

一通 二九五

乍恐奉願口上之覚（年賦御拜借并御叔願） 保高組保高町村庄屋儀左衛門 等々力孫右衛門宛 享和元年十一月

一通 一九四

乍恐奉願口上之覚（御叔子三百俵拾年賦拜借願） 保高組保高町村庄屋儀左衛門 等々力孫右衛門宛 享和二年一〇月

一通 一九七

乍恐奉願口上之覚（開作御叔子拾年賦拜借願） 保高組保高町村庄屋儀左衛門 山口彦兵衛宛 文化元年十一月

一通 一九三

奉願口上之覚（質入畑請戻ニ付金子御拜借願） 保高組保高町村願主利右衛門 等々力傳右衛門宛 文化一四年十一月

一通 一九九

奉願口上之覚(納粮拜借願) 保高組保高町村庄屋 小川甚三郎 等々力傳右衛門宛 天保七年十一月	一通	三〇七	藤沼九郎之丞 ⁵ 細萱村・保高町村庄屋中宛急 御用狀 七月九日	一通	三八三
借用申金子之事(百両) 保高町村小川儀左衛門 矢原村白井弥三郎宛 嘉永二年三月	一通	一四三	大急御用狀(御締役御止宿ニ付差越候様達狀) 御締 様草間藤内・牧野伊野大夫 飯沼善兵衛 御庄屋小川 甚三郎宛 十一月三日	一通	二六九
奉願口上之覚(御年貢繼ニ付納粮百貳拾俵拜借願) 保高組保高町村庄屋小川為一郎 等々力傳右衛門 宛 明治元年一〇月	一通	一九四	大急御用狀(用水桶調達方并間屋麻荷出方ニ付) 庄屋花十郎 出張所御庄屋甚三郎宛 一六日	一通	二五五
拜借証文之事(半高御引替札ニ而御下渡シニ付半高 拜借証文) 保高組保高町村与頭小川甚吾 名主小川 為一郎 松本県御役所宛 明治三年六月	一冊	三〇九	小川甚三郎 ⁵ 等々力傳右衛門宛急御用狀(御 奉行様御歸り御道筋御尋) 九月二十五日	一通	三九六
拜借証文之事 小川為一郎他 午年(明治三力)	一通	二六九	御用狀繼立之通 保高町村役元 壬申(明治五年 力)二月	一冊	三四
拜借証文之事(五ヶ年賦上納) 小川為一郎他 午 年(明治三力)	一通	二七〇	覚(御用狀戻狀) 作事所 保高町村役人宛 二 月二十七日	一通	三七六
年賦取立帳 年賦貸并御用捨共 保高町村役元 文政七年一二月	一冊	二九三	記(御通達書宅通受取ニ付賃錢手数料渡方証文) 十 一大区長 十一区長宛 子(明治二年力)一月	一通	二八三
(拜借金利足支拂通知狀) 等々力治右衛門 小 川甚三郎宛 八月六日	一通	二六五	等々力茂十郎 ⁵ 小川儀左衛門宛書狀(越石高附 拂差出方ニ付) 十一月一二日	一通	二七九
覚(等々力孫右衛門 ⁵ 太兵衛取替金請取手形) 保高 町村小川甚三郎 等々力村庄屋等々力茂重郎宛 寅 二月晦日	一通	三〇三	覚(保高町村平右衛門銅山職人飯米仕送沙汰狀) 御 賄所 保高町村庄屋・組頭中宛 午三月	一通	三〇九
奉願口上之覚(御藏塩拜借一件) 案文 保高町村与 頭・庄屋 大庄屋宛	一通	二六六	(急用書狀洪田見村御屈方頼狀) 新井弥次右 衛門 保高町村庄屋小川為一郎宛 二月一九日	一通	二四七
(金子御取かへ分渡し方願) 重柳村等々力次郎 右衛門 小川儀左衛門宛 二月一〇日	一通	二六八	(岩原渡場出郷ニ付止宿依頼狀) 河辺要右衛 門・渡辺太郎大夫 保高町村庄屋中宛 子六月	一通	三九一
御用狀			公用書狀		
			保高町村役人 ⁵ 和田町村御役人中宛書狀(市 重祇宗門引取方ニ付) 十一月三日	一通	三七〇
			原彦三郎 ⁵ 南栗村大久保佐右衛門宛書狀(人 遣候ニ付) 二月一九日	一通	三五四

青島村名主小原恪治 <small>保高町村御役人中宛書狀(盗刀兼藏所持ニ付保高町村へ引渡一件)</small> 正月一二日	一通	二八五三	傳左衛門書狀(貸金返済方ニ付訴狀取次一件) 下西条村名主川久保佐左衛門 保高町村御庄屋小川甚三郎宛 申九月六日	一通	二四〇三
池田矢花内 <small>成相新田藤森善太夫宛書狀</small> 二月二二日	一通	三七四	多木十太夫 <small>保高町村庄屋甚三郎宛書狀(急用事ニ付米駕頼狀)</small> 二月二一日	一通	二六六
腰茂左衛門 <small>小川富太郎宛書狀</small> 六月二七日	一通	三八六	等々力伴之丞 <small>小川甚三郎宛書狀(金子渡方之儀)</small> 一一月四日	一通	二六〇
○			井口半藏 <small>小川甚三郎宛書狀(金子渡方願)</small> 午正月二五日	一通	三〇九
新野 <small>小川宛書狀(川世話御役人場へ御目論見ニ付)</small> 二月五日	一通	三五九	○儀左衛門宛		
新野 <small>小川宛書狀(御變動御賞罪之義相尋候ニ付)</small> 六月一一日	一通	二七二	飯沼善兵衛 <small>小川儀左衛門・二木彦兵衛宛書狀</small> 九月五日	一通	三九五
保高村役元 <small>保高町村御役元宛書狀(諸上納向等閑之儀ニ付詮狀)</small> 一一月晦日	一通	三四一	等々力傳右衛門 <small>小川儀左衛門宛書狀(拜借金返金方ニ付)</small> 九月二九日	一通	三三一
○茂左衛門宛			庄屋白井善右衛門 <small>御庄屋小川儀左衛門宛書狀(毛附御奉行御通行之義川越触ニ付)</small> 八月九日	一通	三三五
中山治右衛門 <small>小川茂左衛門宛書狀(道中無滞帰府ニ付礼狀)</small> 一一月二二日	一通	二八九	藤沼九郎兵衛 <small>源左衛門・儀左衛門宛書狀</small> 六月二二日	一通	三三三
孫一郎 <small>占茂左衛門宛書狀(次郎右衛門一件詮義ニ付)</small> 正月二一日	一通	二七九	成合新田藤村善太夫 <small>小川儀左衛門宛書狀</small> 一〇月八日	一通	三三九
○甚三郎宛			白井善右衛門 <small>小川儀左衛門宛書狀(不勘定ニ付詮狀)</small> 極月二〇日	一通	三三五
矢原村庄屋白井弥三郎 <small>御庄屋小川甚三郎宛役向書狀</small> 九月一〇日	一通	三四六	拂庄や利右衛門 <small>御庄屋小川儀左衛門宛書狀(御舟太貨昨年より百文増ニ付)</small> 一一月八日	一通	二六八
老歩金百兩御引替 <small>ニ付等々力傳右衛門へ保高町村庄屋小川甚三郎宛書狀</small> 三月朔日	一通	三五一	草間治右衛門 <small>様当組合御出張一件ニ付書狀</small> 庄屋白井善右衛門 御庄屋小川儀左衛門宛 六月一日	一通	二六八
飯沼惣兵衛 <small>小川甚三郎宛書狀</small> 二月二日	一通	三〇〇			
新田町邑藤森新之丞 <small>小川甚三郎宛書狀</small> 二月二六日	一通	三五六			

○為一郎宛

河原善太郎小川為一郎宛書狀（上堀金村五村繼二面） 六月二四日 一通 三三五
藤森善兵衛小川為一郎宛書狀（玄米売拂方并柏上物讓方三付） 正月一八日 一通 三三八
重柳村与頭等々力菅一郎五番御名主小川為一郎宛用狀（御配付人別之儀二付） 五月二〇日 一通 三三四
東穂高村戸長役場小川為一郎宛緊要書狀（松井服義糾一件） 二月一六日 一通 三三六

鑑札下附

渡世

○水車

（水車取立願） 保高町村願主忠左衛門・長百姓甚兵衛・庄屋儀左衛門 岩田弥名右衛門・笠井万藏宛 安永七年八月 一通 三〇九
奉願口上之覚（水車御許容願） 保高組保高町村願主佐左衛門・与頭伊右衛門・庄屋小川為一郎 等々力傳右衛門宛 元治元年 一通 三〇九
奉願口上之覚（水車御鑑札御下渡願） 奥書松本縣御役所宛扣共 安曇郡第三拾七区上條九平・丸山藤一・小笠原新吉 名主小川為一郎・与頭小川甚吾・松本縣御役所宛 明治四年一月 一通 三〇九
書上（水車屋・溜り・質商売御鑑札御下渡願） 保高町村組頭伊右衛門・名主小川為一郎 松本藩御役所宛 明治四年三月 一通 三三六

○質商他

奉願口上之覚（質商御鑑札御下渡願） 奥書小川甚吾松本御役所宛扣共 安曇郡第三拾七区保高町村小川為一郎・日訖東吉 組頭小川甚吾宛 明治四年一月 一通 三〇三
奉願口上之覚（醬油釀造御鑑札御下渡願） 保高町村新野新吉郎・与頭小川甚吾・名主小川為一郎 松本縣御役所宛 明治四年九月 一通 三〇六
（御免質物預り願） 控 保高組保高町村願主平右衛門・義作 井口半藏宛 文政一二年一〇月 一通 三〇三
（御免質物預り願） 控 保高組保高町村願主義助井口半藏宛 文政一二年一〇月 一通 三〇三
奉願口上之覚（紺屋職御許容願） 保高組保高町村与頭伊右衛門・庄屋小川為一郎 等々力傳右衛門宛 慶応三年八月 一通 三〇八

○鶏卵

差出申一札之事（鶏卵売捌方之儀） 保高町村佐左衛門以下三六名 庄屋小川儀左衛門・与頭伊右衛門宛 天保一五年八月 一通 三〇九
保高町村人別鶏数取調帳 役本 天保一五年三月 横長半 一冊 三〇九
差出申一札之事（鶏卵売渡方之儀） 狐しま初三郎・細かや弥三次・同清左衛門・柏原傳三郎・上しま和吉 御運上上納済分御鑑札御下渡願 聞届済付札 保高組保高町村組頭小川伊右衛門・名主小川為一郎 松本藩御役所宛 明治四年三月 半帳 一冊 三六六

○
白師藤吉宛八寸上白作製方催促頼状 丸山六
兵衛 保高町村儀左衛門宛 五月二八日

郵便

○
郵便書状差立刻附帳 保高駅郵便御用取扱所
壬申 (明治五年) 一月 横長美 一冊 二四九

郵便御勘定表御直シ雛形 保高駅 駅通御寮ヨ
リ御書下ケ之分 明治六年一月一二月 美帳 一冊 二四四

御勘定仕上書 北国街道保高駅郵便取扱所小川為
一郎 明治六年一月一二月 美帳 一冊 二四五

御勘定表控 北国街道保高駅郵便取扱所小川為一
郎 明治七年一月一二月 美帳 一冊 二四六

御勘定仕上書 保高駅 明治八年一月一二月 美帳 一冊 二四七

○

郵便信書配達帳 保高駅取扱所小川榮聰 明治六
年 横長美 一冊 二四八

○
(郵便書状配達帳) 保高駅郵便所 明治七年三
月 横長美 一冊 二四九

郵便書状配達帳 保高駅郵便御用取扱所 明治七
年六月 横長美 一冊 二五〇

保高町村々書状請取記 青木花見村役元 (明治
七年) 八月 横長美 一冊 二五一

入 (大和屋) 宛書状受取記 細野⑨丸や治郎作
(明治七年) 八月 横長美 一通 二五二

郵便所扱所添状請取証 安曇郡嵩下村 (明治七
年) 八月 一通 二五三

みどりや長兵衛書状受取証 一通 二五四

郵便書状配達帳 保高駅郵便所 明治七年一〇月 横長美 一冊 二五五

願書受取証 柏原村安田庄司 郵便所宛 (明治七
年) 二月 一通 二五六

信書配達帳 信濃保高駅郵便所 明治七年一〇月 横長美 一冊 二五七

書状請取証 鳳川村岩原耕地三枚幸兵衛 (明治七
年) 二月 一通 二五八

書状配達帳 保高郵便局 明治八年二月 横長美 一冊 二五九

駅通御寮調書上申ニ付正金請取書 安曇郡保
高駅郵便取扱役小川為一郎 筑摩県郵便御懸宛 明
治八年六月 一綴 二六〇

書留郵便通送袋 東穂高郵便局宛 明治二六年
一綴 二六一

通帳 本清瀬屋 郵便電信局 明治三〇年二月 横長美 一冊 二六二

御通 公益社 町郵便局宛 明治三〇年三月 横長美 一冊 二六三

通帳 本清瀬屋 郵便電信局 明治三一年二月 横長美 一冊 二六四

○
郵便切手買受請求書 南安曇郡東穂高村郵便切
手売下人須沢茂輝 東穂高郵便電信局 明治三二年
五月一九月 半帳 一綴 二六五

切手類売下手数料請求書 南安曇郡東穂高村郵
便切手売下人須沢茂輝 東穂高郵便局宛 明治三二
年五月一九月 半帳 一通 二六六

郵便切手類買受請求書 安曇郡東穂高村郵便切手売下人白井吉弥 東穂高郵便電信局宛 明治三二年五月・九月	半帳	仮一綴	二六四	郵便切手類買受請求書 南安曇郡有明村郵便切手売下人吉田太郎 東穂高郵便電信局 明治三二年八月・九月	一通	二七五
切手類売下手数料請求書 安曇郡東穂高村郵便切手売下人白井吉弥 東穂高郵便電信局宛 明治三二年五月・九月	半帳	仮一綴	二六五	郵便切手類買受請求書 有明村郵便切手売下人矢野口三郎 東穂高郵便電信局 明治三二年九月	一通	二七六
郵便切手買受請求書 南安曇郡有明村郵便切手売下人草間喜見 東穂高郵便電信局宛 明治三二年五月・九月	半帳	仮一綴	二六六	郵便切手類買受請求書 有明村切手売下人矢野口三郎 東穂高郵便電信局宛 明治三二年九月	一通	二七七
郵便切手買受請求書 南安曇郡西穂高村郵便切手売下人平林徳藏 東穂高局宛 明治三二年五月	一通	二六七	切手類買受請求書 南安曇郡西穂高村切手売下降旗嘉藤治 東穂高郵便電信局宛 明治三二年五月・九月	仮一綴	二七八	
郵便葉書受請求書 南安曇郡西穂高村郵便切手売下人平林徳藏 東穂高局宛 明治三二年九月	一通	二六八	信書并御達書請取記 池田駅取扱所 一二月二七日	一通	二七九	
手数料請求書 南安曇郡西穂高村郵便切手売下人平林徳藏 東穂高局宛 明治三二年五月・九月	二通	二六九	御通送之御達書ニ付御調査頼状 池田駅市川苾藏 保高駅小川為一郎宛 二月二五日	一通	二八〇	
郵便切手類買受手数料請求書 南安曇郡東穂高村郵便切手売下人望月和十郎 東穂高郵便局宛 明治三二年五月・九月	半帳	仮一綴	二七〇	郵便料上納之儀ニ付熊倉村役人〆保高町村郵便取扱所宛書状 五月二九日	一通	二八一
郵便切手類買受請求書 南安曇郡東穂高村郵便切手売下人望月和十郎 東穂高郵便局宛 明治三二年五月・九月	半帳	仮一綴	二七一	記(封書巻通受取書) 中島 森宛 九月二九日	一通	二八二
郵便切手買受請求書 北穂高村郵便切手売下人飯沼藤次郎 東穂高郵便電信局宛 明治三二年八月・九月	半帳	仮一綴	二七二	記(郵便切手他年中取換分書上) 保高郵便局 十大区区长宛 九月	一通	二八三
郵便切手買受請求書 北穂高村切手売下人清沢市弥 東穂高郵便局 明治三二年八月・九月	半帳	仮一綴	二七三	御状巻通請取証文 嶋内村扱所 八月二二日	一通	二八四
請求書 第式等郵便切手売下人等々力正晴 東穂高郵便局宛 明治三二年八月	一通	二七四				

保高町村持高家数牛馬書上帳 庄屋儀左衛門・与頭利右衛門 寛政二年三月	家数人馬	一冊	二八四
------------------------------------	------	----	-----

戸 口

家数人馬

家数人馬書上帳

保高町村持高家数牛馬書上帳 庄屋儀左衛門・与頭利右衛門 寛政二年三月

横長美大

一冊

二六四

保高町村持高家数牛馬書上帳 庄屋儀左衛門・ 与頭利右衛門 寛政九年三月	横長美大	一冊	二六五	保高組保高町村御毛附当歳駒書ケ上帳扣 兩 町(保高町村・等々力村) 庄屋儀左衛門・与頭 御馬 御役人衆中 天明七年六月	横長美	一冊	二七三
信州安曇郡保高組保高町村高家数人馬書上帳 松平丹波守領分信州安曇郡保高町村庄屋甚三郎・ 組頭長右衛門 文政一二年九月	半帳	一冊	二四三	馬書上 保高町村与頭小川甚吾・名主小川為一郎 松本県御役所宛 明治四年九月		二通	三〇六
信州安曇郡保高組保高町村高家数人馬書上帳 扣 松平丹波守領分信州安曇郡保高町村庄屋甚三 郎・組頭長右衛門 文政一二年九月	半帳	一冊	二四三	家別順帳			
保高町村持高家数牛馬書上帳 庄屋小川甚三 郎・与頭長右衛門 天保三年	横長美大	一冊	二六八	信州安曇郡保高組保高町村家別順帳 安曇郡 保高町村庄屋甚三郎・与頭長右衛門 文政一二年九月	横長美	一冊	二四四
保高組保高町村持高家数牛馬書上帳 庄屋儀 左衛門・与頭伊左衛門 天保一二年	横長美大	一冊	二六六	安曇郡保高組保高町村家別順帳 控 安曇郡 保高町村庄屋甚三郎・与頭長右衛門 文政一二年九月	横長美	一冊	二四五
保高組保高町村持高家数牛馬書上帳 庄屋小 川儀左衛門・与頭伊右衛門 弘化四年	横長美大	一冊	二六七	信州安曇郡保高町村家別順帳 扣 保高町村庄 屋儀左衛門・与頭伊右衛門 嘉永三年三月	横長半	一冊	二七〇
信州安曇郡保高町村高家数人馬書上帳 嘉永 三年三月	半帳	一冊	二六七	安曇郡保高組保高町村家別順帳 保高町村庄 屋儀左衛門・組頭伊右衛門 嘉永三年	横長半	一冊	二七一
安曇郡保高町村高家数人馬書上帳 信州安曇 郡保高町村庄屋儀左衛門・組頭伴右衛門 嘉永三年三 月	半帳	一冊	二四七	宗門改			
保高組保高町村持高家数(牛馬書上帳)(後欠) 名主為一郎 明治三年	横長美	一冊	二八五	宗門改五人組連判帳			
保高町村家数人別書上 保高町村役人 御公役 様宛 丑(文政二年) 九月		一通	二五三	信州安曇郡保高組保高町村 宗門御改 五人組連判帳 恒右衛門組 恒右衛門 庄屋儀左衛門・組頭利右衛門 宛 天明二年二月	半帳	一冊	三
十五才六六十才迄人高覚 子年(文政一一)		一通	二五五	信州安曇郡保高組保高町村 宗門御改 五人組連判帳 恒右衛門組 恒右衛門 庄屋儀左衛門・組頭利右衛門 宛 天明五年正月	半帳	一冊	四
覚(当歳駒御改ニ付書上) 保高組保高町村庄屋儀左 衛門 御役人衆中宛 天明元年五月		一通	二五〇	信州安曇郡保高組保高町村 宗門御改 五人組連判帳 恒右衛門組 恒右衛門 庄屋儀左衛門・与頭利右衛門 宛 天明六年正月	半帳	一冊	五

信州安曇郡保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 恒右衛門組 恒右衛門 庄屋儀左衛門・組頭利右衛門 宛 天明八年二月	半帳	一冊	六	保高組保高町村 <small>宗門改 五人組</small> 連判帳 二頭 孫右衛門組 孫右衛門 与頭利右衛門・庄屋儀左衛門 宛 寛政四年正月	半帳	一冊	六
信州安曇郡保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 恒右衛門組 恒右衛門 庄屋儀左衛門・組頭利右衛門 宛 天明九年二月	半帳	一冊	七	信州安曇郡保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 弥曾八組 弥曾八 組頭利右衛門・庄屋儀左衛門宛 寛政五年二月	半帳	一冊	八
信州安曇郡保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 老 八十八組 弥曾八 組頭利右衛門・庄屋儀左衛門 宛 寛政二年二月	半帳	一冊	八	信州安曇郡保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 恒右衛門組 恒右衛門 庄屋儀左衛門・組頭利右衛門 宛 寛政五年二月	半帳	一冊	九
保高組保高組保高町村 <small>宗門改 五人組</small> 連判帳 二 孫右衛門組 孫右衛門 与頭利右衛門・庄屋儀左衛門宛 寛政二年二月	半帳	一冊	九	信州安曇郡保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 恒右衛門組 恒右衛門 庄屋儀左衛門・組頭長右衛門 宛 享和四年四月	半帳	一冊	三
信州安曇郡保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 四 常右衛門組 庄屋儀左衛門・与頭利右衛門 寛政二年二月	半帳	一冊	三	信州安曇郡保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 恒右衛門組 恒右衛門 庄屋茂左衛門・組頭長右衛門 宛 文化三年二月	半帳	一冊	三
保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 二 孫右衛門組 孫右衛門 与頭利右衛門・庄屋儀左衛門 宛 寛政三年正月	半帳	一冊	三	保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 恒右衛門組 庄屋茂左衛門・組頭長右衛門宛 文化七年正月	半帳	一冊	三
信州安曇郡保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 恒右衛門組 恒右衛門 庄屋儀左衛門・組頭利右衛門 宛 寛政三年二月	半帳	一冊	二	保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 頭弥曾八組 弥曾八 組頭長右衛門・庄屋茂左衛門宛 文化八年四月	半帳	一冊	二
信州安曇郡保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 弥曾八組 弥曾八 頭組利右衛門・庄屋儀左衛門宛 寛政三年二月	半帳	一冊	三	信州安曇郡保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 恒右衛門組 恒右衛門 庄屋茂左衛門・組頭長右衛門宛 文化一二年二月	半帳	一冊	三
信州安曇郡保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 恒右衛門組 恒右衛門 庄屋儀左衛門・組頭利右衛門 宛 寛政四年二月	半帳	一冊	四	信州安曇郡保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 恒右衛門組 庄屋茂左衛門・組頭長右衛門宛 文化一二年二月	半帳	一冊	七
信州安曇郡保高組保高町村 <small>宗門御改 五人組</small> 連判帳 弥曾八組 弥曾八 組頭利右衛門・庄屋儀左衛門宛 寛政四年二月	半帳	一冊	五				

保高組保高町村 五人組 屋甚三郎・組頭長右衛門宛 文政八年二月	宗門御改 連判帳 幸之丞組 庄	半帳	一冊	元	保高組保高町村 五人組 小川儀左衛門・与頭伊左衛門宛 弘化三年正月	宗門 連判帳 幸之丞組 庄屋	半帳	一冊	四
保高組保高町村 五人組 庄屋小川甚三郎・与頭長右衛門宛 天保三年	宗門 連判帳 頭權右衛門 權右衛門 庄屋小川甚三郎・組頭長右衛門宛 天保四年	半帳	一冊	三	保高組保高町村 五人組 庄屋小川儀左衛門・与頭伊左衛門宛 弘化三年二月	宗門 連判帳 幸之丞組 与頭	半帳	一冊	四〇
保高組保高町村 五人組 庄屋小川甚三郎・組頭長右衛門宛 天保五年	宗門 連判帳 五人組頭 權右衛門 庄屋小川甚三郎・組頭長右衛門宛 天保六年	半帳	一冊	三	保高組保高町村 五人組 庄屋小川儀左衛門・与頭伊左衛門宛 弘化五年	宗門 連判帳 幸之丞組 与頭	半帳	一冊	四〇
保高組保高町村 五人組 庄屋小川甚三郎・組頭長右衛門宛 天保七年	宗門 連判帳 五人組頭 權右衛門 庄屋小川甚三郎・組頭伊左衛門宛 天保七年	半帳	一冊	三	保高組保高町村 五人組 庄屋小川儀左衛門・与頭伊左衛門宛 嘉永二年	宗門 連判帳 幸之丞組 与頭	半帳	一冊	四〇
保高組保高町村 五人組 庄屋小川甚三郎・組頭伊左衛門宛 天保九年	宗門 連判帳 幸之丞組 五人組 組頭幸之丞 組頭伊左衛門・庄屋小川甚三郎宛 天保九年	半帳	一冊	一〇六	保高組保高町村 五人組 庄屋小川儀左衛門・与頭伊左衛門宛 嘉永三年正月	宗門 連判帳 幸之丞組 与頭	半帳	一冊	四〇
保高組保高町村 五人組 庄屋小川儀左衛門・組頭伊左衛門宛 天保一〇年正月	宗門 連判帳 幸之丞組 庄屋 小川儀左衛門・組頭伊左衛門宛 天保一〇年正月	半帳	一冊	三	保高組保高町村 五人組 庄屋小川儀左衛門・与頭伊左衛門宛 嘉永三年二月	宗門 連判帳 幸之丞組 与頭	半帳	一冊	四〇
保高組保高町村 五人組 庄屋小川儀左衛門・組頭伊左衛門宛 天保一一年正月	宗門 連判帳 幸之丞組 庄屋 小川儀左衛門・組頭伊左衛門宛 天保一一年正月	半帳	一冊	三	保高組保高町村 五人組 庄屋小川儀左衛門・与頭伊左衛門宛 嘉永三年	宗門 連判帳 幸之丞組 与頭	半帳	一冊	四〇
保高組保高町村 五人組 庄屋小川儀左衛門・組頭伊左衛門宛 天保一二年正月	宗門 連判帳 幸之丞組 庄屋 小川儀左衛門・組頭伊左衛門宛 天保一二年正月	半帳	一冊	三	保高組保高町村 五人組 庄屋小川儀左衛門・与頭伊左衛門宛 嘉永三年	宗門 連判帳 幸之丞組 与頭	半帳	一冊	四〇
保高組保高町村 五人組 庄屋小川儀左衛門・組頭伊左衛門宛 天保一五年	宗門 連判帳 幸之丞組 庄屋 小川儀左衛門・組頭伊左衛門宛 天保一五年	半帳	一冊	三	保高組保高町村 五人組 庄屋小川儀左衛門・与頭伊左衛門宛 嘉永三年	宗門 連判帳 幸之丞組 与頭	半帳	一冊	四〇

保高組保高町村 宗門連判帳 佐左衛門組 庄 半帳 一冊 五	保高組保高町村 五人組連判帳 幸之丞組 与頭 半帳 一冊 五	伊左衛門・庄屋小川儀左衛門宛 嘉永四年二月 半帳 一冊 五	保高組保高町村宗門連判帳 五人組頭權右衛門 庄屋小川儀左衛門・与頭伊右衛門宛 嘉永四年 半帳 一冊 五	保高組保高町村 五人組連判帳 弥源治組 小川 半帳 一冊 五	為市郎・伊右衛門宛 慶応二年正月 半帳 一冊 五	保高組保高町村宗門連判帳 八郎右衛門組 庄 半帳 一冊 五	屋小川為一郎・伊右衛門宛 慶応三年正月 半帳 一冊 五	保高組保高町村宗門連判帳 八郎右衛門組 庄 半帳 一冊 五	屋小川為一郎・与頭伊右衛門宛 慶応四年正月 半帳 一冊 五	穂高組穂高町村宗門連判帳 喜太郎組 名主為一郎・与頭伊右衛門宛 明治三年正月 半帳 一冊 五	保高組保高町村宗門連判帳 八郎右衛門組 名主為一郎・与頭伊右衛門宛 明治三年正月 半帳 一冊 五	保高組保高町村宗門連判帳 祐助組 名主為一郎・与頭伊右衛門宛 明治三年正月 半帳 一冊 五	出宗門人別帳 扣 保高町村役元 天保二二年 横長半 一冊 二七	信州安曇郡保高組何村何宗宗門御改帳 安政 半帳 一冊 五	両町庄屋与頭家内宗門帳 天明九年 半帳 一冊 二
信州安曇郡保高組保高町村市十家内宗門帳 庄屋儀左衛門 寛政二年 半帳 一冊 六	信州安曇郡保高組保高町村市十家内宗門帳 扣 庄屋儀左衛門 寛政四年 半帳 一冊 七	信州安曇郡保高組保高町村市十家内宗門帳 扣 庄屋儀左衛門 寛政五年 半帳 一冊 八	信州安曇郡保高組保高町村 市十 半帳 一冊 八	信州安曇郡保高組保高町村 市十 半帳 一冊 八	信州安曇郡保高組保高町村 市十 半帳 一冊 八	信州安曇郡保高組保高町村 市十 半帳 一冊 八	信州安曇郡保高組保高町村 市十 半帳 一冊 八	信州安曇郡保高組保高町村 市十 半帳 一冊 八	信州安曇郡保高組保高町村 市十 半帳 一冊 八	人別改之帳 保高町村市十 明治四年七月 半帳 一冊 九	信州安曇郡保高組保高町村 市十 半帳 一冊 九	庄屋茂左衛門 文化一〇年 半帳 一冊 九	信州安曇郡保高組保高町村 市十 半帳 一冊 九	宗門去来扣 保高町村庄屋茂左衛門 等々力孫衛門宛 享和三年（享和三）文化一四年 半帳 一冊 二七	宗門去来扣 保高町村庄屋茂左衛門 文化一四年 （文化一四）弘化四年 半帳 一冊 二八

縁組

送り宗門一札之事(保高町村萬助娘町萬權六へ縁付ニ付) 安曇郡真々部村浄土宗尊念寺 保高村名主清左衛門宛 明和八年正月

一通 一五八

送り証文之事(不縁送り証文)(小立野村町萬權六病死ニ付女房立歸リ) 筑摩郡小立野村名主清左衛門 安曇郡保高町村庄屋源左衛門宛 安永五年正月

一通 一五七

送宗門一札之事(成相組真々部村七之助後家縁付ニ付) 成相組真々部村庄屋市左衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 安永七年二月

一通 一四六

宗門送一札之事(成相組真々部村七之助後家縁付ニ付) 成相組真々部村真珠院 庄屋儀左衛門宛 安永七年二月

一通 一四七

宗門送一札之事(松川組嵩下村由左衛門娘縁組ニ付) 松川組嵩下村庄屋藤兵衛 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 安永八年

一通 一四〇

宗門送一札之事寺請共(保高組踊入村勘五郎妹縁組ニ付) 保高組踊入村庄屋良右衛門・長尾組岩原村曹洞宗安樂寺 保高町村庄屋儀左衛門宛 安永八年正月

一通 一四〇

送り宗門一札之事(松川組嵩下村小左衛門娘元右衛門妻ニ縁付ニ付) 松川組古厩村正真院 保高組保高町村御役人中宛 安永九年正月

一通 一五六

送り宗門一札之支(松川組富田村新五兵衛妹縁組ニ付) 松川組古厩村禪宗正真院 保高組保高町村御役人中宛 安永九年正月

一通 一四八

宗門送一札之事(松川組富田新田村新五兵衛妹縁組ニ付) 松川組富田新田村庄屋伴右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 安永九年二月

一通 一四六

宗門送一札之事(池田組内鎌村奎左衛門妹縁組ニ付) 池田組内鎌村庄屋文右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 安永九年正月

一通 一四八

宗旨送り一札之事(池田組内鎌村奎左衛門妹縁組ニ付) 池田組平出村成就院 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 安永九年八月

一通 一四八

縁女送り証文之事(矢原村佐左衛門從弟と縁組ニ付) 保高組矢原村庄屋五左衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門 天明二年正月

一通 一五〇

宗門一札之事(保高組矢原村伝次妹縁付ニ付) 保高組等々力村曹洞宗東龍寺 保高組保高町村御役人衆中 天明二年正月

一通 一五一

宗門送一札之事(長尾組二木村新五兵衛娘縁組ニ付) 長尾組二木村庄屋寛兵衛 總高組保高町村庄屋儀左衛門宛 天明三年正月

一通 一五〇

宗門一札之事(長尾組二木村新五兵衛娘縁組ニ付寺送) 成相組真々部村真光寺 保高組保高町村御役人衆中 天明三年正月

一通 一五〇

宗門送一札之事(成相組上鳥羽村九郎治妹縁組ニ付村送) 成相組上鳥羽村庄屋三郎右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 天明四年正月

一通 一五〇

宗門送一札之事(成相組上鳥羽村九郎治妹縁組ニ付寺送り) 成相組真々部村禪宗真珠院 保高町村御役人中宛 天明四年正月

一通 一五〇

宗門一札之事(長尾組中荳村久七娘縁付ニ付) 成相組真々部村真光寺 保高組保高町村御役人衆中 天明四年正月

一通 一五〇

宗門送一札之事 寺送り共(田沢村善七娘縁付ニ付) 田沢村名主源四郎 松本御領保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 光村浄土宗宗林寺 等々力町村真言宗真勝院宛 天明五年正月

継二通 一五〇

宗門送り一札之事(松川組富田新田村久治郎妹縁付ニ付) 松川組富田新田村庄屋伴右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 天明五年正月	一通	一五二	送一札之事(長尾組小田々井新田村助娘縁組ニ付) 長尾組長尾村平福寺 保高組保高町村御役人中 寛政五年正月	一通	一五七
送り一札事(富田村新五兵衛妹縁付ニ付) 古厩村正真院 保高町村御役人中 天明五年	一通	一五三	宗門送り一札之事(兵田町邑沖右衛門娘縁組ニ付) 御領所兵田町邑名主五郎右衛門 穂高組穂高町邑庄屋儀左衛門宛 寛政五年二月	一通	一五八
宗門送り一札之事(長尾組一日市場村清二郎後家娘縁組ニ付) 長尾組一日市場村庄屋作兵衛 保高組保高町村庄屋儀左衛門 天明六年	一通	一五六	寺送一札之更(大町組大町村又三郎娘縁組ニ付) 大町組大町村天正院 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政八年正月	一通	一五九
送り一札之事(長尾組一日市場村清次郎後家娘縁付ニ付) 長尾組一日市場村浄土宗善導寺 保高組保高町村御役人中 天明六年正月	一通	一五七	宗門送り一札之事(大町組大町村又三郎娘縁組ニ付) 大町組大町村庄屋平林佐五右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政八年正月	一通	一六〇
寺送一札之事(筑摩郡光村金蔵妹縁付ニ付) 光村宗林寺 保高組保高町村御役人中 天明九年正月	一通	一五〇	宗門送り一札之事并寺送り一札之事(長尾組中堀新田村小三郎娘縁組ニ付) 長尾組中堀新田村庄屋民右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 長尾組住吉村善福寺 保高組保高町村御役人中 寛政九年正月	継一通	一六一
宗門送り一札之事(筑摩郡光村金蔵妹縁付ニ付) 光村名主弥一右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 天明九年正月	一通	一五三	宗門一札之更(保高組寺処村庄右衛門娘縁組ニ付) 成相組真々部村真光寺 保高組保高町村御役人衆中 寛政一〇年正月	一通	一六三
宗門送り一札之事(古厩村丈左衛門娘縁付ニ付) 松川組古厩村庄屋菊右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政二年正月	一通	一五四	宗門送り一札之事(池田組内鎌新田村茂左衛門娘縁組ニ付) 池田組内鎌新田村庄屋弥野右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政一二年	一通	一六三
宗門送り一札之事(矢原村治右衛門姉仙左衛門妻ニ縁組ニ付) 保高組矢原村庄屋弥五左衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政四年正月	一通	一五三	宗門送り一札之事(池田組正科村林右衛門娘縁組ニ付) 池田組正科村庄屋李左衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政一一年正月	一通	一六四
宗門送り一札之事(矢原村次右衛門姉文左衛門妻ニ縁組ニ付) 長尾組岩原村安樂寺 保高組保高町村御役人中 寛政四年正月	一通	一五三	縁組ニ付引取願(池田組正科村林右衛門娘縁組ニ付) 保高組保高町村庄屋儀左衛門 等々力孫右衛門宛 寛政一一年	一通	一六八
寺送一札之更(大町組木崎村長助姉伊助妻ニ縁組ニ付) 大町寺大町村天正院 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政四年二月	一通	一五五	宗門送り一札之事(松川組古厩村太兵衛姉縁組ニ付) 松川組古厩村庄屋菊右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政一二年正月	一通	一六五
宗門送り一札之更(長尾組小田多井新田村助娘縁組ニ付) 長尾組小田多井新田村庄屋丸屋李右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政五年一月	一通	一五六			

宗門送一札之事(松川組古厩村太兵衛姉縁組ニ付) 池田組平出成就院 保高組保高町村御役人中宛 寛政一一年正月	一通	一五六	宗門送り一札之事(寺送り共(高出組出川町村沖右衛門妹縁組ニ付) 高出組出川町村庄屋弥左衛門保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 山家組林村曹洞宗広沢寺 保高町村御役人中 文化八年正月	一通	一五六
宗門送一札之事(松川組板取村清兵衛娘縁付ニ付) 松川組松川村觀勝院 保高組保高町村御役人衆中宛 寛政一三年正月	一通	一五六	宗門送一札之事(松川組富田村武七妹縁組ニ付) 松川組富田村庄屋次郎右衛門 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化八年正月	一通	一五七
宗門送り之事(松川組板取村清兵衛娘縁組ニ付) 松川組板取村庄屋市郎右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政一三年	一通	一五七	寺送り一札之事(松川組富田村武七妹縁付ニ付) 成相組新田町村法藏寺 保高組保高町村御役人中 文化八年正月	一通	一五八
宗門送一札之事(筑摩郡潮村弥三郎娘縁組ニ付) 筑摩郡潮村名主佐次右衛門 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化二年正月	一通	一五八	宗門送一札之事(筑摩郡小立野村勇吉從弟縁組ニ付) 筑摩郡小立野村名主勲右衛門 安曇郡保高組保高町村庄屋茂左衛門 文化八年正月	一通	一五九
寺送り一札之事(筑摩郡潮村弥三郎娘縁付ニ付) 松本御預所雲龍寺 保高組保高町村御役人中 文化二年正月	一通	一五九	宗旨送一札(小立野村勇吉從弟縁組ニ付) 御預所光村宗林寺 松本御領保高町村御役人中 文化八年正月	一通	一六〇
宗門送一札之事(等々力町村又左衛門姉縁組ニ付) 等々力町村庄屋丈右衛門 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化三年正月	一通	一六五	宗門送一札之事(庄内組相原分惣助後家再縁ニ付) 庄内組相原村庄屋清藏 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化八年二月	一通	一六一
送一札之事(等々力町村又左衛門姉縁付ニ付) 等々力町東龍寺 保高町村御役人中 文化三年	一通	一六六	宗門送一札(庄内組相原分惣助後家縁付ニ付) 山家組林村広澤寺 保高組保高町村御役人中 文化八年二月	一通	一六三
宗門送一札之事(筑摩郡塔原村伝右衛門娘縁組ニ付) 筑摩郡塔原村名主甚左衛門 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化三年正月	一通	一六九	宗門送一札之事(池田組青木新田村庄屋久五郎娘縁組ニ付) 青木新田村庄屋久五郎 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化一〇年正月	一通	一六三
寺送り一札之事(川手塔原村伝右衛門娘縁付ニ付) 川手塔原村雲龍寺 保高組保高町村御役人中 文化三年正月	一通	一五〇	寺送り一札之事(池田組青木新田村久五郎娘縁付ニ付) 川手塔原村雲龍寺 保高組保高町村御役人中 文化一〇年正月	一通	一六四
宗門送一札之事(保高組寺所村勘兵衛娘縁組ニ付) 保高組寺所村庄屋新右衛門 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化三年正月	一通	一五一	宗門送一札之事(寺送り共(鳴立組南栗林村勘五郎養女縁組ニ付) 鳴立組南栗林村庄屋忠藏 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 鳴立組南細木林村浄土宗正行寺 保高組保高町村御役人中 文化一二年正月	一通	一六七

宗門送り一札之事(池田組上押野村与三右衛門保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化一二年正月)	一通	一六〇
寺送一札(池田組押野村与三右衛門娘縁組ニ付) 池田郡池田町村淨念寺 保高組保高町村御役人中 文化一一年正月	一通	一六〇
宗門送一札(芳野村三平娘縁組ニ付) 松本上横田町林昌寺 保高町村御役人中 文化一二年正月	一通	一六〇
宗門送り一札之事(保高組吉野村武兵衛娘縁組ニ付) 保高組吉野村庄屋勘兵衛 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化一二年正月	一通	一六一
宗門送り一札之事(御預所筑摩郡井刈村直治郎娘縁組ニ付) 御預所会田組井刈村名主佐助 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化一二年正月	一通	一六三
寺送り一札(御預所筑摩郡井刈村直次郎娘縁組ニ付) 筑摩郡会田町曹洞宗広田寺 保高組保高町村御役人中 文化一二年正月	一通	一六四
(宗門)受取一札之事(井刈村直次郎娘不縁ニ付) 井刈村名主佐助 保高町御役人衆中 辰(文政三カ)	一通	一六五
宗門送一札之事 寺送り共(嶋立組嶋立町村權六女子縁組ニ付) 嶋立組嶋立町村庄屋八野右衛門 保高組保高町村庄屋茂左衛門 同組南栗林村淨土宗正行寺 同村御役人中 文化一三年正月	一通	一六六
寺送り一札之事(松川組新屋村仙助姪縁組ニ付) 松川組古厓村正真寺 保高組保高町村御役人中 文化一四年	一通	一六七
宗門送り一札之事(上野組北大妻村与四郎娘縁組ニ付) 上野組北大妻村庄屋源右衛門 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化一四年正月	一通	一六八
寺送り一札之事(上野組北大妻村与四郎娘縁組ニ付) 上野組横沢村淨土宗安養寺 保高組保高町村御役人中 文化一四年正月	一通	一六九
宗門送一札之夏(御預所明科村皆右衛門娘縁組ニ付) 御預所明科村名主曾右衛門 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化一四年正月	一通	一七〇
寺送り一札之事(明科村皆右衛門娘縁組ニ付) 御預所塔原村曹洞宗雲龍寺 保高組保高町村御役人中 文化一四年正月	一通	一七一
宗門送り一札之事(成相組成相町村仁左衛門娘縁組ニ付) 成相組成相町村庄屋市郎治 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化一四年二月	一通	一七三
寺送り一札之事(成相組成相町村仁左衛門娘縁組ニ付) 成相組新田町村法藏寺 保高組保高町村御役人衆中 文化一四年二月	一通	一七三
宗門送一札之事(保高組重柳村定五郎娘縁組ニ付) 保高組重柳村庄屋飯沼宗兵衛 保高組保高町村庄屋茂左衛門 文化一五年正月	一通	一七四
宗門送一札之事 寺送り共(上野組稻核村寛右衛門妹縁組ニ付) 保高組保高町村庄屋茂左衛門 上野組大久保村曹洞宗金松寺 右村御役人衆中 文化一五年正月	一通	一七五
宗門送一札之事(池田組青木花見村皆右衛門娘縁組ニ付) 池田組青木花見村庄屋弥三郎 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化一五年正月	一通	一七六
寺送り一札之事(池田組青木華見村皆右衛門娘縁組ニ付) 成相組新田町村法藏寺 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化一五年正月	一通	一七七
宗門送一札之事(保高村喜右衛門娘縁組ニ付) 保高村庄屋滝之丞 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文政二年正月	一通	一七八

寺送り一札之事(保高村喜右衛門娘縁組ニ付) 保高組牧村栗尾山満願寺 保高町村御役人中 文政二年二月	一通	一六五九	宗門送一札之事(池田組塩川原村曾根左衛門娘縁組ニ付) 池田組塩川原村庄屋九郎治 保高組保高町村庄屋甚三郎宛 文政八年正月	一通	一六四七
宗門送り一札之事(保高組重柳村直吉妹縁組ニ付) 保高組重柳村庄屋勝右衛門 保高組保高町村庄屋甚三郎宛 文政三年正月	一通	一六三三	宗門送一札之事(池田組塩川原村曾根左衛門娘縁組ニ付) 松川組古飯村正真院 保高組保高町村庄屋甚三郎宛 文政八年正月	一通	一六四八
寺送り一札之事(保高組重柳村猶吉妹縁組ニ付) 成相組新田町村法藏寺 同組保高町庄屋甚三郎宛 文政三年二月	一通	一六三四	宗門送一札之事(成相組新田町村増右衛門妹縁組ニ付) 成相組新田町村庄屋新之丞 保高組保高町村庄屋甚三郎宛 文政九年正月	一通	一六四九
宗門送り一札之事(成相組上鳥羽村弥惣治娘縁組ニ付) 成相組上鳥羽村庄屋三郎兵衛 保高組保高町村庄屋甚三郎宛 文政四年正月	一通	一六三八	寺送り一札之事(成相組新田町村増右衛門妹縁組ニ付) 成相組新田町村法藏寺 保高組保高町村庄屋甚三郎宛 文政九年正月	一通	一六五〇
寺送一札(成相組上鳥羽村弥平次娘縁付ニ付) 嶋立組三溝村浄土真宗安養寺 保高組保高町村御役人中 文政四年正月	一通	一六三九	宗門送一札之事(松川組富田新田村与五右衛門娘縁組ニ付) 松川組富田新田村庄屋九之丞 保高組保高町村庄屋小川甚三郎宛 天保二年正月	一通	一六五四
宗門送り一札之事(保高村藤太郎妹縁組ニ付) 保高村庄屋瀧之丞 保高組保高町村庄屋甚三郎宛 文政四年	一通	一六四〇	宗門送り一札之事(松川組富田新田村与五右衛門娘縁組ニ付) 松川組古飯村正真院 保高組保高町村御役人衆中 天保二年正月	一通	一六五五
宗門送之事(保高村藤太郎妹縁組ニ付) 保高村宗徳寺 保高町村御役人中 文政四年三月	一通	一六四一	寺送一札之事(成相組新田町村藤森善太夫娘縁組ニ付) 成相組新田町村法藏寺 保高組保高町村御役人中 天保一〇年正月	一通	一六五七
送一札之事(本町宗八家内入縁組ニ付) 大名主今井六右衛門 保高組保高町村庄屋甚三郎宛 文政五年閏正月	一通	一六四四	宗門送一札之事(大町組大町村政右衛門娘縁組ニ付) 大町組大町村庄屋平林甚左衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 天保一一年正月	一通	一六五八
宗門送り一札之事(成相組飯田村葛右衛門娘縁組ニ付) 成相組飯田村庄屋茂兵衛 保高組保高町村庄屋甚三郎宛 文政六年二月	一通	一六四五	宗門送一札之事(大町組大町村政右衛門娘縁組ニ付) 大町組大町村□松寺 保高村宗徳寺宛 天保一一年正月	一通	一六五九
寺送り一札之事(成相組飯田村葛右衛門娘縁組ニ付) 成相組真々部村専念寺 保高組保高町村御役人中 文政六年正月	一通	一六四六	宗門送一札之事(長尾組一日市場村倉藏娘縁組ニ付) 長尾組一日市場村庄屋松岡治郎右衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 右村浄土宗善導寺右村御役人中 天保一五年正月	一通	一六六三

宗門送り一札之事(飛州吉城郡古川町方村与助娘縁組ニ付) 飛州吉城郡古川町方村下町名主彦八 信濃国安曇郡保高町村庄屋儀左衛門宛 天保一五年正月

一通 一六六

宗門送り一札之事(飛州吉城郡古河町方村与助娘縁組ニ付) 飛州吉城郡古河町方村本光寺 庄屋儀左衛門宛 天保一五年正月

一通 一六七

宗門送り一札之事(大町組宮本村小兵衛娘縁組ニ付) 大町組宮本村庄屋一志弥惣治 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年正月

一通 一六八

宗門送り一札之事(大町組宮本村小兵衛娘縁組ニ付) 池田組北山村成就院 保高組保高町村御役人衆中 天保一五年正月

一通 一六九

宗門送り一札之事(成相組本村梅松妹縁組ニ付) 成相組本村庄屋丸山七之丞 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年正月

一通 一七〇

寺送一札之事(成相組本村梅松妹縁組ニ付) 成相組新田町村法藏寺 保高組保高町村御役人衆中 天保一五年正月

一通 一七一

宗門送り一札之事(松本御預所筑摩郡井川村竹右衛門娘縁組ニ付) 筑摩郡井川村名主紋右衛門 安曇郡保高町村庄屋儀左衛門宛 天保一五年正月

一通 一七二

寺送り宗門一札之事(井川村竹右衛門娘縁組ニ付) 御預所筑摩郡会田町曹洞宗広回寺 安曇郡保高組保高町村御役人衆中 天保一五年正月

一通 一七三

宗門送り一札之事(保高組牧村さつ女子縁組ニ付) 保高組牧村庄屋小川甚三郎 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年正月

一通 一七四

宗門送り一札之事(保高組牧村さつ女子縁組ニ付) 牧村満願寺 保高町村御役人衆中 天保一五年正月

一通 一七五

宗門送り一札 本光寺送り共(飛州吉城郡古川町与助娘縁組ニ付) 飛州吉城郡古河町高庄内名主彦八 安曇郡保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 天保一五年一月

継一通 一六九

宗門送り一札之事(山家組荒町村甚兵衛娘縁組ニ付) 山家組荒町村庄屋宮坂源太郎 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年七月

一通 一七〇

寺送一札(山家組荒町村甚兵衛娘縁組ニ付) 松本下横町浄土真宗正行寺 保高組保高町村御役人衆中 天保一五年八月

一通 一七一

宗門送り一札之事(成相組小宮村組頭八百右衛門娘縁組ニ付) 成相組小宮村庄屋大銅源太郎 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年八月

一通 一七二

寺送り一札之更(成相組小宮村八百右衛門娘縁組ニ付) 成相組真々部村真光寺 保高組保高町村御役人衆中 天保一五年八月

一通 一七三

宗門送り一札之事(保高組保高村伝吉船縁組ニ付) 保高村庄屋小川甚三郎 保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年八月

一通 一七四

寺送り一札之事(保高村伝吉船縁組ニ付) 成相組真々部村真行寺 保高組保高町村御役人衆中 天保一五年一〇月

一通 一七五

宗門送り一札之事(松川組新屋村段右衛門娘縁組ニ付) 松川組新屋村庄屋和次郎 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年九月

一通 一七六

寺送り一札之事(松川組新屋村段右衛門娘縁組ニ付) 池田組北山村成就院 保高組保高町村御役人衆中 天保一五年九月

一通 一七七

宗門送り一札之事(保高組細萱村弥五右衛門娘縁組ニ付) 保高組細萱村庄屋飯沼宗兵衛 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 弘化四年七月

一通 一七八

寺送一札之事(保高組弥五右衛門娘縁組ニ付) 成相組新田町村法藏寺 保高組保高町村御役人中 弘化四年七月	一通	一七二五	宗門送り一札之事(保高組柳原村下弥五八娘縁組ニ付) 保高組柳原村庄屋臼井喜多右衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 嘉永六年正月	一通	一八〇三
宗門送り一札之事(中堀新田村弁次郎娘縁組ニ付) 中堀新田村庄屋植原弥三右衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 弘化五年正月	一通	一七六三	寺送り宗門一札之事(保高組柏原村下弥五八娘縁組ニ付) 成相組真々部村浄土真宗円通寺 保高組保高町村御役人中 嘉永六年正月	一通	一八〇四
寺送一札(中堀新田村弁治郎娘縁組ニ付) 長尾組住吉村善福寺 保高組保高町村御役人中 弘化五年正月	一通	一七六四	宗門送り一札之事(長尾組下堀金村富右衛門娘縁組ニ付) 長尾組下堀金村庄屋青柳市三郎 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 嘉永六年正月	一通	一八〇五
宗門送り一札之事(保高組保高村儀右衛門娘縁組ニ付) 保高組保高町村庄屋伊藤弥兵衛 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 嘉永三年正月	一通	一七六九	宗門送り一札之事(長尾組下堀金村富右衛門娘縁組ニ付) 長尾組若原村安樂寺 保高組保高町村御役人中 嘉永六年正月	一通	一八〇六
寺送り一札之事(保高町村佐左衛門養女宗兵衛後家養女ニ差遣スニ付) 保高村宗徳寺 保高町御役人中 嘉永三年正月	一通	一七七〇	宗門送り一札之事(池田組鶴山村佐次兵衛娘縁組ニ付) 池田組鶴山村庄屋勸藏 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 安政二年	一通	一八〇四
宗門送り一札之事(保高組牧村吉蔵娘縁組ニ付) 保高組牧村庄屋小川甚三郎 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 嘉永四年正月	一通	一七八〇	寺送り一札之事(池田組鶴山村佐次兵衛娘縁組ニ付) 筑摩郡塔原村雲龍寺 保高町村御役人中 安政二年二月	一通	一八〇五
宗門送一札之事(保高組牧村吉蔵娘縁組ニ付) 保高組牧村真言宗満願寺 保高組保高町村御役人衆中宛 嘉永四年正月	一通	一七八二	宗門送り一札之事(池田組鶴新村村瀧蔵妹縁組ニ付) 池田組鶴新村庄屋与次兵衛 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 安政三年正月	一通	一八〇六
宗門送り一札之事(保高組吉野村富右衛門孫縁組ニ付) 保高組吉野村庄屋与兵衛 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 嘉永六年正月	一通	一八〇〇	宗門寺送り一札之支(池田組鶴新村村瀧蔵妹縁組ニ付) 保高組等々力村曹洞宗東龍寺 保高町村役人安政三年正月	一通	一八〇七
寺送り一札之事(保高組吉野村富右衛門孫縁組ニ付) 成相組新田町法藏寺 保高町村御役人中 嘉永六年正月	一通	一八〇二	宗門送一札之事 寺請共 (保高組重柳村卯右衛門娘縁組ニ付) 保高組重柳村庄屋等々力源左衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 成相組新田町村法藏寺 保高町村御役人衆中宛 安政六年二月	継一通	一八〇三
宗門送り一札之事 寺請共(岡田組洞村利左衛門娘縁組ニ付) 岡田組洞村庄屋飯沼理右衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 岡田町村浄土宗大願寺 右村御役人中 嘉永六年正月	一通	一八〇三	宗門送り一札之事 寺請共(嶋立組下新村倉四郎又従弟縁組ニ付) 嶋立組下新村庄屋松田庄右衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 同組南栗林村浄土真宗正行寺 右村御役人中 安政七年正月	継一通	一八〇三

宗門送り一札之事(保高組矢原村万弥娘縁組ニ付) 保高組矢原村庄屋白井弥五左衛門 保高組保高町村 庄屋小川儀左衛門宛 万延二年正月	一通	一八五	宗門寺請一札之事(保高組矢原村平七娘縁組ニ付) 成相組新田町村法藏寺 保高町村御役人中 慶応二 年正月	一通	一八五〇
寺送り一札之事(保高組矢原村万弥娘縁組ニ付) 等々力村東龍寺 保高組保高町村御役人中 万延二 年正月	一通	一八六	宗門送り一札之事(長尾組一日市場村幸吉妹縁組 ニ付) 長尾組一日市場村庄屋白木長九郎 保高組保 高町村庄屋小川爲一郎宛 慶応二年正月	一通	一八五五
宗門送り一札之事(保高組矢原村勇右衛門娘縁組ニ 付) 保高組矢原村庄屋白井弥五左衛門 保高組保高 町村庄屋小川儀左衛門宛 万延二年正月	一通	一八七	寺請一札之事(長尾組一日市場村幸吉娘縁組ニ付) 長尾組一日市場村善導寺 保高組保高町村御役人中 慶応二年正月	一通	一八五六
宗門送り一札之事(成相組飯田村爲次郎娘縁組ニ 付) 成相組飯田村庄屋飯田進平 保高組保高町村小 川儀左衛門宛 万延二年正月	一通	一八六	宗門送り一札之事(池田組山寺村作次郎娘縁組ニ 付) 池田組山寺村庄屋薄井勝藏 保高組保高町村庄 屋小川爲一郎宛 慶応二年三月	一通	一八五七
宗門送り一札之事(松川組耳塚村源左衛門後家娘 縁組ニ付) 松川組耳塚村庄屋林玉藏 保高組保高町 村庄屋小川儀左衛門宛 万延二年正月	一通	一八五	宗門請合一札之事(池田組山之寺村孫次郎娘縁組 ニ付) 池田組北山村成就院 保高町御役人衆中 慶 応二年三月	一通	一八五八
宗門送り一札之事(保高組牧村利左衛門妹縁組ニ 付) 保高組牧村庄屋白井又左衛門 保高組保高町村 庄屋小川儀左衛門宛 文久二年	一通	一八四〇	宗門送り一札之事(長尾組上長尾村与市右衛門娘 縁組ニ付) 長尾組上長尾村庄屋中沢保右衛門 保高 組保高町村庄屋小川爲一郎宛 慶応三年正月	一通	一八五九
寺送宗門之事(保高組牧村利左衛門妹縁組ニ付) 保高組牧村真言宗満願寺 保高組保高町村御役人衆 中 文久二年正月	一通	一八四	寺送り一札之事(長尾組上長尾村与市右衛門娘縁 組ニ付) 長尾組長尾村平福寺 保高組保高町村御役 人中 慶応三年正月	一通	一八六〇
宗門送り一札之事(松川組古厩村十四郎娘縁組ニ 付) 松川組古厩村庄屋百瀬百之助 保高組保高町村 庄屋小川儀左衛門宛 文久二年正月	一通	一八四二	宗門送り一札之事(保高組柏原村岩吉娘縁組ニ付) 保高組柏原村庄屋白井啓太郎 保高組保高町村庄屋 小川爲一郎宛 慶応三年正月	一通	一八六一
寺送宗門之事(松川組古厩村十四郎娘縁組ニ付) 古厩村正真院 保高町村御役人衆中 文久二年正月	一通	一八四三	宗門送り一札之事(保高組柏原村岩吉娘縁組ニ付) 長尾組岩原村安樂寺 保高組保高町村御役人中 慶 応三年二月	一通	一八六三
宗門送一札之事(保高組矢原村平七娘縁組ニ付) 保高組矢原村庄屋白井猪五左衛門 保高組保高町村 庄屋小川爲一郎宛 慶応二年正月	一通	一八四九	宗門送り一札之事(成相組下鳥羽村林左衛門娘縁 組ニ付) 成相組下鳥羽村庄屋細田權右衛門 保高組 保高町村庄屋小川爲一郎宛 慶応三年正月	一通	一八六三

宗旨請合一札之事 (成相組下鳥羽村林左衛門娘縁組ニ付) 成相組眞々部村専念寺 保高組保高町村御役人中 慶応三年二月	一通	一八六四
宗門送り一札之事 (成相組下鳥羽村喜久弥娘縁組ニ付) 成相組下鳥羽村庄屋細田權右衛門 保高組保高町村庄屋小川爲一郎宛 慶応三年正月	一通	一八六五
宗門寺請一札之事 (成相組下鳥羽村喜久弥娘縁組ニ付) 成相組新田町村法蔵寺 保高町村御役人中 慶応三年正月	一通	一八六六
宗門送り一札之事 寺請共 (保高組保高村作兵衛娘縁組ニ付) 保高組保高村与頭伊藤弥兵衛 保高組保高町村庄屋小川爲一郎宛 保高村曹洞宗宗徳寺 保高町村御役人中 慶応三年正月	継一通	一八六七
宗門送り一札之事 (寺所村源右衛門姪幸三郎妻ニ縁組ニ付) 保高組寺所村庄屋源一郎 保高町村庄屋小川儀左衛門宛 安政七年正月	一通	三三四
宗門送一札之事 (牧村平藏家内新八後家跡式ニ縁組ニ付) 保高組牧村与頭宮嶋安五郎・庄屋白井又左衛門 保高町村庄屋小川儀左衛門宛 安政七年二月	一通	三三三
養子		
寺請一札之事 (筑摩郡小立野村万吉髻養子ニ付) 筑摩郡塔原村雲龍寺 安曇郡保高町村御役人 安永五年正月	一通	一四六九
宗門送り一札之事 (筑摩郡小立野村万吉髻養子ニ付) 小立野村名主清左衛門 保高組保高町村庄屋源左衛門宛 安永五年正月	一通	一四六八
保高組保高町村權右衛門智養子引取願 (筑摩郡小立野村五右衛門甥万吉) 保高組保高町村庄屋源左衛門 等々力文右衛門宛 御郡所宛裏書 安永五年二月	一通	一四六九

保高組保高町村權右衛門智養子引取願下書 (筑摩郡小立野村五右衛門甥万吉) 保高組保高町村庄屋源左衛門 等々力文右衛門宛 安永五年二月	一通	一四九〇
宗門送り一札之事 (半三郎盼仁三郎養子入ニ付) 成相組下鳥羽村庄屋安右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 安永七年正月	一通	一四七四
送証文之事 (半三郎盼仁三郎養子入ニ付) 長尾組小倉村浄土宗浄心寺 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 安永七年正月	一通	一四七五
宗門送り一札之事 (保高組狐嶋村定七船国松養子入ニ付) 保高組狐嶋村庄屋团右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 安永一〇年二月	一通	一四六七
宗門送り一札之事 (長尾組野沢村庄助妹養子入ニ付) 長尾組野沢村庄屋嘉兵衛 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 天明二年二月	一通	一五〇二
送証文一札之事 (長尾組野沢村庄助妹養子入ニ付) 長尾組長尾村平福寺 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 天明二年二月	一通	一五〇三
宗門送り一札之事 (長尾組上堀金村市之亟盼安八養子入ニ付) 長尾組上堀金村庄屋市三郎 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 天明三年正月	一通	一五〇三
宗門送り一札之事 (長尾組上堀金村安八養子入ニ付) 長尾組岩原村曹洞宗安樂寺 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 天明三年二月	一通	一五〇四
宗門送り一札之事 (帳除証文、寺送り証文添) (高組小村伝右衛門弟茂右衛門養子入ニ付) 高組小村庄屋治左衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 添状 諏訪領門田村真言宗牛伏寺 保高村御役人中 天明三年二月	一通	一五〇七

宗門送り一札之事寺送添 (松川組新屋村五右衛門助養子入ニ付) 松川組新屋村庄屋藤四郎 保高組等々力町村庄屋儀左衛門宛 古厩村松尾寺 等々力町村御役人中 天明五年正月	一通	一五三
送り一札 (長尾組野沢村三之丞男子嶋之助舞入ニ付) 長尾組長尾村平福寺 保高組保高町村御役人衆中 天明六年正月	一通	一五八
宗門送り一札之事 (長尾組野沢村三之丞助嶋之助舞入ニ付) 長尾組野沢村庄屋嘉兵衛 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 天明六年二月	一通	一五九
寺送り一札之支 (松本上横田町富太郎養子入ニ付) 山家組鬼川部村真言宗長善寺代鬼川寺 保高町御役人衆中 戊二月 (寛政二年)	一通	一五六
宗門送り一札之事 (松本上横田町留次郎養子入ニ付) 松本上横田町名主重左衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政二年二月	一通	一五七
寺送り状之事 (尾張領奈良井村与左衛門伴養子入ニ付) 奈良井長泉寺 松本裏町正行寺宛 寛政三年正月	一通	一五〇
宗門送り一札之事 (木曾奈良井村与左衛門助養子入ニ付) 木曾奈良井村庄屋野村又右衛門 松本領保高組保高町村御庄屋儀左衛門宛 寛政三年正月	一通	一五一
宗門送り一札之事 (保高町村文平伴善左衛門へ養子入ニ付) 長尾組岩原村安樂寺 保高組狐嶋村御役人中 寛政四年二月	一通	一五四
宗門送り一札之事 (池田組北山村喜代八舞養子入ニ付) 池田組北山村庄屋喜多右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政二二年二月	一通	一五七
宗旨送一札之事 (池田組北山村喜代八舞養子入ニ付) 北山村成就院 保高町村御役人中 寛政二二年二月	一通	一五七

送り宗門一札之事 (松川組耳塚村伴藏助入舞ニ付) 成相組真々部村真行寺 保高組保高町村御役人衆中 寛政一三年	一通	一五六
宗門送り一札之事 (松川組耳塚村伴藏助權之助入舞ニ付) 松川組耳塚村庄屋善兵衛 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政一三年二月	一通	一五九
宗門送り一札之事 (松本上横田藤右衛門助養子緑組ニ付) 松本上横田町名主重左衛門 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化三年正月	一通	一五三
寺送一札之事 (松本上横田町藤右衛門伴養子入ニ付) 山家鬼川寺 等々力町住吉東龍寺宛 文化三年正月	一通	一五四
宗門送り一札之支 (松本和泉町源八伴養子緑組ニ付) 松本和泉町名主儀兵衛 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化三年正月	一通	一五七
寺送り一札之事 (和泉町源八助養子緑組ニ付) 岡田組伊沢村慶新寺 岩原村安樂寺宛 文化三年二月	一通	一五八
寺送り一札 (成相組新田町村茂平次弟舞養子入ニ付) 成相組新田町村浄土真宗門證寺 保高組保高町村御役人中 文化八年正月	一通	一五九
宗門送り一札之事 (松本東町伊七養子入ニ付) 松本町大名主笹井新助 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文政二年正月	一通	一六三
宗門送り一札之事 (筑摩郡下生野村兵左衛門伴養子緑組ニ付) 筑摩郡下生野村名主次郎兵衛 保高組保高町村庄屋甚三郎宛 文政五年正月	一通	一六四
寺送一札之事 (下生野村兵左衛門助養子緑組ニ付) 塔原村雲龍寺 保高組保高町村御役人中 文政五年正月	一通	一六四

宗門送り一札之事(松川組清水村藤右衛門伴養子縁組ニ付) 松川組清水村庄屋勘五郎 保高組保高町村庄屋甚三郎宛 文政一〇年正月	一通	一六五	宗門送り一札之事(保高組保高村八十吉弟養子入ニ付) 保高組保高村庄屋伊藤弥兵衛 保高町村庄屋小川儀左衛門宛 嘉永三年正月	一通	一七三
宗門送り一札之事(成相組熊倉村茂兵衛養子入智ニ付) 成相組熊倉村庄屋拓三郎 保高組保高町村庄屋甚三郎宛 文政一一年一月	一通	一六五	宗門寺送り一札之事(保高組田中村弥惣吉弟養子入ニ付) 成相組法藏寺 保高組保高町村御役人中宛 嘉永三年正月	一通	一七三
寺送一札之事(成相組熊倉村茂兵衛養子入智ニ付) 成相組新田町村法藏寺 穂高組保高町村庄屋甚三郎宛 文政一一年正月	一通	一六五	宗門送一札之事(池田組滝沢村嘉源次弟養子入ニ付) 池田組滝沢村庄屋片瀬八左衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 嘉永五年正月	一通	一七六
宗門送一札之事 寺送共(嶋立組小柴村利右衛門伴養子縁付ニ付) 嶋立組小柴村庄屋勘之丞 保高組保高町村庄屋小川甚三郎宛 松本宮林町真言宗常福寺 右村御役人中 天保七年一月	一通	一六六	寺請一札之事(池田組滝沢村嘉源弟養子入ニ付) 池田組池田町村浄念寺 保高組保高町村御役人中 嘉永五年正月	一通	一七九
宗門送り一札之事(松川組細野村八郎右衛門孫養子縁組ニ付) 松川組細野村庄屋縫弥 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年正月	一通	一六九	宗門送一札之事(松本本町由兵衛弟養子入ニ付) 松本本町名主寺村治郎兵衛 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 嘉永七年二月	一通	一八三
寺受宗門之事(松川組細野村八郎右衛門孫養子縁組ニ付) 古厩村正真院 穂高町村御役人中 天保一五年正月	一通	一六九	寺請一札之事(松本本町吉兵衛養子入ニ付) 松本伊勢町浄林寺 保高組保高町村御役人中 嘉永七年二月	一通	一八三
宗門送り一札之事(等々力町村甚蔵兄智養子入ニ付) 等々力町村庄屋平八 保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年正月	一通	一六四	宗門送り一札之事(吉野村平左衛門助養子入ニ付) 横沢村安養院 保高町村御役人中 安政六年正月	一通	一八九
宗門送一札之事(等々力町村甚蔵兄智養子入ニ付) 保高組等々力町村真龍寺 庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年正月	一通	一六五	宗門送一札之事(池田組青木新田村清助弟養子入ニ付) 池田組青木新田村庄屋与次兵衛 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 万延二年正月	一通	一八三
宗門送り一札之事(飛州吉城郡古河下町方村与兵衛助養子縁組ニ付) 飛州吉城郡古川町方村之内下町名主喜八 安曇郡保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 弘化三年	一通	一七九	寺請一札之事(池田組青木新田村清助弟養子入ニ付) 塔原村雲龍寺 保高組保高町村御役人衆中 万延二年正月	一通	一八四
寺請章一札(吉城郡古川町方村与兵衛助養子縁組ニ付) 飛劔吉城郡古川町方村浄土真宗本光寺 信濃国安曇郡保高町村御役人中 弘化三年正月	一通	一七四〇	宗門送一札之事(筑摩郡和田町村條次郎從弟養子縁組ニ付) 筑摩郡和田町村名主八郎右衛門 保高組保高町村庄屋爲一郎宛 元治二年三月	一通	一八四

寺請一札之事(和田町村條治郎從弟養子入ニ付)
松本町曹洞宗長松院 保高町村御役人中 元治二年三月 一通 一八七

引 越

宗門送り一札之事(保高村医者了哲家内引越ニ付)
保高村庄や藤左衛門 保高町村庄や源左衛門宛 申二月(安永五年) 一通 一五四

宗門送り一札之事(筑摩郡大足村團右衛門引越ニ付)
筑摩郡大足村名主文左衛門 安曇郡保高組保高町村庄や儀左衛門宛 安永七年正月 一通 一四七

宗旨請合一札(筑摩郡大足村團右衛門妻共引越ニ付)
筑摩郡大足村真言宗光久寺 信州安曇郡保高町村御役人中 安永七年正月 一通 一四七

由緒請合一札之事 信州筑摩郡大足村從弟勘左衛門 松平丹波守様御領分安曇郡保高町村庄屋儀左衛門宛 安永七年正月 一通 一四七

筑摩郡大足村團右衛門妻引越願 保高組保高町村庄屋儀左衛門 等々力文右衛門宛 安永七年二月 一通 一四六

宗門送り一札之事(保高村勘四郎世倅紋右衛門引越ニ付)
保高村庄屋藤左衛門 保高町村庄屋儀左衛門宛 安永八年正月 一通 一四九

宗門送り一札之支(伊八後家引越ニ付) 等々力町庄屋藤左衛門 保高町村庄屋儀左衛門宛 安永八年二月 一通 一四〇

宗門送一札之支(等々力町村勝五郎家内五人引越ニ付)
等々力町村庄屋藤左衛門宛 保高町村庄屋儀左衛門宛 安永八年二月 一通 一四二

寺送一札之事(筑摩郡会田村孫太妻兩人引越ニ付)
会田町無量寺 保高町御役人中 寛政二年二月 一通 一四八

引越ニ付送一札之事(筑摩郡会田町孫太妻兩人)
筑摩郡会田町名主源左衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政二年二月 一通 一五九

宗門送り一札之事(松川組古厩村丈左衛門妻共引越ニ付)
松川組古厩村庄屋菊右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政二年正月 一通 一五九

宗門送一札之事(松本宮村忠七妻共引越ニ付)
宮村町名主河辺与兵衛 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 享和三年閏正月 一通 一五〇

引越宗門送り一札之事 寺請共(保高組保高村宗十家内五人引越ニ付)
保高組保高村庄屋伊藤弥兵衛 保高組保高町村庄屋小川爲一郎宛 保高村宗徳寺 右村御役人中 慶応二年正月 継一通 一八四

宗門送り一札之事(池田組林中村長吉跡式縁組引越ニ付)
池田組林中村庄屋伝七 保高組保高町村庄屋小川爲一郎宛 慶応二年正月 一通 一八五

宗門寺請章(林中村長吉惣兵衛跡式ニ引越ニ付)
池田組池田町村浄土宗浄念寺 保高組保高町村御役人衆中 慶応二年二月 一通 一八五

宗門送り一札之事(松本和泉町宅次郎引越ニ付)
松本和泉町名主山辺嘉七郎 保高町村庄屋小川爲一郎宛 慶応二年正月 一通 一八五

寺送一札之事(松本和泉町宅治郎引越ニ付)
筑摩郡塔原村雲龍寺 保高町村真龍院御丈室・同村御役人中 慶応二年正月 一通 一八四

弟子入

宗門送り一札事(筑摩郡光村喜右衛門船島右衛門真龍院弟子入ニ付)
筑摩郡光村名主弥一右衛門 保高組等々力町村庄屋儀左衛門宛 天明五年正月 一通 一五四

送り一札之事 (筑摩郡光村喜右衛門盼真龍院弟子入ニ付) 筑摩郡塔原村雲龍寺 保高組等々力町村庄屋儀左衛門宛 天明五年正月 一通 一五五

宗門送一札之事 (村送) (法船寺住持蜜道法印移転ニ付) 筑摩郡諏訪領内田村名主弥五右衛門 松本御領安曇郡保高組村庄屋儀左衛門宛 天明八年七月 一通 一五六

寺送り一札之事 (伊那郡宮田町村惣七地藏堂弟子入ニ付) 内藤大和守領分伊那郡中越村円淨寺 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政一二年一月 一通 一五七

宗門送一札之事 (伊那郡宮田町村惣七地藏堂弟子入ニ付) 内藤大和守領分伊那郡宮田町村庄屋儀左衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政一二年二月 一通 一五三

寺送請証文一札 (伊那郡中越村円淨寺弟子真規弟子入ニ付) 鳴立組北新町浄土宗専称寺 保高組保高町村御役人中 寛政一二年二月 一通 一五四

不 縁

宗門送一札之事 (長尾組下堀金村武右衛門団四郎姫不縁ニ付) 長尾組下堀金村村庄屋儀左衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 安永七年二月 一通 一五九

宗門送一札之事 (寺所村勝次郎姫不縁ニ付) 寺所村庄屋新右衛門 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政一三年二月 一通 一五五

宗門送一札之事 (成相組新田町村孫三不縁差戻ニ付) 成相組新田町村庄屋新之丞 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文化四年正月 一通 一五三

不縁ニ付送り付一札事 (松川組富田村伊吾衛門聶養子不縁ニ付) 松川組富田村庄屋次郎右衛門 保高組穂高町村庄屋茂左衛門宛 文化一一年正月 一通 一六〇

寺送一札 (松川組富田村伊吾衛門聶離縁ニ付) 保高組牧村新言宗満願寺 保高組保高町村御役人中 文化一一年二月 一通 一六六

寺送一札之事 (松本中町善治郎妻不縁ニ付差戻シ一札) 岡田組伊沢村曹洞宗弘弘寺 保高町村御役人中 文政二年正月 一通 一六三

宗門送一札之事 (松本下横田町宇左衛門妻不縁ニ付) 松本下横田町名主平林新右衛門 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 文政二年一〇月 一通 一六〇

一札之夏 (松本下横田町宇左衛門妻不縁ニ付) 極楽寺 保高組保高町村御役人中 文政二年一〇月 一通 一六三

權八妻娘かね離縁ニ付熟談内済証文 保高組細萱村ひち・同組国太郎・保高町村庄屋甚三郎 御教諭御役所 文政七年六月 一通 一六八

利右衛門・しつ離縁ニ付取極一札 別紙財産分ケ共 利右衛門・しつ・由緒惣代源左衛門他 御役元宛 文政一〇年二月 二通 二〇〇

不縁宗門送一札之事 (長尾組小田多井新田村祐右衛門養女不縁ニ付) 長尾組小田多井村庄屋丸山伝右衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 嘉永四年正月 一通 一七三

寺送り之事 (長尾組小田多井村勇右衛門養女不縁ニ付) 成相組新田町村法藏寺 保高組保高町村御役人中 嘉永四年正月 一通 一七三

不縁宗門送一札之事 寺送共 (刈谷原町村平兵衛盼妻不縁ニ付差戻証文) 刈谷原町村名主中沢与治右衛門 保高町村庄屋儀左衛門宛 安政四閏五月 継一通 一八六

不縁宗門送一札之事 (山家組相原村仙之丞盼妻不縁ニ付) 山家組相原村庄屋小松清兵衛 保高組保高町村庄屋小川爲一郎宛 (文久四年カ) 一通 一八〇

不縁寺送り一札之事（山家組中入村浅吉妻不縁ニ付）山家組中入村曹洞宗徳運寺 保高組保高町村御役人中 慶応三年正月

一通 一八七

新野新平妻不縁ニ付除籍願狀 轟伝（等々力伝右衛門） 小川爲一郎 二月朔日

一通 二五四

逗留願

一札之事（松本中町市郎左衛門逗留願） 松本中町名主住山伊右衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年正月

一通 一八七

逗留請合一札之事（松本中町市郎左衛門逗留住居ニ付） 松本中町市郎左衛門由緒惣代池上佐久兵衛 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年正月

一通 一八七

逗留請合一札之事（松川組富田新田村伴五郎助大工弟子入ニ付） 松川組富田新田村由緒喜右衛門・庄屋五之丞 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年正月

一通 一八七

逗留請合一札之事（保高町村条助弟并妹逗留住居ニ付） 保高町村由緒利助 甲劔巨摩郡川原部町村名主文助宛 天保一五年正月

一通 一八七

逗留請合一札之事（保高組牧村平藏助夫妻借屋逗留住居ニ付） 保高組牧村庄屋小川甚三郎 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年正月

一通 一八七

逗留受合一札之事（長尾組小田多井新田村乙七兄病心ニ而組屋弟子入ニ付） 長尾組小田多井新田村庄屋丸山伝右衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年正月

一通 一八七

逗留請合一札之事（保高組狐嶋村菊次郎弟大工弟子入ニ付） 保高組狐嶋村庄屋高橋村次 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 天保一五年正月

一通 一八七

逗留請合一札之事（保高組等々力村清五郎家内逗留住居ニ付） 保高組等々力村庄屋等々力茂十郎 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 弘化三年正月

一通 一八四

逗留請合一札之事（成相組新田町村弥左衛門逗留住居ニ付） 成相組新田町村庄屋丸山七之丞 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 嘉永二年六月

一通 一八六

逗留請合一札之事（長尾組岩原村山口新五兵衛家内逗留住居ニ付） 長尾組岩原村庄屋丸山伝右衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 嘉永二年六月

一通 一八六

逗留請合一札之事（池田組瀧沢村嘉源治弟逗留住居ニ付） 池田組瀧沢村庄屋片瀬八左衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 嘉永四年

一通 一八二

逗留請合一札之事（池田組林中村長吉逗留ニ付） 池田組林中村庄屋伝七 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 安政四年一月

一通 一八三

逗留請合一札之事（松本上横田町宇内治家内酒屋借請逗留住居ニ付） 上横田町名主清沢種十郎 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 安政四年九月

一通 一八三

逗留請合一札之事（大町組大町村啓助逗留ニ付） 大町組大町村庄屋佐五右衛門 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 安政五年正月

一通 一八四

逗留請合一札之事（大町村啓助并妻利助借屋ニ逗留ニ付） 大町組大町村庄屋政右衛門・佐五右衛門 保高組保高町村御役人衆中 安政七年一月

一通 三三五

逗留請合一札之事（長尾組田尻村運吉助逗留ニ付） 長尾組田尻村庄屋丸山彦十郎 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門宛 安政七年二月

一通 一八五

逗留請合一札之事（保高組等々力村要左衛門妻子共逗留ニ付） 保高組等々力村庄屋等々力門十郎 保高組保高町村庄屋小川爲一郎宛 慶応二年四月

一通 一八六

逗留請合一札之事（飛驒国吉城郡大村平兵衛家内逗留ニ付）高山県吉城郡大村組頭谷口惣五郎 信濃国安曇郡保高町村戸長小川爲一郎宛 明治四年一月

一通 一八九六

寄留御届奉申上口上之覚 写共（飛驒国吉城郡大村平兵衛家内農業渡世ニ付）安曇郡保高町村戸長小川爲一郎 筑摩県松本出張所宛 明治四年二月二七日

二通 一八九七

許容願（庄屋と大庄屋宛）

保高組保高町村孫左衛門後家養子引取願扣（松本町喜左衛門智養子入ニ付）保高組保高町村庄屋等々力文右衛門宛 安永六年正月

一通 一四九三

保高組保高町村弥助娘縁組願（会田町村新蔵妻）保高組保高町村庄屋儀左衛門等々力文右衛門宛 安永六年二月

一通 一四九三

女御番所通御証文下附願（保高組保高町村弥助娘縁付ニ付）保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 等々力文右衛門宛 安永六年二月

一通 一四九四

筑摩郡小池村七五郎娘縁組引取願 下書共（保高組保高町村藤兵衛妻）保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 等々力文右衛門宛 安永七年二月

二通 一四九五

保高組保高町村元右衛門引越願書（長尾組一日市場村角兵衛借屋）保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 等々力文右衛門宛 安永七年二月

一通 一四九七

保高組保高町村長次郎養子引取願（筑摩郡岩垂村喜太右衛門養子）保高組保高町村庄屋儀左衛門等々力文右衛門宛 安永八年一月

一通 一四九八

保高組保高町村团蔵妻不縁ニ付帳除願 保高組保高町村庄屋儀左衛門等々力文右衛門宛 安永一〇年正月

一通 一四九八

奉願口上之覚（八十八娘縁付ニ付御許容願）保高組保高町村庄屋儀左衛門等々力孫右衛門宛 寛政六年

一通 二六五六

引越願書（保高町村忠七妻共引越ニ付）保高組保高町村庄屋儀左衛門等々力孫右衛門 寛政一年

一通 二五七

奉願口上之覚（日蘭真介妻子共医道勝手ニ付逗留住居願）保高組保高町村庄屋小川儀左衛門等々力伝右衛門宛 天保一三年四月

一通 二六五四

奉願口上之覚（兵次医道執行ニ付逗留願）保高組保高町村庄屋小川儀左衛門等々力伝右衛門宛 天保一五年八月

一通 二六五五

奉願口上之覚（ちよ縁組ニ付帳面書加願）保高組保高町村庄屋小川儀左衛門等々力伝右衛門宛 天保一五年正月

一通 二六五六

奉願口上之覚（伝左衛門病死ニ付帳除願）御郡所宛大庄屋奥印 保高組保高町村願主喜一 等々力伝右衛門宛 天保一五年正月

一通 二六五七

入籍届書 元松本藩浪士高嶋斧弥一家 安曇郡保高町村副戸長小川甚吾・戸長小川爲一郎 筑摩郡松本出張所宛 明治四年十二月

一通 二六六

帳除願

宗門ニ付一札之事（仙右衛門夫妻并家内四人組御追放御赦免ニ付帳除願）松川組細野村庄屋弥三郎 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 安永一〇年正月

一通 二〇〇九

奉願口上之覚（才助村方欠落届書）保高組保高町村与頭長右衛門・庄屋茂左衛門 井口半蔵宛 文政二年四月

一通 二〇〇三

（才助出奔ニ付三十日二限尋被仰付御請書）控 保高組保高町村庄屋茂左衛門 井口半蔵宛 文政二年五月

一通 二〇〇六

(柏原村清六養子宗兵衛欠落ニ付久離願) 控 信濃国安曇郡柏原村養父清六・庄屋平右衛門他 等々力文右衛門宛 天明二年二月	一通	二〇四
(仁三郎弟勝右衛門欠落ニ付久離願) 信州安曇郡保高町村願人母きわ・庄屋儀左衛門 等々力伝右衛門宛 天明七年二月	一通	二〇〇
(牧村条助歟むめ久離願) 控 親糸助并由緒組合 之者	二通	二〇三
(山三娘かつ家出ニ付人相衣類書御配 ^口 願) 控 保高組保高町村庄屋儀左衛門 等々力伝右衛門宛 天明四年一〇月	一通	二〇八
(傳右衛門家出仕候処、病氣罷歸候ニ付御屈口 上之覚) 控 保高組保高町村庄屋甚三郎宛 文政八 年四月	一通	二〇七
(義絶ニ付宗門帳除願) 案文	一通	二〇二
○他 村 宛		
保高町村園藏妹縁付願 扣(松河組古厩村久兵衛 妻) 儀左衛門 等々力文右衛門宛 安永六年正月	一通	一九一
送り宗門一札之事(保高町村段藏妹縁付ニ付) 保 高組保高町村庄屋儀左衛門 松川組古厩村庄屋彦右 衛門 安永六年二月	一通	一九八
宗門送り一札之事 下書 (保高町仁太郎妻離縁 ニ付帳除証文) 保高組保高町村庄屋儀左衛門 筑摩 郡大足村名主九郎兵衛宛 寛政元年二月	一通	二五四
宗門送り一札之事(保高組保高町村地蔵堂同心真 觀引越ニ付) 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 同組 柏原村庄屋与一右衛門・勘兵衛宛 文化八年正月	一通	二五四
宗門送り一札之事(保高組保高町村新吉娘縁組ニ 付) 保高組保高町村庄屋茂左衛門宛 成相組成相町 村庄屋市郎右衛門宛 文化八年二月	一通	二五五

宗門送一札之事(新八娘縁組ニ付村送手形) 保高 組保高町村庄屋儀左衛門宛 松川組古厩村庄屋奎左 衛門宛 天保一一年正月	一通	二六五
宗門送り一札之事(信州安曇郡保高組保高町村丈 助弟賀養子入ニ付) 信濃国安曇郡保高組保高町村庄 屋儀左衛門 甲州巨摩郡河原部町村御役人中 弘化 二年二月	一通	二七九
逗留請合一札之事(保高組牧村角藏養女逗留ニ付) 保高組牧村庄屋小川甚三郎 等々力村庄屋等々力 茂三郎宛 弘化三年一二月	一通	二八六
宗門送り一札之事(保高組保高町村駒次郎娘縁組 ニ付) 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門 同組等々 力村庄屋等々力茂十郎宛 嘉永四年正月	一通	二七九
奉願口上之覚(水内郡中条村十藏家内引越ニ付) 保高組保高町村庄屋小川爲一郎 等々力伝右衛門宛 文久四年二月	一通	二八四
奉願口上之覚(小林平藏女うた嫁入許容願) 安曇 郡保高町村与頭伊右衛門・名主小川爲一郎・同下堀金 村名主黒岩重郎左衛門 松本藩御役所 明治四年二 月	一通	三三七
案 書		
宗門送り一札之事 橋爪村庄や 牧村庄や甚三 郎・与頭政右衛門宛 安永五年正月	一通	三〇三
宗門送一札之事 惣左衛門・七兵衛宛 安永五年 正月	一通	三八八
宗門御改ニ付送り一札事 筑摩郡小岩井村名主 甚左衛門・組頭友右衛門宛 安永八年二月	一通	三〇七
宗門送り証文之事 池田組中之郷村庄屋善五郎・ 与頭甚兵衛宛 安永一〇年正月	一通	三六六

送り宗門之事 池田組青木新田村庄屋与次兵衛・与頭源四郎宛 天明六年正月	一通	三二五
宗門送一札之事 高遠領小曾部村庄屋伴右衛門宛 天明七年正月	一通	三二九
宗門送り一札之事 御預所田沢村名主源四郎宛 天明八年正月	一通	三九五
送り一札之事(小立野村五右衛門姉引越ニ付) 筑摩郡塔原村雲龍寺 安曇郡保高町村御役人中宛 天明八年正月	一通	三三〇
送り証文之事 保高組等々力村 池田組青木花見村庄屋善左衛門・組頭市郎右衛門宛 天明九年正月	一通	三五一
宗門送り一札之事 松川組古厩村庄屋菊右衛門・与頭李左衛門宛 寛政三年正月	一通	三五四
宗門送り一札之事 松川組富田村与頭平十・庄屋伴右衛門宛 寛政四年	一通	三九一
宗門送り一札之事 保高組新田町村庄屋与兵衛・与頭久左衛門宛 寛政五年二月	一通	三四六
宗門送一札之事 上野郡立田村庄や理左衛門・与頭定右衛門・同磯右衛門宛 寛政一〇年正月	一通	三三三
宗門送り一札之事 御預り所筑摩郡塔原村名主甚左衛門・与頭市郎右衛門宛 寛政一三年	一通	三六二
宗門送り一札之事 長尾組二木村庄屋覚左衛門・与頭三郎治宛 享和四年正月	一通	三六三
縁女送り宗門之事 池田組滝沢村庄屋要助・組頭郡右衛門・同藤兵衛宛 享和四年正月	一通	三三七
宗門送り一札之事 池田組池田町村庄屋上原市兵衛・同七左衛門宛 文化四年正月	一通	三二九

宗門送り一札之事 大町組大町村庄屋覚左衛門・同和右衛門宛 文化一〇年	一通	三三九
宗門送り一札之事 長尾組一日市場村庄屋八十右衛門・与頭九右衛門宛 文化一三年	一通	三二九
宗門送り一札之事 保高組保高町村庄屋茂左衛門・与頭長右衛門宛 文化一四年四月	一通	三三二
宗門送り一札之事 同組保高村庄屋瀧之丞・与頭利左衛門・伊三郎宛 文政三年	一通	三二六
送り宗門一札之事 松川組古厩村庄屋太郎兵衛・与頭松助宛 文政九年正月	一通	三二〇
宗門送り一札之事 保高組保高町村庄屋甚三郎・与頭長右衛門宛 文政九年	一通	三三三
宗門送り一札之事 池田組内鏡新田村庄屋師岡勝左衛門・与頭勘之丞宛 文政一二年	一通	三二七
宗旨送り章 写 (矢右衛門并同人妻引越ニ付) 越中国射水郡新町西光寺 信州安曇郡保高組牧村満願寺御丈室宛 天保一四年一月	一通	三二九
宗門送り一札之事 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門・与頭伊右衛門宛 天保一四年	一通	三三三
宗門送り一札之事 筑摩郡小立野村名主惣右衛門・与頭兵次郎宛 天保一五年正月	一通	三六二
宗門送り一札之事(寺送継証文) 松本御預所竹田村名主五郎左衛門・与頭次郎右衛門宛 弘化三年正月	一通	三三九
宗門送り一札之事 御預所塔原村名主周治・同仁兵衛・与頭源左衛門・同孫七宛 弘化三年二月	一通	三三四
宗門送り一札之事 松本領安曇郡牧村庄屋甚三郎・弥三郎・与頭重五郎・重郎次 弘化三年	一通	三二七

宗門送り一札之事 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門・与頭伊右衛門宛 弘化三年	一通	三三三	宗門送リ下書 大町組大町村庄屋佐五右衛門・政右衛門宛	一通	三三三
宗門送リ一札之事 成相組成相町村庄屋丸山市之助・与頭茂兵衛宛 弘化四年正月	一通	三三〇	宗門送リ一札之事(案書) 寺請一札繼 池田組池田町村庄屋上原市兵衛・同七左衛門宛	一通	三三五
宗門送リ一札之事(寺送り共) 諏訪御分地上和泉村名主中嶋平兵衛・年寄中嶋伊右衛門宛 弘化四年正月	繼一通	三三三	宗門送一札之事 大町組大町村庄屋曾根原伊右衛門・七左衛門宛	一通	三三六
宗門送リ一札之事 保高組牧村庄屋小川甚三郎・同白井弥三郎・与頭安五郎宛 弘化四年	一通	三六六	宗門送リ一札之事 保高組保高村庄屋小川甚三郎・同伊藤弥兵衛・与頭伊三郎宛	一通	三三七
宗門送リ一札之事 松本町名主猿田条左衛門・原助十郎・武井清助宛 嘉永三年正月	一通	三七七	宗門送リ一札 案書 書状添 成相組新田村庄屋八郎右衛門・与頭与之丞宛	一通	三三六
宗門送リ一札之事(下書) 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門・伊左衛門宛 嘉永三年	一三通	三六三	宗門送リ一札之事 成相組北方村庄屋浜興五兵衛・与頭與二郎宛	一通	三三九
宗門送リ一札之事 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門・与頭伊右衛門宛 嘉永四年	一通	三三八	宗門送リ一札之事 等々力町村庄屋新四郎・与頭道藏宛	一通	三三〇
宗門送リ一札之事 長尾組中岡新田村庄屋佐々木民右衛門・与頭鈴木拓次郎宛 嘉永六年正月	一通	三三〇三	宗門送一札之事 保高組柏原村庄屋等々力孫右衛門・与頭利兵衛・同十左衛門宛	一通	三三三
宗門送リ一札之事 保高組牧村庄屋小川甚三郎・同白井弥三郎・与頭安五郎宛 嘉永六年	一通	三三五	宗門送リ一札之事 保高組等々力町村庄屋新四郎・組頭道藏宛	一通	三三三
村送一札事 松本御領中條村御役人衆中 嘉永七年二月	一通	三三四	宗門送リ一札之事 成相組下島羽村庄屋細田安右衛門・与頭惣左衛門宛	一通	三三五
宗門送リ一札之事(寺送共) 諏訪御分知下瀬黒村名主赤羽忠左衛門・年寄兵助宛 安政四年正月	繼一通	三三六	宗門送リ一札之事 松川組板取村庄屋市郎右衛門・組頭庄吉宛	一通	三三六
宗門送一札之事 案 寺送り一札繼 山家組相原村庄屋得馬之助・同小松清兵衛宛 文久三年正月	繼一通	三三三	宗門送リ一札之事 御城下伊勢町林平兵衛宛	一通	三三七
宗門送案書 松本町 松本御城下大名主倉科七郎左衛門・今井台助・林一郎右衛門宛	一通	三三三	宗門送一札之事 池田組中之郷村組頭平兵衛・庄屋瀧沢又兵衛宛	一通	三三六
			送一札 松本町大名主笹井新助・小松其四郎宛	一通	三三四

宗門送り一札之事 成相組新田町村庄屋新之丞・ 組頭久左衛門宛	一通	三八四	宗門送り一札之事 長尾組上堀金村庄屋青柳市三 郎・同岩原弥五右衛門・与頭彦三郎・同五郎左衛門宛	一通	三〇〇
宗門送一札之夏 白金村庄屋三五郎・組頭清十宛	一通	三八五	宗門送り一札之事 保高組柏原村庄屋伊兵衛・同 善右衛門・与頭安右衛門・十左衛門宛	一通	三〇六
宗門送一札 鳴立組南栗木村庄屋左右衛門・組頭弥 右衛門宛	一通	三八六	宗門送一札之事 池田組青木花見村庄屋白井与次 兵衛・組頭清沢忠兵衛宛	一通	三〇七
宗門送り一札之事 松川組古厩村庄屋太郎兵衛・ 与頭李左衛門宛	一通	三八七	宗門送り一札之事 長尾組下中萱村庄屋植原弥三 右衛門・与頭佐次右衛門宛	一通	三〇八
宗門送り一札之事 松川組耳塚村庄屋曾根原富左 衛門・同多満藏・与頭佐兵衛宛	一通	三八八	宗門送り一札之夏 松川組富田新田村庄屋九之 丞・与頭伊之丞宛	一通	三〇九
宗門送り一札之事 長尾組田多井村庄屋青柳市郎 左衛門・同国五郎・組頭磯右衛門宛	一通	三八九	宗門送一札之事 岡田組松岡村庄屋源五郎・与頭 右左衛門宛	一通	三一〇
宗門送り一札之事 松川組嵩下村庄屋喜重郎・組 頭浪四郎宛	一通	三九〇	宗門送り一札之事 長尾組岩原村庄屋山口彦左衛 門・与頭長右衛門宛	一通	三一五
宗門送り一札之事 池田組日岐村庄屋日岐弥惣 治・組頭与五右衛門・同玉太郎宛	一通	三九一	宗門送り一札之事 松川組細野村庄屋高田五郎右 衛門・与頭幸十宛	一通	三一五
宗門送一札之事 保高組柏原村庄与一右衛門・ 同勘兵衛・与頭重左衛門・同理兵衛宛	一通	三九二	宗門送り一札之事 山家組新井村庄屋武兵衛・与 頭与五兵衛宛	一通	三一五
宗門送り一札之事 成相組成相町村庄屋市郎左衛 門・与頭定七宛	一通	三九四	宗門送り一札之事 柏原村庄屋関析右衛門・与頭 忠藏・弥五右衛門・利兵衛宛	一通	三一五
宗門送り一札之事 松川組古厩村庄屋李左衛門・ 与頭新五郎宛	一通	三九六	宗門送り一札之事 長尾組中萱村庄屋治郎左衛 門・与頭市十宛	一通	三一六
宗門送り一札之事 保高組細萱村庄屋飯沼宗兵 衛・与頭忠四郎・同甚六宛	一通	三九七	宗門送り一札之事(寺送継証文) 鳴立組下神林村 庄屋倉科卯兵衛・与頭政五郎宛	継一通	三二五
宗門送り一札之夏 松川組富田新田村庄屋九之丞・ 与頭伊之丞宛	一通	三九八	宗門送一札之事(寺送継証文) 長尾組七日市場村 庄屋中野市次郎・組頭善兵衛宛	継一通	三二六
宗門送り一札之事 成相組成相町村庄屋新之丞・ 組頭市郎右衛門宛	一通	三九九	宗門送一札之事 池田組青木花見村庄屋与次兵 衛・同善之助・与頭忠兵衛宛	一通	三二六

宗門送り一札之事 門・組頭武兵衛宛	松川組鼠宿村庄屋太郎左衛門	一通	三六三
宗門送り一札之事 郎・組頭介七郎・同善兵衛宛	長尾組下堀金村庄屋青柳市三郎	一通	三六四
宗門送り一札之事 川甚三郎・与頭伊三郎・同利右衛門宛	保高村庄屋伊藤瀧之丞・同小川甚三郎	一通	三六五
宗門送り一札之事 与頭新藏宛	松川組立足村庄屋利右衛門・与頭新藏宛	一通	三六六
宗門送一札 房右衛門宛	（寺送り共） 嶋立組北新村庄屋善藏・与頭房右衛門宛	一通	三六七
宗門送一札之事 与頭半兵衛宛	長尾組岩原村庄屋山口彦兵衛・与頭半兵衛宛	一通	三六八
宗門送り一札之事 頭全左衛門宛	保高組保高村庄屋弥兵衛・与頭全左衛門宛	一通	三七一
宗門送り一札之事 門・組頭武兵衛宛	松川組鼠宿村庄屋太郎左衛門・組頭武兵衛宛	一通	三七三
宗門送り一札之事 門・与頭七郎兵衛宛	成相組飯田村庄屋飯田惣左衛門・与頭七郎兵衛宛	一通	三七三
宗門送一札之事 衛門・与頭市郎右衛門宛	池田組青木花見村庄屋白井善右衛門・与頭市郎右衛門宛	一通	三七四
宗門送り一札之事 十郎・与頭土右衛門宛	保高組等々力村庄屋等々力茂十郎・与頭土右衛門宛	一通	三七五
宗門送一札之事 同八十次郎・与頭嘉右衛門宛	嶋立組堀金村庄屋松田内之丞・同八十次郎・与頭嘉右衛門宛	一通	三七六
宗門送り一札之事 川甚三郎・与頭伊三郎・同利右衛門宛	保高村庄屋伊藤瀧之丞・同小川甚三郎・与頭伊三郎・同利右衛門宛	一通	三七九
宗門送り一札之事 左衛門・同松岡次郎右衛門・五郎次郎宛	長尾組一日市場村庄屋白木伝左衛門・同松岡次郎右衛門・五郎次郎宛	一通	三八二

宗門送り一札之事 門・与頭茂少太宛	長尾組中荳村庄屋多田佐左衛門・与頭茂少太宛	一通	三八三
宗門送り一札之事 宗門送り一札之事 門・組頭政之丞宛	庄屋林左衛門・与頭九郎助宛 筑摩郡上生野村名主伊野右衛門・組頭政之丞宛	一通	三八四
宗門送り一札之事 衛・与頭善左衛門宛	松川組上一本木村庄屋平兵衛・与頭善左衛門宛	一通	三八七
宗門送り一札之事 摩都潮村名主伊左衛門・与頭九郎兵衛宛	（寺送り共） 松本御預所筑摩郡潮村名主伊左衛門・与頭九郎兵衛宛	一通	三八九
宗門送り一札之事 頭常右衛門宛	当組狐嶋村庄や庄左衛門・与頭常右衛門宛	一通	三九〇
宗門送り一札之事	御預り所筑摩郡小立野	一通	三九三
宗門送り一札之事 頭重左衛門宛	松川組新屋村庄屋和次郎・組頭重左衛門宛	一通	三九四
宗門送り一札之事 頭十左衛門宛	松川組新屋村庄屋和次郎・与頭十左衛門宛	一通	三九七
宗門送り一札之事 衛門・同孫三郎・与頭弥五右衛門・同利兵衛宛	保高組柏原村庄屋白井喜多右衛門・同孫三郎・与頭弥五右衛門・同利兵衛宛	一通	三九八
宗門送り一札之事 衛門・与頭惣左衛門宛	成相組下鳥羽村庄屋細田安右衛門・与頭惣左衛門宛	一通	三九九
宗門送一札之事 門・今井臺助・林一郎右衛門宛	松本御城下大名主倉科七郎左衛門・今井臺助・林一郎右衛門宛	一通	四〇〇
宗門送り一札之事 右衛門・与頭甚五右衛門宛	（寺送り共） 上野組中村庄屋長右衛門・与頭甚五右衛門宛	一通	四〇一
送り証文之事 伝左衛門宛	松本町大名主大輪伝右衛門・田中伝左衛門宛	一通	四〇三
寺請一札之事	池田組池田町村御役人衆中	一通	四〇四

宗門送り一札之事 長尾組二木村与頭嘉十郎宛	一通	三三三	逗留請合一札之事 保高組牧村御役人中 当組等々力村庄屋等々力茂右衛門・与頭五右衛門宛	一通	三三九
宗門送り一札之事 長尾組下堀金村庄屋園右衛門・与頭重兵衛・同庄右衛門宛	一通	三三六	逗留一札之事 松本中町御役人中宛	一通	三三〇
○			逗留御請合一札下書 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門・与頭伊右衛門宛	一通	三三四
宗門送り一札之事 保高組保高町村庄屋儀左衛門・与頭利右衛門宛	一通	三二九	逗留請合一札之事 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門・与頭伊右衛門宛	一通	三三〇
宗門送一札之事 保高組牧村庄屋小川甚三郎・同白井弥三郎・組頭安五郎宛	一通	三七〇	○		
宗門送り一札之事 保高町村 保高組保高町村庄屋小川爲一郎・与頭伊右衛門宛	一通	三二三	不縁ニ付送り一札之事 長尾組中萱村庄屋孫右衛門・与頭文藏宛 寛政二年	一通	三二三
宗門送り一札之事 保高組保高町村庄屋小川爲一郎・与頭伊右衛門宛	一通	三三九	不縁宗門送一札之事 保高組細萱村庄屋飯沼宗兵衛・与頭忠四郎・同甚六宛 弘化三年四月	一通	三三五
○			不縁ニ付宗門送り一札之事 保高組牧村庄屋小川甚三郎・同白井弥三郎・与頭安五郎宛 弘化五年	一通	三三一
逗留請合一札之事 当組柏原村庄屋白井喜多右衛門・同孫一郎・与頭忠兵衛他宛	一通	二五三	不縁宗門送一札之事 保高組矢原村庄屋白井猪五郎・与頭儀助宛 元治二年三月	一通	三二三
一札之事(牧村三五郎逗留請合下書并添状共) 保高組牧村御役人 松本中町御役人中宛	一通	三三九	不縁一札之事 松川組松川村庄屋一柳市左衛門・同与頭市右衛門・忠左衛門・嘉兵衛宛	一通	三二四
逗留請合一札下書 保高組等々力町村村庄屋新四郎・組頭道藏宛	一通	三〇四	不縁送り一札之事 当組橋爪村庄屋弥右衛門・与頭久右衛門宛	一通	三二六
一札之事(逗留願) 松本中町御役人中宛	一通	三〇五	○		
逗留請合一札之事 保高組牧村庄屋小川甚三郎・白井弥三郎・与頭安右衛門宛	一通	三〇六	宗門送戻一札之夏 同組重柳村庄屋等々力源左衛門・同等々力門十郎宛	一通	三三六
不縁宗門送り一札之事 松川組鼠宿村庄や伝右衛門・与頭權右衛門宛	一通	三〇七	奉願上口上之覚(善右衛門養子御許容願) 保高町村与頭利右衛門・村庄屋儀左衛門 等々力文右衛門宛 天明二年	一通	三三七
逗留受合一札之事 保高組等々力町村村庄屋新四郎・与頭道藏宛	一通	三〇八			

奉願口上之覚(縁組許容願) 下書 保高組保高町
村御役人中 御組(長尾組中萱村) 親方中 享和二年
奉願口上之覚(幸之丞妻大庄屋宛許容願) 保高組
保高町村与頭長右衛門・庄屋甚三郎 井口半藏宛
一通 三三六
奉願口上之覚(和助宗門帳除願) 保高組保高町村
与頭伊右衛門・庄屋小川儀左衛門 等々力佐右衛門宛
一通 三三七
天保一四年二月

五人組

五人組連判帳

安曇郡保高組保高町村五人組法式帳 保高町
村庄屋長右衛門・与頭孫左衛門宛 享保一四年一〇月
半帳 一冊 一

○

保高組保高町村五人組連判帳 三 兵五郎 庄
屋小川儀左衛門・与頭利右衛門宛 寛政二年二月
半帳 一冊 二〇
保高組保高町村五人組連判帳 三 頭兵五郎 庄
屋儀左衛門・与頭利右衛門宛 寛政四年
半帳 一冊 二七
保高組保高町村五人組連判帳 三 頭長次郎 庄
屋茂左衛門・組頭長右衛門宛 享和四年
半帳 一冊 二〇
保高組保高町村五人組連判帳 頭長治郎 庄屋
茂左衛門・組頭長右衛門 文化一三年正月
半帳 一冊 二六
保高組保高町村五人組連判帳 五人組頭長治郎
与頭長右衛門・庄屋甚三郎宛 文政一二年正月
半帳 一冊 三〇
保高組保高町村五人組連判帳 五人組頭佐兵衛
庄屋小川儀左衛門・組頭伊左衛門宛 弘化三年正月
半帳 一冊 四二
保高組保高町村五人組連判帳 五人組頭佐兵衛
庄屋儀左衛門・与頭伊左衛門宛 弘化五年正月
半帳 一冊 四六

戸籍

保高組保高町村五人組連判帳 五人組頭佐兵衛
庄屋小川儀左衛門・与頭伊左衛門宛 嘉永二年正月
半帳 一冊 四九
保高組保高町村五人組連判帳 五人組頭佐兵衛
庄屋小川儀左衛門・与頭伊左衛門宛 嘉永三年正月
半帳 一冊 五〇
保高組保高町村五人組連判帳 五人組頭佐兵衛
庄屋小川儀左衛門・頭組伊左衛門宛 嘉永四年正月
半帳 一冊 五一
保高組保高町村五人組連判帳 五人組頭佐兵衛
庄屋小川為一郎・与頭伊右衛門宛 慶応二年正月
半帳 一冊 五二
保高組保高町村連判帳 五人組頭佐幸治 庄屋
小川為一郎・同新野新吉郎宛 明治二年正月
半帳 一冊 五三
信濃国安曇郡保高町村戸籍 名主小川為一郎支
配 明治三年 半帳 一冊 五五
信濃国安曇郡保高町村戸籍 名主小川為一郎支
配 明治五年四月 半帳 一冊 五八
信濃国安曇郡保高町村人別 日岐伝重組 明治
五年正月 半帳 一冊 六〇
信濃国安曇郡保高町村人別帳 上條庄平組 明
治五年正月 半帳 一冊 六一
信濃国安曇郡保高町村戸籍人別帳 東條堅治
郎組 明治五年正月 半帳 一冊 六二
安曇郡保高町村戸籍人別帳 東條弥源次組 名
主小川為一郎・組頭小川甚吾宛 明治五年正月
半帳 一冊 六三
保高町村 荒川勇助組 明治五年正月 半帳 一冊 六四

水利普請

川普請

川除

覚(粹川土手脇付人足差出方) 十一ヶ堰役人 保高町村御役人衆中宛 戊(文久二年) 七月	一通	二九四
覚(土手御普請渡し人足取替金御割合願) 佐左衛門 保高町村御役人衆中宛 (文久三年) 二月	一通	三〇六
覚(牛木・杭割合書上) 等々力村十三郎 保高町村御役人衆中宛 (元治元年) 七月	一通	三〇三
○鳥川通		
鳥川御普請出人足帳 保高町村 元治二年	一冊	一〇〇
鳥川人足之覚 保高町村 (元治二年)	半帳 一冊	一〇一
鳥川石引仕度許容願 庄や伊藤瀧之丞 御庄屋 甚三郎宛 三月六日	一通	三〇八
鳥川通川除并聖牛出来ニ付請取方書状 円之丞 御庄屋小川甚三郎宛 壬二六日	一通	二四九
鳥川御普請御支度(村々割方ニ付) 庄屋弥兵衛 庄屋儀左衛門宛 一二月一九日	一通	三二四
保高村・保高町村組合鳥川普請目論見書上 組田蒸三 保高町村庄屋・与頭中宛	一通	二九四
鳥川普請人足割	一通	二九四

鳥川普請人足覚(人足賃書上)

鳥川満水急防諸道具并人足書上 保高町村 戊五月二五日

鳥川通保高村・保高町村・貝梅村川除入用人 足諸道具割 等々力傳右衛門 八月三日

急防川除内見目論見 巳ノ二月

川除入用差出書上 戊四月三日

困人足調(本御普請ニ付)

覚(川除方様御休泊入用出分書付) 儀左衛門 弥兵衛宛 巳一二月一八日

覚(御村方御普請金御預り証文) 堤旅家使者儀八 保高町村御役人中宛 閏正月一五日

(除川御会所并ニ御懸り様之御旅宿御引取御尋一件) 与頭利右衛門 御惣代信左衛門・次郎右衛門宛

覚(川除御仕立他御役人止宿入用ニ付) 保高村弥兵衛 儀左衛門宛 卯極月一八日

(御普請人足次合割付之儀御心付願) ふミ入 村喜代助 保高村庄屋弥兵衛・保高町村御庄屋儀左衛門宛 七月二一日

覚(川除建札御注文品代金請求書) 保高町村小松屋 藤吉 牧村御役元宛 午七月

水論

(吉野・新田兩村用水均出入一件内済一札) 成相組新田町村庄屋新之丞・保高組吉野村庄屋儀兵衛 成相組岩岡村保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 享和元年四月

鳥川普請人足覚(人足賃書上)	一通	二九八
鳥川満水急防諸道具并人足書上 保高町村 戊五月二五日	一通	二八〇
鳥川通保高村・保高町村・貝梅村川除入用人 足諸道具割 等々力傳右衛門 八月三日	一冊	三五五
急防川除内見目論見 巳ノ二月	一冊	三五三
川除入用差出書上 戊四月三日	一冊	三五八
困人足調(本御普請ニ付)	一冊	二七九
覚(川除方様御休泊入用出分書付) 儀左衛門 弥兵衛宛 巳一二月一八日	一通	二七三
覚(御村方御普請金御預り証文) 堤旅家使者儀八 保高町村御役人中宛 閏正月一五日	一通	二七四
(除川御会所并ニ御懸り様之御旅宿御引取御尋一件) 与頭利右衛門 御惣代信左衛門・次郎右衛門宛	一通	二七六
覚(川除御仕立他御役人止宿入用ニ付) 保高村弥兵衛 儀左衛門宛 卯極月一八日	一通	二七七
(御普請人足次合割付之儀御心付願) ふミ入 村喜代助 保高村庄屋弥兵衛・保高町村御庄屋儀左衛門宛 七月二一日	一通	二七九
覚(川除建札御注文品代金請求書) 保高町村小松屋 藤吉 牧村御役元宛 午七月	一通	二八九
(吉野・新田兩村用水均出入一件内済一札) 成相組新田町村庄屋新之丞・保高組吉野村庄屋儀兵衛 成相組岩岡村保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 享和元年四月	一通	二〇六

(勘左衛門珍出人足之儀ニ付済口一札)控井
懸り村成組組北方村庄屋米藏他十四ヶ村 扱役人宛
享和元年六月

一通 二〇四七

(渴水之節水引取方并旱損高人足諸掛りニ付
御請一札)写 保高組吉野村庄屋義兵衛 保高組保
高町村庄屋儀左衛門他宛 享和元年六月

一通 二〇四八

用水堰

井掛

○

熟談申一札之事 (冷沢赤泥押出井掛難決ニ付及熟
談ニ議定証文) 保高組柏原村他八ヶ村庄屋・与頭連
署 文化一二年四月

一通 一九六一

(用水功地御掘立御見分願) 保高組保高町村庄屋
茂左衛門 井口半藏宛 文政二年四月

一通 一九六七

井掛り甚三郎お小川茂左衛門宛急御用状 二
月一二日 (文政二年カ)

一通 一九六三

(信州細萱村用水仮揚之儀御猶豫願) 信州細
萱村庄屋宗兵衛・保高町村庄屋儀左衛門 寺杜御奉行
所宛 卯 (文政二カ) 六月

一通 一九六〇

差上申熟談一札之事 (井掛地内樋橋修覆方ニ付)
拾ヶ村庄屋・与頭 御川除方宛 文政七年閏八月

一通 二六三五

(土井ノ之為親方様御出張ニ付御昼支度願)
攻廻り文左衛門 保高町村茂左衛門宛 辰 (文政三
カ) 四月

一通 二九一八

差上申御請書之事 (出入吟味中用水引入方ニ付仮
口堀差図ニ付)

一通 二九七三

普請入用

三ヶ村珍口入用割 伊藤弥兵衛 小川為一郎・井
口新四郎宛 一二月一五日

一通 二五九

覚(夏割元・堰割金上堀金村同役方へ御出金方取計願)
十二攻役人 保高町村御役人衆中宛 戌 (文久二
年) 七月

一通 二九八一

おほへ(井掛り金割合) 等々力村堰廻り十三郎 保
高町村御役人衆宛 戌 (文久二年) 一二月

一通 三〇〇三

覚(上堀攻役方御出金指出令書) 井掛り役人 保高
町村御役人衆中宛 辰 一二月

一通 三〇〇一

覚(保高町村面割分上堀金村米倉方御出金方ニ付)
井掛り役人 保高町村御役人衆中宛 一二月八日

一通 三〇〇四

覚(寅普請金割合ニ付) 保高村役元 保高町村御役
元宛 一二月二四日

一通 三〇三七

覚(亥竹太賃請取証文) 等々力孫右衛門 保高町村
庄屋儀左衛門 子正月二四日

一通 二六二三

覚(七尺籠代金濟方ニ付) 重柳道具方 保高町村御
役人宛 三月八日

一通 二九三七

覚(俵・縄受取証文) 堰廻り 保高町村御役元宛 六
月一九日

一通 二六九六

○

口上(差出し人馬賃錢拂方ニ付) 井口 小川御氏宛
戌 (文久二年) 八月

一通 二九九三

覚(与内・草わら代金差出証文) 庄屋惣左衛門 庄
屋儀左衛門宛 五月二八日

一通 二六〇〇

覚(余内組差引分差出証文) 庄屋弥兵衛 庄屋儀左
衛門宛 六月一六日

一通 二六〇三

覚（吉野村用水抄横堀人足賃渡方ニ付）

横長美 仮一冊 三五三

○

丁場割書上 保高組出役保高町村庄屋小川儀左衛門・等々力町村庄屋新四郎他 嘉永三年七月

横長美 一冊 一〇三

村普請帳（平名郷丁場割并日々面附之扣） 保高町村 天保一四年一〇月

一通 一〇八

（千藏坊小均下吉弥家小橋上へ他普請人足書上） 天保三年三月一弘化五年

一通 二九四

覚（川東春砂堀人足勤方御勘定書上他） 十ヶ堰役佐左衛門 保高町村御役宛 戊（文久二年） 四月

一通 三〇一

覚（川東人足割合手形） 佐左衛門 保高町村御役人中宛（文久三年） 七月

一通 三〇五

等々力町村御入用御普請出人足帳 保高町村 慶応元年一〇月

横美半 一冊 一〇〇

白金村組合御入用御普請出人足扣 保高町村役元 慶応二年二月

横美半 一冊 一〇七

覚（口堀他人足人数書上） 三ヶ七月

一通 二五三

覚（井掛口堀人足） 四ヶ七月

一通 二九二

掘廻し口揚人足諸道具割 白金・等々力・両町村御役人衆中宛 四月一七日

一通 三九四

川東人足差出方願 柏原村勘左衛門 保高町村小川甚三郎宛 六月二六日

一通 三三〇

水揚人足割 白金・等々力町・両町分 堰廻り 御役人衆中宛 七月一七日

一通 二六五

組普請 ↓ 廻状・達状

新 堰

新堰勘左衛門掛り人足出入ニ付村方一統御請一札 保高組吉野村村方三役 保高組保高町村茂左衛門宛 享和元年

一通 二〇三

三ヶ組合新均十ヶ村仮歩合議定之事 文政二年二月

一通 一九三

（新均御堀立ニ付永引地其外空地人別割地家作之儀御請一札） 保高町村願主吉弥 庄屋茂左衛門宛 文政二年二月

一通 二〇二

新堰井口規定之事 保高町村控 成相組成相町村・新田町村・長尾組下堀金村・上堀金村他庄屋・与頭連印 文政二年四月

一通 一九六

新堰井代割帳 畝詰人別割付・仲間地預方扣他 保高町村 文政五年

横長美 一冊 三五四

新堰分合ニ付町反分調扣 古田新堰掛町反調 保高町村 文政二年八月

横美半 一冊 一〇八

新堰掛町反調 保高町村 文政二年

横美半 一冊 一〇九

井代勤割賦 新堰井掛高立 保高町村庄屋小川儀左衛門 嘉永三年一〇月

横美半 一冊 九四

新均井掛改勤人足扣帳 文久三年

横美半 一冊 九六

覚（新均入用金御差引分預り証文） 二木丈左衛門 小川甚三郎宛 亥一二月二三日

一通 三〇一

新均暮割金渡方願 柏原村長右衛門 保高町村御役人中宛 極月二四日

一通 三〇九

歩合年限其外定書之事（新珍沢山通水ニ付）吉野・保高町村他	一通	三二二	差出申詫一札之事（矢原堰通水ニ付狼籍出入之儀）筑摩郡田沢村惣代 矢原堰組合十ヶ村惣代細萱村庄屋惣兵衛他宛 嘉永二年一〇月	一通	一九七一
覚（新珍飯田口へ出人足割）堰役人 矢原村他村々御役人衆中宛 五月晦日	一通	二五三六	為取替申議定一札之事（細萱村他九ヶ村と田沢村江相掛り候矢原堰用水出入ニ付）矢原堰組合十ヶ村惣代細萱村庄屋宗兵衛・保高町村庄屋儀左衛門 嘉永二年一〇月	一通	一九六六
新珍暮割 柏原村長立中 保高町村御役人中宛 二月二十五日	一通	二七四七	詫書下案（犀川より引入候矢原堰水防人足并見廻之もの共打擲ニ付）田沢村惣代 十ヶ村惣代宛 （嘉永二年）十一月	一通	一九七〇
未ノ暮新珍割 柏原村長兵衛 保高町村御役人中宛 二月五日	一通	二七七八	（矢原堰狼籍出入ニ付詫証文并済口趣意書）相手方惣代 拾ヶ村惣代衆中宛 （嘉永二年）	二通	一九七三
覚（新珍盆前入用分受取証文）秋田屋助右衛門 御月番小川甚三郎宛 七月一三日	一通	二八二七	覚（矢原坊一件雜用割合金請取）庄屋新四郎 御庄屋小川儀左衛門宛 亥六月七日	一通	二二三三
矢原堰			覚（矢原坊諸道具代渡し方ニ付）等々力村十三郎 保高町村御役人衆中宛 亥（文久三年）十二月	一通	三〇一八
（犀川用水揚口御普請ニ付熊倉村口上書）控熊倉村左兵衛・彦兵衛・常右衛門 荻野伴右衛門・関和太夫宛 安永三年一〇月	一通	一九七七	矢原沢土井木代他井口入用割合方并御取立願 保高村役元 保高町村御役元宛 （元治元年）七月一七日	一通	三〇二〇
（犀川筋満水之為重柳村栗田口変水ニ付川除御普請仰付御日延願）下書共 保高組等々力村他一二ヶ村庄屋・与頭連印 等々力傳右衛門宛 天保一二年四月	三通	一九六四	口上（矢原坊夏割書付遣方ニ付）（保高村）庄屋伊藤弥兵衛 御庄屋小川為一郎宛 （元治元年）七月一七日	一通	三〇三三
矢原坊橋口不法妨一条ニ付口上之覚 拾ヶ村井掛惣代 申（嘉永元年）五月	一冊	二二七	（矢原堰夏割書付遣方ニ付）（保高村）庄屋伊藤弥兵衛 御庄屋小川為一郎宛 （元治元年）七月一七日	一通	三〇三三
矢原堰一件訴狀之下案 寺社奉行 十ヶ村惣代宛 嘉永元年六月	一冊	二〇一九	（矢原堰夏割書付遣方ニ付）（保高村）庄屋伊藤弥兵衛 御庄屋小川為一郎宛 （元治元年）七月一七日	一通	三〇三三
矢原堰掛細ヶ谷一件記録 保高町村庄屋小川儀左衛門 寺社奉行宛 嘉永二年五月	一冊	二〇二〇	（矢原堰夏割書付遣方ニ付）（保高村）庄屋伊藤弥兵衛 御庄屋小川為一郎宛 （元治元年）七月一七日	一通	三〇三三
矢原堰一件出入中 嘉永二年五月	一冊	三三七	（矢原堰夏割書付遣方ニ付）（保高村）庄屋伊藤弥兵衛 御庄屋小川為一郎宛 （元治元年）七月一七日	一通	三〇三三
（矢原堰出入一件ニ付十ヶ物代と済口証文差上一札）十ヶ村惣代細萱村庄屋宗兵衛 寺社奉行所宛 嘉永二年一〇月	一卷	二九七四	（矢原坊水掛り出入ニ付願書并済口証文）写矢原坊井掛拾ヶ村庄屋・与頭 藤森善兵衛・等々力文右衛門宛 安永七年	一通	一九六九

田沢村枝郷徳次郎ニおゐて矢原均揚口犀川筋用水之儀ニ付口上之覚 井掛り村々惣代兩人御目附様宛控 六月三日 横長美 一冊 二五五

覚(矢原堰一件出金之分請取) 等々力村庄屋新四郎 保高町村庄屋小川儀左衛門宛 一通 三三二

添状 矢原堰土井ノ杭割 等々力村堰廻り善兵衛 保高町村御役元宛 四月二十九日 一通 三五〇

(矢原均割御引方ニ付御詮儀願状) 庄屋伊藤弥兵衛 小川儀左衛門宛 一通 二六六

覚(親方組わり扣) 保高町村 申一二月七日 一通 二六九

差出申詫一札之事(矢原堰之儀ニ付乱妨狼籍之儀) 田沢村惣代 十ヶ村惣代宛 十一月 一通 一九五

(矢原均掛出入訴状扣) 松平丹波守領分信州安曇郡細かや村庄屋早兵衛・保高町村庄屋儀左衛門 寺社奉行宛 九月三〇日 一通 二二六

烏川堰

烏川通板子 附拂帳 両町庄屋儀左衛門宛 天明七年五月 横美半 一冊 二〇六

内済証文之事(長尾組若原村他四ヶ村烏川用水堰之儀ニ付訴答一紙連印済口証文) 願方長尾組若原村他四ヶ村・相手方保高組柏原村他五ヶ村庄屋・与頭・長百姓連印 文政四年七月 一通 一九五

仮議定之事(烏川掛り相合矢原沢之儀ニ付) 保高組保高町村・保高村・柏原村庄屋・与頭・長百姓 平光堅次・松田豊七・丹羽次・松田岩田宛 文政六年一〇月 一通 一九五

差上申済口規定一札之事(烏川用水均一件) 写し・下書共 保高組柏原村他九ヶ村庄屋・組頭連署 橋倉楯右衛門・市川安喜之助宛 嘉永六年四月 二通 一九三

(烏川用水均一件済口議定墨引絵図) 嘉永六年四月 36×27 一枚 一九三

覚(烏川揚口入用・新均殿沢井口仕立替入用他御取立願) 保高村役元 保高町村御役元宛 戊(文久二年)七月 一通 二九二

覚(烏川大口・今井沢井口他諸入用調書) 保高村庄屋伊藤弥兵衛 保高町村御庄屋小川為一郎宛 亥(文久三年)一二月 一通 三〇七

十ヶ堰

覚(横堀諸道具代御取替金請取証文) 等々力村均役元右衛門 月番保高町村庄屋甚三郎宛 子(文政一一年)五月 一通 二六五

覚(吉野均横堀普請ニ付人足勤方) 藤右衛門 御役元宛 丑一二月二〇日 一通 二六八

拾ヶ村新堰御普請御扣 小川扣 天保一三年正月 一通 二〇四

拾ヶ村川東人足割 戊(文久二年)四月 一通 二九七

(拾ヶ均割・面割代金上堀金村彦二郎方江出金申付状) 均役人 保高町村御役元宛 戊(文久二年)二月 一通 二九八

十ヶ均大底樋下服付御普請出人足書上 新野小川宛 (文久三年)四月 一通 九八七

梓川万水ニ付田方へ水引願方書状 拾ヶ均佐左衛門 保高町村御役人衆中宛 (文久三年)五月 一通 九九五

拾ヶ均急廻状(拾ヶ均四掘飯田水門前人足差出状) 均役人 成相町他村々御役人衆中宛 (文久三年)五月 一通 九九〇

保高町村分勤人足分御入帳願 堰役人 保高町村御役人宛 亥(文久三年)五月 一通 九一

保高町村十ヶ村普請人足勤分御入帳願 十ヶ
村役人 保高町村御役人衆中宛 (文久三年) 壬五
月

保高町村十ヶ村井口江青葉掛水落し願 堰役
人 保高町村御役人衆中宛 (文久三年)

面附之覚 (文久三年) 二月

おほへ(拾箇村夏割分上堀米倉彦三郎方江御出金願)
十ヶ村役人 保高町村御役人衆中 子(元治元年)七
月

拾ヶ村新堰井懸御普請出人足扣 保高町村役元
矢原堰 慶応二年

横美半

大変地ニ付 川東堀替御普請拾ヶ村川東出人足
控 保高町村 慶応四年六月

二月川東御普請御出人足覚 寅二月

梓川口御振合ニ付場所出人足覚 拾ヶ村役人
御役人衆中宛

覚(上堀金村へ出金高割) 十ヶ村役人 保高町村御
役人衆中宛 丑一二月

(空俵・縄受取証文) 拾ヶ村役人 保高町村御役
元宛 六月二日

(拾ヶ村仮わり残金出金方催促状) 拾ヶ村役
人米倉彦三郎 穂高町御役元宛 三月七日

十ヶ村用水引上ケニ付御奉行所御書下ケ案文

覚(空俵・縄受取証文) 吉野村役元 保高町村御役
元宛 六月二日

寄 普 請

寄御普請人足仕訳覚 保高町村庄屋儀左衛門
成(安永七年) 壬七月 横美半 一冊 九五

寄普請人足割 保高町村 享和元年三月 横美半 一冊 九五六

小宮村 寄夫出役仲間割 小川儀左衛門・新四郎・
高松村 茂喜之助 嘉永三年七月八月 横美半 一冊 二〇三

狐 島 村

狐嶋村寄御普請帳 儀左衛門 安永九年三月 横美半 一冊 九五

狐嶋村寄御普請帳 働人足之覚 安永九年三月 横美半 一冊 九五

狐嶋村寄夫人足ならし 庄や儀左衛門 安永九
年四月 横美半 一冊 三三六

子狐嶋寄夫諸木割 庄屋儀左衛門 安永九年四月 横美半 一冊 九五

狐嶋村 欠下寄御普請人足ならし 保高町村 安永九
年十一月 横美半 一冊 二〇三

保高組狐嶋村寄夫人別割 保高町村 寛政二年
七月 横美半 一冊 九五

(狐嶋寄御普請勤方書上) 文化一四年三月 横美半 一冊 二九

狐嶋御入用之通 大和屋 御出役様宛 弘化五年 横美半 一冊 三五

真々部村・狐人足夫持 (嘉永二年力) 横美半 一冊 二〇三

島村・小松村 狐嶋村御入用御普請控 保高町村 嘉永六年三
月 横美半 一冊 九五

狐島村御入用御普請控 保高町村 安政六年七月 横美半 一冊 九六四	橋爪村御入用出入足控 締主佐兵衛・八郎右衛門・佐左衛門 万延元年八月 横美半 一冊 九六九	上野組欠下 上野組欠下寄夫人足割帳 保高町村 安永九年八月 横美半 一冊 九六四	上野組欠下寄夫諸木割 庄や儀左衛門 安永九年八月 横美半 一冊 九六七	欠下寄夫人足ならし 保高町村 安永九年一月 横美半 一冊 九六六	池田組 池田組押野村 林中村寄夫御普請帳 前・本御普請共 保高町村 安永七年 横長美大 一冊 二〇二七	(池田組押野村林中村) 寄夫人足錢勘定 (安永七年) 横長美大 一冊 二〇二六	池田組青木花見村寄御普請人足ならし帳 保高町村 安永八年二月 横長美大 一冊 二〇二六	池田組寄御普請人足帳 青木花見村 前普請人足共 保高町村 安永八年二月 横長美 一冊 二〇二五	池田組寄御普請人足帳 青木花見村 保高町村 横美半 一冊 九六〇	池田組青木花見村寄夫人足覚 保高町村 文政八年三月 横美半 一冊 九七〇	成相組 成相組真々部村御普請 保高町村 寛政元年七月 横美半 一冊 九六三	成相組真々部村御普請人足割 保高町村 寛政元年七月 横美半 一冊 九六二	成相組高松村寄夫 保高町村 寛政八年八月 横美半 一冊 九六五	成相組岩岡村寄御普請人足勤扣 文化元年八月 横美半 一冊 九六九	成相組小宮村寄夫御普請出人足扣 保高町村 天保一〇年七月 横美半 一冊 二〇四〇	成相組小宮村寄御普請出役諸事扣 保高町村 天保一〇年七月 横美半 一冊 九七一	成相組平瀬村寄夫御普請丁場割扣 保高組出役庄屋儀左衛門 天保一二年七月 横美半 一冊 二〇二三	成相組高松村組合寄夫出役扣 保高町村庄屋小川儀左衛門 嘉永三年七月 横美半 一冊 九七五	成相組熊倉村寄夫人足控 保高町村 安政二年八月 横美半 一冊 九六三	小宮村諸道具御普請所指出書 高松村 横長美 一冊 二〇四七	前・本御普請人足割 寄夫人入用 半帳 一通 二〇四八	山家組 山家組小松村寄御普請人足帳 保高町村 寛政二年二月 横美半 一冊 九六四	山家組小松村四ヶ村組合寄夫人足帳 保高町村庄長右衛門 寛政一〇年 横美半 一冊 九六六
--	--	--	--	---	---	--	--	--	---	---	---	---	--	--	---	--	--	---	---	---	--	--	--

堀田口

堀田口五ヶ村組合足寄夫人足割 保高町村
享和元年三月 横美半

一冊 六六七

堀田口増人別之覚 拂庄屋利右衛門 保高町村庄
や儀左衛門宛 西(享和元年)一二月

一通 六六八

寺所村御入用御普請出人足扣 保高町村 慶応
元年一〇月 横美半

一冊 一〇〇一

御普請人足出面帳 世話役藤右衛門 (慶応元年)

一冊 一〇〇三

寺所地内堀田口御普請出人足覚 保高町村
明治二年一月 横美半

一冊 一〇〇三

切人足代之儀手違ニ而御聞取願書状 岡村源
一郎 新野新吉郎宛 (明治二年) 一二月

一通 一〇〇四

堀田口御普請切請取覚 川世話役白井孫三左
衛門 保高町村御役人中宛 已(明治二年) 一二月

一通 一〇〇五

出人足之覚 世話役久保 已(明治二年) 一二月

一通 一〇〇六

堀田口御普請人足割廻状 等々力傳右衛門 吉
野村他庄屋・組頭中宛 八月三日

一通 二六二

重柳村

重柳村 寄夫御普請出役諸事扣 本普請 小川扣
嘉永二年四月 横美半

一冊 九六九

保高組重柳村・踏入村寄夫御普請仕様帳 保
高組出役人庄屋勝右衛門・同新四郎・同望月喜与蔵・
与兵衛 嘉永二年三月 横長美

一冊 一〇三二

重柳村 寄御普請仕様書上帳 保高組前御普請式
踏入村 拾間分 出役寺所村庄屋岡村源一郎・保高町村伊藤弥
兵衛他 (嘉永二年力)

一冊 一〇三四

重柳村最合寄御普請人足割 道具出役・前々・前・
踏入村最合寄御普請共 横長美

一冊 一〇三五

重柳村組合御入用御普請 (御目論見人足高・請負
証文) 出役保高町村庄屋儀左衛門 嘉永三年八月 横美半

一冊 三三五

重柳村寄夫出人足扣 保高町村 嘉永五年七月 横美半

一冊 九六六

覚 (酒代金) 平右衛門 (嘉永五年) 八月 横美半

一通 九七七

覚 (酒代金書上) 酒屋帳場 町佐左衛門 (嘉永五
年) 八月 横美半

一通 九七八

重柳村御入用御普請出人足控 保高町村 嘉永
七年九月 横美半

一冊 九八〇

覚 (酒代金書上) 夫佐兵衛 等々力酒屋帳場 大和
屋宛 (嘉永七年) 一〇月 横美半

一通 九八一

覚 (重柳村御普請書入用書上) 夫佐兵衛 等々力さ
かや やまとや宛 (嘉永七年) 一〇月 横美半

一通 九八三

重柳村御入用御普請出人足控 保高町村 安政
四年六月 横美半

一冊 九八七

松川組

細野村 寄夫御普請諸事録 出役保高町村庄屋儀左
衛門扣 天保一一年三月 横美半

一冊 九七三

板取村 寄夫御普請勤人足帳 前々御普請共 保
高町村 天保一一年三月 横美半

一冊 一〇四二

松川組 細野村 組合寄夫人足控 保高町村 安政
三年二月 横美半

一冊 九八六

出面付

○二月二日分

出人足	矢原村 宿徳左衛門	世話役喜十郎	二月二日	一通	二五二
覚(出人足)	重柳村 宿嘉久治	世話役喜平治	(二月二日)	一通	二五三
御入用御普請人足付	等々力町村 人足宿狐島村政吉	世話役富右衛門	二月二日	一通	二五三
保高村勤人足覚	狐じま村宿主周蔵	才料佐兵衛	二月二日	一通	二五四
白金村人足附	世話役安左衛門	人足宿当村民吉	(人足附)	一通	二五五
(人足附)	吉野村 人足宿覚之丞	世話役團右衛門	二月二日	一通	二五六
出人足	牧村 世話役角蔵	宿衆八	二月二日	一通	二五七
人別附覚	人足宿衆蔵	出役与頭清左衛門	二月二日	一通	二五八
狐島村人足扣				一通	二五九
○二月二日分					
御入用御普請人足付	人足宿狐島村政吉	世話役等々力町村富右衛門	二月二日	一通	二五三
(出人足書上)	等々力村世話役嘉源次		二月二日	一通	二五三
人足覚	踏入村 世話役弥三郎		(二月二日)	一通	二五三
勤人足之覚	狐じま村宿主周蔵	才料平右衛門	二月二日	一通	二五四

覚(人足書上) 重柳村 世話役喜平二 (二月二日)

一通 二九五

二月廿式日出人足面附 矢原村 世話役喜重郎

一通 二五六

覚(出人足書上) 世話役喜右衛門 二月二日

一通 二五七

白金村人足附 人足宿民蔵 (二月二日)

一通 二五八

二月廿二日出人足 世話役藤兵衛

一通 二五九

二月廿二日柏原村勤人足 宿九右衛門 世話役新十郎

一通 二六〇

覚(出人足書上) 細萱村 (二月二日)

一通 二六一

(出人足書上) 吉野村 世話役團右衛門 二月二日

一通 二六二

○二月三日分

御入用御普請人足附	世話役富右衛門	人足宿狐島村政吉	二月三日	一通	二六三
勤人足之名附覚	才料平右衛門	狐島村宿主周蔵	二月三日	一通	二六四
人足覚	狐島 世話役弥三郎		二月三日	一通	二六五
出人足面附	矢原村 世話役喜重郎		二月三日	一通	二六六
面附	等々力村		二月三日	一通	二六七
覚(出人足面附)	牧村 世話役喜右衛門		二月三日	一通	二六八
白金村人足附	世話役安左衛門		二三日	一通	二六九
出人足	世話役藤兵衛		二月三日	一通	二七〇
覚(出人足面附)	重柳村 世話役喜平治		(二月二三日)	一通	二七一

柏原村勤人足 宿九右衛門 世話役勘十郎 二月二三日	一通	三五五	覚(人足附) 牧村 (二月二五日)	一通	二八九
(出人足面附) 吉野村 世話役團右衛門 二月二三日	一通	二五六	狐島出人足 (二月二五日)	一通	二八〇
(出人足面附) 細萱村 二月二三日	一通	二五七	細かや村人足附 二月二五日	一通	二八三
○二月二四日			出人足 寺所村世話役藤兵衛 二月二五日	一通	二八三
白金村人足附 世話役安左衛門	一通	二七〇	(出人足附書上) 重柳村世話役市右衛門 二月二五日	一通	二八三
人足覚 保高村 才料平右衛門・狐島村宿主周蔵 二月二四日	一通	二七三	二月廿五日面附 等々力村	一通	二八四
出人足面附 矢原村 世話役喜十郎 二月二四日	一通	二七三	白金村人足 世話役安左衛門 二月二五日	一通	二八五
御普請勤人足附 保高町村 人足宿狐島村政吉 世話役富右衛門 二四日	一通	二六九	勤人足之名附 才料平右衛門・狐しま宿周蔵 二月二五日	一通	二八六
柏原村勤人足 宿九右衛門 世話役新十郎・勘十郎 二月二四日	一通	二七六	(勤人足) 吉野村 世話役團右衛門 二五日	一通	二五七
出人足 世話役藤兵衛 二月二四日	一通	二七七	(勤人足名附) 矢原村 (二月二五日)	一通	二八七
(吉野村人足附) 世話役團右衛門 二四日	一通	二七八	人足覚 踏入村 世話役弥三郎 (二月二五日)	一通	二八八
(等々力村人足附) 二月二四日	一通	二七〇	○二月二六日分		
人足覚 二月二四日	一通	二七四	相原村勤人足 宿九右衛門 世話役新十郎・仲右衛門 二月二六日	一通	二五九
覚(人足附) 二月二四日	一通	二七五	勤人足之覚 才料平右衛門・狐島村宿主周蔵 二月二六日	一通	二五九
(細萱村人足附)	一通	二七九	面附 等々力 世話役五左衛門 二月二六日・二七日	一通	二六〇
○二月二五日分			勤人足 宿九右衛門 世話役新右衛門・同仲右衛門 二月二六日・二七日	一通	二五七
人足附書上 吉野村 世話役團右衛門 二五日	一通	二六六			
御普請勤人足附 世話役富左衛門・人足宿狐島村政吉 二月二五日	一通	二六七			

救 恤

御救粗金

御救金割賦

保高組保高町村御救金割賦書上帳 扣 保高
組保高町村組頭伊左衛門・庄屋儀左衛門 等々力傳右
衛門宛 天保一〇年四月 横長美 一冊 二八二

組困穀村々割賦元帳 保高町村庄屋小川儀左衛門
御救村々割賦元帳 上村広之丞・笠浦治平太宛 慶応三年四月 横長半 一冊 三〇六

組困穀村々割賦帳 保高町村庄屋小川為一郎 慶
応三年八月 横長美大 一冊 三〇七

保高町村当已年不作ニ付御救粗割賦帳 保高
町村役元 保高町村与頭伊右衛門・名主為一郎 戸郡 横長半 一冊 三二四

困穀騒動ニ付拜残粗御救人数割賦帳 保高町
村役元 明治二年八月 横長半 一冊 三二五

御 救 願

御粗子御救願 保高組保高町村庄屋儀左衛門
等々力傳右衛門宛 享和元年二月 一冊 二六九

乍恐奉願口上之覚(御粗御救願) 保高町村庄屋茂
左衛門 等々力傳右衛門宛 文化一二年一月 一通 一九六

差上申証文之事(御困穀拜借証文) 判頭弥源次・
権右衛門・佐兵衛・八郎右衛門 庄屋小川為一郎・与
頭伊右衛門宛 慶応三年四月 一通 三三三

奉願口上之覚(拜借粗返納御救願) 控 一通 一九〇

(保高組各村別御救粗書上覚) 牧村・矢原村庄
屋・与頭 等々力傳右衛門宛 巳・午年 横長半 一冊 二七四

○

御用捨頂戴書上帳 保高組保高町村長百姓新吉・
与頭伊右衛門・庄屋儀左衛門 等々力傳右衛門宛 天
保九年十二月 横長美 一冊 三〇四

御救頂戴人別書上帳 保高組保高町村与頭伊右
衛門・庄屋小川為一郎 等々力傳右衛門宛 慶応二年
十二月 横長半 一冊 三〇六

御救粗頂戴人別書上帳 保高組保高町村与頭伊
右衛門・庄屋小川為一郎 等々力傳右衛門宛 慶応三
年四月 横長美 一冊 三〇九

組困穀貸附人別書上帳 保高町村組頭伊右衛
門・庄屋小川為一郎 等々力傳右衛門宛 慶応三年九
月 横長美 一冊 三〇六

保高町村中窮民^{孝心・寄}特・出情人別書上帳 保高組保
高町村与頭伊右衛門・庄屋小川為一郎 等々力傳右衛
門宛 慶応三年十一月 横長美 一冊 三六三

保高組保高町村窮民救奇特人別書上帳 慶応
三年十二月 横長半 一冊 三〇〇

保高組保高町村窮民御救内存書上帳 慶応三
年二月 横長半 一冊 三二

保高組保高町村御救粗頂戴人別帳 庄屋小川
為一郎 慶応四年三月 横長半 一冊 三三

貧院御救助金江奇特差金人別書上帳 保高組
保高町村与頭藤右衛門・同伊右衛門・庄屋新野新吉
郎・同小川為一郎 等々力傳右衛門宛 明治二年一二
月 横長美 一冊 三八

貧院御救助奇特差金人別書上帳 貧院金預り 入札落札人別添 保高町村 明治二年一月 横長美 一冊 三七	騒動ニ付糶子拜借人別帳 保高町村役元 明治二年二月 横長美 一冊 三六	保高組保高町村窮民取調書 保高組保高町村与頭藤右衛門・同伊右衛門・庄屋新野新吉郎・同小川為一郎 明治二年一月 横長半 一冊 三三	村々寄特金書上 矢原村紋十郎他 一通 三九六	交通	通行	通行手形	女御番所通御証文下附願(保高町村弥助娘縁付ニ付) 保高組保高町村庄屋儀左衛門 等々力文右衛門宛 安永六年二月 一通 一四九四	女御番所通御証文下附願(等々力町村林左衛門妹縁付ニ付) 信濃国安曇郡保高組保高町村庄屋儀左衛門 等々力文右衛門宛 安永八年二月 一通 一四六四	女御番所通御証文下附願扣(等々力町村林左衛門妹縁付ニ付) 保高組保高町村庄屋儀左衛門 等々力文右衛門宛 (安永八年二月) 一通 一四六七	女御番所通御証文下附願(保高組保高町村善右衛門娘縁付ニ付) 保高組保高町村庄屋儀左衛門 等々力傳右衛門宛 (寛政一三年) 一通 一四六五	他行鑑札御下渡願(安曇郡第三拾七区之内保高町村小平才次郎) 副戸長小川甚吾・戸長小川為一郎 松本県御役所宛 明治四年七月 一通 二六五	奉願口上之覚(商用として出立ニ付御鑑札御下渡願) 扣共 安曇郡第三拾七区小平才次郎・副戸長小川甚吾・戸長小川為一郎 松本県御役所宛 明治四年八月 二通 三二〇	千国番所	覚(千国番所行御飯米請取証文) 池田町村役人 保高町村御役人衆宛 丑一〇月二七日 一通 二六七	覚(千国御番所行御状宅通受取証文) 池田町村役人 保高町村御役人衆中宛 寅八月一〇日 一通 三〇四	堀箕之助方保高町村庄屋・与頭宛書状(御番所交代延引ニ付) 一二月二二日 一通 三〇六	丁数書上(千国道丁数) 保高組保高町村与頭藤右衛門・同伊右衛門・庄屋新野新吉郎・同小川為一郎 等々力傳右衛門宛 明治二年二月 半帳 一冊 三二一	穀留番所	覚(御用屋敷江付拂ニ付穀留御番所通し願) 保高組保高町村庄屋小川甚三郎 穀留御番所宛 三月二五日 一通 二六九	覚(納穀六九御蔵江附拂ニ付穀留御番所御通し願) 保高組保高町村与頭伊右衛門 申一〇月二六日 一通 二六〇	覚(納穀六九御蔵江附拂ニ付穀留御番所通し願) 保高町村与頭伊右衛門 穀留御番所宛 申一二月一三日 一通 二六四三
---	-------------------------------------	--	------------------------	----	----	------	--	---	--	--	---	---	------	---	---	--	--	------	---	--	--

宿 駅

○		問屋太賃之覚 源左衛門殿差引帳 (問屋役) 儀左衛門 天明五年	横美半	一冊	二八五
		御役人様休泊帳 寛政三年正月	横美半	一冊	二二三
		覚(御影御陣屋行御状他継立証文) 新田町村役人 保高町村御役人中宛 酉(天保八年) 正月	横美半	一通	三〇六
		売物通(御役元隆益) 天保九年一月	横美半	一冊	二五七
		(村々着御届書) 控 信州安曇郡吉野村他一三力村庄屋 中川亮平・鈴木幸一郎宛 嘉永三年三月	横美半	一通	二〇八
		保高組保高町村・等々力町村御道法聴聞人名前帳 両町合帳ニ而 嘉永五年	横長美	一冊	一七
		殿様宮本并戸張迄御所行諸事控 保高町村庄屋小川儀左衛門控 嘉永五年九月	横長美	一冊	三三
		(泊り錢持合無之ニ付取替方一件) 池田町村役人 保高町村御役人中宛 戊(文久二年) 閏八月	横長美	一通	二九〇
		御出役休泊帳 控 (大町木場御用之節) 保高町村庄主為一郎 明治三年正月	横長美	一冊	二八〇
		覚(御役人様宿泊代金渡方証文) 庄や弥兵衛 町村庄儀左衛門宛 一二月二八日	横長美	一通	三〇三
		乍恐奉願口上之覚(諸御役人様御休泊之節御難用助力願) 大町組宛	横長美	一通	三三七
運輸					
		犀川筋通舟之儀御尋ニ付口上之覚 保高町村庄屋范十郎・甚三郎 井口半藏宛 文政一二年五月		一通	二〇四
		十王堂橋懸替入用 等々力村役元 保高町村御役元宛 戊(文久二年) 二月		一通	二九八
		覚(十王堂橋割合渡し分) 井口 小川宛 戊(文久二年) 二月		一通	二九八
中 馬					
		奉願口上之覚(松本御用塩附送り馬出入ニ付) 松川組清水村・松川村庄屋 勝野律左衛門・立川嘉左衛門宛 安永七年十一月		一通	二九八
		(松本附出口錢私融内済一札) 控 松本町問屋倉品七郎左衛門・暖人本町肝製傳藏他 享和三年九月		一通	二〇三
		(松本町) 大町組惣代一志弥惣次 西沢九之丞・栗林七郎右衛門・関勘五郎・上原仁野右衛門・等々力傳右衛門・藤森善太夫宛 天保一三年一〇月		一通	二〇七
		覚(太賃錢受取証文) 信州松本酒屋石田甚左衛門 小川甚三郎宛 未(天保六年) 三月		一通	三〇五
○石 材					
		送券(松本在立足村石川屋和次郎入) 馬主仁古田村作之助 上田中牛馬会社 浦ノ中牛馬会社宛 西一月一日		一通	二九元
		送券(信州松本在立足町石川屋和次郎行) 馬士喜兵衛 松井田中牛馬会社 小諸会社宛 一一月九日		一通	二九四〇
		送券(蘆包通送状) 松本在立足町石川屋和次郎入 信州小諸三番組中牛馬会社 上田会社宛 一一月一日		一通	二九四三

送券(石筵包通送状) 浦ノ中牛馬会社 立足村石川屋宛 一二月一、二日 一通 二九三八

記(小諸ノ浦野松田下押野村迄筵抱) 上州中宿土屋定八郎 信州松本在立足村石川屋和次郎宛 戊辰一月八日 一通 二九四一

送券(筵包) 上州安中市番組中牛馬会社 信州松本在立足村石川屋和次郎宛 一二月八日 一通 二九四三

寺 社

穂高宮 ↓ 先触

○

濟口証文之事(保高神主伊予殿脇差出入ニ付) 保高町利助 等々力町庄屋・等々力村庄や・保高町庄屋儀左衛門宛 安永八年二月 一通 二九四七

信濃国安曇郡穂高大明神氏子人別帳 保高町村小平最次郎組 小川為一郎・小川甚五宛 明治五年正月 一冊 二四〇〇

生国信濃国安曇郡保高町村 御守受人別帳 佐野丈造組 一冊 二四三三

御寄附御名前帳 保高町村 申七月 一冊 二四二一

穂高御宮 旧例記録 保高町村庄屋小川儀左衛門 横半半 一冊 二四四一

穂高御宮土橋下昌橋御修覆諸事控 小川控 横長美大 一冊 二二二一

穂高御宮禁札御幕寄進談示入用割 保高町村・等々力町村・保高村・等々力村宛 文久三年三月 横長美 一冊 二二〇九

保高御宮禁札御幕寄進ニ付入用割帳 保高村・等々力村・保高町村・等々力町村役人宛 文久三年二月 横長美大 一冊 二二六四

御鳥居御建替ニ付宮懸四ヶ村割 一通 二二六四

(御遷宮ニ付吹抜拜借口上之覚) 保高組等々力町村伴右衛門・保高町村藤右衛門他 山本三三郎宛 明治二年四月 一通 二二〇九

保高御遷宮御出役様御毛代并諸入用割合帳 保高町村 明治二年六月 横長美大 一冊 二二四五

覚(御祈禱入用割合不足分差上証文) 井口 小川宛 戊辰(文久二年) 九月八日 一通 二二〇〇

口上(神明遷宮參宮ニ付一泊止宿願) 石川 穂高町ニ而小川御主人宛 卯三月一二日 一通 二二二三

祭 礼

○神 事

御祭礼諸事扣 庄屋茂左衛門 文化九年七月 横長美大 一冊 二二五五

御祭礼諸事扣 寄合 保高町村 文化一二年七月 横長美大 一冊 二二三九

御祭礼諸事扣 庄屋茂左衛門 文化一二年七月 横長美大 一冊 二二三六

御祭礼諸事扣 保高町村 文化一三年七月二〇日 横長美大 一冊 二二三七

御祭礼諸事扣 保高村庄屋滝之丞 文政二年七月 横長美大 一冊 二二三六

御祭礼諸事扣 保高町村 文政三年七月一六日 横長美大 一冊 二二三六

御祭礼諸事扣	保高町村	文政四年七月一六日	橫長美大	一冊	二三三
御祭礼諸事控	保高町村	文政七年八月二六日	橫長美大	一冊	二三三
御祭礼諸事控	保高町村	文政九年七月二六日	橫長美大	一冊	二三三
御祭礼諸事控	保高町村	文政一〇年七月一六日	橫長美大	一冊	二三四
御祭礼諸事控	保高町村	文政一一年七月一六日	橫長美大	一冊	二三五
御祭礼諸事控	保高町村	文政一三年七月一六日	橫長美大	一冊	二三六
御祭礼諸事扣	保高町村	天保二年七月一六日	橫長美大	一冊	二三〇
御祭礼諸事扣	保高町村	天保三年七月一六日	橫長美大	一冊	二三九
御祭礼諸事控	保高町村	天保四年七月	橫長美大	一冊	二三七
御祭礼諸事控	保高町村	天保六年七月	橫長美大	一冊	二三七
御祭礼諸事控	當船番也	保高町村 嘉永四年七月五日	橫長美大	一冊	二三八
御祭礼諸事控	御船當番	保高町村庄屋小川為一 郎 文久三年	橫長美大	一冊	二三八
御祭礼諸事控	御舟當番	保高町村庄屋小川為一 郎・同新野新吉郎 明治二年	橫長美大	一冊	二三五
○					
保高町村 警固相定之事	保高村庄屋弥兵衛・保高 町村庄屋茂左衛門以下警固人別連署	文化一二年一 〇月		一通	一九〇
警固出入済口証文	保高組保高町村訴訟方藤右衛 門・相手方和右衛門・扱庄屋細萱村飯沼宗兵衛 等々 力孫右衛門宛 文化一三年一〇月			一通	一九一
(天王御祭礼入用覚)	戊(文久二年カ)閏八月	横長美	一冊	二七七	

等々力町村 鹿嶋社内出入控	小川甚三郎・望月忠 藏 天保一四年二月	横長平	一冊	二〇八
○ 祭礼道具借用				
(祭礼ニ付鋸小袖・毛氈借用願)	嵩下村 保高 町村庄屋茂左衛門 喜十郎・弁右衛門他宛	七月二五 日	一通	二七九
(御祭礼ニ付御小袖拜借返上札状)	嵩下村茂 左衛門・長左衛門 喜重郎・弁右衛門他宛	七月 日	一通	二四七
(御祭礼ニ付鋸小袖・毛せん借用願)	富田村 保高町村茂左衛門 九之丞・李之丞他宛	七月二五 日	一通	二八〇
(御祭礼ニ付小袖拜借札状)	富田村 茂左衛門 九之丞・李之丞他宛	七月 日	一通	三八六
(御祭礼ニ付鋸小袖・毛先借用願狀)	耳塚村 保高町村茂左衛門 林善兵衛・小次郎他宛	七月 日	一通	三八八
(御祭礼ニ付小袖・毛せん拜借頼狀)	橋爪村 保高町村茂左衛門 弥右衛門・民左衛門他宛	七月 日	一通	三四五
口上(御祭礼ニ付小そて・毛氈借用ニ付)	牧村 保 高町村庄や茂左衛門 牧村弥八・義兵衛他宛	七月 日	一通	三四五
(御祭礼ニ付小袖拜借札状)	古厩村 長右衛 門・茂左衛門 奎左衛門・武右衛門宛	七月 日	一通	三〇七
(御祭礼ニ付小袖拜借札状)	新屋村 保高町村 長右衛門・茂左衛門 富左衛門・庄蔵宛	七月 日	一通	三〇八
○				
(御祭礼ニ付鋸小袖・毛氈拜借頼狀)	柏原村 保高町村庄屋小川儀左衛門 等々力孫右衛門・関折 右衛門宛	七月 日	一通	三三三

<p>(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 柏原村 保高町村庄屋小川儀左衛門 等々力孫右衛門・関折右衛門宛 七月</p>	<p>一通 三八二</p>	<p>(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 牧村 保高町村庄屋小川儀左衛門 宮嶋安五郎・弥藤次他宛 七月</p>	<p>一通 三三六</p>
<p>(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 柏原村 保高町村庄屋小川儀左衛門 等々力孫右衛門・関与一右衛門他 七月</p>	<p>一通 二七四三</p>	<p>(御祭礼ニ付小袖并ニ毛氈拜借願) 牧村 保高町村庄屋小川儀左衛門 宮嶋安五郎・弥藤次他宛 七月</p>	<p>一通 二五四七</p>
<p>(祭礼ニ付小袖拜借礼状) 柏原村 保高町村庄屋小川儀左衛門 等々力孫右衛門・関折右衛門宛 七月</p>	<p>一通 二四七</p>	<p>(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 牧村 保高町村庄屋小川儀左衛門 宮嶋安五郎・弥藤次他宛 七月</p>	<p>一通 二四六</p>
<p>(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 柏原村 保高町村庄屋小川儀左衛門 等々力孫右衛門・関折右衛門他宛 七月</p>	<p>一通 二六七</p>	<p>(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 古厩村 保高町村庄屋小川儀左衛門 百瀬奎左衛門他宛 七月</p>	<p>一通 三三八</p>
<p>(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 保高町村庄屋小川儀左衛門 上堀金村岩原弥五左衛門・青柳市三郎他宛 七月(文久三年力)</p>	<p>一通 三〇三</p>	<p>(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 矢原村 保高町村庄屋小川儀左衛門 白井弥五左衛門・白井弥三郎宛 七月</p>	<p>一通 三三七</p>
<p>(御祭礼ニ付小袖・毛せん拜借願) 上堀金村 保高町村庄屋小川儀左衛門 弥五茂左衛門・平林弥三郎他宛 七月</p>	<p>一通 三六</p>	<p>(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 矢原邑 保高町村庄屋儀左衛門 白井弥五左衛門・同弥三郎他宛 七月</p>	<p>一通 三三五</p>
<p>(御祭礼ニ付小袖・毛氈借用願) 上堀金村 保高町村庄屋儀左衛門 弥五左衛門・平林弥三郎他宛 七月</p>	<p>一通 二七四三</p>	<p>(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 白金村 保高町村庄屋小川儀左衛門 望月喜代藏・安左衛門他宛 七月</p>	<p>一通 三三〇</p>
<p>(御祭礼ニ付小袖・毛氈借用願) 下堀金村 保高町村庄屋小川儀左衛門 黒岩嘉一郎・富右衛門他宛 七月</p>	<p>一通 二四三</p>	<p>(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 白金村 保高町村庄屋小川儀左衛門 望月喜代藏・安左衛門他宛 七月</p>	<p>一通 三三二</p>
<p>(御祭礼ニ付御小袖拜借礼状) 下堀金村 保高町村庄屋小川儀左衛門 黒岩嘉一郎・富右衛門他宛 七月</p>	<p>一通 二四六</p>	<p>(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 耳塚村 保高町村庄屋小川儀左衛門 林玉藏・小次郎他宛 七月</p>	<p>一通 三三二</p>
<p>(御祭礼ニ付小袖・毛氈借用願) 下堀金村 保高町村庄屋儀左衛門 黒岩嘉一郎・富右衛門他宛 七月</p>	<p>一通 二四二</p>	<p>(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 耳塚村 保高町村庄屋小川儀左衛門 林多満藏・三郎左衛門他宛 七月</p>	<p>一通 三三〇</p>

(御祭礼ニ付簪小袖・毛氈借用願) 富田村 保高組保高町村小川儀左衛門 八郎右衛門・丸之丞他宛 七月	一通	二五七	(御小袖返上ニ付礼状) 成相新田両町村 長右衛門・小川甚三郎 新之丞他宛 七月	一通	三二六
(御祭礼ニ付簪小袖・毛せん御恩借願) 富田村 保高組保高町村小川儀左衛門 八郎右衛門・丸之丞他宛 七月	一通	三三六	(御祭礼ニ付簪小袖・毛氈借用願) 耳塚村 保高町村長右衛門・甚三郎 多満藏他宛 七月二五日	一通	三三三
(御祭礼ニ付簪小袖・毛せん借用願) 新田町村 保高町村庄屋儀左衛門 藤森善太夫・同与兵衛他宛 七月	一通	二七四	(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 耳塚村 小川甚三郎 多満藏・甚右衛門他宛 七月	一通	三三九
(御祭礼ニ付簪小袖・毛氈拜借願) 嵩下村 保高町村庄屋小川儀左衛門 喜十郎・浪四郎他宛 七月	一通	二七六	(御祭礼ニ付小袖拜借返上礼状) 嵩下村 保高町村小川甚三郎 三沢喜十郎・弁右衛門他宛 七月	一通	二五〇
(御祭礼ニ付簪小袖・毛氈御恩借願) 保高村 儀左衛門 五三郎・半左衛門他宛 七月二五日	一通	二六四	(御祭礼ニ付拜借御小袖返上礼状) 嵩下村 甚三郎 喜忠次・弁右衛門他宛 七月	一通	三〇五
(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 橋爪村 小川儀左衛門 弥右衛門・房五郎他宛 七月	一通	三三七	(御祭礼ニ付御小袖拜借返上礼状) 嵩下村 小川甚三郎・長右衛門 喜忠治・弁右衛門他宛 七月	一通	二九八
(御祭礼ニ付簪小袖・毛氈借用願) 青木花見村 儀左衛門・伊右衛門 助藏・忠兵衛他宛 七月二五日	一通	二九〇	(御祭礼ニ付簪小袖・毛氈借用願) 上堀金村 小川甚三郎 弥惣兵衛・四五右衛門他宛 七月	一通	二五二
○甚三郎			(御祭礼ニ付簪小袖・毛氈借用願) 上堀金村 保高町村長右衛門・甚三郎 弥惣兵衛・四五右衛門他宛 八月二五日	一通	三〇六
(御祭礼ニ付簪小袖・毛氈借用願) 青木花見邑 保高町村庄屋小川甚三郎 助藏・忠兵衛他宛 七月	一通	三三七	(御祭礼ニ付簪小袖・毛氈拜借願) あらや 甚三郎 庄藏・平右衛門他宛 七月二五日	一通	三三九
(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 青木花見村 小川甚三郎 助藏・忠兵衛他宛 七月	一通	三四〇	(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) あらや 小川甚三郎 富右衛門・庄藏他宛 七月	一通	三三九
(御祭礼ニ付簪小袖・毛せん借用願) 古厩村 保高町村小川甚三郎・伊左衛門 李右衛門・武左衛門他宛 七月二六日	一通	二九四	(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 保高町村小川甚三郎 弥左衛門・勝右衛門他宛 七月二五日	一通	二四四
(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 古厩村 長右衛門・小川甚三郎 李左衛門・武右衛門他宛 七月	一通	三〇六	(御祭礼ニ付御小袖・毛氈御拜借願) 甚三郎 等々力氏・勝右衛門他宛 七月二五日	一通	二四七
(御祭礼ニ付簪小袖・毛氈拜借願) 成相新田両町村 長右衛門・小川甚三郎 藤森善太夫他宛 七月	一通	三三〇	(御祭礼ニ付簪小袖・毛氈拜借願) 柏原村 保高町村甚三郎 折右衛門・勘兵衛他宛 七月二五日	一通	二五〇

(御小袖返上ニ付礼状) 柏原村 長右衛門・甚三郎 初左衛門他宛 七月	一通	三三九	(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 下堀金村 高町村庄屋小川為一郎 黒岩嘉市郎・富右衛門他宛 七月	一通	三三四
(御祭礼ニ付飭小袖・毛氈借用願) 下堀金村 小川甚三郎 次郎左衛門・介右衛門他宛 七月	一通	三五六	(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 保高町村庄屋小川為一郎・下堀金村黒岩嘉一郎・富右衛門他宛 (文久四年) 七月	一通	三三〇
(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 具梅村 小川甚三郎 善右衛門・弥三郎他宛 七月 (天保力)	一通	三〇四	(当廿七日御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 下堀金村 保高町村与頭藤右衛門・同伊右衛門・庄屋新野新吉郎・同小川為一郎 黒岩嘉市郎他宛 (明治二年) 七月	一通	三三三
(御祭礼ニ付御小袖拜借礼状) 橋爪村 小川甚三郎 民左衛門・惣左衛門他宛 七月	一通	二八五	(小袖返上礼状) 下堀金村 保高町村与頭藤右衛門・同伊右衛門・庄屋新野新吉郎・同小川為一郎 黒岩嘉市郎他宛 巳年 (明治二) 七月	一通	三三三
(御祭礼ニ付飭小袖・毛氈借用願) 牧村 保高町村小川甚三郎 弥惣兵衛・弥八他宛 七月二五日	一通	二五四	(御祭礼ニ付飭小袖・毛氈拜借願) 等々力村 保高町村庄屋小川為一郎 等々力定右衛門・同治左衛門他宛 七月	一通	三三三
(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 立足村 小川甚三郎 菊右衛門・廣右衛門他宛 七月	一通	三三〇	(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 等々力村 保高町村庄屋小川為一郎 等々力定右衛門・同治左衛門他宛 七月	一通	三三三
(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 白金邑 保高町村庄屋甚三郎 忠藏・留七他宛 七月	一通	三三四	(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 等々力村 保高町村庄屋小川為一郎 等々力茂重郎・槌右衛門他宛 七月	一通	三三三
(祭礼ニ付飭小袖・毛氈拜借願) 小川甚三郎 林善兵衛・小次郎他宛 七月	一通	二四六	(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 等々力村 保高町村庄屋小川為一郎 等々力茂重郎・槌右衛門他宛 七月	一通	三三三
(御祭礼ニ付飭小袖・毛氈拜借願) 甚三郎 一野右衛門・武兵衛他宛 八月二五日	一通	二四二	(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 等々力村 保高町村庄屋小川為一郎 等々力茂重郎・槌右衛門他宛 七月	一通	三三三
○為一郎			(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 等々力村 保高町村庄屋小川為一郎 等々力茂重郎・槌右衛門他宛 七月	一通	三三三
(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 上堀金村 保高町村庄屋小川為一郎 岩原弥五右衛門・青柳市三郎他宛 七月	一通	三六八	(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 白金村 保高町村庄屋小川為一郎 望月忠藏・相馬安左衛門他宛 七月	一通	三三〇
(御祭礼ニ付飭小袖・毛氈拜借願) 上堀金村 保高町村与頭藤右衛門・同伊右衛門・庄屋新野新吉郎・同小川為一郎 岩原弥五右衛門他宛 (明治二年) 七月	一通	三一九	(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 白金村 保高町村庄屋小川為一郎 望月忠藏・相馬安左衛門他宛 七月	一通	三三一
(小袖返上礼状) 上堀金村 保高町村与頭藤右衛門・同伊右衛門・庄屋新野新吉郎・同小川為一郎 岩原弥五右衛門他宛 (明治二年) 七月	一通	三二〇			

町村庄屋小川為一郎 望月喜代藏・安左衛門他宛 七月	一通	三三六	(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 重柳村 保高町村庄屋小川為一郎 等々力傳右衛門・同源左衛門他宛 七月	一通	三三三
(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 白金村 保高町村庄屋小川為一郎 望月喜代藏・安左衛門他宛 七月	一通	三三三	(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 重柳村 保高町村庄屋小川為一郎 等々力伝右衛門・同源左衛門他宛 七月	一通	三三七
(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 矢原村 保高町村庄屋小川為一郎 白井弥五左衛門・同弥三郎他宛 七月	一通	三三四	(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 柏原村 保高町村庄屋小川為一郎 等々力孫右衛門・関折右衛門他宛 七月	一通	三三五
(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 矢原村 保高町村庄屋小川為一郎 白井弥五左衛門・同弥三郎他宛 七月	一通	三三五	(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 柏原村 保高町村庄屋小川為一郎 等々力孫右衛門・関折右衛門他宛 七月	一通	三三六
(御祭礼ニ付小袖・毛氈拜借願) 矢原村 保高町村庄屋小川為一郎 白井弥五左衛門・同弥三郎他宛 七月	一通	三三六	(御祭礼ニ付小袖并毛氈拜借願) 耳塚村 保高町村庄屋小川為一郎 林たま藏・三郎左衛門他宛 七月	一通	三七四
(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) (矢原村) 保高町村庄屋小川為一郎 白井弥五左衛門・同弥三郎他宛 七月	一通	三三四	(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 富田村 保高町村庄屋小川為一郎 寺島定兵衛・猪野右衛門他宛 寅年(慶応二) 七月	一通	三三六
(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 牧村 保高町村庄屋小川為一郎 宮嶋安五郎・弥藤次他宛 七月	一通	二四三	(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 新屋村 保高町村庄屋小川為一郎 藤左衛門・武左衛門他宛 たら(慶応二年) 七月	一通	三〇九
(御祭礼ニ付小袖・毛せん拜借願) 横村 保高町村庄屋小川為一郎 同伊右衛門・庄屋小川為一郎・同新禁新吉郎 宮嶋安五郎他宛 巳年(明治二) 七月	一通	三三八	(御祭礼之儀ニ付小袖拜借礼状) 嵩下村 保高町村庄屋小川為一郎 三沢藤兵衛・市野右衛門他宛 たら(慶応二年) 七月	一通	三三八
(御祭礼ニ付小袖拜借願) 重柳村 保高町村庄屋小川為一郎 等々力傳右衛門・同門十郎他宛 七月	一通	三三三	○		
(御祭礼ニ付小袖拜借礼状) 重柳村 保高町村庄屋小川為一郎 等々力傳右衛門・同門十郎他宛 七月	一通	三三九	口上(祭礼ニ付小袖・毛氈貸方願) 保高町村庄屋茂左衛門 七月	一通	三五九
			口上(御祭礼ニ付小袖・毛氈貸方願) 保高町村庄や茂左衛門 七月	一通	三六九

口上(御祭礼ニ付御小袖・毛氈借用方) 橋爪村 保高町村庄や茂左衛門・与頭長左衛門 橋爪村勝右衛門 他宛 七月

一通 三〇九

(例祭ニ付御光駕願状) 等々力要之助 小川儀左衛門宛 八月一三日

一通 二四三

(祭礼ニ付御光米願状) 等々力傳之丞 小川甚三郎宛 八月一三日

一通 二四二

御祭礼之覚(小袖借り人足并小袖請取人足・切拂ひ輪かけ舟仕立人足書上) 寛政九年七月

一通 二七六

諸社寺

○

覚(軒別寄進請取証文) 明暗寺役僧 保高組村々御役人衆中宛 卯年(天保二年)一〇月二〇日

一通 二九〇

御祓大麻御供并熨斗進上ニ付配符挨拶状 堤織部大夫 保高町・等々力町御役衆・御旦家衆中 五月二二日

一通 二四三

(御祈禱御秋太麻為御祝義進上案内状) 堤織部太夫 小川茂左衛門宛 九月吉日

一通 二三九

全久院

覚(埋橋新地奉加金受取証文) 全久院役方 保高町村役人中宛 (天保一〇年)一二月二三日

一通 三二六

寛瑞・替光法衣法脉授受ニ付地藏堂逗留願 全久院役衆 保高町村御役人中宛 嘉永四年一月

一通 二〇九

口上(神龍院殿御廟所ニ精舎壹宇建立ニ付托鉢御執成頼状) 御菩提所全久院役局 保高組保高町村庄屋儀左衛門宛 亥二月

一通 二四〇五

授戒并普同会相勤候ニ付回向袋御配分願 全久院役衆 保高町村小川儀左衛門宛 二月九日

一通 二八〇

口演(授戒興行ニ付祈禱供養袋差出候故村方配分一件) 全久院役衆 保高町村小川儀左衛門宛 二月

一通 二四八

真龍院

寺納御年貢御催促方願状 真龍院院代 小川甚三郎宛 午二月二十四日

一通 二四五

真龍院に御庄屋甚三郎宛勸金無心状 二月二十九日

一通 二四七

(子年分御年貢金渡し方願書状) 真龍院御庄屋甚三郎宛 丑正月二七日

一通 二九六

秋葉山

覚(秋葉山大權現札表縁ニ付) 要左衛門 十一月一日

一通 二六三

覚(日連大菩薩札ニ付) 万右衛門

一通 二六五

覚(内津山妙見様御姿并ニ秋葉山御札御光米ニ付) 次郎兵衛 十一月

一通 二六七

その他

(智学院儀格院別納申渡状) 三宝院准后殿御役所御用出役鳳閣寺代役勝藏院 信州安曇郡保高村御役人中宛 子ノ九月

一通 二八三

(鳳来寺・峯葉師御札表縁) 保高町村惣十 霜月一三日

一通 二四一

(諏方大神社札表椽ニ付) 保高町村丈左衛門
霜月一三日 一通 二六四

上 一本木村枝郷佛崎觀音回向仕候ニ付建札頼
状 上 一本木村庄屋清水武兵衛 保高町村御役人中
宛 二月一〇日 一通 二四〇六

勸進簿 三峯山 安曇郡保高村四拾九人御講中
辰二月 半帳 一冊 二三四

御佛供米寄進勸記帳 富藏山馬頭觀世音 別当
岩殿寺 午一〇月 橫長美 一冊 二八七

覺(引替金請取書) 松川觀勝院 大和屋宛 一一月
二九日 一通 二五六

兩等々力社木一件之義ニ付取調方延期狀
等々力伝右衛門 白金村望月忠藏・小川甚三郎宛 二
月一日 一通 二四四

橋爪村出入一件(天神宮地林芝打一件) 保高組橋
平塚村 村役人 等々力孫右衛門宛 享和元年一〇
月 橫美半 一冊 三三三

覺(真福寺御引上ヶ分元伐木品入札) 牧村組頭彦右
衛門・庄屋白井弥三郎・同小川甚三郎 等々力伝右衛
門宛 子六月 一通 二二三

關係諸村文書

牧 村

土 地

保高組牧村田畑反別書上帳 牧村庄屋甚兵衛
堀江領右衛門・津村銀右衛門・笠井万藏・高橋幸四郎
宛 安永六年四月 半帳 一冊 一五三

保高組牧村田畑反別書上帳 牧村庄屋甚兵衛
飯田序右衛門・笠井万藏・松井嘉内・米山逸右衛門宛
天明三年 半帳 一冊 一五四

保高組牧村田畑反別書上帳 牧村庄屋弥八・組
頭角藏・政右衛門・長百姓義兵衛 寛政元年三月 美帳 一冊 一五五

保高組牧村田畑反別書上帳 牧村庄屋弥八 内
山林左衛門・米山逸右衛門・伊藤猪野藏・藤沼九郎之
丞宛 寛政七年九月 半帳 一冊 一五六

保高組牧村田畑反別書上帳 牧村庄屋甚三郎
松田勝太夫・岡村勝左衛門・川口段兵衛・高橋土岐太
宛 文政一〇年四月 半帳 一冊 一五七

保高組牧村田畑反別書上帳 扣 庄屋小川甚三
郎 天保一五年三月 半帳 一冊 一五八

牧村反畝分粗高辻改 文化一三年 半帳 一冊 一五九

保高組牧村永引書上帳 牧村庄屋喜右衛門
等々力文右衛門宛 明和二年 美帳 一冊 一六〇

保高組牧村前々永引人別反步分帳 牧村庄屋
喜右衛門 寄藤琴右衛門・飯田序右衛門・安藤序太
夫・深尾新平宛 明和二年四月 美帳 一冊 一六一

保高組牧村前々永引人別反步分帳 牧村庄屋
甚兵衛 堀江領太夫・津村銀右衛門・笠井万藏・高橋
幸四郎宛 安永六年四月 半帳 一冊 一六二

保高組牧村前々永引反步分帳 牧村庄屋甚兵衛
飯田序右衛門・笠井万藏・松井嘉内・米山逸右衛門
宛 天明三年 半帳 一冊 一六三

保高組牧村前々永引人別反步分帳 庄屋弥八
・与頭角藏・政右衛門・長百姓義平 寛政元年三月 美帳 一冊 一六四

保高組牧村前々永引人別反歩分帳 保高組牧村長百姓義平・組頭寛藏・庄屋弥八 内山林左衛門他宛 寛政七年 美帳	一冊	一六三	保高組牧村干場内見帳 庄屋茂左衛門・組頭政右衛門 井口半藏宛 文政四年八月 横長美大	一冊	六六三
保高組牧村所々永引人別反歩分帳 保高組牧村長百姓与右衛門・組頭政右衛門・同寛藏・庄屋茂左衛門 小栗助九郎・尾藤小七郎・藤沼鉄太郎・篠田捨吉郎他宛 文政二年四月 半帳	一冊	二九五	屋敷免御下親書拔帳 牧村御役元 弘化三年一〇月 横長美	一冊	二九三
保高組牧村前々永引人別反歩分帳 扣 保高組牧村長百姓安五郎・同重郎次・与頭喜右衛門・庄屋白井弥三郎・同小川甚三郎 高橋隆藏・沢柳藤五左衛門・白瀬及左衛門・飯尾多喜弥宛 天保一五年三月 半帳	一冊	二九六	牧村戌年免相定之事 高橋龍藏・太田所右衛門・内田德兵衛・関全右衛門・野々山矢門・鈴木伊兵衛・清水平内・牧忠右衛門 牧村庄屋・組頭・惣百姓中宛 文化一一年一二月	一通	二四二
牧村酉年永引起返り人別帳 牧村長百姓角藏・組頭政左衛門・庄屋甚兵衛 堀江領太夫宛 安永六年四月 美帳	一冊	一六五	牧村亥年免相定之事 庄屋・組頭・惣百姓中宛 文化一二年一二月	一通	二四三
讓渡申田地之事 保高組牧村譲り主要藏 同組保高村忠兵衛宛 天保八年二月	一通	一六三	牧村子年免相定之事 河田三郎左衛門・太田所右衛門・内田德兵衛・関全右衛門・野々山矢門・鈴木伊兵衛・清水平内・牧忠右衛門 庄屋・組頭・惣百姓中宛 文化一三年一二月	一通	二四三
牧村弥左衛門と弥藤次ニ相懸り候田畑讓渡出入済口証文 保高組牧村弥左衛門・相手方弥藤次・暖人庄屋甚三郎 井口半藏宛 文政七年三月	一通	二七六	牧村丑年免相定之事 庄屋・組頭・惣百姓中宛 文化一四年一二月	一通	二四四
(牧村孫左衛門と相掛り候田畑讓渡出入ニ付内済証文) 控 保高組牧村孫左衛門・相手方弥藤次 井口半藏宛 文政七年三月	一通	二〇九	牧村寅年免相定之事 庄屋・組頭・惣百姓中宛 文政元年一二月	一通	二四五
奉願口上之覚 (漆掻御鑑札御下渡し願) 漆木取締・牧村庄屋奥印 越州今立郡東庄境村重次郎 牧村庄屋小川甚三郎宛 裏書等々力傳右衛門宛 文政二年九月	一通	一九二	牧村卯年免相定之事 河田三郎左衛門・水野伊左衛門・内田德兵衛・太田所右衛門・野々山矢門・鈴木伊兵衛・清水平内・牧忠右衛門 庄屋・組頭・惣百姓中宛 文政二年一二月	一通	二四六
(牧村と柏原村江相掛候株場一件済口一札) 保高組牧村惣代弥三左衛門・相手方柏原村惣代勘之丞等々力傳右衛門宛 弘化三年	一通	二〇四	牧村辰年免相定之事 河田三郎左衛門・浦野勘左衛門・内田寛兵衛・野々山矢門・鈴木伊兵衛・清水平内・牧忠右衛門 庄屋・組頭・惣百姓中宛 文政三年一二月	一通	二四七
貢租・上納金			牧村巳年免相定之事 安江郡左衛門・浦野勘左衛門・真木喜一郎・駒井準太・野々山矢門・鈴木伊兵衛・清水平内・牧忠右衛門 庄屋・組頭・惣百姓中宛 文政四年一二月	一通	二四八

牧村午年免相定之事 安江郡左衛門・浦野勘左衛門・真木喜一郎・駒井準太・野々山矢門・鈴木伊兵衛・石川彦兵衛・牧忠右衛門 庄屋・組頭・惣百姓中宛 文政五年十一月	一通	三〇九	持屋丁人別記錄 牧村役本 天保九年八月	橫長美大	一冊	二六七
牧村未年免相定之事 安江郡左衛門・浦野勘左衛門・真木喜一郎・駒井準太・小里宇平次・鈴木伊兵衛・石川彦兵衛 庄屋・組頭・惣百姓中宛 文政六年十一月	一通	三〇〇	勤屋丁人別帳 牧村役本 天保一〇年八月	橫長美大	一冊	二六八
牧村申年免相定之事 安江郡左衛門・浦野勘左衛門・真木喜一郎・駒井準左衛門・小里宇平次・鈴木伊兵衛・石川彦兵衛 庄屋・組頭・惣百姓中宛 文政七年十一月	一通	三〇一	獻金上達・屋丁林人別取立帳 牧村役本 弘化二年二月	橫長美	一冊	二九二
牧村酉年免相定之事 安江郡左衛門・浦野勘左衛門・真木喜一郎・駒井準左衛門・小里宇平次・山田鉄次郎・石井彦兵衛 庄屋・組頭・惣百姓中宛 文政八年十一月	一通	三〇二	屋丁取遣仕訳帳 牧村 年番小川 弘化三年一〇月	橫長美大	一冊	二九四
牧村亥年免相定之事 安江郡左衛門・浦野勘左衛門・真木喜一郎・駒井準左衛門・小里宇平次・山田鉄次郎・石川彦兵衛・柴田巖之助 庄屋・組頭・惣百姓中宛 文政九年十一月	一通	三〇三	牧村傳馬控 天保九、一三年	橫美半	一冊	二三四
牧村亥年免相定之事 河原曾一右衛門・尾花磯之進・新井健藏・青沼五右衛門・増田万右衛門・和田定之進・水野伊左衛門・尼子右膳・神尾喜作 庄屋・組頭・惣百姓中宛 嘉永三年十一月	一通	三〇四	覚(郷夫添金受取手形) 牧村之郷夫下村留七 牧村御役人中 嘉永元年四月	橫美半	一通	二四八
牧村亥年免相定之事 河原曾一右衛門・尾花磯之進・新井健藏・青沼五右衛門・増田万右衛門・和田定之進・水野伊左衛門・尼子右膳・神尾喜作 庄屋・組頭・惣百姓中宛 嘉永五年十一月	一通	三〇五	定郷夫御仲間之義詮義御掛合頼状 与頭安五郎 御庄屋小川甚三郎宛 二月七日	橫美半	一通	二五九
保高組牧邑村高勘定辻書上帳 控 保高組牧村庄屋細井弥三郎・同小川甚三郎 等々力傳右衛門宛 嘉永二年十二月	一冊	一八六	(郷夫御給金取かへ願) 井口半藏 庄屋甚三郎宛 (文政一二年)十一月	橫美半	一通	二六四
牧村子年免相定之事 河原曾一右衛門・神方新五右衛門・新井健藏・青沼五右衛門・増田万右衛門・和田定之進・水野伊右衛門・尼子右膳・神尾喜作 庄屋・組頭・惣百姓中宛 嘉永五年十一月	一通	三〇六	御毛附諸事飛賀恵 小川甚三郎 文政一三年八月	橫長美大	一冊	二六八
牧村亥年免相定之事 庄屋・組頭・惣百姓中宛 嘉永四年十一月	一通	三〇七	御毛附諸事控 庄屋小川甚三郎 天保七年八月	橫長美大	一冊	二六九
牧村子年免相定之事 河原曾一右衛門・尾花磯之進・新井健藏・青沼五右衛門・増田万右衛門・和田定之進・水野伊左衛門・尼子右膳・神尾喜作 庄屋・組頭・惣百姓中宛 嘉永五年十一月	一通	三〇八	毛附一札之事(毛附改出金方法ニ付依頼状) 保高組惣代牧村庄屋甚三郎・柏原村庄屋望月三三郎 成相組新田町村庄屋与兵衛宛 文政八年七月	橫美半	一通	二九四
牧村亥年免相定之事 庄屋・組頭・惣百姓中宛 嘉永四年十一月	一通	三〇九	亥高立帳 牧村庄屋飯沼宗兵衛 文化二二年	橫美半	一冊	三〇〇
牧村子年免相定之事 河原曾一右衛門・神方新五右衛門・新井健藏・青沼五右衛門・増田万右衛門・和田定之進・水野伊右衛門・尼子右膳・神尾喜作 庄屋・組頭・惣百姓中宛 嘉永五年十一月	一通	三一〇	子高(立帳) 牧村 文化一三年	橫美半	一冊	三〇一
保高組牧邑村高勘定辻書上帳 控 保高組牧村庄屋細井弥三郎・同小川甚三郎 等々力傳右衛門宛 嘉永二年十二月	一冊	一八六	丑高立帳 牧村庄屋茂左衛門 文化一四年	橫美半	一冊	三〇三
牧村亥年免相定之事 庄屋・組頭・惣百姓中宛 嘉永四年十一月	一通	三一〇	寅高立帳 牧村庄屋茂左衛門 文化一五年	橫美半	一冊	三〇三
牧村子年免相定之事 河原曾一右衛門・神方新五右衛門・新井健藏・青沼五右衛門・増田万右衛門・和田定之進・水野伊右衛門・尼子右膳・神尾喜作 庄屋・組頭・惣百姓中宛 嘉永五年十一月	一通	三一〇	卯高立帳 牧村庄屋茂左衛門 文政二年	橫美半	一冊	三〇四
保高組牧邑村高勘定辻書上帳 控 保高組牧村庄屋細井弥三郎・同小川甚三郎 等々力傳右衛門宛 嘉永二年十二月	一冊	一八六	辰高立帳 牧村庄屋茂左衛門 文政三年	橫美半	一冊	三〇五

子御差紙・御蔵出扣	牧村越庄屋茂左衛門	文化一三年	横美半	一冊	五〇	戌附拂馬帳	牧村庄屋小川為一郎・同臼井弥三郎	横美半	一冊	五五			
辰御差紙・御蔵出扣	牧村庄屋茂左衛門	文政三年	横美半	一冊	五二	御上納金通	牧村	文政八年	横美半	一冊	四七		
午御差紙・御蔵出扣帳	牧村庄屋甚三郎	文政五年	横美半	一冊	六七	御上納之通	牧村	等々力伝右衛門	弘化五年	横美半	一通	八九	
未御差紙・御蔵出扣帳	牧村庄屋甚三郎	文政六年	横美半	一冊	五三	御役金之通	牧村	文政五年	横美半	一冊	四八		
申御差紙・御蔵出扣帳	牧村庄屋甚三郎	文政七年	横美半	一冊	六五	御役金之通	牧村	文政六年	横美半	一冊	四九		
御差紙元・御蔵出し控	御蔵正叔調・御刎表扣共	横美半	一冊	三九	御役金之通	牧村	文政七年	横美半	一冊	四九			
牧村役本	弘化三年	横美半	一通	三〇	御役金之通	牧村	文政九年	横美半	一冊	四九			
正叔調	牧村	(弘化三年力) 一二月七日	一通	三〇	申役金割帳	牧村	庄屋甚三郎	文政七年	横長美大	一冊	三六		
御差紙元・御蔵出し控	牧村年番庄屋小川甚三郎・同臼井弥三郎	嘉永三年	横美半	一冊	六五	役金指引通	牧村	文政一〇年一二月	横美半	一冊	三三		
御刎儀預り之通	松本六九永徳屋喜久左衛門	牧	横美半	一冊	二〇五	御役元宛	村御役元宛		横美半	一冊	二〇五		
亥附拂馬帳	牧村越庄屋茂左衛門	文化一二年	横美半	一冊	五五	(納叔・大豆書上覚)	牧村		横美半	一通	二〇七		
卯附拂馬帳	牧村庄屋茂左衛門	文政二年	横美半	一冊	五七	正叔斗	御年貢繼	六八預控	牧村	横長美大	一冊	二〇九	
辰附拂馬帳	牧村庄屋茂左衛門	文政三年	横美半	一冊	五八	諸拜借物	取調人別帳	御年貢繼	六八預控	牧村	横長美大	一冊	二〇九
午附拂馬帳	牧村庄屋甚三郎	文政五年	横美半	一冊	六〇	天保五年一〇月	辰御年貢繼人別取立帳	牧村役場	天保一五年	横長美大	一冊	二〇九	
未附拂馬帳	牧村庄屋甚三郎	文政六年	横美半	一冊	六三	雜用橋金割賦	牧村	庄屋茂左衛門	文化一五年	横長美大	一冊	二五〇	
御差紙元并拂馬帳	牧村役本	文政六年一〇月	横美半	一冊	六六	馬手形之事	(午納叔請取手形)	等々力町村白沢藤	左衛門	牧村庄屋甚三郎宛	文政五年一二月九日	一通	二八四
辰附拂馬帳	牧村	天保一五年一〇月	横美半	一冊	六三	覚	(納叔御拂馬手形、馬方弥久治)	野口村山元源	重郎	保高組牧村与頭政右衛門宛	午一二月四日(文政五年)	一通	二八五
午附拂馬帳	牧村役本	弘化三年	横美半	一冊	六四								

馬手形之事(午納黒大豆請取手形) 信州松本伊勢町和泉屋武兵衛 保高組牧村組頭政右衛門宛 未三月六日(文政六年々)	一通	二六三	中堀新田村留弥馬売買出入ニ付内済一札 長尾組中堀新田願主留弥 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化二年十一月	一通	二〇二七
馬手形之事(申御納極) 白沢藤左衛門 保高組牧村庄屋甚三郎・与頭弥惣兵衛宛 (文政七年) 十一月一八日	一通	三〇〇	(牧村字下南原幅先と唱候場所支配方ニ付口上之覚) 新四郎以下村中連署 庄屋小川甚三郎宛 安政三年	一通	二〇六
覚(納極馬手形) 馬士竹八 野口村元ノ源十郎 保高組牧村与頭弥三兵衛宛 申(文政七年) 十一月一日	一通	三〇二	口演(伝次郎譲リ証文出入ニ付金子渡方願) 弥三兵衛 御庄屋小川甚三郎宛 五月二〇日	一通	二二九
庄や臼井弥三郎方御庄屋小川甚三郎宛書状(牧村割物并取立三付) 一一月一四日	一通	三三四	(山口新次郎江相掛リ候金子取替返済方御願) 保高組牧村願主弥藤次 庄屋小川甚三郎宛 弘化三年三月	一通	二〇四三
辰年過未進書拔 牧村 辰ノ年番小川仕上ル 弘化二年七月	一冊	六六三	買物帳 保高大和屋 牧村御役元 文化一四年正月	一冊	九四
牧村臼井弥三郎方小川甚三郎宛書状(大豆御廻米御上納金取替方ニ付) 極月一五日	一通	三三六	御入用之通 保高大和屋 牧村御役元宛 文政四年正月	一冊	三六
融通金高人別割 牧村庄屋茂左衛門 文化一四年	一冊	二五三	現金之通 保高町大和屋 牧村御役元 天保一二年正月	一冊	七四
村			現金之通 大和屋 牧村御役元 天保一四年正月	一冊	七六
保高村 諸証文扣并諸願書控 庄屋小川甚三郎 天保九年四月	一冊	一三九	会所入用之覚 大和屋 牧村御役本 天保一五年正月	一冊	三三
(猪鹿并雀威打鳴之為鉄炮御許容願) 保高組牧村庄屋茂左衛門 井口半藏宛 文政四年八月	一通	二〇九〇	中札符紙渡帳 牧村御役元 弘化三年九月	一冊	七六三
差出申一札之事(御通用金拜借人別之者御上納月延願書) 判頭長右衛門・民弥・太忠次 庄屋小川甚三郎・同臼井弥三郎宛 天保一三年一〇月	一通	三三五	中札符紙渡帳 牧村 嘉永三年十一月	一冊	三三〇
(中房御山明替焼方江御召抱人菊太郎急死ニ付残御給金御救願) 保高組牧村庄屋小川甚三郎表御勘定所御役所宛 弘化二年六月	一通	二〇六	覚(酒他代金請取証) 葛屋直治 牧村森右衛門宛 八月一三日	一通	二七六
			乍恐奉願口上之覚(御叔五拾俵拾ヶ年賦拜借願) 控 保高組牧村庄屋小川甚三郎 等々力伝右衛門宛 天保九年壬四月	一通	一九三

乍恐奉願口上之覚(御救殺拾ヶ年賦拜借願) 保高組牧村庄屋小川甚三郎 等々力伝右衛門宛 天保九年壬四月	一通	一九三
(庄右衛門不正品物質入一件詫状) 庄屋白井啓太郎 御庄屋小川為一郎宛 六月二日	一通	二七九
与頭安五郎御庄屋小川甚三郎宛急用状(御川除様方富田村御移り之由) 六月一〇日	一通	三五五
与頭安五郎御庄屋小川甚三郎宛御用状(川東御普請人足代渡方并御用金御才覚金割方ニ付) 六月一〇日	一通	二五三
与頭安五郎御庄屋白井又左衛門宛返書(御割地一件并印形御入用ニ付) 一一月二八日	一通	二四六
(箕胴搗并水車屋仕掛一件御見流し願) 保高組牧村庄願主善蔵以下十二名連印・庄屋白井弥三郎・同小川甚三郎 等々力伝右衛門宛 弘化三年二月	一通	三〇九
奉願口上之覚(金堀職八右衛門飛州銅山雇稼願) 保高組牧村庄人八右衛門・与頭 天保一五年一〇月	一通	三〇二
請合一札之事(利吉・虎吉・角蔵作場稼ニ賃糸より仕度) 保高組牧村庄屋小川甚三郎 産物糸所御世話人衆宛 天保一四年二月	一通	二〇〇
戸 口		
保高組牧村庄家数牛馬書上帳 庄屋小川甚三郎・白井弥三郎・与頭重五郎・重郎次宛 弘化二年一〇月	一冊	二六九
村方人別書上帳 牧村控也 天保一五年七月	一冊	二七五
牧村人別調書上帳 控 天保一五年七月	一冊	二七六
和泉町名主土橋佐助牧村庄屋小川甚三郎宛書状(孫右衛門無人別ニ付) 三月二七日	一通	三三八

細萱村庄や飯沼宗兵衛牧村御庄屋小川甚三郎・白井德三郎宛書状(幸之巫娘不縁ニ付差戻一件) 一月一五日	一通	三七
与頭安五郎庄屋小川甚三郎宛要用状(惣二郎不縁ニ付宗門戻方一件) 二月朔日	一通	三〇七
七番牧村宗門御改五人組下書帳 頭伊八 庄屋茂左衛門・与頭政右衛門 文政五年	一冊	二〇六
七番牧村宗門五人組下書帳 頭長右衛門・庄屋小川甚三郎・白井弥三郎・組頭臺右衛門 天保一一年正月	一冊	二〇七
式番子宗門五人組下書帳 頭留弥 天保一一年正月	一冊	二〇六
三番牧村五人組宗門下書帳 市兵衛組 天保一一年二月	一冊	二〇九
四番牧村宗門御改五人組下書帳 弥三左衛門 天保一一年三月	一冊	二一〇
五番 五人組宗門下書帳 忠五郎 天保一一年	一冊	二一一
六番牧村宗門御改五人組下書帳 四郎次組 天保一一年正月	一冊	二一三
七番牧村五人組宗門御改下帳 兼太郎組 天保一一年	一冊	二二三
八番宗門御改五人組下書帳 頭市太郎 天保一一年	一冊	二二四
壹番牧村宗門五人組下書帳 判頭長右衛門 庄屋小川甚三郎・同白井弥三郎・組頭安五郎 嘉永四年正月	一冊	二二五
二番 牧村宗門五人組下書帳 頭覚蔵 嘉永四年	一冊	二二六

三番 亥宗門五人組下書帳 頭民弥 庄や小川 甚三郎・庄や白井弥三郎・組頭安五郎 嘉永四年正月	半帳	一冊	五	七番 牧邑真言宗五人組宗門下書帳 多忠次組 庄屋小川甚三郎・同白井弥三郎・組頭安五郎宛 嘉永 五年正月	半帳	一冊	三〇
四番 牧村五人組宗門下書帳 市兵衛組 嘉永四 年正月	美半	一冊	二七	八番 牧村宗門五人組下書帳 喜忠治組 庄屋小 川甚三郎・庄屋白井弥三郎・組頭安五郎宛 嘉永五年 正月	半帳	一冊	三三
六番 牧村宗門五人組下書帳 孫左衛門組 嘉永 四年正月	美半	一冊	二八	改九番 牧村宗門五人組下書帳 頭七左衛門 庄 屋小川甚三郎・同白井弥三郎・与頭安五郎宛 嘉永五 年正月	美半	一冊	三三
八番 牧村宗門五人組下書帳 喜忠次組 嘉永四 年正月	美半	一冊	二九	十番 牧村宗門御改五人組下書帳 頭代五郎 庄 屋小川甚三郎・同白井弥三郎・組頭安五郎宛 嘉永五 年四月	半帳	一冊	三三
九番 牧村宗門五人組下書帳 頭七左衛門 嘉永 四年正月	美半	一冊	三〇	十一番 牧村宗門改五人組下書帳 頭仙左衛門 庄屋小川甚三郎・同白井弥三郎・与頭安五郎宛 嘉永 五年正月	半帳	一冊	三四
十番 牧村宗門御改五人組下書帳 頭熊藏 嘉永 四年正月	美半	一冊	三三	牧村寺院帳并与頭家内控惣人数ノ増減帳扣 小川年番認ノ置 嘉永五年	半帳	一冊	三六
十一番 牧村宗門御改五人組下書帳 頭仙左衛門 嘉永四年正月	美半	一冊	三三	牧村増減帳控 小川方ニ而認メ扣也 嘉永六年	半帳	一冊	三五
壹番 牧村宗門五人組下書帳 判頭長右衛門 庄 屋小川甚三郎・白井弥三郎・組頭安五郎宛 嘉永五年	半帳	一冊	三四	宗門送一札之事(保高組等々力町村儀右衛門盼聲 養子入ニ付) 保高組等々力町村庄屋白沢民右衛門 当組牧村庄屋茂左衛門宛 文政三年二月	一通	一六六	
改二番 牧村宗門五人組下書帳 頭覺藏 庄屋小 川甚三郎・白井弥三郎・組頭安五郎宛 嘉永五年正月	半帳	一冊	三五	送一札之事(等々力町村儀右衛門伴養子入ニ付) 等々力村東龍寺 牧村御役人中 文政三年二月	一通	一六七	
三番 子宗門五人組下書帳 頭民弥 庄屋小川甚 三郎・白井弥三郎・与頭安五郎宛 嘉永五年正月	半帳	一冊	三六	宗門寺送り之支(飛州大野郡無數河村次左衛門并 家内引越ニ付) 飛州吉城郡善村信行寺 信州安曇郡 牧村満願寺御役僧・村役人中 天保一四年二月	一通	一六三	
四番 牧村五人組宗門下書帳 市兵衛組 庄屋小 川甚三郎・同白井弥三郎・組頭安五郎宛 嘉永五年正 月	半帳	一冊	三七	宗門送一札之事(長尾組中萱村亭藏養女縁組ニ付) 長尾組中萱村庄屋多田佐左衛門 保高組牧村庄屋小 川甚三郎他宛 天保一四年正月	一通	一六四	
五番 牧村五人組宗門下書帳 弥八組 庄屋小川 甚三郎・庄屋白井弥三郎・与頭安五郎宛 嘉永五年正 月	半帳	一冊	三六				
六番 牧村宗門五人組下書帳 弥三左衛門組 庄 屋小川甚三郎・同白井弥三郎・与頭安五郎宛 嘉永五 年正月	半帳	一冊	三九				

寺送り一札之吏(長尾組上中萱村亭藏養女縁組ニ付) 内相組真々部村真光寺 保高組牧村御役人中 天保一四年正月	一通	一六五	宗門寺送之事(松川組松川村太兵衛娘縁組ニ付) 松川組松川村觀勝院 保高組牧村御役人衆中 天保一四年二月	一通	一六七五
宗門送一札之吏(保高組寺所村吉次郎妹縁組ニ付) 保高組寺所村庄屋源次郎 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 天保一四年正月	一通	一六六	宗門送一札之事 寺請共(東叡山宮様御領羽州田川郡羽黒山麓町長助一家引越ニ付) 羽州田川郡羽黒山麓町名主大谷半十郎 信濃国安曇郡保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 同天台宗金剛住院 牧村御役人衆中 天保一四年六月二十四日	繼一通	一六七六
寺送り一札之事(保高組寺所村吉次郎妹縁組ニ付) 上野組横沢村安養院 保高組牧村御役人中 天保一四年正月	一通	一六七	宗門送一札之事(越後国射水郡高町平右衛門家内引越ニ付) 越中国射水郡高町庄屋長九郎 信濃国安曇郡保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 天保一四年十一月	一通	一六七七
宗門送一札之事寺送り添(松本御預所小坂村藏吉弟養子縁組ニ付) 松本御預所小坂村名主牧右衛門 松本御領分牧村庄屋甚三郎宛 曹洞宗小坂村宝積寺 右村御役人中 天保一四年正月	繼一通	一六八	宗門送一札之事(筑摩郡塔原村重藏後家縁組ニ付) 筑摩郡塔原村名主仁兵衛 安曇郡牧村庄屋甚三郎宛 天保一五年正月	一通	一六七九
宗門送一札之事(庄内組蟻ヶ崎村紋弥妹縁組ニ付) 庄内組蟻ヶ崎村庄屋折井源十郎 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 天保一四年正月	一通	一六九	寺送り一札之事(筑摩郡塔原村十藏後家縁組ニ付) 筑摩郡塔原村曹洞宗雲龍寺 安曇郡保高組牧村御役人中 天保一五年正月	一通	一六八〇
寺送り一札之事(庄内組蟻ヶ崎村紋弥妹縁組ニ付) 庄内組相原分曹洞宗正麟寺 保高組牧村御役人中 宛 卯(天保一四年) 正月	一通	一六七〇	宗門送一札之事(長尾組中萱村重左衛門後家娘縁組ニ付) 長尾組中萱村庄屋多田佐左衛門 保高組牧村小川甚三郎宛 天保一五年正月	一通	一六八一
宗門送一札之事(池田組日岐村浅五郎娘縁組ニ付) 池田組日岐村庄屋弥惣治 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 天保一四年正月	一通	一六七	宗門送一札(長尾組中萱村重左衛門後家娘縁組ニ付) 長尾組岩原村安樂寺 保高組牧村御役人中 天保一五年二月	一通	一六八二
送り一札之事(池田組日岐村浅五郎娘縁組ニ付) 池田組北山村成就院 保高組牧村御役人中 天保一四年	一通	一六七	宗門送一札之事(大町組来馬村留藏養子入ニ付) 大町組来馬村庄屋山田猪右衛門 保高組牧村御庄屋小川甚三郎宛 天保一五年正月	一通	一六八三
宗門送一札之事寺送り共(嶋立組嶋立町村才治郎姉縁付ニ付) 嶋立組嶋立町村庄屋八右衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 真言宗三ノ宮神宮寺 右村御役人中 天保一四年二月	繼一通	一六七三	寺送り宗門一札之事(大町組来馬村留藏養子入ニ付) 大町組来馬村常法寺 保高組牧村御役人衆中 天保一五年正月	一通	一六八四
宗門送一札之事(松川組松川村太兵衛娘縁組ニ付) 松川組松川村庄屋二柳市野右衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 天保一四年二月	一通	一六七四			

宗門送一札之事(保高組白金村次兵衛娘縁組ニ付) 保高組白金村庄屋望月忠藏 当組牧村庄屋小川甚三郎宛 天保一五年正月	一通	一六五	宗門送一札之事(池田組青木新田村紋次郎娘縁組ニ付) 池田組青木新田村庄屋与次兵衛 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化二年	一通	一七二
送一札之事(保高組白金村次兵衛娘縁組ニ付) 等々力村東龍寺 牧村御役人中 天保一五年正月	一通	一六六	寺請一札之事(青木新田村紋治郎娘縁組ニ付) 池田組北山村成就院 真木村御役人衆中 弘化二年二月	一通	一七三
宗門送一札之事(松川組新屋村とそ娘縁組ニ付) 松川組新屋村庄屋和次郎 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 天保一五年正月	一通	一六七	宗門送一札之事(松川与松川村庄七娘縁組ニ付) 松川組松川村庄屋一柳市野右衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化二年二月	一通	一七五
送り宗門之事(松川組新屋村とそ娘縁組ニ付) 古厩村正真院 牧村役人中 天保一五年二月	一通	一六八	寺請宗門之事(松川組松川村庄七娘縁組ニ付) 松川組松川村觀勝院 保高組牧村御役人中 弘化二年正月	一通	一七六
宗門送一札之事(松川組古厩村勝弥妹縁組ニ付) 松川組古厩村庄屋百瀬奎左衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 天保一五年正月	一通	一六九	宗門送一札之事(長尾組田多井村半三郎娘引越ニ付) 長尾組田多井村庄屋青柳市良左衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化二年二月	一通	一七三
送り宗門之事(松川組古厩村勝弥妹縁組ニ付) 古厩村正真院 牧村役人中 天保一五年正月	一通	一七〇	宗門送一札之事(長尾組田多井村半三郎娘引越ニ付) 長尾組若原村安樂寺 保高組牧村御役人中 弘化二年二月	一通	一七四
宗門送一札之事(大町組借馬村駒沢勝五郎助賀養子入ニ付) 大町組借馬村庄屋伊東次郎左衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化二年正月	一通	一七六	宗門送一札之事(伊奈郡社光寺村久四郎家内三人跡式相続ニ付) 伊奈郡社光寺村庄屋五郎右衛門 安曇郡牧村庄屋甚三郎宛 弘化三年	一通	一七四
送一札之事(大町組駒沢勝五郎助賀養子入ニ付) 大町組駒沢大澤寺 保高組牧村御役人衆中 弘化二年正月	一通	一七七	宗門送一札之事(伊奈郡社光寺村久四郎家内引越ニ付) 伊奈郡社光寺村本人久四郎・由緒彦右衛門・与合崎右衛門 安曇郡牧村御役人中 弘化三年	一通	一七四
宗門送一札之事(松川組立足村藤左衛門孫娘縁組ニ付) 松川組立足村庄屋林左衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化二年正月	一通	一七八	宗内送一札之支(伊奈郡社光寺村久四郎家内引越ニ付) 伊奈郡社光寺村西法寺 安曇郡牧村御役人中 弘化三年二月	一通	一七三
寺送り宗内之事(松川組立足村藤左衛門孫娘縁組ニ付) 古厩村正真院 牧村満願寺御丈室宛 弘化二年正月	一通	一七九	宗門送一札之事(長尾組上堀金村利喜之助妹縁組ニ付) 長尾組上堀金村庄屋丸山彦十郎 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化二年二月	一通	一七七
寺受書之事(牧村七左衛門弟妻ニ縁組ニ付) 古厩村正真院 牧村役人中 弘化二年正月	一通	一七〇			

宗門送り一札之事（長尾組上堀金村利喜之助妹縁組ニ付） 長尾組岩原村安樂寺 保高組牧村御役人中 弘化二年二月	一通	一七六	宗門送り一札之事（奈良井町村円七郎養子縁組ニ付） 尾州奈良井町村名主野村又左衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化四年正月	一通	一六八
宗門送り一札之事寺請共（山縣郡長窪町半兵衛娘縁組ニ付） 小泉郡長窪町名主今三郎 安曇郡牧村庄屋甚三郎宛 小泉郡長窪町觀音寺 右村御役人中 弘化三年正月	繼一通	一七三	寺請一札之事（奈良井町村円七郎養子縁組ニ付） 木曾奈良井宿淨土真宗淨蓮寺 牧村御役人中 弘化四年正月	一通	一六九
宗門送り一札之事（長尾組上堀金村政藏娘縁組ニ付） 長尾組上堀金村庄屋丸山彦重郎 庄屋小川甚三郎宛 弘化三年正月	一通	一七五	宗門送り一札之事（上野組稻核村徳左衛門伯母縁組ニ付） 上野組稻核村庄屋磯右衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化四年正月	一通	一七〇
宗門送り一札之事（長尾組上堀金村政藏娘縁組ニ付） 成相組真々部村真行寺 保高組牧村満願寺方丈并御役人中 弘化三年正月	一通	一七六	寺送り一札之事（上野組稻核村徳左衛門伯母縁組ニ付） 上野組大久保村曹洞宗金松寺 保高組御役人中 弘化四年正月	一通	一七一
宗門送り一札之事（保高組保高村半兵衛娘縁組ニ付） 保高組保高村庄屋伊藤瀧之丞 同組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化三年正月	一通	一七七	宗門送り一札之事（保高組寺所村清次郎娘縁組ニ付） 保高組寺所村庄屋岡村源市郎 当組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化四年正月	一通	一七五
宗門送り一札之事（保高組保高村半兵衛娘縁組ニ付） 長尾組岩原村安樂寺 保高組牧村御役人中 弘化三年正月	一通	一七八	寺送一札之事（保高組寺所村清次郎娘縁組ニ付） 成相組新田町村法藏寺 保高組牧村御役人中 弘化四年正月	一通	一七五
宗門送り一札之事（保高組狐島村新蔵弟賀養子縁組ニ付） 保高組狐島村庄屋高橋藤八 当組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化三年二月	一通	一七四	宗門送り一札之事（保高組寺所村善五郎盼賀養子入ニ付） 保高組寺所村庄屋岡村源市郎 当組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化四年正月	一通	一七四
寺受書之事（保高組狐島村新蔵弟賀養子ニ付） 古厩村正真院 牧村御役人衆中 弘化三年二月	一通	一七五	送一札之事（保高組寺所村善五郎盼賀養子入ニ付） 等々力村東龍寺 牧村御役人衆中 弘化四年正月	一通	一七五
宗門送り一札之事（成相組上鳥羽村為弥娘縁組ニ付） 成相組上鳥羽村庄屋鳥羽三郎右衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化三年四月	一通	一七六	宗門送り一札之事寺請共 越後国頸城郡大崎郷今泉村庄屋三左衛門 信濃国安曇郡保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 今泉村淨土真宗願清寺 右村御役人衆中 弘化四年正月	繼一通	一七六
寺送り宗門一札之事（成相組上鳥羽村民弥娘縁組ニ付） 成相組真々部村専念寺 保高組牧村御役人衆中 弘化四年正月	一通	一七七	宗門送り一札之事（小縣郡長窪宿觀音寺弟子隨身弟子入ニ付） 御料所小縣郡長窪宿名主鈴木亦左衛門 安曇郡牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化四年二月	一通	一七七

寺請宗門送り一札（小縣郡長窪宿觀音寺弟子隨身 弟子入ニ付） 小縣郡長窪宿真言宗觀音寺 安曇郡牧 村御役人衆中 弘化四年正月	一通	一七六
宗門送一札之事（飯山愛宕町明泉寺弟子隨身弟子 入ニ付） 飯山町庄屋西川名左衛門 安曇郡牧村庄屋 小川甚三郎宛 弘化四年二月	一通	一七五
宗門送り一札之事（保高組橋爪村太郎兵衛助賀養 子入ニ付） 保高組橋爪村庄屋弥右衛門 当組牧村庄 屋小川甚三郎宛 弘化四年	一通	一七〇
宗門送り一札之事（大町組大町村伝右衛門後家娘 縁組ニ付） 大町組大町村庄屋平林甚左衛門 保高組 牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化五年正月	一通	一七五
送状（大町村伝右衛門後家娘縁組ニ付） 駒沢大澤寺 保高組牧村御役人衆中 弘化五年二月	一通	一七六
宗門送り一札之事（小縣郡塩田組保野村与惣治娘 縁組ニ付） 塩田組保野村庄屋横買又左衛門 安曇郡 牧村庄屋小川甚三郎宛 嘉永二年正月	一通	一七六
寺送り一札（小縣郡塩田組保野邑与惣次娘縁組ニ 付） 上田領東前山村前山寺 安曇郡牧村満願寺御役 僧・村御役人中 嘉永二年正月	一通	一七六
宗門送り一札之事（松川組新屋村午之助娘縁組ニ 付） 松川組新屋村庄屋和次郎 保高組牧村庄屋小川 甚三郎宛 嘉永四年正月	一通	一七三
寺受書之事（松川組新屋村午之助娘縁組ニ付） 古 厩村正真院 牧村御役人中 嘉永四年正月	一通	一七四
宗門送り一札之事（松川組新屋村万吉伴賀養子入 ニ付） 松川組新屋村庄屋和次郎 保高組牧村庄屋小 川甚三郎宛 嘉永四年正月	一通	一七五
寺請宗門之事（松川組新屋村万吉伴賀養子入ニ付） 古厩村正真院 牧村御役人中 嘉永四年正月	一通	一七六
宗門送り一札之事（松川組松川村三藏弟賀養子入 ニ付） 松川組松川村庄屋一柳重野右衛門 保高組牧 村庄屋小川甚三郎宛 嘉永四年正月	一通	一七七
宗門寺送り一札之事（松川組松川村三藏弟賀養子 入ニ付） 松川組松川村蓮盛寺 保高組牧村御役人中 嘉永四年正月	一通	一七八
宗門送り一札之事（長尾組下長尾村鐵次郎妹縁組 ニ付） 長尾組下長尾村庄屋松岡次郎兵衛 保高組牧 村庄屋小川甚三郎宛 嘉永四年正月	一通	一七八
宗門送り一札之事（成相組下鳥羽村庄屋細田安右 衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 嘉永四年	一通	一八四
寺送り一札之事（長尾組下長尾村鐵次郎妹縁組ニ 付） 長尾組小倉村淨心寺 保高組牧村御役人中 嘉 永四年正月	一通	一八三
寺送り（成相組下鳥羽村茂次郎娘縁組ニ付） 成相組 新田町村法藏寺 保高組牧村御役人中 嘉永四年正 月	一通	一八五
宗門送り一札之事（保高組白金村嘉藏娘縁組ニ付） 保高組白金村庄屋望月喜代藏 当組牧村庄屋小川 甚三郎宛 嘉永四年正月	一通	一八六
送状（白金村嘉藏娘縁組ニ付） 等々力村東龍寺 牧 村御役人中 嘉永四年正月	一通	一八七
宗門送り一札之事（池田組池田町村林泉寺弟子隨 身弟子入ニ付） 池田組池田町村庄屋北條伴之丞 保 高組牧村庄屋小川甚三郎宛 嘉永四年二月	一通	一八八
寺請宗門一札之事（池田町村林泉寺弟子隨身弟子 入ニ付） 池田組池田町村真言宗林泉寺 保高組牧村 役人衆中 嘉永四年二月	一通	一八九
宗門送候一札之事（松川組松川村菊五郎娘縁組ニ 付） 松川組松川村庄屋一柳市野右衛門 保高組牧村 庄屋小川甚三郎宛 嘉永四年二月	一通	一九〇

宗門之事（松川組松川村菊五郎娘縁組ニ付） 松川組松川村觀勝院 保高組牧村御役人衆中 嘉永四年二月	一通	一七二	寺送り一札之事（長尾組田尻村弥三郎娘縁組ニ付） 長尾組田尻村庄屋丸山彦十郎 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 嘉永六年正月	一通	一八三
宗門送り一札之事（池田町中村長吉娘縁組ニ付） 池田組中村庄屋遠藤丈右衛門 保高組牧村庄屋小甚川三郎宛 嘉永五年	一通	一七四	宗門送り一札之事（村送り）（越州三島郡雲出村伝右衛門助夫婦養子縁組ニ付） 越州三島郡雲出村名主庄八 安曇郡牧村庄屋甚三郎宛 嘉永六年二月	一通	一八三
寺送り宗門一札之事（池田組中村長吉娘縁組ニ付） 池田組寺村真言宗泉福寺 保高組牧村御役人中 嘉永五年正月	一通	一七五	宗門送り由緒請合一札之事（越州三島郡雲出村伝右衛門助夫婦養子縁組ニ付） 三島郡雲出村親伝右衛門 安曇郡牧村御役人衆中 嘉永六年二月	一通	一八四
宗門送り一札之事（長尾組田多井村伴七娘縁組ニ付） 長尾組田多井村庄屋青柳市郎左衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 嘉永五年正月	一通	一七六	宗門送り一札之事（越州三島郡雲出村伝左衛門伴夫婦養子縁組ニ付） 三島郡雲出村曹洞宗香林寺 安曇郡牧村御役人中 嘉永六年二月	一通	一八五
宗門送り一札之事（長尾組田多井村伴七娘縁組ニ付） 長尾組岩原村安樂寺 保高組牧村御役人中 嘉永五年正月	一通	一七七	宗門送り一札之事（松川組古厩村覺之縁娘縁組ニ付） 松川組古厩村庄屋百瀬李左衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 嘉永六年二月	一通	一八七
宗門送り一札之事（長尾組岩原村金五右衛門娘縁組ニ付） 長尾組岩原村庄屋丸山伝右衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 嘉永六年正月	一通	一八七	宗門寺送り一札之事（松川組古厩村之娘縁組ニ付） 松川組古厩村松尾寺 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 嘉永六年二月	一通	一八八
宗門送り一札之事（長尾組岩原村金五右衛門娘縁組ニ付） 長尾組岩原村安樂寺 保高組牧村御役人中 嘉永六年正月	一通	一八八	宗門送り一札之事（池田組青木新田村音次郎後家入簪ニ付） 池田組青木新田村庄屋与次兵衛 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 嘉永六年二月	一通	一八九
宗門送り一札之事（長尾組一日市場村金弥娘縁組ニ付） 長尾組一日市場村庄屋白木五郎次郎 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 嘉永六年正月	一通	一八九	寺送宗門之事（池田組青木新田村音次郎後家入簪ニ付） 古厩村正真院 牧村御役人中 嘉永六年二月	一通	一九〇
寺送一札之支（長尾組一日市場村金弥娘縁組ニ付） 成相組真々部村真光寺 保高組牧村御役人中 嘉永六年正月	一通	一九〇	宗門受取一札之事（筑摩郡横川村清五郎悻妻不縁ニ付） 筑摩郡横川村名主戸右衛門 保高組牧村御役人中 文政三年二月	一通	一九五
宗門送一札之事（長尾組田尻村弥三郎娘縁組ニ付） 長尾組田尻村庄屋丸山彦十郎 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 嘉永六年正月	一通	一九一	不ニ付送り一札之支（松川組富田新田村彦左衛門妻戻り証文） 松川組富田新田村庄屋九之丞 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 天保一五年正月	一通	一九六

不宗門送一札之事(長尾組小倉村武野右衛門妻不緣差戻ニ付) 長尾組小倉村庄屋布山貞野右衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化二年二月 一通 一七三〇

不宗門送一札之事(長尾組小倉村武野右衛門妻不緣差戻ニ付) 長尾組小倉村淨心寺 保高組牧村庄御役人中 弘化二年二月 一通 一七三三

不縁ニ付宗門送一札之事(成相組飯田村十兵衛船庄太郎妻差戻ニ付) 成相組飯田村庄屋飯田連午 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化四年七月 一通 一七六一

不縁寺送一札之事(飯田村重兵衛船庄太郎妻不縁ニ付) 成相組真々部村真珠院 保高組牧村庄御役人衆中 弘化四年七月 一通 一七六三

宗門送一札之事(年令訂正添証文共 (保高組牧村庄吉千娘縁組ニ付) 保高組牧村庄屋小川甚三郎 松川組富田新田庄屋九之丞宛 天保一三年正月 二通 一六六〇

宗門送一札之事(保高組牧村庄兵衛娘縁組ニ付) 保高組牧村庄屋小川甚三郎 松川組富田新田村庄屋九之丞宛 天保一三年正月 一通 一六六一

宗門送一札(保高組牧村庄兵衛娘縁組ニ付) 保高組牧村庄真言宗満願寺 富田村御役人衆中 天保一三年正月 一通 一六六二

宗門送一札之事(保高組牧村庄用藏娘縁組ニ付) 保高組牧村庄屋小川甚三郎 松川組立足村庄屋林左衛門宛 弘化三年正月 一通 一七三三

宗門送一札之事(牧村要藏娘縁談ニ付) 保高組牧村庄真言宗満願寺 松川組立足村御役人衆中 弘化三年正月 一通 一七三四

逗留請合一札之事(筑摩郡光村宇平次一家逗留住居ニ付) 筑摩郡光村由緒惣代九右衛門・名主与右衛門 安曇郡牧村庄屋甚三郎宛 天保一五年正月 一通 一八七三

逗留請合証文一札之事(松川組下一本木村菊右衛門夫妻逗留住居ニ付) 松川組下一本木村庄屋清水甚右衛門 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 天保一五年正月 一通 一八七四

逗留願請合一札之事(越後国頸城郡大崎郷今泉村藤太郎船逗留住居ニ付) 越後国頸城郡今泉村庄屋源四郎 信州安曇郡牧村庄屋甚三郎宛 天保一五年二月 一通 一八八〇

逗留請合一札之事(伊奈郡座光寺村久四郎夫妻逗留住居ニ付) 伊奈郡座光寺村由緒惣代彦右衛門・庄屋五郎右衛門 安曇郡牧村庄屋甚三郎宛 天保一五年五月 一通 一八八二

逗留請合一札之事(保高組孤嶋村袈裟松逗留住居ニ付) 保高組孤嶋村庄屋高橋村次 当組牧村庄屋小川甚三郎宛 天保一五年二月 一通 一八八三

逗留受合一札之事(長尾組上堀金村牧藏娘逗留住居ニ付) 長尾組上堀金村庄屋丸山彦十郎 保高組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化二年二月 一通 一八八三

逗留請合一札之事(保高組柳原村多十逗留住居ニ付) 保高組柳原村庄屋白井喜多右衛門 当組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化四年三月 一通 一八八七

逗留請合一札之事(保高組柳原村磯右衛門後家逗留ニ付) 保高組柳原村庄屋白井喜多右衛門 当組牧村庄屋小川甚三郎宛 弘化五年二月 一通 一八八八

宗門送一札之事(保高組等々力町村儀右衛門船舞養子入ニ付) 保高組等々力町村庄屋白沢民右衛門 当組牧村庄屋茂左衛門宛 文政三年二月 一通 一八八六

奉願口上之覚(差加証文)(越州三島郡雲出村伝左衛門盼夫婦養子縁組ニ付) 保高組牧村庄屋小川甚三郎等々力伝右衛門・御郡所様宛 嘉永六年二月	一通	一八六	満水ニ付書上之離形 牧村 牧与頭安五郎 御庄屋小川甚三郎宛 六月一四日	一通	三八五
奉願口上之覚(満願寺役僧江戸表真福寺御用ニ付逗留願) 保高組牧村庄屋主満願寺・庄屋小川甚三郎等々力良太宛 弘化四年十一月	一通	一八六	新圪川東并吉野均渡方代銭御取替代金御済状 与頭安五郎 御庄屋小川甚三郎宛 七月一二日	一通	三五三
不縁宗門送り一札之事(帳除証文)(小坂村藏吉弟聳養子不縁ニ付) 安曇郡牧村庄屋弥三郎 小坂村名主幸藏宛 嘉永六年正月	一通	一八三	狐島村寄御普請人足割賦帳 牧村役本 文化一四年七月	一冊	二〇〇
奉願口上之覚(牧村吉治郎從弟逗留願) 大庄屋裏書御郡所宛 保高組牧村庄屋小川甚三郎 等々力伝右衛門宛 弘化三年八月	一通	一八六	狐島・新圪・矢原圪・吉野圪・橋爪人別江渡帳 牧村役元 弘化三年七月	一冊	二〇五
逗留中請合一札之事(保高組牧村吉次郎從弟逗留住居ニ付) 保高組牧村庄屋小川甚三郎 池田組押野村庄屋伊右衛門宛 弘化三年八月	一通	一八五	救 恤		
水利普請			御救・御用捨人別割賦帳 与頭 庄屋小川・白井宛 横長美大	一冊	二〇九
差上申済口一札(細萱村卯兵衛矢原村白井弥五左衛門ニ相掛り候用水堰欠留一件出入) 願主卯兵衛・細萱村庄屋宗兵衛・相手方白井弥五左衛門 井口半藏宛 文政九年九月	一通	一八四	御救・御用捨人別割賦帳 牧村組頭喜右衛門・白井弥三郎・小川甚三郎 等々力傳右衛門宛 戊(天保九年九)一二月	一冊	二一〇
(満願寺ニ相掛り候觀音寺領御墨印高目之儀ニ付済口証文) 保高組牧村庄屋主満願寺・牧村惣代市兵衛他・庄屋小川甚三郎・立入人等々力門十郎 安政二年九月	一通	二〇六	保高組牧村寄特金割賦書上帳 控 庄屋白井弥三郎・庄屋小川甚三郎 等々力傳右衛門宛 天保一〇年四月	一冊	二〇六
(満願寺・觀音寺領御墨印高目之儀ニ付歎訴口上之覚) 控 願人満願寺・庄屋小川甚三郎 等々力傳右衛門宛 安政二年五月	一通	二〇七	保高組牧村御救金割賦書上帳 庄屋白井弥三郎・庄屋小川甚三郎 等々力傳右衛門宛 天保一〇年四月	一冊	二〇七
満願寺水論一件ニ付御光来願 与頭安五郎 御庄屋小川甚三郎宛 九月八日	一通	二四六	交 通		
水論惣代日料之義ニ付御取極願書状 与頭安五郎 御庄屋小川甚三郎宛 二二月二九日	一通	二四〇	川手御番所不相通ニ付差上一札(光村文次郎娘縁付ニ付) 保高組牧村庄屋小川甚三郎 井口半藏宛 文政一〇年	一通	一四六
			牧村当流御改春御通渡しニ付御部屋様御宿元御入用扣 庄屋小川甚三郎 天保一一年一〇月	一冊	三三三
			盆後雜用之扣 遠州屋富八 牧村御役場 弘化三年七月	一冊	二九一

寺 社

貢租・上納金

(寺領林立木之儀御尋ニ付口上書) 等々力伝右衛門 弘化二年七月	満願寺	一通	二〇四五			
満願寺山内盗伐ニ付寄特金五拾兩受取方口上 書控 願人満願寺・庄屋小川甚三郎 等々力伝右衛 門宛 弘化二年七月	一通	二〇八三				
奉願口上之覚(満願寺住遷化仕候ニ付後住許容願) 井口半藏御所宛與印 保高組牧村満願寺鑑主 文京・庄屋茂左衛門 井口半藏宛 文政二年二月	一通	一九四〇				
等々力町村・貝梅村						
土 地						
午当流下見帳 等々力町村 半右衛門畑	一冊	六三六	横美半			
永譲り渡申田地之事 等々力町村譲り主平助 七右衛門宛 安永二年	一通	一三六三				
敷(實)地ニ相渡申田地証文之事 扣 保高組 等々力町村借り主彦兵衛 池田組青木花見村弥三右 衛門宛 天明五年二月	一通	一三六六				
質地ニ致借用申金子之事 等々力町村置主太郎 兵衛 等々力町村民右衛門宛	一通	一三六七				
質地流ニ譲り渡申畑之事 等々力町村譲り主 等々力茂十郎 当村徳右衛門宛 嘉永五年閏二月	一通	一三九三				
質流ニ相渡シ申田地之事 保高組等々力村本人 亀吉 当組保高村宗徳寺宛 安政三年二月	一通	一三九四				
一札之事(等々力町と井菟村出入ニ付) 井菟村磯 五郎・等々力町村太兵衛 相手方世話人太郎兵衛宛 天明七年四月	一通	一四三三				
等々力町村卯年免相定之事 庄屋・組頭・惣百姓 中宛 天明三年十一月				一通	一三五七	
等々力町村巳年免相定之事 庄屋・組頭・惣百姓 中宛 天明五年十一月				一通	一三五六	
等々力町村午年免相定之事 庄屋・組頭・惣百姓 中宛 天明六年十一月				一通	一三五九	
貝梅村卯年免相定之事 庄屋・組頭・惣百姓中宛 天明三年十一月				一通	一三六〇	
貝梅村巳年免相定之事 庄屋・組頭・惣百姓中宛 天明五年十一月				一通	一三六一	
貝梅村午年免相定之事 庄屋・組頭・惣百姓中宛 天明六年十一月				一通	一三六三	
諸事割元帳 皮緒役・同銀役・余内割 等々力町村 天明四年一〇月				一冊	三三九	横美半
等々力村小役全書上				一通	二六〇八	
卯年高立帳 等々力町村・貝梅村庄屋源左衛門 天 明三年				一冊	六三五	横美半
辰年高(立帳) 等々力町村・貝梅村庄屋源左衛門 天明四年一〇月				一冊	六三六	横美半
巳年高立帳 等々力町村・貝梅村 天明五年				一冊	六三七	横美半
午年高立帳 等々力町村・貝梅村 天明六年				一冊	六三八	横美半
未高立帳 等々力町村・貝梅村 天明七年十一月				一冊	六三九	横美半
(高立帳) 等々力町村・同保高村 子年				一冊	六四〇	横美半
新均高立帳 組分合・村分合 (保高組・長尾組・ 成相組) 文政三年				一冊	六四二	横美半

卯御年貢上納拂通	等々力町村・貝梅村	庄屋源	横長美大	一冊	二〇八三	午ノ御廻米割帳	等々力町村庄屋儀左衛門	天明	横長美大	一冊	二〇九五
左衛門	天明三年九月					六年十一月					
辰御年貢上納拂通	等々力村・貝梅村	越庄屋儀	横長美大	一冊	二〇八四	儀八始他無尽差引	付	等々力町村無尽差引	横長美	一冊	三〇六六
左衛門	天明四年九月					等々力町村					
巳御年貢上納拂通	等々力村・貝梅村	越庄屋儀	横長美大	一冊	二〇八五	(等々力町村真龍院をもとを相手取候無尽会					
左衛門	天明五年九月					当之儀一件済口証文)	保高組等々力町村願方真				
未御年貢上納拂通	等々力村・貝梅村	越庄屋儀	横長美大	一冊	二〇八六	龍院・相手方治郎右衛門妹もと	村瀬宗藏・汲田佐久				
左衛門	天明七年九月					太夫宛	天保六年七月				
納叔附入通	等々力町村	天明四年九月	横美半	一冊	四九六	無尽懸全済方願	保高組等々力町村願主三五郎				
納叔附入之通	等々力町村	天明五年九月	横美半	一冊	四九九	等々力傳右衛門宛	享和二年二月				
巳附拂帳	等々力町村庄屋儀左衛門	天明五年一〇月	横美半	一冊	五二八	村					
未附拂帳	等々力町村	天明七年	横美半	一冊	五二九	殺生鑑札之儀御詮義ニ付差上一札	保高組				
申附拂帳	等々力町村	天明八年一〇月	横美半	一冊	五三〇	等々力町村庄屋儀左衛門	等々力傳右衛門宛	天明			
御藏出し帳	等々力町村	天明七年一〇月	横美半	一冊	五三三	八年三月					
御藏出し帳	等々力町村	天明八年一〇月	横美半	一冊	五三五	(病氣ニ付上州草津江湯治願)	等々力傳右衛門				
覚(山方御仕入叔請取証文)	午納分	橋場当番川井市郎次				御郡所宛奥印	保高組等々力町村願主山伏松元・庄				
郎次	保高組等々力町村庄屋中宛	未三月五日				屋儀左衛門	等々力傳右衛門宛	天明五年五月			
覚(馬手形)	葛屋民右衛門	等々力町村	庄屋儀左			等々力町大勘定帳	天明四年一〇月				
衛門宛	辰一月五日					差上申御請書之事(水車場所替之儀)	大庄屋方御				
覚(穀代金上納証文)	等々力村役人	保高村御役人				郡所宛奥印	保高組等々力町村本人彦兵衛・与頭三右				
(御年貢納米受拂方書上)	等々力町村					衛門・庄屋儀左衛門	等々力傳右衛門宛	天明六年三月			
						戸	口				
						保高組等々力町村宗門御改連判帳	一	勘兵	半帳	一冊	七七
						衛組	天明六年正月				
						保高組等々力町村宗門御改連判帳	一	勘兵	半帳	一冊	九九
						衛組	天明八年正月				

保高組等々力町村 <small>宗門五人組連判帳</small> 五 安之丞組 庄屋源左衛門・与頭三右衛門 天明四年正月 半帳 一冊 一〇五	保高組等々力町村五人組連判帳 四 頭藤右衛門 天明五年 半帳 一冊 六	保高組宗門御改五人組連判帳 二 重右衛門組等々力町村庄屋儀左衛門・組頭兵左衛門 天明八年正月 半帳 一冊 一〇〇	保高組等々力町村宗門御改五人組連判帳 三 勝太郎組 庄屋儀左衛門・与頭兵左衛門宛 天明八年 半帳 一冊 一〇二	總高組等々力町村五人組連判帳 四 頭藤右衛門組 天明八年 半帳 一冊 一〇三	等々力町村宗門御改五人組連判帳 第六 七之丞組 天明八年正月 半帳 一冊 一〇四	保高組等々力町村五人組連判帳 第七 頭助右衛門組 天明八年 半帳 一冊 一〇五	信州安曇郡保高組等々力町村源四家内宗門帳 庄屋儀左衛門印 天明八年 半帳 一冊 六	信州安曇郡保高組等々力町村小四郎家内宗門帳 庄屋儀左衛門宛 天明八年 半帳 一冊 一〇三	寺送り一札之事（筑摩郡大足村り娘仙太郎妻ニ縁付ニ付） 松本御預所塔原村雲龍寺 松本御領保高組等々力町村庄屋儀左衛門宛 天明六年二月 一通 一五〇	宗門送り一札之事（加除証文）（筑摩郡大足村り娘仙太郎妻縁付ニ付） 松本御預所大足村名主九郎兵衛 保高組等々力町村庄屋儀左衛門宛 天明六年二月 一通 一五二
寺送一札（長尾組文右衛門娘樋右衛門妻ニ縁付ニ付） 成相組新田町法藏寺 保高組等々力町村儀左衛門宛 天明七年正月 一通 一五三	宗門送り一札之事（長尾組小田多井村文右衛門娘縁付ニ付） 長尾組小田多井村庄屋丸山団右衛門 保高組等々力町村庄屋儀左衛門宛 天明七年正月 一通 一五三	（真藏院弟子織田不縁ニ付帳除願） 保高組等々力町村庄屋儀左衛門 等々力伝右衛門宛 天明七年二月 一通 一〇五	口上之覚（真龍院住持蜜道法印移転願） 保高組等々力町村真龍院隱居卓道・庄屋儀左衛門 等々力伝右衛門宛 等々力伝右衛門 御郡所宛奥書 天明八年六月 一通 一五四	宗門送一札之事（保高町幸次郎等々力町清之丞養子入ニ付養父寺送り） 長尾組岩原村曹洞宗安樂寺 保高組等々力町御役人中 天明七年二月 一通 一五四	法船寺送り一札不用并願書文言訂正申付書狀 等々力伝右衛門 等々力町庄屋儀左衛門宛 六月二十九日（天明八年） 一通 一五五	由緒請合一札（蜜道法印真龍寺移転ニ付） 筑摩郡高出組出川町村甥弥左衛門 安曇郡保高組等々力町村庄屋儀左衛門宛 天明八年七月 一通 一五六	送一札之事（寺送）（法船寺住持蜜道法印移転ニ付） 筑摩郡諏訪領内田村法船寺 松本御領安曇郡保高組等々力町村庄屋儀左衛門宛 天明八年七月 一通 一五七	宗門送り一札之事（寺送り繼書）（筑摩郡井荻村磯吉母後妻ニ縁付ニ付） 井荻村名主幸七 保高組等々力町村庄屋儀左衛門宛 井荻村真福寺 保高組等々力町村御役人中宛 天明九年正月 繼一通 一五九	宗門送一札之事（岡田組淺間村圓藏後家引越ニ付） 松本上植田町淨土宗林昌寺 保高組等々力村御役人衆中 天明九年二月 一通 一五三	

宗門送り一札之事 (岡田組浅間村庄屋善之丞 保高組等々力町村庄屋儀左衛門宛 天明九年一月)	一通	一五三	書付之覚 (送り宗門下書紛失ニ付詮証文) 名主笹井新介 保高町村庄屋儀左衛門宛 天明七年二月	一通	三〇六
口上之覚 (保高組等々力町村金藏從弟仙太郎引越ニ付) 保高組等々力町村庄屋儀左衛門 等々力伝右衛門宛 天明九年	一通	一五四	未宗門銭寄せ帳 兩町村 天明七年四月	一冊	三〇
口上之覚 (保高組等々力町村金藏從弟仙太郎引越ニ付) 等々力伝右衛門 御郡所宛 天明九年二月	一通	一五五	覚 (宗門筆紙料請取証文) 柏原帳書 牧村御庄屋茂左衛門宛 二月一四日	一通	三〇二
宗門送り一札之事 (松河組耳塚村次郎七娘縁付ニ付) 耳塚村庄屋好兵衛 橋爪村庄屋源左衛門宛 安永五年正月	一通	一四七〇	水利普請		
橋爪村全左衛門助三之助妻引取願 扣 (高出組出川町村利兵衛娘) 保高組橋爪村庄屋源左衛門等々力文右衛門宛 安永五年正月	一通	一四八	等々力町村保高川幅下川除人足諸道具割 等々力傳右衛門 二月二七日	一冊	三三七
(筑摩郡和田町村与四郎出塚逗留許容願) 松平丹波守御預所役人石榑妻右衛門裏書印 願人糸太郎 名主八郎右衛門宛 松本御役所宛 子二月 (元治元年)	一通	一八五	覚 (戊竹太實請取証文) 等々力孫右衛門 等々力町庄屋三五郎 子正月二四日	一通	二六二
狐嶋村舅仙右衛門跡式相統ニ付引越之為差上一札控 庄屋奥印 保高組保高町村善左衛門・善七 長尾組岩原村安樂寺宛 天明二年一月	一通	三〇七	覚 (人馬駄賃書上) 作事所 等々力町役人宛 辰文政三年 一一二月	一通	二九〇
(利右衛門娘もと御武具方鈴木幸治江養姪ニ差遣シニ付御許容願) 控共 保高組保高町村庄屋茂左衛門 等々力伝右衛門宛 享和三年一月	一通	三〇三	(池田組寄馬為御救御役人難用費御下附願) 御郡所宛奥印 保高組等々力町村庄屋儀左衛門等々力傳右衛門宛 天明八年 一一二月	一通	一九九
寺請一札之更 (保高組寺所村与頭源右衛門姪縁付ニ付) 松本本町浄土真宗極樂寺 保高組保高町村御役人中	一通	三二七	その他諸村		
(山伏杉元儀宗門御改之節地福院御役場運参ニ付御託願) 保高組等々力町村山伏杉元・庄屋儀左衛門 等々力伝右衛門宛 天明五年四月	一通	三〇七	讓渡申田地之事 青木花見村入作讓主弥三郎 井口長三郎宛 文政三年 一一月	一通	一三八四
			永讓渡し申畑之事 池田組青木花見村讓り主又兵衛 池田組青木花見村市郎右衛門宛	一通	一三八五
			借用申金子之事 (田地書入) 牧村庄屋奥印 保高村忠兵衛 田村縫之進宛 天保八年三月	一通	一九三
			質流讓渡田畑之事 保高組保高村入作讓主辰助事長左衛門 同村与市宛 安政四年 一一月	一通	一九五
			辰冬小役割元取立帳 藏平 庄屋関与一右衛門 文政三年 一一月	一通	二八九

<p>(保高組矢原村三之丞打擲出入一件済口証文) 矢原村三之丞・相手方梅太郎 大橋掃内・石井右衛門・小沢豊七宛 弘化四年九月</p>	一通	二〇三五
<p>差出申証文之事 (預金ニ付内済証文) 庄内組筑摩村五人組惣代元右衛門・庄屋生次郎 高出組出川町村沖右衛門宛 文化八年二月</p>	一通	一九七
<p>(中萱村源左衛門・藤井村覚左衛門借用金返済方ニ付熟談済口証文) 長尾組中萱村源左衛門・山家組藤井村覚左衛門 他 等々力孫右衛門・藤井助左衛門・丸山田十郎宛 文化二三年八月</p>	一通	一九六
<p>保高村忠三郎借金出入内済証文 保高組保高村忠三郎・相手角次郎 等々力傳右衛門宛 天保一〇年一〇月</p>	一通	二〇四
<p>借用申金子之支(村方新堰入用ニ付) 保高組柏原村庄屋与一右衛門・同飯沼宗兵衛 池田町村万藏宛 文政二年二月</p>	一通	一四三
<p>(嵩下道下 他 新規川除ニ付御見分願) 扣 保高組貝梅村庄屋義左衛門 他 等々力傳右衛門宛 天明五年五月</p>	一通	二九三
<p>(新巧御普請ニ付対談差上一札) 控 筑摩郡田沢村名主利左衛門 岡村勘藏・川井陣右衛門・石樽妻右衛門宛 安永三年四月</p>	一通	一九〇
<p>(新巧取止ニ付口上書) 控 筑摩郡田沢村名主利左衛門 松本御役所宛 安永七年四月</p>	一通	一九九
<p>新堰手形之事 控(新堰地借手形) 筑摩郡田沢村役人 成相組熊倉村御役人宛 安永七年</p>	一通	一九六
<p>口上之覚(新堰御堀立之節出金致候金子返済願) 庄屋奥印 保高組柏原村願人新右衛門 井口半藏宛 文政七年三月</p>	一通	一九五

<p>(新堰横堀御普請一件不調法ニ付訴答内済証文) 控 長尾組下堀金村巧廻り平倉六郎右衛門・相手方保高組柏原村出役惣代藤太郎 井口半藏・藤森善太夫・丸山團右衛門宛 文政九年七月</p>	一通	二〇三
<p>(新巧横堀御普請ニ付不調法一件詫一札) 控 柏原村出役惣代 平倉六郎右衛門・太一右衛門宛 文政九年七月</p>	一通	二〇九
<p>覚(辰御年貢重柳村附送りニ付) 白金村庄屋望月喜代藏 矢原村御庄屋白井弥五左衛門宛 巳六月二六日</p>	一通	二四九

家

家業

棚おろし帳

<p>午棚おろし帳 文政五年</p>	一冊	七五
<p>棚卸帳 保高町村大和屋 天保七年正月</p>	一冊	九四九
<p>棚卸し帳 やまとや 明治二年正月</p>	一冊	九五〇
<p>○商 高調</p>		
<p>亥暮 分子春調帳 小川榮聰 文久四年正月</p>	一冊	三八
<p>書拔(商ノ高書上) 布屋久四郎 大和屋甚兵衛宛 亥</p>	一通	二七五
<p>記(商ノ高書上) 小川為一郎 明治八年二月</p>	一通	二五九

仕切覚	信州保高大和屋	御役元宛	文政七年正月	横美半	一冊	七五六
問屋荷物通	大和や	文政九年正月		横美半	一冊	七五七
万仕切之通	信州保高菊吉	狐嶋村御普請御出役		横美半	一冊	七五四
御役人中宛	弘化五年二月					
小川印出荷物控	保高小川店(大和屋)	安政四年正月		横美半	一冊	七五六
買拂帳	寛政二二年一月			横美半	一冊	七三六
万年覚扣帳	大和屋店	享和三年		横長美大	一冊	一一二
流壳控	大和屋	文政一一年一〇月		横美半	一冊	九四五
金錢出入帳	大和屋店	天保一二年		横美半	一冊	九四三
金銀出入帳・当座帳	第十大区五小区保高大和屋			横美半	一冊	九四四
明治七年五月						
(諸代金請取)	丸屋	大和屋宛	明治一八年	横美半	一冊	九四六
拂方覚				横美半	一冊	九三五
(湊屋善兵衛買物覚)	子正月			横美半	一冊	七三三
縞手本帳	信州保高大和屋	天保一三年九月		横美半	一冊	三七五
記(品柄見本并直段書上)	本所森屋与七	保高			一通	二七五
大和屋甚三郎	二月二〇日					
判取	大和屋	文政一三年正月		横美半	一冊	八三九
判取	保高大和屋	天保四年正月		横美半	一冊	八四〇
判取	大和屋	天保六年		横美半	一冊	八四一
判取	保高町大和屋店	天保八年正月		横美半	一冊	八四三
判取	大和屋	天保八年一二月		横美半	一冊	八四三
判取	大和屋	天保九年正月		横美半	一冊	八四四
判取	大和屋	天保一〇年正月		横美半	一冊	八四五
判取	大和屋	天保一一年		横美半	一冊	八四六
丑ノ判取	保高町村やまとや	天保一二年正月		横美半	一冊	八四七
卯判取	保高大和屋	天保一四年正月		横美半	一冊	八四八
判取帳	保高大和屋	弘化三年正月		横美半	一冊	八四九
金錢判取帳(保高玉屋口)	信州大和屋	明治三年九月		横美半	一冊	八五〇
判取	橋本酒屋	村酒屋御帳場宛	明治三年一二月	横美半	一冊	八五一
荷物請渡し判取	保高竹次郎	明治六年		横美半	一冊	九三八
判取	大工弥吉	明治七年正月		横美半	一冊	八五三
煙	草					
生坂規定帳(生坂切粉売捌方規定)	川手・坂北組			美大	一冊	二八三
北荷主惣代岩淵七右衛門・太田平兵衛・生坂間屋寺本						
屋宗右衛門他	安政六年一二月					
生坂規定帳	写 小川姓	安政七年正月		半帳	一冊	二八四

松本判取帳 保高町大和屋 天保三年 横美半 一冊 七六

刻莫荷主控 信州保高小川店(大和屋) 安政三年 横美半 一冊 七五

今印揃荷書上 八・九月 一通 二八五

目録覚(煙草荷物渡方ニ付) 諸国煙草問屋いそ内四郎兵衛 小川儀左衛門宛 子二月一八日 一通 三六二

刻莫送附願 陸運元会社松本支店近藤沢治郎 柏原分社西山茂久治宛 五月一〇日 一通 二八六

○ (江戸表刻莫買入代金返済方出入ニ付内済証文) 保高組柏原村願人孫右衛門・相手方藤太郎 井口半藏宛 文政一一年六月 一通 二〇三

平右衛門〆定吉を相手取刻莫貨物之儀一件済口証文 保高組保高町村平右衛門・相手方等々力町村定吉〆松田岩太・加藤善太左衛門宛 (文政一一年) 一通 二〇四

下総行徳下金居村ニ而倉賀の田口五兵衛〆出航舟難舟ニ秀吉舟へ積入小川印濡荷取調候扣六ヶ組行事惣代・荷主惣代・小川代 辰ノ八月五日 横美半 一冊 三五七

辰ノ八月廿五日夜大山風ニ而敷じま川岸ニおるて難船仕候判番附調 行事中 産物御役所宛 横美半 一冊 三五八

覚(たばこ代年賦代金受取り証文) 貝梅清三郎 等々力町善兵衛宛 一一月二五日 一通 二八四

(清三郎年賦済方願) 青木花見村役人 御庄屋 小川儀左衛門宛 卯一二月二四日 一通 二八五

生坂刻濡荷物出入ニ付仕切并内金差出断状 江戸煙草問屋行事奈良屋宇兵衛・壺屋仁兵衛 小川儀左衛門御荷主衆中宛 九月二〇日 一通 二五三

口上(刻代金并太賀御取替願) 瀧友 小川宛 二月一六日 一通 二五五

出 荷 別 ○田口五兵衛分(上州倉賀野)

覚(濡荷分書上) 田口 今・田・小川中宛 九月六日 一通 二五四

上州倉賀野喜平次・善左衛門・茂兵衛〆小川儀左衛門宛書状(濡荷一件) 九月六日 一通 二五七

上州倉賀田口五兵衛〆小川儀左衛門宛書状(煙草荷物仕切渡方延引ニ付) 九月三日 一通 二五五

覚(積荷送状) 上州倉賀野田口五兵衛 小川儀左衛門御荷主中宛 八月一九日 一通 二五三

覚(荷物請取証文) 上州倉賀野川岸田口五兵衛 小川儀左衛門・近江屋茂兵衛宛 辰九月二四日 一通 二五二

刻荷物 秀吉船并ニ調書 保高組保高町村小川儀衛門送ル為替荷物 安政三年一月 横長美 一冊 二〇五

覚(難船番附調) 添書状共 田口五兵衛 小川儀左衛門御荷主衆中宛 九月二四日(安政三年) 一通 二〇六

覚(荷物受取証文) 上州倉賀野田口五兵衛 小川儀左衛門・近江屋茂兵衛宛 辰三月二五日 一通 二〇七

覚(小川刻式箇受取証文) 上州倉賀野川岸田口五兵衛 小川儀左衛門・近江屋茂兵衛宛 巳七月九日 一通 二〇八

○丹波屋分（江戸堀江町壱丁目）

目録（仕切代金渡方） 江戸堀江町壱丁目丹波屋忠助 小川宛 子二月一八日	一通	三三七〇
丹波屋忠助 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛書狀（荷物積入方願） 二日一八日	一通	三三六四
小川仕切（仕切代金渡し方） 堀江町壱丁目丹波屋忠助 小川宛 七月三日	一通	三二七六
目録（仕切代金渡方） 丹波屋忠助 小川儀左衛門宛 丑一〇月二七日	一通	三三六三
江戸堀江町壱丁目丹波屋忠助 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門御店衆宛書狀 一〇月一七日	一通	三三六一
覚（仕切代金請取） 堀江町壱丁目丹波屋忠助 小川儀左衛門宛 申一〇月四日	一通	三二七〇
江戸丹波屋忠助 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛金子飛脚屋渡方書狀 二月二日	一通	三三九三
江戸丹波屋忠助 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛書狀（荷物積入方ニ付） 十一月一〇日	一通	三三九二
丹波屋忠助義兵衛 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛書狀（本店取極ニ付） 三月二日	一通	三三〇七
丹波屋忠助 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛書狀（入津荷物仕切差上狀） 閏五月二日	一通	三三九二
江戸堀江町式丁目丹波屋忠助 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛商用狀 九月二〇日	一通	三二九七
○近江屋茂左衛門・久四郎分		
小川出荷高調 小川店 近江屋茂左衛門宛 辰六月二〇日	一通	三二九三

小川印出荷高調（寅年より巳年分） 信州保高小川店 近江屋茂左衛門宛 巳三月五日	一通	三二五七
小川印出荷高調 信州保高大和屋小川店 近江屋茂左衛門宛 一〇月一五日	一通	三二四九
仕切（小川印仕切代金渡方ニ付） 近江屋久四郎 堀内屋与左衛門宛 七月三日	一通	三二五五
目録（荷物仕切殘金書上）書狀添 近江屋久四郎 小川儀左衛門宛 七月三日	二通	三二六六
小川印刻付仕切 近江屋久四郎 小川儀左衛門宛 卯九月一六日	一通	三二〇四
近江屋久四郎 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛書狀（仕切代金送方ニ付） 二月一八日	一通	三三六〇
近江屋久四郎 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛書狀（仕切殘金并内金共送方知狀） 三月二一日	一通	三三六三
近江屋久四郎 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛書狀（倉ヶ野裏川岸ニおゐて濡荷物出来ニ付処置方願） 九月二〇日	一通	三三三八
○みずゞや正八分		
今印仕切（仕切代金済証文） 日本橋西川岸美寿都屋正八 重田屋喜平治宛 卯九月一六日 横美半	一冊	七六〇
合印仕切（仕切代金渡方ニ付） 江戸日本橋西川岸みずゞ屋正八 堀内屋与左衛門宛 辰ノ二月一六日	一通	三三三五
□印仕切（仕切代金渡方ニ付） 日本橋西川岸みずゞ屋正八 小野屋幸左衛門宛 辰ノ三月二一日	一通	三三三三
今印仕切（仕切代金渡方ニ付） 江戸日本橋西川岸美壽々屋正八 重田屋喜平治宛 辰ノ七月二三日	一通	三三三六
刃印仕切（仕切代金渡方狀） みずゞや正八 重田屋覚兵衛 午一二月一〇日	一通	三三〇六

今印仕切(仕切代金渡方) 江戸日本橋みず屋正八 小川儀左衛門宛 巳ノ壬五月二二日(安政四年カ)

一通 二八〇六

(荷物仕切并跡荷内金送り状) みず屋正八 小川儀左衛門御支配元中宛 七月三日

一通 二八六七

江戸日本橋西川岸みず屋正八小川儀左衛門宛書状(為御替荷物御帳合依頼) 一〇月二七日

一通 三六四

江戸みず屋正八小川儀左衛門宛書状(荷物仕切ニ付) 午五月二九日

一通 三三七五

みず屋正八小川儀左衛門宛書状(田口五郎兵衛持船難舟ニ付) 九月二〇日

一通 三六三

○石場文右衛門分

仕切覚(下印仕切代金渡方証文) 石場文右衛門 小川儀左衛門宛 午七月三日

一通 二八五七

覚(峯方福右衛門・舟島半左衛門分仕切殘金差上証文) いしば文右衛門 小川儀左衛門宛 巳(安政四年) 五月二二日

一通 二七二〇

(御為替荷物積入請取状) すがも丁石場文右衛門 小川儀左衛門宛 七月三日

一通 二六五

(小川儀左衛門宛御荷物仕切殘金渡方一件) すがも町石場文右衛門 小川儀左衛門宛 七月三日

一通 二六六五

石場文右衛門小川儀左衛門宛書状(仕切状送り方ニ付) 三月二二日

一通 二六六九

○倉田屋半七分

仕切(仕切代金渡方) 江戸倉田半七 小川儀左衛門宛 辰三月二二日

一通 二三〇六

覚(荷物渡方) 日本橋小網町式丁目倉田半七 小川儀左衛門宛 辰七月三日

一通 二二六

倉田半七小川儀左衛門宛荷物積方頼状 壬(弘化三年) 五月一九日

一通 二二〇五

覚(積入代金渡方) 倉田半七 小川儀左衛門宛 三月二二日

一通 二四七三

江戸小網町式丁目倉田屋半七小川儀左衛門宛積荷出願 五月二八日

一通 三八一

倉田半七小左衛門宛書状(仕切代金送状并荷物御積付願) 三月二二日

一通 二五九一

御荷物代金差送り方書状 倉田半七・半蔵 尾野屋幸右衛門宛 一〇月二八日

一通 二四五四

○鴻の屋喜兵衛分

積入荷物到着ニ付仕切書并代金納入通知状 鴻の屋喜兵衛 小川儀左衛門宛 二月二二日

一通 二四五七

神田和泉橋佐久間町鴻のや喜兵衛小川儀左衛門宛書状 五月二九日

一通 二三八二

神田和泉橋佐久間町鴻のや喜兵衛小川儀左衛門宛書状(荷高積入之儀) 十一月一〇日

一通 二二九

鴻のや喜兵衛矢花半右衛門宛書状(小川宛荷物積入方願) 閏月二二日

一通 二五九〇

○

小川仕切(仕切代金渡方) 飯倉二丁目伊勢屋宇兵衛 小川儀左衛門宛 巳七月二二日

一通 二七五

いせや宇兵衛小川儀左衛門宛書状(難船濡物ニ付) 九月二〇日

一通 二五九五

いせや宇兵衛と重田屋喜平次宛商書状 一〇月二六日	一通	三五	いそや四郎兵衛・金之丞と小川儀左衛門宛荷物仕切案内状 三月二日	一通	二四九
いせや宇兵衛と小川儀左衛門宛書状(古刻之儀ニ付) 壬戌二月一日	一通	二七〇	江戸磯屋四郎兵衛金之助と小河儀左衛門宛書状(新葉取引之儀ニ付) 五月二七日	一通	三二五
○			覚(金子請取証文) 大伝馬式丁目勝田宇兵衛 小川宛 一〇月朔日	一通	二六九
江戸堀留式丁目と泉屋源八と小川儀左衛門宛書状(積荷物支配方ニ付) 十一月一日	一通	三八〇	下谷小嶋町信州屋長吉と保高町小川儀左衛門宛書状(帰国一件他) 丑一〇月二八日	一通	二四三
和泉屋源八と小川儀左衛門宛書状写(荷物積付方ニ付) 壬戌五月二日(弘化三年)	一通	三〇三	江戸下谷小嶋町信州や長吉と保高町小川儀左衛門宛書状 丑一〇月二八日	一通	三三五
江戸和泉屋源八と信州保高小川儀左衛門宛書状(荷物送り方ニ付) 四月一三日	一通	三七	信濃屋金三郎宛小川儀左衛門積荷之儀ニ付書状 卯極月九日	一通	三七
江戸はまや忠助と信濃屋喜兵衛宛書状(新刻送付方ニ付) 十一月九日	一通	三六	江戸信濃屋金三郎と重田屋喜平次刻荷物内金他ニ付小川儀左衛門宛書状 一〇月二七日	一通	三六
江戸日本橋通二ならや宇兵衛と小川儀左衛門宛書状 十一月二七日	一通	三五	三河屋清吉と小河儀左衛門宛書状(仕切差送方ニ付) 閏五月二日(天明元年カ)	一通	三五
(荷物積付方願) 堀留式丁目壺屋仁兵衛・林兵衛 小川儀左衛門宛 五月二九日	一通	二五八	(荷物御積付ニ付内金送附状) 寺本惣右衛門・為右衛門 小川儀左衛門宛 十一月一日	一通	二五九
御荷物御積付御支配被仰付ニ付御引立願) 江戸日本橋堀留式丁目壺屋仁兵衛 小川儀左衛門宛 八月二日	一通	二四三	(新葉御積立願) 東都太田屋忠助・半兵衛 小川儀左衛門宛 極月一日	一通	二六四
小川儀左衛門と信州保高小川甚三郎宛書状(刻荷物之儀ニ付)	一通	三五	送り(刻巻簡渡方ニ付) 等々力治郎蔵 松本重田屋小川宛 二月九日	一通	二五七
御荷物売仕切残金送り状 乾九兵衛・久七・直七 小川儀左衛門宛 八月二日	一通	二四六	荷物仕切代金送状 武州熊谷大野屋清兵衛 信州重柳重田屋喜平次宛 八月二日	一通	二五三
(荷物着到ニ付仕切代金送方并ニ御引合願) 東都堀留町乾九兵衛 信州小川儀左衛門宛 七月三日	一通	二六三	送り(刻巻簡) 等々力新印 重柳今 やまと屋宛 正月	一通	二八一

宗右衛門ゝ保高小川儀左衛門宛書狀（古刻之儀ニ付） 一〇月二〇日

遠茹屋ゝ八ゝ小川儀左衛門宛書狀 金式分添 二月朔日

○江戸煙草問屋年頭狀

年頭狀 江戸丹波屋忠助 小川儀左衛門宛 正月

年頭狀 丹波屋忠助 小川儀左衛門宛 正月五日

丹波屋忠助義兵衛ゝ小川儀左衛門宛年頭狀 正月五日

江戸近江屋久四郎ゝ小川儀左衛門宛年頭狀 正月一日

美寿々屋正八ゝ小川儀左衛門宛年頭狀 正月二日

年頭狀 鴻の屋喜兵衛 小川儀左衛門宛 正月五日

鴻のや喜兵衛ゝ小川儀左衛門宛年頭狀 正月五日

江戸堀留式丁目ゝ和泉屋源八ゝ小川儀左衛門宛年頭狀 正月五日

年頭狀 和泉屋源八 小川儀左衛門宛 正月五日

年頭狀 江戸倉田半七 信州小川儀左衛門宛 二月二日

年頭狀 江戸奈良屋宇兵衛・庄三郎・重兵衛 小川儀左衛門宛 正月五日

年頭狀 江戸伊勢屋宇兵衛 小川儀左衛門宛 正月

伊勢屋宇兵衛ゝ信州矢口半左衛門宛年頭狀 正月

年頭狀 壺屋仁兵衛 小川儀左衛門宛 正月

年頭狀 江戸仲間仲藏 小河儀左衛門宛 正月一日

武藏屋仁兵衛年頭狀 正月二日

年頭狀 寺本宗右衛門 正月四日

酒 造

酒粕売揚帳 大和屋 兼吉宛 明治三年一〇月

千鶴万亀（等々力北屋敷穀物口他附込帳） 文治・表小松屋・中車屋穀物口他 明治四年

見せ小売酒判取 小川藏 明治五年七月

記（送金方ニ付） 大和屋 （信濃国保高駅大和屋酒帳場印） 矢原隠居宛 三月二〇日

（酒造御検査御役人名前御印し願） 信濃屋大和屋宛 五月一八日

拂方書拔 酒店 横美半

酒造株御下ヶ渡願 松川組新屋村讓人矢口亀十 松本県御役所 明治四年九月

○

（酒造米之通） 明治三年

酒造米之通 保高玉屋 町やまと屋宛 明治四年一〇月

横美半 一冊 八九
横美半 一冊 八四

酒造米之通 や 明治六年一月	信州松本保高玉屋宛 マチやまと	横美半	一冊	八五	現金米之通 明治五年八月	信州松本玉屋裕介 町大和屋宛 明	横美半	一冊	八六
酒造米之通 明治七年一月	信州松本保高玉屋 マチやまと屋宛	横美半	一冊	八六	現金米之通 年八月	松本保高藤屋 町大和屋宛 明治五	横美半	一冊	八元
酒造米之通 明治七年一月	信州松本保高玉屋 町刃御長場 明	横美半	一冊	八七	茹米出入通	保高大和屋酒帳場 命宛 明治六年	横美半	一冊	八三
釀造米之通 年一月	保高藤屋三保造 大和屋宛 明治九	横美半	一冊	八八	現金米通	信州保高泉屋 町大和屋宛 明治七年	横美半	一冊	八〇
(酒造米之通) 明治	横美半	一冊	八〇	米代差引通	和泉屋 町大和屋宛 明治二二年一	横美半	一冊	八三	
〇酒造米					〇酒樽				
挽米扣 駒吉 大和屋宛 文化一二年九月	横美半	一冊	八五	(酒四樽御遣し頼状) 三月二七日	村部善藏 小川甚三郎宛	一通	二六五		
米渡帳 信州保高大和屋・玉屋 明治三年九月	横美半	一冊	八六	酒樽直段		一通	二六二		
米挽帳 小川酒造 明治四年八月	横美半	一冊	八七	樽貸帳 保高町村大和屋 明治三年七月	横美半	一冊	八五		
米搗之通 車屋徳右衛門 大和屋宛 明治四年九	横美半	一冊	八六	樽貸帳 小川清蔵帳場 明治四年	横美半	一冊	八四		
現金穀物之通 信州保高丸屋店 町大和屋宛 明	横美半	一冊	八三	酒樽之覚 附新酒之覚 保高町大和屋蔵 明治七	横美半	一冊	三三九		
現金穀之通 三枚橋蔵屋敷店 保高大和屋宛 明	横美半	一冊	八四	切手酒売上 大和屋酒店 明治五年三月	横美半	一冊	八三		
現金米之通 明治五年正月	信州松本保高玉屋 刃(大和屋)宛	横美半	一冊	〇					
現金米御通 松本保高ふる屋店 町小川酒造御店	横美半	一冊	八六	現金酒之通 村田酒店 小川甚三郎宛 寅(天保一	横美半	一冊	七九七		
宛 明治五年				三年)正月					
現金米之通 松本保高古屋茂平 町小川御姓宛	横美半	一冊	八七	現金酒之通 保高町村酒店 大和屋宛 文久三年	横美半	一冊	七八		
明治五年正月				三月					

現金酒之通 保高町村大和屋 新田町山屋庄左衛門宛 明治三年一〇月	現金酒之通 保高町村大和屋 新田町松葉屋宛 明治三年一〇月	現金酒之通 大和屋 細かや村橋本屋宛 明治四年正月	現金酒之通 大和屋 保高油屋宛 明治四年四月	現金酒之通 大和屋 細かや中島宛 明治四年正月	現金酒之通 大和屋 細かや村飯田氏宛 明治四年正月	現金酒通 保高町村大和屋 塔原村小林小傳次宛 明治四年正月	現金酒通 保高町村大和屋 矢原白井御本家宛 明治四年正月	現金酒通 やまとや 村ノかみや宛 明治四年三月	現金酒通 大和屋帖場 細かや大南様宛 明治四年三月	現金酒之通 大和屋 ますや宛 明治四年九月	現金酒之通 保高大和屋 黒岩角太郎宛 明治四年一〇月	現金酒之通 小川酒帳場 藤森様宛 明治四年一〇月	現金酒之通 大和屋酒帳場 平田屋宛 (明治四年カ)	現金酒之通 大和屋 玉屋宛 明治四年
横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半
一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊
七三	七四	七五	七六	七七	七五	七四	七九	七〇	七八	七三	七三	七六	七六	七九
現金酒之通 やまとや酒帳場 二様宛 明治六年一月	現金酒之通 大和屋酒店 島屋宛 明治六年一月	現金酒之通 保高大和屋酒店 重龜屋宛 明治六年八月	現金酒之通 保高大和屋 藤吉宛 明治六年	現金酒之通 信濃国保高町村大和屋帳場 天様宛 明治七年	現金酒之通 大和屋 代藏宛 明治八年	現金酒類通 ホタカ嘉美屋 同町大和屋宛 明治二六年二月	現金酒之通 南安曇郡東穂高村嘉美屋 同町大和屋宛 明治二八年三月	現金酒之通 東穂高村嘉美屋 大和屋宛 明治二九年三月	現金酒之通 穂高町嘉美屋 同町大和屋宛 明治三〇年八月	現金酒之通 南安曇郡東穂高村嘉美屋 同郡同村大和屋宛 明治三一年二月	酒之通 信州矢原大和屋 弘化四年正月	酒之通 矢原村大和や 保高町村大和屋宛 安政六年正月	酒之通 信州松本矢原大和屋 保高町村大和屋宛 安政七年正月	
横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半	横美半
一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊
七九	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八二	八二

酒之通 大和屋 町きよせ屋 明治三年

横美半

一冊 八三

味噌・溜

○注文状

溜り送り方依頼状 岩井浦右衛門 小川甚三郎宛
一二月一日

一通 二四〇

覚(溜り老駄通用所へ附入願) 松田槐太夫 小川儀
左衛門宛 五月二三日

一通 二六四

溜老樽御遣し願 村部善藏 小川甚三郎宛 六月
一四日

一通 二五七

溜差送り頼状 羽田常太夫 保高町村庄屋儀左衛
門

一通 二五〇

覚(溜り老駄通用所附入願) 河野友六 小川儀左衛
門宛 一〇月一六日

一通 二六〇

岩井浦右衛門と小川甚三郎宛溜り式樽注文依
頼状 一二月八日

一通 二六五

(溜式樽不参ニ付通用所附入頼状) 松田槐太
夫 保高町村 小川儀左衛門宛 四月二三日

一通 二六六

(溜老樽急々参候様頼状) 横内代右衛門 保高
町村小川甚三郎宛 六月四日

一通 二六七

矢沢半十郎と小川儀左衛門宛書状 (菊屋溜り
四樽送り方ニ付) 三月

一通 二七六

○通帳

味噌判物帳 蔵帳場 凡宛 明治三年一〇月

横美半

一冊 八三

現金醬油通 東徳高村若松屋松沢鷹次郎 町大和
や宛 明治三十七年二月

横美半

一冊 八二

現金溜之通 備前屋与七 大和屋茂左衛門宛 寅
正月

横美半

一冊 八〇

醬油通 東徳高村若松屋松沢久美 町大和屋宛
明治三十九年二月

横美半

一冊 八三

覚(酢・溜り通帳) 丑五月

横美半

一冊 九四

木材・薪

諸木控 小川吉業 文政八年三月

横美半

一冊 八五

御用木附拂人別 保高町村 文政八年九月

横美半

一冊 七三

板子通 保高町村茂左衛門分 文政八年二月

横美半

一冊 八五

薪入荷物之通 保高町村大和屋 天保一一年一二
月

横美半

一冊 八六

薪入荷之通 天保一二年一月

横美半

一冊 八〇

薪伐帳 薪伐入駄 天保一三年二月

横美半

一冊 八六

薪入荷之通 大和屋 天保一四年正月

横美半

一冊 八五

薪駄数扣 大和屋 嘉永二年二月

横美半

一冊 八五

薪伐入荷 凡 嘉永六年二月

横美半

一冊 八二

薪伐控 小川 あんせい四年一〇月

横美半

一冊 八三

薪伐帳 小川姓 文久三年二月

横美半

一冊 八四

諸木帳 小川姓 文久三年

横美半

一冊 八七

綿太物

綿太物之通 信州松本飯田町佐原市右衛門北店 横美半 一冊 八六七

糸賣買綿卸所 大和屋甚三郎宛 天保七年正月 横美半 一冊 八六六

月

綿太物之通 信州松本飯田町佐原市右衛門北店糸賣買卸所 保高町村大和屋甚三郎宛 天保一二年正月 横美半 一冊 八六九

口上之覚 (綿世話方役新綿献上願)

覚 (白太織しま代金請取証文) 江戸大傳馬町二丁目大丸屋嘉助 小川宛 申ノ極月 一通 三〇八〇

覚 (糸成小袖代金請取証文) 江戸大傳馬町式丁目大丸屋喜介 小川宛 申ノ一〇月 一通 二六七

覚 (呉服注文品送状) 加賀屋平助・源十郎 小川御店 六月六日 一通 二八四

繭糸

繭糸諸事扣 (産物所出役方之来状他) 庄屋小川甚三郎 天保九年 横美大 一冊 二五七

夏種取揚諸事控 ふし屋・山屋・蔦屋 明治二年八月 横美半 一冊 三四四

山繭取揚帳 小川氏 明治七年七月 横美半 一冊 九三七

桑買入之覚 小川氏 明治五年 横美半 一冊 八六六

貸附

貸方書拔

天明三 卯 年日記書拔 (辰暮かし方扣) 上條季 横美半 一冊 二二三

日記覚帳 小川氏 寛政一一年一二月 横美半 一冊 二二三

〇

午暮書拔 午 (寛政一〇年カ) 横美半 一冊 七〇三

西暮書拔 尾川季忠 享和元年二月 横美半 一冊 七〇五

壬戌 書拔 保高町村小川季忠 享和二年 横美半 一冊 七〇四

享和三 亥 書拔 保高町村小川季忠 享和三年 横美半 一冊 七〇六

文化元 甲子 書拔 保高町村小川季忠 文化元年 横美半 一冊 七〇七

文化二 乙丑 書拔 保高町村小川季忠 文化二年 横美半 一冊 七〇八

文化三 丙寅 書拔 保高町村小川季忠 文化三年 横美半 一冊 七〇九

文化四 丁卯 書拔 保高町村小川季忠 文化四年 横美半 一冊 七一〇

文化五 戊辰 書拔 保高町村小川季忠 文化五年 横美半 一冊 七一一

文化六 己巳 書拔 保高町村小河季忠 文化六年 横美半 一冊 七一二

文化七 庚午 書拔 保高町村小川季忠 文化七年 横美半 一冊 七二三

午御蔵尻取立 午 (文化七年) 横美半 一冊 七二五

未暮諸差引 貸方取立諸事書出し (小川) 季忠 横美半 一冊 七二六

文化七年一二月

文化八 ^辛 未書拔	保高町村小川季忠	文化八年	横美半	一冊	七二四	丙 戌書拔	小川季忠	文政九年	横美半	一冊	七六
文化九 ^壬 申書拔	保高町村小川季忠	文化九年	横美半	一冊	七七	丁 亥書拔	小川季忠	文政一〇年	横美半	一冊	七九
文化十 ^癸 酉書拔	保高町村小川季忠	文化一〇年	横美半	一冊	七八	戊 子書拔	小川季忠	文政一年	横美半	一冊	七〇
文化十一 ^甲 戌書拔	保高町村小川季忠	文化一一年	横美半	一冊	七九	己 丑書拔	小川季忠	文政二年	横美半	一冊	七三
文化十二 ^乙 亥書拔	保高町村小川季忠	文化一二	横美半	一冊	七〇	庚 寅書拔	小川季忠	文政一三年	横美半	一冊	七三
文化十三 ^丙 子書拔	保高町村小川季忠	文化一三	横美半	一冊	七二	壬 辰書拔帳	小川吉業	天保三年一二月	横美半	一冊	七三
文化十四 ^丁 丑書拔	保高町村小川季忠	文化一四	横美半	一冊	七三	甲 午書拔帳	小川吉業	天保五年一二月	横美半	一冊	七四
戊 寅書拔	保高町村小川季忠	文政元年	横美半	一冊	七三	未 春書拔帳	小川吉業	天保六年正月	横美半	一冊	七五
己 卯書拔 (幕貸し方覚)	小川季忠	文政二年	横美半	一冊	一二八	己 未書拔帳	小川吉業	天保六年一二月	横美半	一冊	七六
庚 辰書拔	保高町村小川季忠	文政三年	横美半	一冊	七四	西 書拔帳	小川吉業	天保八年一二月	横美半	一冊	七七
辛 巳書拔	保高町村小川季忠	文政四年	横美半	一冊	七五	戌 書拔帳	小川吉業	天保九年一二月	横美半	一冊	七八
壬 午書拔	午暮貸し方書拔	小川季忠	文政五年	横美半	七六	亥 書拔帳	小川吉業	天保一〇年一二月	横美半	一冊	七九
癸 未書拔	小川季忠	文政六年	横美半	一冊	七七	子 書拔帳	小川吉業	天保一一年一二月	横美半	一冊	八〇
甲 申書拔 (幕貸方書拔)	小川季忠	文政七年	横美半	一冊	一二九	丑 書拔帳	小川吉業	天保一二年一二月	横美半	一冊	八二
						寅 書拔帳	小川吉業	弘化二年一二月	横美半	一冊	八三
						巳 書拔帳	小川吉業	弘化二年一二月	横美半	一冊	八三
						午 書拔帳	小川吉業	弘化三年一二月	横美半	一冊	八四

戊書拔帳	小川吉業	嘉永三年二月	横美半	一冊	七五	(無心金返済之儀ニ付報知状) 白井弥三郎 小川儀左衛門宛 二月一七日	一通	二三四
亥書拔帳	小川吉業	嘉永四年二月	横美半	一冊	七六	丑ノ暮利足書拔帳 亥一二月	一冊	三七三
子暮書拔	小川吉業	嘉永五年二月	横美半	一冊	七七	柁目日下栄 ほ高嘉祿満留 明治三年一〇月	一冊	三六八
丑暮書拔	小川吉業	嘉永六年二月	横美半	一冊	七八	借方控 高嶋 八月八日	一冊	九四七
卯暮書拔	小川吉業	安政二年二月	横美半	一冊	七九	金子借用証文		
辰暮書拔	小川吉業	安政四年二月	横美半	一冊	七五〇	借用申金子之事(上京金ニ差詰り) 借り主穂高半弥・同伊豫 保高町村庄屋儀左衛門宛 天明五年八月	一通	二八九
午書拔帳	小川是純	安政五年二月	横美半	一冊	七五一	奉願口上之覚(大不作ニ付拜借極願) 保高村願主惣代平介他 庄屋儀左衛門宛 寛政三年一月	一通	一九六
未暮書拔	小川是純	安政六年二月	横美半	一冊	七五二	預り申金子之事(俵屋出入ニ付) 預り主筑摩村清兵衛 茂左衛門宛 文化四年二月	一通	一四〇
甲暮書拔帳	小川是純	万延元年	横美半	一冊	七五三	一札之事(土川町村仲右衛門預り金ニ付) 清兵衛 茂左衛門宛 文化七年二月	一通	一四五
西暮書拔帳	小川是純	文久二年正月	横美半	一冊	七五四	借用申金子之事 添書状共 松川組富田村借入八郎右衛門 保高組保高町村大和屋尾河甚三郎宛 文政一一年三月	一通	二九六
貸 附 帳						借用申金子之事 店家鍛冶道具質入 等々力町村借主利兵衛 保高町村六太郎宛 慶応二年	一通	二六四
(諸方貸附帳)	小川家 辰(寛延元年力) 閑一〇月		横美半	一冊	二二〇	口上(無心願) 牧村庄左衛門 庄屋茂左衛門宛 午二月朔日	一通	二四九
御取替金請取覚	信州松本矢原大和屋白井弥三郎 小川甚三郎宛 申(宝暦二年力) 八月			一通	二二三	金子御貸付願 信州池田明石屋清右衛門 保高町大和屋 一二月二〇日	一通	二四六
田畑預ケ取立帳・金銭利足取立帳	小川儀左衛門 寛政元年二月		横美半	一冊	一七三	拜借金延納願(御通用産物兩役所差金被仰付ニ付) 中藤栄助 小川甚三郎・儀左衛門宛 極月二四日	一通	二四六
年々利足調書(文化八年力)	天保一一年		横美半	一冊	二五二	覚(金子借用証文) 村上主殿 大和屋 六月一九日	一通	二六九
諸品貸方扣 やまと屋	元治二年		横美半	一冊	九四六			
(拜借金返済延納願)	等々力治郎右衛門 小川儀左衛門 一二月二九日			一通	二二三			
(金子恩借願)	信州松本重田屋重柳村喜平治 保高町村小川儀左衛門宛 一二月二九日			一通	二二三			

(利金納方証文) 近江屋隠居 小川宛 極月晦日 おほへ(金子時借証文) 道仙僧 小川儀左衛門宛 辰二月四日 駒井隼太ら大和屋甚三郎宛借金頼状 二月一 四日	一通 二七六八 一通 三〇四四 一通 二六六
借用申金子之事 保高組柏原村借り主半四郎 保 高組保高村留吉宛 天保八年三月	一通 二九五
下 作	
下作勘定帳	
八十八田下作覚 八十八差引扣 文化一四年	一冊 六九六
下作勘定扣 小川茂左衛門 文政元年八月	一冊 七〇〇
(下作付立帳) 甚三郎 牧村御役本宛 文政一〇 年二月	一冊 三七〇
踏入村由右衛門分下作勘定調 未年	一通 二七六
小作籾滞書拔簿 穂高小川 明治二〇年二月	一冊 二三四
巳ノ暮不勘定人足書拔	一冊 三六九
等々力町村・狐島両村下作御年貢之儀ニ付済 口一札 控 保高組狐島村梅八他 等々力村庄屋 惣左衛門・保高町村庄屋儀左衛門宛 寛政一二 年八月	一通 一九九
(下作年貢滞一件済口証文) 保高組重柳村訴訟 人重次郎・相手方津左衛門 井口半藏宛 文政一 年三月 覚(下作御年貢勘定方願) 等々力村役元 保高町村 御役元宛 子(文政一一年) 一二月 覚(丑下作籾蔵分御蔵尻勘定ニ而差送状) 青木花 見村庄屋弥三郎 井口長三郎宛 丑(文政一二年) 一 二月 覚(下作御年貢納手形) 等々力村役人 保高町村御 役人衆宛 覚(寅松入作米預り手形) 保高村役元 保高町村役 元宛 卯(天保二年) 一二月 保高村入作音吉丑春地所確認証 保高町村庄 屋小川儀左衛門宛 天保一三年三月 (矢原村今右衛門入作畑高上納金滞高皆済願) 控 保高組保高町村庄屋小川儀左衛門 等々力傳右 衛門宛 安政二年正月 (等々力村全弥下作年貢滞方ニ付皆済願) 願 主保高組保高町村庄屋小川儀左衛門 与頭伊右衛門 宛 弘化四年一〇月 覚(入作高分納籾証文) 柏原村庄屋伊兵衛 保高町 村庄屋儀左衛門宛 未二月二六日 覚(下作御年貢米納入ニ付) 庄や惣左衛門 庄屋儀 左衛門宛 一一月一二日 覚(下作附送り証文) 恒右衛門・弥兵衛・常右衛門 分 保高村庄屋惣左衛門 保高町村庄屋儀左衛門宛 申一一月一七日 覚(与兵衛下作米渡方証文) 等々力村庄屋惣左衛門 保高町村庄屋儀左衛門宛 一〇月二三日	一通 三〇八三 一通 二九七六 一通 二九六 一通 二九五 一通 二九三 一通 二四三 一通 二〇六 一通 二〇〇 一通 二七八 一通 二五四 一通 二七三 一通 二七五

覚(下作年貢納手形) 庄屋惣左衛門 庄屋儀左衛門 宛 丑十一月三日	一通	二八七五	御年貢役金之通 保高町村伊介 天保六年	横美半	一冊	四六九
覚(下作預り証文) 保高村庄屋弥兵衛 保高町村 庄屋茂左衛門宛 戌二月一七日	一通	二八八〇	御年貢御役金之通 佐十 天保一三年	横美半	一冊	四七〇
御年貢諸役金通			御年貢諸役金之通 為之丞 天保一三年	横美半	一冊	四七一
西御年貢諸役金之通 市郎右衛門 享和元年	一冊	四五四	御年貢諸役金之通 宗太郎 天保一三年	横美半	一冊	四七三
御年貢役金之通 新兵衛 享和二年	一冊	四五五	御年貢役金之通 音右衛門 天保一三年	横美半	一冊	四七六
亥御年貢役金之通 元右衛門 享和三年	一冊	四五六	御年貢御役金通 弥五兵衛 天保一四年	横美半	一冊	四七三
寅御年貢役金之通 忠次郎 文化三年	一冊	四五七	御年貢役金之通 弥治右衛門 天保一四年	横美半	一冊	四七四
酉御年貢諸役金之通 市郎右衛門 文化一〇年	一冊	四五八	御年貢役金之通 保高町村高等々力村善之丞 天保一四年	横美半	一冊	四七五
酉御年貢役金之通 吉右衛門 文化一〇年	一冊	四五九	御年貢役金之通 善右衛門 天保一四年	横美半	一冊	四七七
六十八御年貢役金之通 七之丞 文政二年	一冊	四六〇	御年貢御役金通 与吉 天保一四年	横美半	一冊	四七八
御年貢役金通 半七 文政九年一二月	一冊	四六一	御年貢御役金之通 保高町村高田中当次郎 天保一四年	横美半	一冊	四七九
御年貢役金通 文政九年	一冊	四六二	御年貢役金之通 保高町村高田中市太郎・与右衛門 天保一四年	横美半	一冊	四八〇
(御年貢役金通) 甚三郎 文政一〇年	一冊	四六三	御年貢役金之通 天保一四年	横美半	一冊	四八一
九十九御年貢役金通 甚三郎 文政一一年	一冊	四六四	御年貢役金之通 清兵衛 嘉永元年	横美半	一冊	四八二
百四御年貢役金通 甚三郎 文政一二年一月	一冊	四六五	御年貢役金之通 保高村へ入作 保高町村小川儀左衛門 嘉永五年七月	横美半	一冊	四八三
御年貢役金通 入作甚三郎 文政一三年一月	一冊	四六六	御年貢役金之通 保高町村猶吉 嘉永五年	横美半	一冊	四八三
子丑兩年御年貢通 牧村高 文政一三年	一冊	四六七	御年貢役金通 小川 嘉永六年	横美半	一冊	四八三
保高町村御役場通 虎之助 天保四年	一冊	五〇三	御年貢役金通 小川 嘉永七年	横美半	一冊	四八四
御年貢役金之通 保高町村高小川甚三郎 天保五 弘化二年	一冊	四六八				

御年貢役錢之通	小川儀左衛門	安政四年	横美半	一冊	四八四	覚（給金請取証文） 牧村奉公人つま・請人仙左衛門 保高町村小川甚三郎宛 天保一二年一二月	一通	一四六三
御年貢役金之通	保高町村入作田中市太郎	文久二年	横美半	一冊	四八五	老年季奉公人請狀（兼太郎弟政吉） 保高組牧村兼 太郎 同組保高町村小川甚三郎宛 天保一三年一二月	一通	一四五七
御年貢役金之通	保高町村伊左衛門	文久三年七月	横美半	一冊	四八六	老年季奉公人受狀（佐十娘みき） 保高組牧村置主 佐十後家 当組保高町村小川甚三郎宛 天保一四年一二月	一通	一四五六
御年貢役金之通	保高町村入作打ノ忠五郎	文久三年	横美半	一冊	四八七	老年季奉公人受狀（兼太郎弟政吉） 保高組牧村置 主兼太郎 同組保高町村小川甚三郎宛 天保一四年一二月	一通	一四五九
御年貢役金之通	保高町村入作打ノ吉藏	文久三年	横美半	一冊	四八八	老年季奉公人受狀（武左衛門後家しげ娘しか） 松川組耳塚村置主兄房吉 保高組保高町村小川儀 左衛門宛 天保一五年一二月	一通	一四六〇
御年貢役金之通	宗兵衛	元治元年	横美半	一冊	四八九	老年季奉公人受狀（兼太郎弟政吉） 保高組牧 村置主兼太郎 保高組保高町村小川儀左衛門宛 天 保一五年一二月	一通	一四六一
御年貢役金之通	保高町村入作善之丞	慶応元年	横美半	一冊	四九〇	老年季奉公人受狀（新次郎娘はつ） 保高組等々力 町村置主新次郎 保高町村小川儀左衛門宛 天保一 五年一二月	一通	一四六二
御年貢役金之通	保高町村入作打ノ久左衛門	慶 応二年	横美半	一冊	四九一	奉公人請狀之事 奉公人代吉 置主安曇郡大町村 常左衛門後家もん 保高町村小川為一郎宛 酉ノ一 月	一通	二九三三
御年貢役金通	保高町村權右衛門	慶応四年	横美半	一冊	三六七	○ 小男雇方之儀ニ付五十川藤右衛門 <small>を</small> 小川義作 宛書狀 一二月一五日	一通	二五〇〇
奉公人						口上之覚（海之口村久兵衛奉公人請狀） 保高町村 善右衛門 大原長兵衛宛 申一二月六日	一通	二七五三
奉公人請狀								
請狀之事（おはな奉公人請狀） 下書 置主藤助・ 請人新兵衛 保高町村儀左衛門宛 寛政三年二月				一通	三四四			
奉公人請狀（柏原村三次郎妹しゆん） 保高組柏原 村奉公人置主三次郎 保高組保高町村茂左衛門宛 文化一四年四月				一通	一四五四			
老年季奉公人請狀（牧村平藏紛熊蔵） 保高組野牧 村置主平藏 同組保高町村小川甚三郎宛 天保七年 一二月				一通	一四五六			

家計

家計

金銭粗差引帳	尾川儀左衛門	天明三年二月	横美半	一冊	三四〇
内入用通	文化三年正月		横美半	一冊	三六二
日雇通	明治八年五月		横美半	一冊	三六〇
(日用代金渡方帳)	明治三年九月		横長美大	一冊	五二
おぼへ(しげやなきはい立致し候)	申(明治十七年)一〇月		横美半	一冊	二二七
年内出入覚帳	明治二年一月		横美半	一冊	七〇二
諸通					
○現金通					
現金通	信州松本本町二丁目合羽屋伊兵衛	大和	横美半	一冊	七六五
や甚三郎宛	天保六年正月				
現金通	信州松本本町二丁目合羽屋伊兵衛	大和	横美半	一冊	七六六
屋甚三郎宛	天保七年正月				
現金通	塩屋喜助	保高町村大和屋宛	天保八年正月	横美半	七六七
現金通	志保屋喜助	保高町村大和屋宛	天保九年正月	横美半	七六八
現金通	松本本町五丁目湊屋善兵衛	大和屋甚三郎宛	天保十一年正月	横美半	七七〇
現金之通	大和屋	町吉之助宛	天保十二年正月	横美半	七七一

肴・野菜

現金通	松本本町五丁目湊屋善兵衛	大和屋甚三郎宛	天保一二年正月	横美半	一冊	七七三
現金之通	信州松本本町穀屋弥右衛門	大和屋甚左衛門宛	天保一二年正月	横美半	一冊	七七七
現金之通	信州松本本町五丁目湊屋善兵衛	保高町大和屋宛	天保一三年正月	横美半	一冊	七七五
現金通	信州松本本町穀屋弥右衛門	大和屋甚三郎宛	天保一三年正月	横美半	一冊	七七六
現金通	信州松本本町穀屋弥右衛門	大和屋甚三郎宛	天保一四年正月	横美半	一冊	七七九
現金通	湊屋善兵衛	大和屋甚三郎宛	天保一四年正月	横美半	一冊	七八〇
現金御通	穗高町満留正商店	穗高町小川宛	明治一〇年正月	横美半	一冊	七八一
○肴・野菜						
肴青物之通	鯨屋伊左衛門	小河甚三郎宛	天保七年正月	横美半	一冊	八八三
肴青物之通	信州松本一ツ橋鯨屋伊左衛門	小川甚三郎宛	天保一一年正月	横美半	一冊	八八七
(肴青物代金請取覚)	くじらや伊左衛門	小川甚三郎	正月二日(天保一一年カ)	横美半	一冊	八八九
(肴青物注文品がき覚)	くじらや	小川御氏宛	子(天保一二年)三月		一通	八八八
肴青物之通	松本一ツ橋鯨屋伊左衛門	小河甚三郎宛	天保一二年正月	横美半	一冊	八八〇
肴青物之通	鯨や与右衛門	保高町村小川甚三郎宛	天保一二年正月	横美半	一冊	八八三

肴青物之通 天保一二年正月	鯨屋与右衛門 保高町村小川甚三郎宛	横美半	一冊	八七	染物通 小川屋枅藏 町大和屋宛 天保一三年	横美半	一冊	八七
肴青物之通 一四年正月	鯨屋与右衛門 小川甚三郎宛 天保	横美半	一冊	八四	現金御染物之通 和屋儀左衛門宛 弘化三年正月	横美半	一冊	八三
肴青物之通 一三年正月	鯨屋伊左衛門 小河甚三郎宛 天保	横美半	一冊	八五	染物通 等々力 町大和屋宛 明治九年一月	横美半	一冊	八四
肴青物之通 天保一三年正月	くじらや与右衛門 小川甚三郎宛	横美半	一冊	八六	○金 物			
肴青物之通 弘化三年正月	くじらや與右衛門 小川甚三郎宛	横美半	一冊	八二	萬国物之通 松本本町御用万金物所百瀬仁左衛門店 大和屋儀作宛 天保二年正月	横美半	一冊	八九
魚乾物通 ○商店 明治三四年二月	横美半	一冊	八八	萬金物之通 信州松本飯田町御用金物所佐原市右衛門 大和屋儀作宛 天保八年正月	横美半	一冊	八八	
通 今嘉登屋商舖 町本家大和屋宛 明治三五年二月	横美半	一冊	九三	萬金物之通 信州松本飯田町御用金物所佐原市右衛門 大和屋儀作宛 天保九年正月	横美半	一冊	八九	
○豆 腐				覚 (針・針金代金請取) 信州善光寺西門町釘屋文五郎 大和屋甚三郎宛 二月朔日	横美半	一通	三三七	
豆腐之通 穗高町竹乃屋 大和屋宛 明治三八年	横美半	一冊	八四	○煉 油				
豆腐之通 川上屋 大和屋宛 明治三九年	横美半	一冊	八五	現金煉油通 信州池田油屋佐助 大和屋宛 天保一三年正月	横美半	一冊	五四	
豆腐帳 川吉 大和や宛 明治四〇年八月	横美半	一冊	八六	現金煉油通 信州池田油屋佐助 大和屋宛 天保九年正月	横美半	一冊	五五	
通帳(豆腐) 竹野屋 本小川店 明治三二年一月	横美半	一冊	九三	覚 (とふゆ引廻し御かし願) 南藤森 小川宛 二二日	横美半	一通	二六三	
○呉服・染物				○薬 種				
現金呉服通 信州松本中町三原屋三左衛門方庄助 大和屋甚三郎宛 安政四年正月	横美半	一冊	八六	罌藥入替扣 勢州川邨古儼・大取次松本本町倉科 大和屋宛 亥六月(嘉永四年カ)	横美半	一冊	九二	
呉服通 食犬飼喜八 本小川宛 明治三九年二月	横美半	一冊	八七	罌藥入替勘定控 次松本倉科・百瀬氏 保高町大和屋甚三郎御支配人衆 中宛 安政三年六月	横美半	一冊	九〇	
現金染物之通 屋 天保七年正月	永徳屋喜久左衛門 保高町村大和	横美半	一冊	九七				

販葉入替通	勢州河邑古僊	明治一六年六月	横半半	一冊	九〇三
鬻葉入替簿	伊勢国河村古僊代中村衆吉	明治一七年七月	横美半	一冊	九〇三
鬻葉入替記	伊勢国河村古僊代長谷川宗助	明治二六年八月	横半半	一冊	九〇四
鬻葉改記	伊勢国河村古僊代小林菊松	明治三六年一〇月	横半半	一冊	九〇五
○菓 子					
御通(菓子)	三沢屋 小川	明治二七年三月	横美半	一冊	九一七
御菓子砂糖之通	穂高町三沢屋国平 町内小川宛	明治一九年二月	横美半	一冊	九〇六
御菓子砂糖之通	三沢屋国平 小川宛	明治三〇年八月	横美半	一冊	九〇七
御菓子之通	三沢屋 大和屋宛	明治三一年一月	横美半	一冊	九〇八
御菓子之通	三沢屋 大和屋宛	明治三六年二月	横美半	一冊	九〇九
御菓子之通	三沢屋 大和屋宛	明治三七年二月	横美半	一冊	九一〇
御通(菓子)	三沢屋片瀬国平 大和屋宛	明治三八年三月	横美半	一冊	九一三
御菓子之通	穂高町三沢屋菓子舗 大和屋宛	明治三九年二月	横美半	一冊	九一二
御菓子之通	穂高町三沢屋商店 大和屋宛	明治四〇年二月	横美半	一冊	九一二
御菓子之通	三沢屋 大和屋宛	明治四一年二月	横美半	一冊	九一三
○諸買物					
買帳	やまとや嶋万・梅吉・菊屋・白木屋・近江屋・下酒屋村田附込	天保一〇年正月	横美半	一冊	九一五
御通	穂高公益社 大和屋宛	明治二七年二月	横美半	一冊	九一八
通帖	本清瀬屋 本小川宛	明治二八年	横美半	一冊	九一九
通帳	本清瀬屋 本小川宛	明治二九年二月	横美半	一冊	九二〇
通帳	本上條清瀬や 本小川宛	明治三〇年二月	横美半	一冊	九二六
通帳	本清瀬屋 本小川宛	明治三一年二月	横美半	一冊	九二七
御通帳(茶)	穂高村和泉屋栄太郎	明治三〇年三月	横美半	一冊	九二四
御通帳	和泉屋栄太郎店 町大和屋宛	明治三一年二月	横美半	一冊	九二六
通帖	東穂高村南大和屋小川与右衛門 本家小川宛	明治三二年	横美半	一冊	九二五
通帳(陶器・茶)	信州南安曇郡東穂高村和泉屋林兵次郎 大和屋宛	明治三九年二月	横美半	一冊	九二三
通帳	足袋や 大和屋宛	明治三九年二月	横美半	一冊	九二三
瓦之通	田沢村瓦屋松兵衛 保高町大和屋宛	明治三五年九月	横美半	一冊	九四〇
書拔記	大和屋店	明治八年	横美半	一冊	九四一
書籍御通	穂高大門丁学校用品運動用具舗小川書店 穂高町大和屋(小川房治)	明治三五年五月	横美半	一冊	九四三
覚(万屋藤十郎御茶代請取)	万屋藤十郎 小川儀左衛門宛	正月三日	横美半	一通	二三五

○諸請取証文

覚(紙代金請取証文) 松本東町藤林屋金兵衛 小川儀左衛門宛 九月二一日	一通	二六九
口演(宮本・内山紙渡し方願) 立足耕地内山莊三保高大和屋宛	一通	二七五九
覚(高田鱒納入証文) こくね 大和屋宛 正月二二日	一通	二九五三
利久包送状(新田久吉送り) 遠州や佐助 保高大和屋儀左衛門宛 六月四日	一通	二九五三
覚(庖丁・薄刃他代金請取) 通油町炭屋七左衛門 小川宛 一〇月四日	一通	二六七
覚(刃物代金請取) 通油屋炭屋七左衛門 小川宛 一月二一日	一通	二六七
覚(御詔四分一扇代金請取証文) 神田鍛冶町一丁目伊勢屋新七 小川宛 霜月六日	一通	二六八
覚(四分一扇代金請取証文) 伊勢屋新七 小川宛 一〇月二七日	一通	二六七
覚(どんす代金請取証文) 神田明神下吉野屋源三郎 小川宛 一一月一四日	一通	二六四
覚(重柳村源左衛門殿取替金請取証文) 本材木町五丁目末吉 小川・飯沼宛 酉七月三日	一通	二六六
覚(地紋入り銚子代金請取証) 大門通銅屋十郎兵衛儀左衛門宛 西六月三日	一通	二六八
覚(棧敷代金他請取証文) いつみや平吉 飯沼屋御店宛 一二月六日	一通	二六八
(敷ちん渡方証文) 信州大町矢原代吉 保高大和屋宛 七月七日	一通	二七五

吉 凶

祝 儀

記(酒カス請取証) 加賀屋平助 大和屋宛 一〇月二〇日	一通	二八〇五
記(金子橋爪村三嶋屋九八郎方江御渡し願) 橋爪村代造 保高町村大和屋宛 亥三月一七日	一通	二七五九
覚(金子文左衛門へ渡し方願) 矢原村喜多右衛門大和や茂左衛門宛 一二月四日	一通	二八八四
書出し(金子請取方) 検皮や弥兵衛 保高茂左衛門宛 酉一二月	一通	二八八五
記(赤魚代金請取証) 巾下岐田 大和屋宛 二月一六日	一通	二八四〇
覚(納代金仕切書) 遠州屋平助 保高町大和や茂左衛門宛 六月二七日	一通	二八三〇
腰茂左衛門と小川儀左衛門宛書状(縁女引取吉日延期の件ニ付) 一一月八日		
新村腰茂左衛門と小川儀左衛門宛書状(祝義日限通り御執持頼状) 一一月一三日	一通	二四三五
新村腰茂左衛門と小川儀左衛門宛書状(婚姻首尾能相整挨拶状) 一一月二一日	一通	二四三九
女子婚礼智入祝儀ニ付招待状 五十川義右衛門小川甚三郎宛 一二月二日	一通	二四三
養子引取之婚礼招状 南栗林村火久保佐右衛門保高町村小川甚三郎宛 二月八日	一通	二五三六

佛事

○法事

音信至來帳 文化一〇年十一月 本性妙円大姉小屋村上条傳右衛門母	橫長美大	一冊	二〇七
德榮壽山法士一周忌 佛事執行法事控 施主小川性 鶴順仙齡大姉廿三回忌 安政六年二月	橫長半	一冊	二〇四
義岳良雄居士一周忌 佛事執行諸事控 施主小川性 德榮壽山法士七回忌 文久四年三月	橫長半	一冊	二九七
義岳良雄居士一回忌追福法要執行録 小川姓 元 治二年三月	橫長半	一冊	二〇〇
義岳良雄居士七回忌 竊順仙齡大姉三十三回忌 明治二年三月 法事執行 施主小川姓	橫長半	一冊	二〇二
豊春院德榮壽山清居士十三回忌追福法要執行録 小川姓 明治三年二月	橫長半	一冊	二九六
喪祭ニ付諸事控 小川為一郎妻 明治一〇年八月	橫長半	一冊	二五〇
喪祭靈備受納帳 小川為一郎妻 明治一〇年八月	橫長半	一冊	二五二
小川登與家一周季執行帳 明治一一年八月	橫長半	一冊	二五三
大応院義岳良雄清居士十七回忌法事執行 小川姓 明治一二年三月	橫長半	一冊	二九六
小川騰與家三回忌執行 小川姓	橫長半	一冊	二五三
棚場法要執行帳 小川為一郎 明治二二年二月	橫長半	一冊	二五九
献立(一日法要ニ付)	橫長半	一冊	二三〇
喪祭靈備受納帳 小川為一郎 明治二二年二月	橫長半	一冊	二三三

喪祭ニ付諸事控 小川為一郎 明治二二年二月	橫長美	一冊	二三四
四拾九餅配之人別 明治二三年一月	橫長半	一冊	二三三
底清小川郎子一周忌法要執行靈備受納扣 明治二三年一月	橫長半	一冊	二三三
底清小川郎子三回忌 豐嶺院德明智山清大姉 明治一四年二月	橫長半	一冊	二三三
萩開岳上郎子七回忌 豊春院德榮壽山清居士 明治一六年四月	橫長半	一冊	二五五
大応院義岳良雄清居士廿三回忌・底清小川郎子七回忌執行 明治一八年一〇月	橫長半	一冊	二三三
豊春院德永壽山清居士(小川甚三郎)・萩開岳上郎子(小川騰与家) 施主小川姓 明治二八年四月	橫長半	一冊	二三三
流水透涯刀自葬儀行列 小川玉藏養祖母藤森わくり 明治二七年二月	橫長美	一冊	二五九
喪祭ニ付諸事控 藤森わくり 明治二七年一月	橫長美大	一冊	二五七
喪祭靈供受納簿 小川玉藏養祖母藤森わくり 明治二七年一月	橫長美大	一冊	二五六
棚揚供物受納簿 小川わくり 明治二七年一月	橫長美	一冊	二五六
藤森わくり あらみたま あらばん 靈供受納簿 明治二七年	橫長半	一冊	二六〇
流水透涯自刀老週祭供物受納帳 藤森わくり 明治二八年旧曆一〇月	橫長美	一冊	二六二
小川豊江式拾三年回 明治三二年旧七月	橫長美	一冊	二五九
安然良全居士五十年回忌并大姉三十三忌法事修行ニ付御焼香方御入來願狀 小屋村上条傳右衛門 保高町村小川甚三郎宛 七月二三日	一通	二四五	

末女死亡通知狀 腰小又治 小川儀左衛門宛 八月朔日

○菩提寺

請取(奉加金受取証文) 正真院代僧梅雲 大和屋宛 午(天保五年)三年

覺(勸金請取証文) 古厩正真院 保高町村小川儀左衛門宛 四月六日

(シンセイ堂無住之由弟子推拳狀) 古厩正真院 小川儀左衛門宛 六月二十九日

口演(御礼金御改願) 古厩村正真院 保高町小川為一郎宛 三月一日

代舌(御村内且中衆の勸金米御取集賴狀) 西厩西真院 小川甚三郎宛 四月五日

見舞帳

水野出羽守内中山三左衛門の 小川甚三郎宛書狀(霜窓妙露信女年月回向ニ付見舞狀) 七月三日

病氣ニ付見舞控 小川 明治一二年一月

ぼん覺 小川為一郎 辰(明治一三年)七月

容躰書 保高町村大和屋 一〇月

見舞帳 東京江母上様 明治一九年四月

御見舞覺 明治二〇年四月

糴壳ニ付見舞受納帳 小川よつぎ 明治二〇年四月

病氣見舞狀 小川儀左衛門 御旅宿白井紋十郎宛 五月一日

書狀

○年頭狀

年頭狀 中村武左衛門 保高町村小川甚三郎宛 壬正月五日(文政五为天保一二年)

年頭狀返報 中山治右衛門政徳・中山三左衛門政方 小川甚三郎・同儀左衛門宛 三月一日

○小川甚三郎宛

後藤大八の 小川甚三郎宛書狀 儀左衛門 二月九日

堀江嘉太夫の 小川甚三郎宛書狀 極月廿日

孫右衛門婦御執成願書狀 田嶋花十郎 小川甚三郎宛 十一月七日

中山三左衛門の 小川甚三郎宛書狀(御来宅御断ニ付) 四月九日

中山治右衛門・同三左衛門の 小川甚三郎宛書狀(時候安否伺) 九月二十八日

水野惣兵衛内中山三左衛門の 小川甚三郎宛書狀(時候御安否伺) 四月朔日

牧村勸化金之儀ニ付正覚院の 小川甚三郎宛書狀 三月二十六日

腰与一右衛門の 小川甚三郎宛書狀 八月三〇日

腰与一右衛門の 小川甚三郎宛書狀 三月三日

深澤寛之丞の 小川甚三郎宛書狀 八月二七日

神田村百瀬市右衛門 <small>ゝ</small> 小川甚三郎宛書狀（綠談之儀二付） 七月二十九日	一通	三三八	腰茂左衛門 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛書狀 九月一八日	一通	三六八
小川甚三郎 <small>ゝ</small> 小川義左衛門宛書狀（絕縁之儀二付） 八月二日	一通	三三九	腰茂左衛門 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛書狀	一通	三六二
米山富之亟 <small>ゝ</small> 小川甚三郎宛書狀（大豆注文狀） 二月二十九日	一通	二六三	腰与一右衛門 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛書狀（歲暮返礼送二付） 一二月二六日	一通	三五三
宗徳寺 <small>ゝ</small> 小河甚三郎宛書狀（借財一条二付） 七月二十九日	一通	二九六	東都外神田仲町坂野屋内腰茂左衛門 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛書狀 九月二〇日	一通	三七三
丸山弥兵衛宛小川甚三郎書狀 六月二〇日	一通	三三五	小川甚三郎 <small>ゝ</small> 江戸外神田仲町坂野屋平五郎方小川儀左衛門宛書狀 七月二十五日	一通	三三三
中藤九左衛門 <small>ゝ</small> 小川甚三郎宛書狀（藤森娘子一儀二付） 三月二十七日	一通	二四九	小川隠居 <small>ゝ</small> 江戸小川儀左衛門宛書狀 七月二十五日	一通	三三四
中藤九左衛門 <small>ゝ</small> 小川甚三郎宛書狀 八月一七日	一通	二四〇	小川甚三郎 <small>ゝ</small> 江戸外神田仲町三丁目坂野屋為五郎方小川儀左衛門宛書狀 紙包添（上田嶋小袖他送狀） 八月	一通	二三九
出川町中藤仲右衛門 <small>ゝ</small> 小川甚三郎宛書狀（吉日御掛合承知方二付） 水瓜種添 四月一日	一通	二六三	小川甚三郎 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛書狀（牧村死人処置方二付） 八月九日	一通	二四七
中藤九左衛門 <small>ゝ</small> 小川甚三郎宛書狀 二月一日	一通	三三四	小川甚三郎 <small>ゝ</small> 同儀左衛門宛書狀（病中二付代勤役心得方） 六月二日	一通	二七二
小川甚三郎宛 <small>ゝ</small> 白井弥三郎宛書狀 六月二十五日	一通	三五六	小川甚三郎 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛書狀 添狀共（夏物届方并刻荷之儀二付） 一〇月十三日	一通	二八七
駒井隼太 <small>ゝ</small> 保高町大和屋甚三郎宛書狀（金子貸渡願） 極月二日	一通	二六五	中藤九左衛門 <small>ゝ</small> 尾河儀左衛門宛書狀（御用立金返済方二付） 辰二月二日	一通	二六六
○小川儀左衛門宛			等々力次右衛門 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛書狀（惣兵衛下作御年貢済シ方二付） 蟬月二十九日	一通	二六六
南新村腰茂左衛門 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛年頭狀 正月一日	一通	三六九	（中山常右衛門政方 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛馳走礼狀） 五月二日	一通	二六六
腰隠居 <small>ゝ</small> 小川儀左衛門宛書狀（近況報告） 六月二〇日	一通	二四〇			

○小川為一郎他宛

近藤源次郎 <small>宛</small> 小川為一郎宛書狀（出金延引願） 二月二〇日	一通	二八三
等々力善八 <small>宛</small> 小川為一郎宛書狀（畔畝日雇之義 二付）三月四日	一通	二八二
高橋村治 <small>宛</small> 小川為一郎宛書籍恩借願狀 三月 朔日	一通	三七五
東江門太郎 <small>宛</small> 小川為一郎・同六太郎宛書狀 八月一日	一通	三〇四
榎御屈 <small>宛</small> ケ方二付飯沼宗兵衛 <small>宛</small> 小川為一郎宛書 狀 四月一九日	一通	二四八
宝来屋 <small>宛</small> 大和屋宛書狀（御借用分返済方延引ニ 付）六月五日	一通	二七〇
小川為一郎 <small>宛</small> 小穴昌三郎宛書狀（軍夫作之介御 例願狀）一〇月一三日	一通	二四八五
利左衛門 <small>宛</small> 小川西公宛書狀（棟上ニ付招狀）二 月二日	一通	三三〇
新村腰茂左衛門 <small>宛</small> 小川留太郎宛書狀 壬七月 一二日	一通	三三七
牧玉藏 <small>宛</small> 大和屋宛書狀（雇人一件ニ付）東京松 屋町三丁目牧玉藏 安曇郡保高宿郵便取扱大和屋宛 明治八年五月六日	一通	二四八
明盛村等々力政次 <small>宛</small> 小川玉藏宛書狀（貸借一件 ニ付御照会願）六月一日	一通	二四四
筑摩郡村井町中村鴻三郎 <small>宛</small> 保高町村小川六太 郎宛書狀（爾カキ人足周施願）七月七日	一通	二八九

藤森善太夫宛小川六太郎宛金子渡方頼狀 一
二月二〇日

一通 三三三

その他

十一月廿一日昼（献立） 二月二日

一通 二六〇三

献立（長尾組小田多井村分） 丑八月三日

一通 二八八

（絵入水滸傳拜借願狀） 十杉儒春書作 小川
井口宛 三月一三日

一通 二八九

永字八法變化

一通 二〇四一

組名順

一通 二五八

（発記一儀加入願） 小穴龍右衛門 小川甚三郎
三月五日

一通 二六五

信濃国安曇郡保高村小川家文書目録解題

文書の伝来

本文書は、長野県南安曇郡穂高町大字穂高小川家の原蔵にかかり、昭和三十一年岐阜市の故紙回収業者より当館の所蔵に帰したものである。

保高町村と小川家

保高町村の概況

穂高町村は、中央線松本駅より大系線に乗ること約三〇分、アルプス銀座の登山口といわれる安曇野の中央に位置している。江戸時代には北国西街道より分岐した糸魚川街道（仁科街道又は千国路ともいう）に面した小村で、犀川・高瀬川・穂高川の三合流地点付近の湧水に生長する山葵・虹鱒など産する風光明媚な地である。保高町村は松本藩保高組に属し、慶長一九年（一六二四）一月の検地高は二四六石八斗三升八二と記されているが、この総高は幕末に至るまで緩慢な増加をし（第1表「保高町村村高一覧」参照）、弘化四年（一八四七）には三四二石三斗八升二七となっている。田畑の比率は宝暦九年（一七五九）四月の「保高町村田畑反別仕訳帳」（史料番号一四六）によってみると、総高二六三石二斗一升五七（反別八三町七反八畝一步）のうち田方一四八石一斗九升七（反別一一町三畝二三歩）畑方一一五石一斗〇升八三（反別二二町七反四畝八歩）と記載されている。家数は三五〃三九軒と江戸時代を通して余り戸数に移動がなく、したがって人口も幕末に至って約三パーセントの増加をみたにすぎない。（第2表「家数人数表」参照）

第1表 保高町村村高一覧

年 代	惣 高	引 高	残 高	取 粃	納 粃 合	年 代	惣 高	引 高	残 高	取 粃	納 粃 合	備 考
	石 合	石 合	石 合	石 合	石 合		石 合	石 合	石 合	石 合	石 合	
安永 4 年	263,4637	57,6082	205,8535	200,913	207,890	文化元年	263,6357	59,4402	204,1955	199,907	208,403	
5 年 (前欠)		57,6082	205,8535	200,913	207,890	2 年	263,6357	59,4402	204,1955	199,907	208,403	
6 年	263,5007	57,4069	206,0315	201,087	208,122	3 年	263,6357	59,4402	204,1955	199,907	208,403	
7 年	263,5007	65,3872	198,1135	193,359	200,113	☆ 4 年	264,5407	59,0832	205,4575	201,143	209,135	☆ 9 升 4 合 高入
8 年	263,5007	59,9992	203,5017	198,617	205,529	5 年	264,5407	59,0832	205,4575	201,143	209,135	
天明元年	263,5007	59,6082	203,8925	199,611	206,552	6 年	264,5407	59,0832	205,4575	201,143	209,135	
2 年	263,5007	59,6082	203,8925	199,611	207,276	7 年	264,5407	59,0832	205,4575	201,143	209,135	
☆ 3 年	263,5997	60,6287	202,971	198,709	177,057	8 年	264,5407	57,2059	207,3348	202,981	211,028	☆ 9 升 9 合 高入
4 年	263,5997	60,4032	203,1965	198,929	207,445	9 年	264,5407	67,2059	197,3348	193,191	200,944	
5 年	263,5997	60,4032	203,1965	198,929	207,445	10 年	264,5407	57,2059	207,3348	202,981	211,208	
6 年	263,5997	62,5982	201,0015	196,780	205,232	12 年	264,5407	57,2059	207,3348	202,981	211,0275	
7 年	263,5997	60,8152	202,7845	198,526	207,030	文政 2 年	264,5407	59,3810	205,3158	200,850	208,833	
8 年	263,5997	60,7702	202,8295	198,570	207,076	☆ 3 年	311,0507	66,4659	243,5848	238,470	255,655	☆ 45 石 5 斗 1 升 高入
寛政元年	☆ 263,6357	60,5862	203,0495	198,785	207,248	4 年	310,0507	56,4659	253,5848	248,259	265,738	☆ 3 升 6 合 高入
2 年	263,6357	60,5322	203,1035	198,838	207,302	8 年	310,0507	56,4659	253,5848	248,259	265,738	
3 年	263,6357	60,5322	203,1035	198,838	207,302	9 年	310,0507	56,4659	253,5848	248,260	265,739	
4 年	263,6357	60,5322	203,1035	198,838	207,302	12 年	313,9417	56,3359	257,6058	252,196	269,792	
5 年	263,6357	60,5142	203,1215	198,856	207,321	13 年	313,9417	56,3359	257,6058	252,196	269,792	
6 年	263,6357	60,5022	203,1335	198,868	207,333	天保 2 年	313,9417	56,3359	257,6288	252,218	269,815	
7 年	263,6357	60,3622	203,2735	199,005	207,474	5 年	313,9417	56,0509	257,8908	252,475	270,080	
8 年	263,6357	60,3622	203,2735	199,005	207,474	7 年	313,9417	56,0509	257,8908	252,475	270,080	
9 年	263,6357	102,9982	160,6375	159,1278	166,4008	☆ 12 年	316,4347					☆ 2 石 493 高入
11 年	263,6357	59,9802	203,6555	199,379	207,859	弘化 2 年	348,9036					
12 年	263,6357	59,9802	203,6555	199,379	207,859	4 年	342,3827					
享和元年	263,6357	59,9802	203,6555	199,379	207,859							
2 年	263,6357	59,4402	204,1955	199,907	208,403							
3 年	263,6357	59,4402	204,1955	199,907	208,403							

史料によつて保高町村の当時の様子を散見すると（史料番号三二七六）

保高町村・等々力町村（隣村）之儀は、北国脇往還ニ准シ候宿場ニ被定置候而、越州糸魚川筋往来之御用通り多分有之

私共村々之儀は、筑摩・安曇両郡第一地窪之場所ニ而、諸方川々并用水不残落込、組中横堅川々ニ被取狭候故、川除は勿論、満水兼防年内人夫ヲ尽し相懸り居候故、耕作養ひ手入等不行届、殊ニ場所柄悪敷、西ニ当り乗鞍嶽・鎗ヶ嶽・蝶ヶ嶽・有明山、誠ニ高山引続嶽下ニ有之候村々故、水夥敷降り候年柄は作物皆無ニ相成、不順之氣候勝ニ而年々不作難洪仕候

と説明している。

保高町村が所属する松本藩は領主の交替激しく、江戸時代の初期には石川数正・康長から小笠原秀政が飯田より入部（元和三年七月）、つづいて戸田丹波守が寛永一〇年（一六三三）四月に高崎より転封、わずか五年にして松平直政が越前大野より、さらに堀田加賀守正盛（武州川越）・水野隼人正忠清（三河吉田）と交替した。こ

第2表 家数・人数表

年 代	家 数	人 数			
		総 計	男	女	道 心
享保14年	39軒	205人	115人	89人	1人
文政12年	32軒	166人	90人	76人	
天保12年	35軒	174人	95人	79人	
弘化元年		194人	101人	93人	
嘉永5年		244人	128人	116人	
慶応2年		263人	141人	122人	

の水野忠清が三河吉田に享保一〇年（一七二五）七月移つたのち、正確には享保一〇年九月より享保一一年三月まで約七か月間が幕領となつた。その後戸田丹波光慈が享保一一年（一七二六）三月明石より美濃加納より鳥羽を経て再び松本に入部して以後は幕末まで戸田家の所領となつた。戸田は松平姓を名乗つたため、公式には松平丹波守領分と記載されている。松本藩は領内を上野・長尾・成相・穂高・松川・池田組の六か組に分け、保高町村は保高組十六か村の一村として組入られていた。

保高町村は明治新政府になつてからは行政的には明治四年（一八七二）七月一日松本県、さらに同一〇月に筑摩県となり、明治六年（一八七三）四月大小区制の実施とともに第七〇区第五小区穂高町村、明治八年（一八七五）には東穂高町と改称、また明治九年八月長野県東穂高戸長役場に所属された。

明治三二年町村制施行後大正一〇年（一九二二）七月に穂高町と称呼が改められ、現在の長野県南安曇郡穂高町となった。

人		名		
中村弥五兵衛				
中村弥五兵衛	横 仁 右 衛 門			
中村弥五兵衛	真木仁右衛門	畔 田 彦 四 郎	水 野 傳 兵 衛	中村武左衛門
中村弥五兵衛	真木仁右衛門	畔 田 彦 四 郎		
中村弥五兵衛	真木仁右衛門	畔 田 彦 四 郎		
中村弥五兵衛	真木仁右衛門	畔 田 彦 四 郎		
真木仁右衛門	畔 田 彦 四 郎			
水野伊左衛門	畔 田 彦 四 郎			
山田織右衛門	畔 田 彦 四 郎			
山田織右衛門	牧 忠 右 衛 門			
水野伊左衛門	山田織右衛門	牧 忠 右 衛 門		
水野伊左衛門	牧 忠 右 衛 門	細見甚右衛門		
真木仁右衛門	牧 忠 右 衛 門	細見甚右衛門		
真木仁右衛門	牧 忠 右 衛 門			
真木仁右衛門	牧 忠 右 衛 門	細見甚右衛門		
真木仁右衛門	牧 忠 右 衛 門	細見甚右衛門	野間權左衛門	水野伊左衛門
真木仁右衛門	牧 忠 右 衛 門	細見甚右衛門	野間權左衛門	水野伊左衛門
真木仁右衛門	牧 忠 右 衛 門	細見甚右衛門	野間權左衛門	水野伊左衛門
畔 田 多 膳	真木仁右衛門	野間權左衛門		
畔 田 多 膳	真木仁右衛門	牧 忠 右 衛 門	野間權左衛門	
畔 田 多 膳	真木仁右衛門	牧 忠 右 衛 門	倉光半左衛門	野間權左衛門
畔 田 多 膳	牧 忠 右 衛 門	倉光半左衛門	野間權左衛門	
関 奎 右 衛 門	牧 忠 右 衛 門	倉光半左衛門		
内 田 徳 兵 衛	関 奎 右 衛 門	牧 忠 右 衛 門	倉光半左衛門	
内 田 徳 兵 衛	関 奎 右 衛 門	牧 忠 右 衛 門	倉光半左衛門	
鈴木伊兵衛	清 水 平 内	牧 忠 右 衛 門		
野々山矢門	鈴木伊兵衛	清 水 平 内	牧 忠 右 衛 門	
野々山矢門	鈴木伊兵衛	清 水 平 内	牧 忠 右 衛 門	
野々山矢門	鈴木伊兵衛	清 水 平 内	牧 忠 右 衛 門	
鈴木伊兵衛	清 水 平 内			
野々山矢門	鈴木伊兵衛	清 水 平 内		
野々山矢門	鈴木伊兵衛	石 川 彦 兵 衛		
小里宇平次	鈴木伊兵衛	石 川 彦 兵 衛		
小里宇平次	石 川 彦 兵 衛			
小里宇平次	山田鉄次郎	石 川 彦 兵 衛		
根岸庄左衛門	山田鉄次郎	石 川 彦 兵 衛	柴 田 之 助	
増田万右衛門	和田定之進	水野伊左衛門	尼 子 右 膳	神 尾 喜 作
和田定之進	水野伊左衛門	尼 子 右 膳	神 尾 喜 作	

第3表 郡方役人一覧

年 代	役			
安永4～同6年	武藤盛左衛門	倉光半左衛門	都築三太夫	吉武助大夫
安永7年	上田加茂右衛門	倉光半左衛門	野間権左衛門	吉武助大夫
安永8年	上田加茂右衛門	倉光半左衛門	野間権左衛門	吉武助大夫
天明元年	上田加茂右衛門	倉光半左衛門	野間権左衛門	吉武助大夫
天明2～同3年	上田加茂右衛門	神方新五左衛門	野間権左衛門	吉武助大夫
天明4～同5年	上田加茂右衛門	神方新五左衛門	野間権左衛門	関奎右衛門
天明6年	高橋段野右衛門	神方新五左衛門	野間権左衛門	関奎右衛門
天明7年	松井祐藏	神方新五左衛門	太田六郎左衛門	関奎右衛門
天明8年・寛政元年	松井祐藏	神方新五左衛門	太田六郎左衛門	関奎右衛門
寛政2年	松井祐藏	神方新五左衛門	太田六郎左衛門	水野伊左衛門
寛政3年～同5年	松井祐藏	神方新五左衛門	古橋彦内	関弥兵衛
寛政6年	松井祐藏	神方新五左衛門	古橋彦内	関弥兵衛
寛政7年～同8年	岡田宇左衛門	古橋彦内	関弥兵衛	水野伊左衛門
寛政9年	岡田宇左衛門	古橋彦内	関清九郎	水野伊左衛門
寛政11年	岡田宇左衛門	野々山佐野右衛門	古橋彦内	清水浅右衛門
寛政12年	河田三郎左衛門	野々山佐野右衛門	古橋彦内	清水浅右衛門
享和元年	倉田五郎次郎	増田万右衛門	古橋彦内	清水浅右衛門
享和2年	折竹徳右衛門	増田万右衛門	古橋彦内	清水浅右衛門
享和3年	折竹五太夫	神方新五左衛門	鈴木伊兵衛	清水浅右衛門
文化元年	折竹五太夫	神方新五左衛門	鈴木伊兵衛	清水平内
文化2・3年	折竹五太夫	神方新五左衛門	鈴木伊兵衛	清水平内
文化4・5年	折竹五太夫	野々山矢門	鈴木伊兵衛	清水平内
文化6年	折竹五太夫	野々山矢門	鈴木伊兵衛	清水平内
文化7年	折竹五太夫	野々山矢門	鈴木伊兵衛	清水平内
文化8年	折竹和平左衛門	野々山矢門	鈴木伊兵衛	清水平内
文化9年	折竹和平左衛門	太田所左衛門	内田徳兵衛	野々山矢門
文化10年～同12年	高橋隆藏	太田所左衛門	内田徳兵衛	関奎右衛門
文化13年～文政元年	河田三郎左衛門	太田所左衛門	内田徳兵衛	関奎右衛門
文政2年	河田三郎左衛門	太田所左衛門	内田徳兵衛	水野伊左衛門
文政3年	河田三郎左衛門	浦野勘左衛門	内田意兵衛	野々山矢門
文政4年	安江郡左衛門	浦野勘左衛門	真木喜一郎	駒井隼太
文政5年	安江郡左衛門	浦野勘左衛門	真木喜一郎	駒井隼太
文政6年	安江郡左衛門	浦野勘左衛門	真木喜一郎	駒井隼太
文政7年	安江郡左衛門	浦野勘左衛門	真木喜一郎	駒井彦左衛門
文政8年	安江郡左衛門	浦野勘左衛門	真木喜一郎	駒井彦左衛門
文政9年	安江郡左衛門	浦野勘左衛門	真木喜一郎	玉生勘兵衛
嘉永3～同4年	河原曾一右衛門	尾花磯之進	新井健藏	青沼五右衛門
嘉永5年	河原曾一右衛門	神方新五左衛門	新井健藏	増田万右衛門

第 4 表 保高組大庄屋一覧

年 代	大 庄 屋 名
享 保 時 代	柏 原 村 等々力勘左衛門
元 文 時 代	重 柳 村 等々力八右衛門
宝 曆～安 永	重 柳 村 等々力文右衛門
天 明 時 代	重 柳 村 等々力傳右衛門
寛 政 時 代	柏 原 村 等々力孫右衛門
文 化 時 代	保高町村 井 口 三 五 郎
天 保 時 代	重 柳 村 等々力傳右衛門

第 5 表 村役人名一覧

年 代	庄 屋	組 頭	長 百 姓
享保14年	長 右 衛 門	孫 左 衛 門	
延享 4 年 3 月	利 兵 衛	彦 左 衛 門	
寛延 3 年 2 月	利 兵 衛	彦 左 衛 門	
宝 曆 3 年 2 月	源 左 衛 門	治 兵 衛	
宝 曆 9 年 4 月	源 左 衛 門	五 左 衛 門	長右衛門
明和 7 年正月	五 左 衛 門	源 左 衛 門	
安永 5 年11月～同 7 年正月	儀 左 衛 門	五 左 衛 門	甚 兵 衛
安永 8 年正月～寛政 2 年	儀 左 衛 門	利 右 衛 門	甚 兵 衛
寛政 6 年11月～同10年11月	儀 左 衛 門	利 右 衛 門	長右衛門
寛政12年12月～享和元年11月	儀 左 衛 門	長 右 衛 門	新吉・常右衛門
享和 2 年11月～文政2年閏4月	茂 左 衛 門	長 右 衛 門	新吉・常右衛門
文政 3 年正月～天保 5 年11月	小 川 甚 三 郎	長 右 衛 門	新 吉
天保 6 年12月～天保10年正月	小 川 甚 三 郎	伊 右 衛 門	新 吉
天保10年12月～文久 3 年	小川儀左衛門	伊 右 衛 門	新 吉
文久 4 年	小 川 為 一 郎		
明治 2 年11月	{ 新 野 新 吉 郎 小 川 為 一 郎	{ 伊 右 衛 門 藤 右 衛 門	
明治 3 年 6 月～同 4 年 8 月	名主 小川為一郎	甚 吾	
明治 4 年 8 月	戸長 小川為一郎	副戸長 小川甚吾	

本文書は書付類が多く、また年号の記載がない史料が多いため、年代推定の手掛りとなるように、役職就役人名表(第三―五表)を作成し史料利用の参考までに揭示した。

小川家の性格

小川家は甲斐武田家の家臣で中村姓を称していたといわれるが、出自については今のところ管見の限り詳細は判明しない。所蔵文書からは安永五年(一七七六)一月庄屋儀左衛門名が初見であり、恐らくこの安永期頃の小川儀左衛門が村役人に就任した最初ではないかと推測される。それ以前に見られる享保期の庄屋長右衛門や同利兵衛・同源左衛門は他家ではないかと考えられる(第5表参照)。安永期以後小川家は幕末まで庄屋役を世襲し、明治期には戸長に選任せられ、現在のご当主小川淑雄氏に至っている。なお小川家は保高町村庄屋とともに隣村の牧村の越庄屋を文政三年(一八二〇)より嘉永六年(一八五三)まで併任し、またごく短い期間(天明六―同九年)一七六八―一七八八)ではあるが等々力町村と貝梅村の兼帯庄屋に就任している。

村内での小川家所持地高を見ると別表(第6表)のごとく村役人就役当初の安永期には僅か五石であったのが、同九年(一七八〇)に二倍の一・二石となり、その後所持地高は漸次増加し、約二〇年後の文化九年(一八二二)には二七石、さらに幕末の弘化四年(一八四七)に三四石と安永期の約七倍の高持になっている。この期間小川家は村役人と同時に屋号を「大和屋」と称して質商や刻苳の出荷など種々の家業を営んでいた様である。明治六年(一八七三)新政府に提出した書類にはつぎの様に書上げている。家業の概要の一端を示す史料であると考え掲出してみる。

記

一金八拾壹圓五拾貳錢六厘四毛

質 取 高

右者明治八年一月一日より同年十一月廿五日迄

一煙草具

年内 賣揚高金五圓

年 代	持 高	備 考	年 代	持 高	備 考
安永 4 年	5^{4i} 1,1459		文化 6 年	17^{4i} 848	
〃 6 年	5,3928		〃 8 年	17,848	$\left\{ \begin{array}{l} 4^{4i} 6167 \text{ 團右衛門 } \delta \text{ 入} \\ 5^{4i} 3547 \text{ 八十八 } \delta \text{ 入} \end{array} \right.$
〃 9 年	12,3680		〃 9 年	27,8194	
天明元年	12,3680		〃 10 年	25,0007	
〃 3 年	12,3680		〃 11 年	25,0007	
〃 4 年	16,0700		〃 12 年	25,0007	
〃 5 年	16,0700		文政 2 年	22,9614	
〃 6 年	16,2700	午 δ 2 斗武右衛門 δ 入	〃 3 年	23,9060	3^{4i} 372 傳之丞 δ 入
〃 7 年	15,2209	他村高 3 斗 5 升	〃 4 年	27,0780	$4^{4i} 1^{4i} 1^{4i}$ 由太郎 δ 入
寛政 2 年	15,1799		〃 8 年	27,4890	
〃 3 年	16^{4i} 1616	5^{4i} 2073 卯右衛門二成	〃 9 年	27,4890	
〃 4 年	10,9543		〃 12 年	27,6090	2^{4i} 368 有吾 δ 入
〃 6 年	10,9443		〃 13 年	29,4370	
〃 9 年	13,1543		天保 2 年	29,4370	
文化元年	16,7710		〃 5 年	29,8480	$4^{4i} 1^{4i} 1^{4i}$ 平左衛門 δ 入
〃 2 年	16,7710		〃 12 年	32,3480	
〃 3 年	16,7710		弘化 4 年	34,7320	
〃 4 年	18,7950	2^{4i} 024 曾野右衛門 δ 入			
〃 5 年	17,8480				

明治八年十一月廿五日

小川為一郎

〔史料番号二五四六〕

小川家文書の総点数約三三〇〇点、享保期から明治年代におよぶが、とくに安永以降幕末に至る史料が大宗をなす。配列は公的史料である「村」文書を優先し、小川家の私的記録は「家」文書として区別し後出した。なお「村」文書では前述の牧村越庄屋時代の文書と、等々力町村・貝梅村兼常庄屋時代の文書は、本村の保高町村文書と別置し、本村文書と同分類項目順に配列し、本村文書に続けて村別に一括掲載した。但し保高町村と併記して記述されている文書

は、保高町村の方に配置した。

「村」関係では、法令、土地、貢租・上納金、村、戸口、水利普請などに分類し、また「家」文書は家業、貸借、家計、小作、吉凶、書状などに分類して配列した。

『法令』の項は「先触」「差紙」「廻状」「達状」が比較的多く残存しているため、ここでは、文書の作成事情にもとづく分類を試み、内容についての事項は他の各内容項目の項に見よ項目↓を附した。例えば廻状では「急廻状」と「廻状」を分別し、廻状の内容によってどの様な區別しているか。近世文書における様式を重視して分類配列した。

『土地』の項は普通どこの村でもかならず残存する「検地帳」や「高反別帳」の類が極めて少い。安曇平野の中央部に位置する保高町は低湿な土地のうえ、烏川・犀川はすぐ氾濫して冠水したため、原野の未開発地が多かった。したがって残存される史料の内容も「引地」「荒地」関係、それに新田開発と称して起返し工事を施行したものが大部分である。

『貢租・上納金』の項は、比較的揃っている「検見」「割付」「諸役」の項に分けて配列した。

年貢の取立の項では、松本藩特有と思われる「高立帳」を頭初に掲げた。年貢収納の全般事項を記載した帳簿である。『東筑摩郡誌』によれば、松本藩では庄屋が毎年「御年貢高立帳」あるいは「御年貢百姓前勘定帳」と称する帳面を作成し、持高（屋敷免を除く）、井代、種貸元利、作食元利、山手、綿手、無尽・二十分一大豆等の明細および過不足を含む取立状況を記しておく帳簿であると説明されている。本文書にもこの「高立帳」が安永四年（一七七五）～天保末年（一八四三）までよく揃って残っている。年貢取立は数回にわたって徴収されるが、この納入米は藩役人によって扱の質・量を取調べたうえで御蔵に納められる。この際「御蔵入之通」が作帳されることによって年貢の納入が完了する。ここで藩からは「皆済目録」が交付され、同時に「御蔵預証文」が村側から提出される。この「御蔵預証文」によって郷倉の年

貢米は村の責任に移譲され、庄屋は代官からの「差紙」によってそれぞれの送付先につけ届けられる。この時無事に送付した証據として手形をうけとる。この手形を松本藩では「馬手形」といい、この手形によって最後に「納払通」という通帳によって納米は勘定される。これら上納に関する諸手続が一貫して判明する諸帳簿（御差紙元御蔵出し控帳・附拂馬帳）・手形（蔵預証文・馬手形）類が本文書は比較的揃って残存している。廻米は諏訪郡金沢宿を経て、甲州鰍沢まで女馬によって運ぶため附通しが困難で、村の雑費が多く難渋の原因の一つでもあったので「金納願」が出されている。

『上納金』の項では才覚金・無尽金・永続金に関する史料を収めた。「才覚金」は定例才覚金と急才覚金とに分けて配列し、「無尽金」の項は年貢未進のための互助無尽を藩がなかば強制した「御無尽帳」などである。「永続金」は、天保八年（一八三七）松本藩が領内から六〇、〇〇〇両を募金したさいの「永続金人別書上帳」と幕末に藩が調達した「後永続金調達人別書上帳」との二種に大別した。本文書には以上の上納金関係諸勘定帳として「御役金之通」と「上納金通」の二種類の「通帳」が作帳されているが、両者同一内容のため一銘柄として年代順に配列した。安永六年（一七七七）から明治四年（一八七二）まで五〇冊である。

『村』とくに村政に関する史料は、わずかに村入用関係帳簿が残っているほかは皆無といってよい。庄屋宛の役向書状によって若干の村の様子を察知するしかない。『村』の項の最後に明治期の「保高駅取扱所」「東穂高村郵便電信局」関係の諸帳簿を配置したが、これらも村の業務と考えて便宜上ここに配列した。明治五年（一八七二）から明治三二年（一八九九）に至る配達帳・郵便切手買受請求書などである。

『戸口』は「家数人馬書上帳」や「宗門改五人組連判帳」のほかは宗門の加除証文である。村・寺送手形が大宗をなしている。この送手形は他村でも比較的残存されているものであるが、保高町村の場合は本手形のほかに同数量に近い「案書」（原題）が保存されている。この「案書」は送り手形の手続の一端を指示していると考えられる。管見の限りこの様な手続で送り手形が交換されていたかは、余り周知されてい

なかったのではないか。一通の送り手形の奥書につきのような文言が附されている。

宗門送り下書差遣候様被 仰下候、荒々右之通り認遣候、其御村各例も有之候ハ、如何ニ而も不苦候

と下書として移住先の村に送手形を提出し、先方の書式によって正式手形を再送付する旨を伝える。受入村では下書を授受して、「案書」を下書とともに返却する。この「案書」によって村では移住者の正式の転住手形を発給する。従来この「送り手形」は一定の条件を具備した文言によって交換されていたものと一般的に考えられていたが、このように各村（他領は勿論同領内においても）それぞれ記載様式が定められ、その書式によって授受されていた事が、この多量に残されている「案書」によって判明できる。

『水利普請』の項では「川普請」と「用水堰普請」に大別した。「川普請」は大部分が烏川の川除普請の關係史料である。「用水堰」は井掛および普請人用、丁場割や水揚人足割に関する文書類である。用水堰のうち普請人用・人足割は、組普請と寄普請とに分類した。組普請は堰別すなわち新堰・矢原堰・烏川堰・十ヶ堰に分けた。（『南安曇郡用水堰筋図』『南安曇郡誌』より参照）

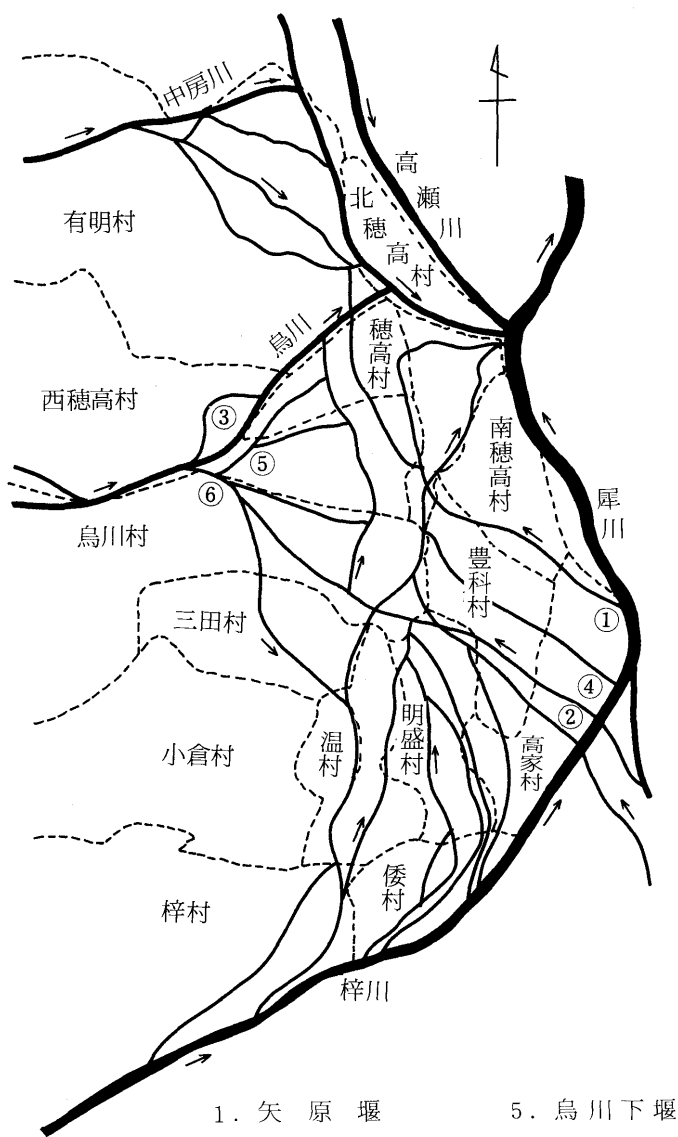
保高町村は、

奈良井川筋 十個堰 犀川筋 矢原堰・新（切）堰 烏川筋 烏川通

などにかかわりをもっている。なかでも文化十三年（一八一六）二月九日から工事を開始した十個堰は、奈良井川をせきあげて下平瀬村で梓川を横堀し、飯田・中曽根・下鳥羽・中堀・上堀金・下堀金・柏原・保高の諸村を貫流し、烏川に注ぐ旧十箇村の組合堰で、安曇野最大の規模といわれている。

『寺社』の頃を中心は、穂高宮造営・祭礼史料。穂高神社は安曇野の中央に鎮座し、主神は安曇族の租穂高見命といわれ、奥社は上高地明神池畔に奉斎されている。（青木治氏御教示による）この神社は式年遷宮が施行され、その造営については周辺各村にその費用が課せられていた。七月二五日に行われる祭礼は大規模なもので各村に小袖や毛せんを借用している。この願状や返礼状が多量に含まれている。なお『寺

用水堰筋図



- | | |
|--------|---------|
| 1. 矢原堰 | 5. 烏川下堰 |
| 2. 十箇堰 | 6. 烏川上堰 |
| 3. 牧堰 | |
| 4. 新田堰 | |

院』に配列されている全久院は松本藩主戸田氏の菩提所で、享保一二年（一七二八）六月三河国田原より松本に移した寺である。

最後に『他村関係史料』として、「牧村」（古くは牧ノ村）「等々力町村・貝梅村」「その他諸村」の三項目に分別した。これは前に述べたように小川家が越庄屋および兼帯庄屋に就役していた時代の文書・記録である。

第7表 大和屋刻菰江戸他取引先一覧

取引先名	住 所	備 考
ミスゞや正八	江戸日本橋西川岸	(三正)
磯屋四郎兵衛		(磯四)
近江屋久四郎		(近久)
石場文左衛門	江戸巢鴨郷	(石文)
丹波屋忠助	江戸堀江町式丁目	
重田屋喜平次	信州安曇郡重柳村	
大野屋清兵衛	武州熊谷	
奈良屋宇兵衛	江戸日本橋通二	江戸生坂刻間屋年行事
和泉屋源八	江戸堀留式丁目	
鴻野屋喜兵衛	江戸神田和泉橋佐久間宅	
倉田半七	江戸日本橋小網町式丁目	
田口五兵衛	上州倉賀野	
信濃屋金三郎		
信州屋長吉	江戸下谷小島町	
壺屋仁兵衛	江戸堀留式丁目	江戸生坂刻間屋年行事
乾九兵衛	江戸堀留町	
太田屋忠助		
伊勢屋宇兵衛	江戸飯倉二丁目	

私的記録として分類した『家史料』は、一般の世襲庄屋に見られる地主経営・冠婚葬祭の史料は少なく、小川家が村役人と併行して従来営んでいた諸商賣に關するものが大宗をなしている。『家業』の中心は本文書を見る限り、質商い、刻菰が主体をなしている。とくに頭初に出てくる「棚おろし帳」は質経営の帳簿である。煙草商いは「生坂菰」と総称される刻菰で、犀川丘陵村落に古くから栽培されていたものが、漸次安曇郡の平田村落にまで栽培され、幕末には穂高で約一〇〇〇貫も出荷されている。はじめは葉煙草のまま出荷されていたが、のちには刻菰に転換した。保高町村で製産された刻菰は、上州倉賀野宿から利根川を下して江戸表へ販売している。残念ながら小川家史料の中には、出荷数量を量的に把握できる文書が少なく、かつ無年代の仕切状および書状がほとんどで、煙草経営の全貌を知る事はできないが、取引先の江戸の刻煙草間屋名第7表や出荷ルートを知りうる倉賀野宿田口家などの書簡類にてその一端を推察する事ができる。

『吉凶』史料は、前述のごとく僅少であるため、墓石そのほか系図作製の基礎史料は皆無に等しく、随って掲出の「小川家系図」は本史料に記述されている人名のみで作製した全くの龜系図にすぎない。疎漏や誤謬も多いと考えるが、目録利用者の参考にでもなればと敢えて掲示した。

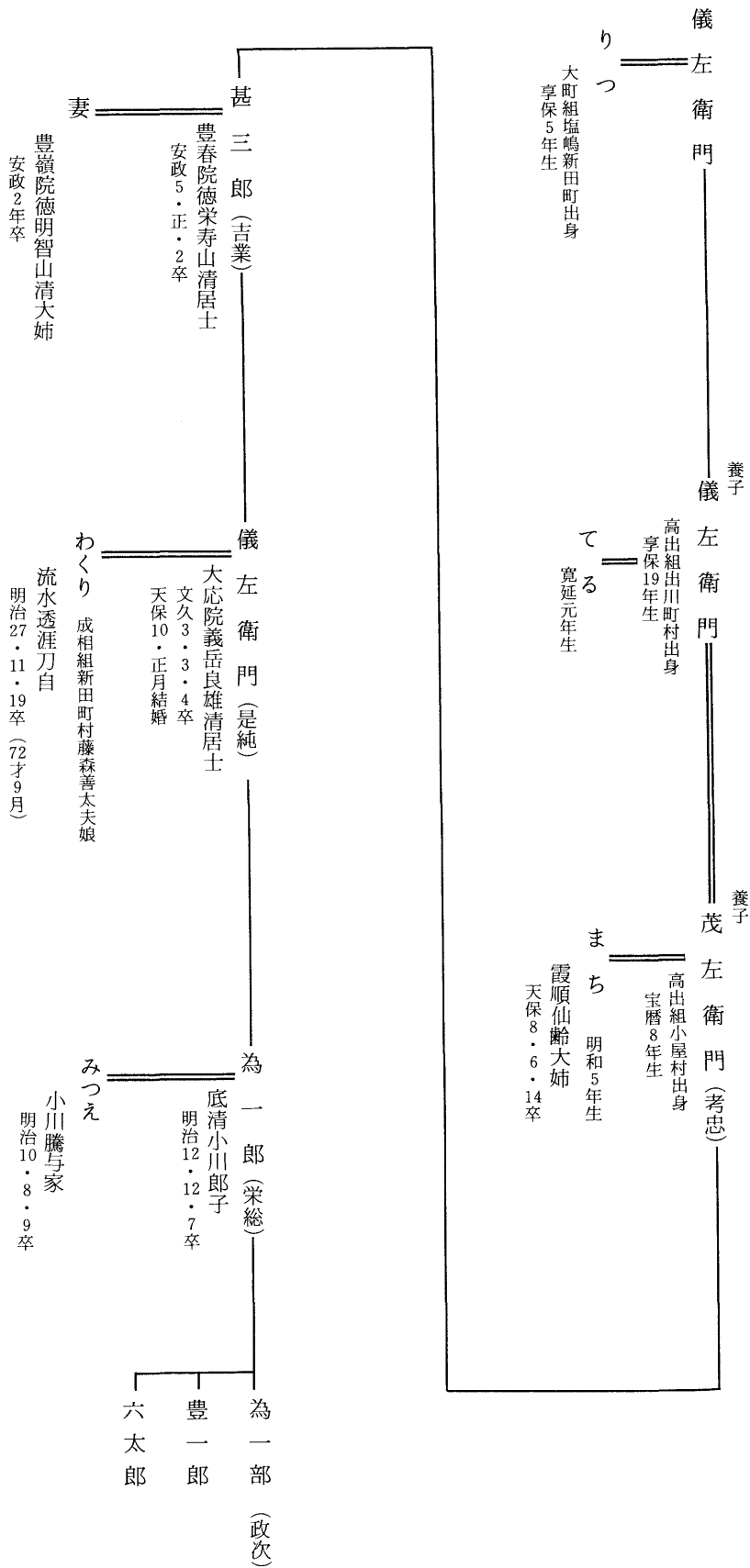
小川家の菩提寺は青原寺（現穂高町大字有明^{しょうしん}）から正真院（現穂高町大字有明^{しょうしん}旧古厓）、さらに現在は宗徳寺（現穂高町大字穂高）と変転している。墓所は宗徳寺になく、穂高町の宅地内墓地に混在している。本文書中には正真院に関するものが数点含まれている。

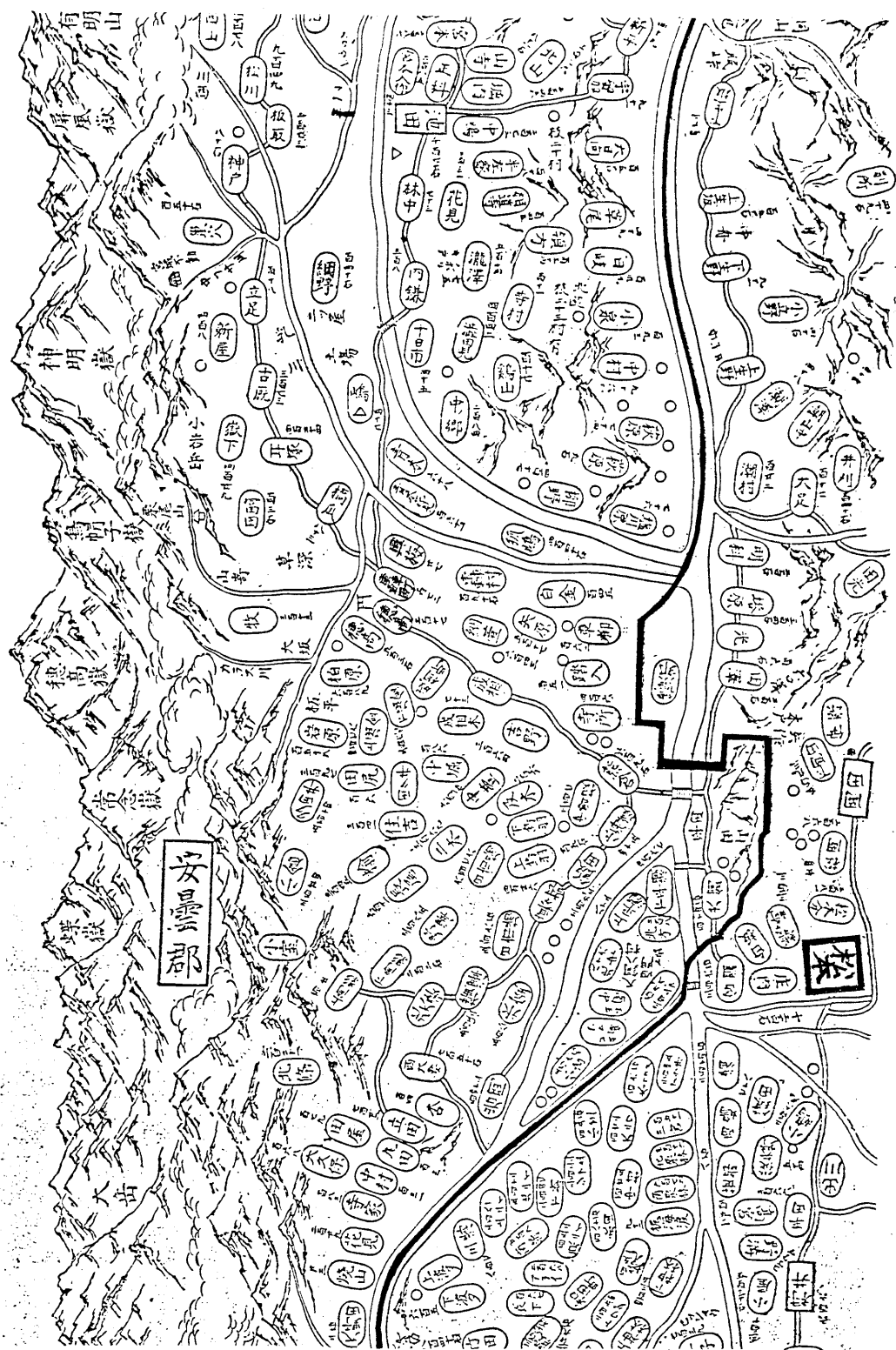
『書状』は年頭状のほか、各当主別に分類して配列した。

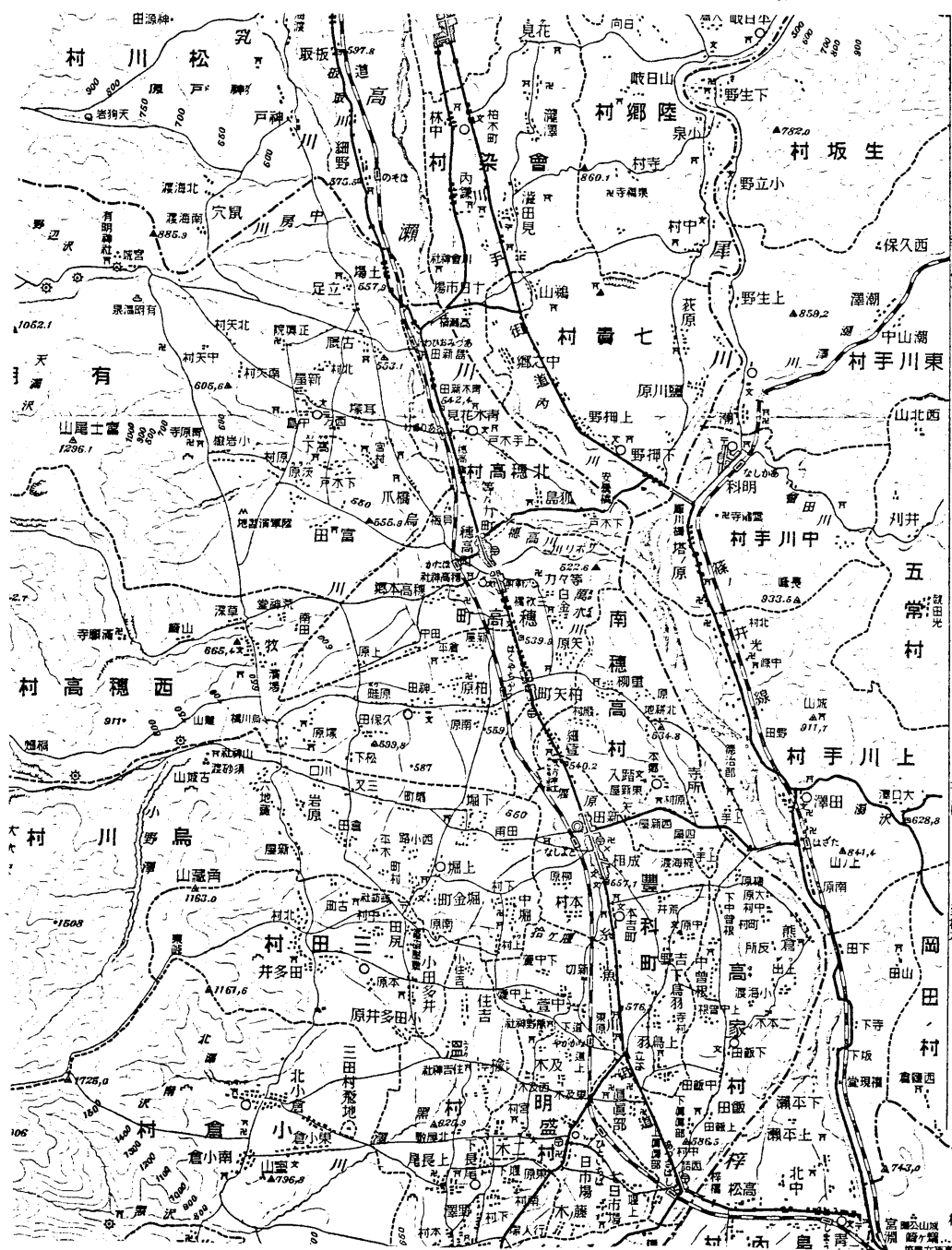
〔付記〕

本文書の整理および目録作成は浅井潤子が担当した。作成にあたり御当主小川淑雄氏・穂高町郷土資料館館長青木治氏にはご多忙中のご大変お世話になりました。とくに現地との連絡の労を賜わった東京都公文書館熊井保氏また穂高町役場曾根原衛氏には格別のご協力をいただきました。末筆ながらここに記して深甚の謝意を表したい。

小川家略系図







史料館所蔵史料目録 第四十四集

信濃国安曇郡保高町村小川家文書目録

昭和六十一年三月三十一日 印刷発行

東京都品川区豊町一丁目十六番十号

国文学研究資料館内

編集者 国 立 史 料 館
発行者

東京都文京区小石川一丁目三番七号

印刷所 勝美印刷株式会社

(本文用紙は中性紙を使用)